

3001_神栖市民体育館

①

スポーツ施設の基本情報

訪問日時	12月13日／13:00～13:10
対応者	大川 学

施設名	神栖市民体育館		
所在地	〒314-0121 神栖市溝口4991-10		
所有者	神栖市	竣工年月(西暦)	1973年9月
管理者	(公財)神栖市文化・スポーツ振興公社	連絡先(電話)	0299-96-7700

施設種類	屋外	屋内
	<u>グラウンドの材質</u> ☐ 人工芝(砂入り) ☐ 天然芝 ☐ クレイ舗装 ☐ 全天候型舗装 ☐ その他() <u>付帯設備の有無</u> ☐ 控席専用ベンチ ☐ 固定観客席 ☐ 給排水設備 ☐ 夜間照明	<u>建物の構造</u> ☐ 鉄骨鉄筋コンクリート造 ☒ 鉄筋コンクリート造 ☐ 鉄骨造 <u>付帯設備の有無</u> ☒ 固定観客席

●は該当項目

対応競技	屋外	施設の広さ	屋内	施設の広さ
	☐ サッカー ☐ 少年用サッカー ☐ フットサル ☐ テニス ☐ 野球 ☐ ソフトボール ☐ パターゴルフ ☐ トラック(200・400m) ☐ 他:種目名	面 面 面 面 面 面 ホール×コース 面 ×レーン 面	☒ バスケットボール ☒ バレーボール ☒ バドミントン/ソフトバレーホール ☐ 卓球 ☐ 柔道 ☐ 剣道 ☐ 弓道 ☐ 他:種目名 ☐ 競泳(25m)	2 面 2 面 6 面 24 面 面 面 面 面 面 ×レーン

付帯施設	☐ 研修室 ☐ トレーニングルーム ☒ 更衣室 ☒ シャワールーム ☐ ジャグジー ☒ 多目的トイレ ☒ 飲料用自動販売機 ☐ レストラン・軽食喫茶・飲食物販売店 ☐ 該当施設なし	■部屋数→ b 男女別 b 男女別	■最大収容人数→ <u>対応施設の有無</u> ☐ 省エネ・省資源の対応あり ☐ バリアフリー対応あり
------	--	-------------------------	--

●は該当項目

施設の外観



施設の特徴・エピソード

全体的に老朽化が進み、外壁にひび割れ等が散見される。主に市民が利用。

3001_神栖市民体育館

②

スポーツ施設の状態

竣工年からの経過年数 45年3ヵ月 (2018年12月末現在)

屋外	状態	屋内	状態
グラウンド・コートの舗装状態 外周壁・フェンスの状態 スコアボードの状態 ダグアウト・控席用ベンチの状態 固定観覧席の状態 照明設備の状態 給水・散水設備の状態 排水設備の状態 熱中症対策の状況(屋根・ひさし・木陰等の設置) 整備用具や競技に関わる道具・設備・備品の状態 AED対策、救急搬送に関わる設備・道具の状態 災害対策(避難スペース、備蓄、防災設備)		建物の外壁の状態(ひび割れ・はく離・破損)-1 建物内の壁・天井の状態(ひび割れ・はく離・漏水)-1 屋内スポーツフロアの状態(滑り・床板割れ・凸凹)-1 照明設備の状態(設置・照度)+2 特定天井対策(つり天井の安全性)+2 空調設備の状態(換気・騒音) 清掃・衛生管理状態0 プール内排水溝口の安全対策 熱中症対策の状況(予防と対応方法の掲出)+1 整備用具や競技に関わる道具・設備・備品の状態0 AED対策、救急搬送に関わる設備・道具の状態+1 災害対策(避難スペース、備蓄、防災設備)-1	

屋外	項目数	屋内	項目数
良好(+2)		良好(+2)	2
やや良好(+1)		やや良好(+1)	2
どちらともいえない(±0)		どちらともいえない(±0)	2
やや劣化(-1)		やや劣化(-1)	4
劣化(-2)		劣化(-2)	
⇒加重平均値		⇒加重平均値	0.2

劣化状態の写真 ※どの何かがわかるように簡単なキャプションをつける

安全性



体育館外壁のひび割れなど



機能性

④ スポーツ施設の運営体制

委託人員とは…
受付業務・清掃・片付け・整備、販売、トレーニング指導、調理・配膳等に
従事するパート、アルバイト、派遣社員、委託先の社員

	施設(運営体制が変更施設を含む)	職員	委託人員
1	神栖市民体育館	○	○
2	神栖市武道館	○	○
3	神之池野球場	○	○
4	神之池庭球場	○	○
5	神之池陸上競技場	○	○
6	神之池パターゴルフ場	○	○
7	石塚運動広場	○	○
8	高浜野球場	○	○
9	高浜サッカー場	○	○
10	神栖市海浜運動公園 多目的広場		
11	神栖海浜球場		
12	神栖海浜ソフトボール場		
13	神栖海浜サッカー場		
14	神栖海浜庭球場		
15	神栖海浜温水プール		
16	神栖総合公園サッカー場		
17	神栖総合公園フットサル場		
18	豊ヶ浜野球場		
19	豊ヶ浜フットサル場		
20	波崎体育館		
21	土合野球場		
22	土合体育館		
23	若松野球場		
24	若松少年野球場		
25	若松多目的広場		
26	若松庭球場		
27	若松運動場陸上競技場		
28	宝山野球場		

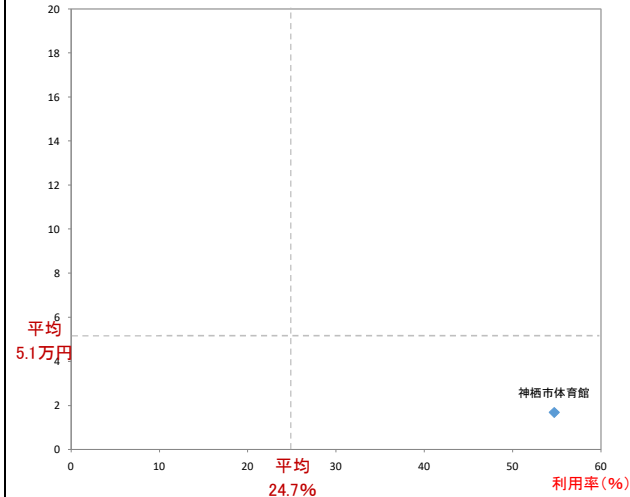
① 1. 施設として主体的に提供している（表示）
2. 仲介・紹介、手配などで対応している（表示）
3. 特に提供していない

② 1. ニーズが高い（表示）
2. ニーズはあまり高くない
3. どちらでもない・わからない

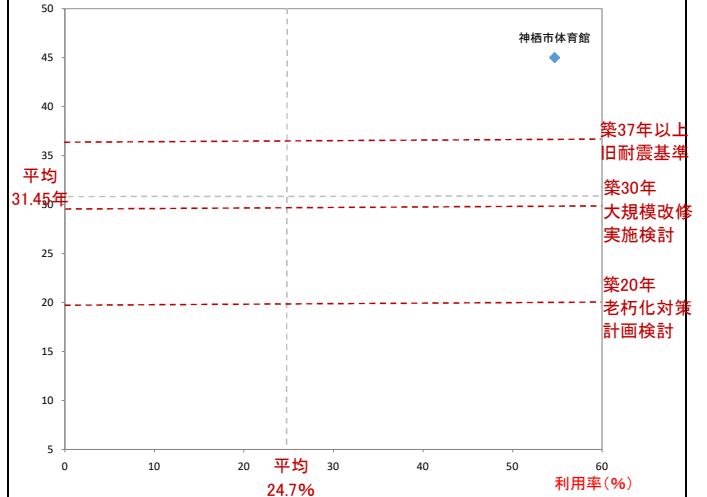
	① 施設として主体的に提供している (表示) 2. 仲介・紹介、手配などで対応している (表示) 3. 特に提供していない	② 1. ニーズが高い (表示) 2. ニーズはあまり高くない 3. どちらでもない・わからない	③ 提供できている施設機能・サービス	④ ニーズが高い施設機能・サービス
1 プロ仕様・国際基準に対応する高品質なスポーツ空間・設備の提供				
2 安全に配慮したスポーツ空間・設備の提供			1	1
3 整備や清掃の行き届いたスポーツ空間・設備の提供			1	1
4 競技種目で使用する道具(ボール、ラケット、シャトル等)の貸出し				
5 屋外施設がコンディション不良の時(雨天等)の代替施設の提供・手配				
6 使いやすく清潔な更衣室、シャワールームの提供			1	1
7 ミーティング用の会議室・研修室の提供・手配				
8 ユニフォーム等の洗濯・乾燥設備・サービスの提供				
9 体調不良・ケガ等への対応			2	
10 最寄駅・バス停への送迎サービスや施設間の移動サービス				
11 筋力アップ、疲労回復に効果的な栄養バランスのメニュー・量の提供や摂取時間の調整				
12 スポーツ科学に基づく基礎体力・瞬発力・持久力強化プログラムや器具・機器等の提供				
13 メンタル・トレーニングの専門家からの研修・実践機会の提供				
14 戦術研究ができる映像データの再生機器、Wi-Fi接続、スクリーン等の提供				
15 チーム内のコミュニケーションを活性化するためのワークショップ運営支援				
16 同一時期にスポーツ合宿をするチーム間の練習試合のコーディネート				
17 練習や試合風景の映像記録サービス				
18 多様な競技種目の実施機会の提供				
19 スポーツ合宿をしているチーム内・チーム間のスポーツ以外の親睦・交遊機会の提供				
20 観光案内、観光ツアーのコーディネート・手配				
21 その他(具体的に)				

⑤ 利用率×(収支状況・劣化状況)のプロット分析

利用1件当たりのコスト(万円):(人件費+運動施設管理運営費)/年間の利用申込件数



築年数(年)



※平均値は神之池パターゴルフ場を除外して算出
但し、築年数は全施設平均

プロット分析①利用率×利用1件当たりコスト(複数施設の人件費は利用率で按分) プロット分析②利用率×築年数

この施設は、利用1件当たりコストが1.7万円と低い上に利用率が54.7%と高く、引き続き安定した施設の維持と事業運営に努めることが望まれます

この施設は、旧耐震基準の建物で特に築年も45年と大変古いことから、早急な耐震化(耐震改修していない場合)や老朽化の状況に応じた修繕等の計画的な対策が必要です

劣化状況/利用状況

劣化状況 (やや劣化状態) 建物の外壁、建物内の壁・天井、屋内スポーツフロアの状態、(やや対応不足状態) 災害対策

利用状況 神栖市内の利用96%、個人利用66%、バスケットボール27%・バドミントン27%・卓球12%
(利用率の月変動) 最大月は10月80.5%(以下、12月68.7%、3月65.2%) / 最小月は1月と2月の0%を除くと4月が45.9%と低いが、9月まで継続的に50%以下
(週間×時間帯別利用率) 最大月では平日午後が最低の70.6%、0%を除く最小月4月では15.2%まで下がる

合宿 施設の機能・サービスに対するニーズ充足状況

(ニーズ充足ができています) 安全に配慮した、整備や清掃の行き届いたスポーツ空間・設備の提供、使いやすく清潔な更衣室、シャワールームの提供

(提供できている) 体調不良・ケガ等への対応は、仲介・紹介、手配などで対応

総合評価

- 市民の利用、個人の利用が中心
- スポーツ空間・設備の安全配慮、行き届いた整備や清掃状態の提供に注力
- 使いやすく清潔な更衣室、シャワールームの提供においてニーズに対応

課題

- 老朽化対策
- 4～9月の利活用促進(特に平日の午前・午後)

利活用の方向性

- 市民等による主に平日の利用を促進し、年間利用率の向上を図ることが望まれます

3002_神栖市武道館大道場

①

スポーツ施設の基本情報

訪問日時	12月13日 / 13:10～13:15
対応者	大川 学

施設名	神栖市武道館 大道場		
所在地	〒314-0121 神栖市溝口4991-10		
所有者	神栖市	竣工年月(西暦)	1988年3月
管理者	(公財)神栖市文化・スポーツ振興公社	連絡先(電話)	0299-96-7700

施設種類	屋外	屋内
	グラウンドの材質 ☐ 人工芝(砂入り) ☐ 天然芝 ☐ クレイ舗装 ☐ 全天候型舗装 ☐ その他() 付帯設備の有無 ☐ 控席専用ベンチ ☐ 固定観客席 ☐ 給排水設備 ☐ 夜間照明	建物の構造 ☐ 鉄骨鉄筋コンクリート造 ☒ 鉄筋コンクリート造 ☐ 鉄骨造 付帯設備の有無 ☒ 固定観客席

●は該当項目

対応競技	屋外	施設の広さ	屋内	施設の広さ
	☐ サッカー ☐ 少年用サッカー ☐ フットサル ☐ テニス ☐ 野球 ☐ ソフトボール ☐ パターゴルフ ☐ トラック(200・400m) ☐ 他:種目名	面 面 面 面 面 面 ホール×コース 面 ×レーン 面	☐ バスケットボール ☐ バレーボール ☒ バドミントン/ソフトバレーホール ☐ 卓球 ☒ 柔道 ☒ 剣道 ☐ 弓道 ☒ 他:バレーボール ☐ 競泳(25m)	面 面 5 面 面 3 面 3 面 面 1 面 面 ×レーン

付帯施設	● 研修室 ● トレーニングルーム ● 更衣室 ● シャワールーム ○ ジャグジー ● 多目的トイレ ● 飲料用自動販売機 ○ レストラン・軽食喫茶・飲食物販売店 ○ 該当施設なし	■部屋数→ 1 b 男女別 b 男女別	■最大収容人数→ 100 対応施設の有無 ☐ 省エネ・省資源の対応あり ☐ バリアフリー対応あり
------	--	---------------------------	---

●は該当項目

施設の外観



施設の特徴・エピソード

全体的に老朽化が進み、外壁にひび割れ等が散見される。主に市民が利用。

3002_神栖市武道館大道場

②

スポーツ施設の状態

竣工年からの経過年数 (2018年12月末現在)

屋外	状態	屋内	状態
グランド・コートの舗装状態 外周壁・フェンスの状態 スコアボードの状態 ダウアウト・控席用ベンチの状態 固定観覧席の状態 照明設備の状態 給水・散水設備の状態 排水設備の状態 熱中症対策の状況(屋根・ひさし・木陰等の設置) 整備用具や競技に関わる道具・設備・備品の状態 AED対策、救急搬送に関わる設備・道具の状態 災害対策(避難スペース、備蓄、防災設備)		建物の外壁の状態(ひび割れ・はく離・破損)-1 建物内の壁・天井の状態(ひび割れ・はく離・漏水)-1 屋内スポーツフロアの状態(滑り・床板割れ・凸凹)-1 照明設備の状態(設置・照度)-1 特定天井対策(つり天井の安全性)-1 空調設備の状態(換気・騒音) 清掃・衛生管理状態+2 プール内排水溝口の安全対策 熱中症対策の状況(予防と対応方法の掲出)+1 整備用具や競技に関わる道具・設備・備品の状態+1 AED対策、救急搬送に関わる設備・道具の状態+2 災害対策(避難スペース、備蓄、防災設備)0	

屋外	項目数	屋内	項目数
良好(+2)		良好(+2)	2
やや良好(+1)		やや良好(+1)	2
どちらともいえない(±0)		どちらともいえない(±0)	1
やや劣化(-1)		やや劣化(-1)	5
劣化(-2)		劣化(-2)	
⇒加重平均値		⇒加重平均値	0.1

劣化状態の写真 ※どの何かがわかるように簡単なキャプションをつける

安全性	
	
外壁の劣化など	外階段の劣化など
機能性	
	
弓道場通路の劣化など	弓道場給水設備の破損

③

直近1年間(2017年4月～2018年3月)

年間計	利用申込件数(のべ)	1059	件
	a) 利用時間枠数(のべ)	8383	枠(1時間=1枠)

利用率(a/b)	44.2%
b) 予約可能最大時間枠数	18980 枠(1時間=1枠)

利用申込件数(のべ)構成 ①地域別

	割合	神栖市外計
神栖市内	9.8	
茨城県内・神栖市外		
茨城県外・首都圏(1都3県)		
その他の国内地域		
合計	10	0.2

利用申込件数(のべ)構成 ②団体種別

	割合
個人	2.6
団体	7.2
大会	0.2
合計	10

利用申込件数(のべ)構成 ③競技種目別

屋外	割合
合計	100

屋内	割合
バレーボール	0.5
ソフトバレーボール	0.0
バドミントン	6.4
剣道	1.5
その他	1.5
合計	10

利用率の変動 ①月別

2017年	4月	36.0
	5月	43.5
	6月	45.8
	7月	40.8
	8月	44.9
	9月	42.0
	10月	50.7
	11月	49.1
2018年	12月	41.3
	1月	44.1
	2月	50.0
	3月	42.3

※予約可能最大時間枠数あたり

【最大月・最小月について】

← 最大月
← 最小月

【時間帯区分について】

午前:9～12時
午後:12～17時(プール13～17時)
夜間:17～21時(プール18～21時)

利用率の変動 ②週間×時間帯別(利用率最大月)

平日	午前	38.1
	午後	20.8
	夜間	61.2
土日祝	午前	74.0
	午後	62.8
	夜間	34.0

利用率の変動 ②週間×時間帯別(利用率最小月)

平日	午前	45.0
	午後	12.3
	夜間	57.5
土日祝	午前	56.0
	午後	25.2
	夜間	36.5

スポーツ施設の収支状況

直近1年間(2017年4月～2018年3月)

収入総額 3434 万円
(千の位切捨て)

内訳

事業収入	自主事業収入	182	万円
	運動施設管理運営受託収入	2969	万円
	事業受託収入		万円
	運動施設利用料金収入	259	万円
雑収入			万円
繰越金収入		22	万円

支出総額 6742 万円
(千の位切捨て)

【エリア別】合計	職員給料＋手当＋福利厚生	人件費と定義 施設合算の場合は 利用率で按分	4820 按分 2.6	万円
	旅費交通費		11	万円
	臨時雇賃金			万円
【施設別】 自主事業費	通信運搬費＋消耗品費		44	万円
	使用料及び賃借料＋保険料		22	万円
	諸謝金＋負担金＋委託料		69	万円
【施設別】 運動施設 管理運営費	通信運搬費＋消耗品費		108	万円
	修繕費		393	万円
	印刷製本費		101	万円
	光熱水料費		255	万円
	使用料及び賃借料＋保険料		187	万円
	租税公課＋負担金＋手数料		204	万円
	委託料		505	万円
	その他		18	万円

④ スポーツ施設の運営体制

委託人員とは…
受付業務、清掃・片付け・整備、販売、トレーニング指導、調理・配膳等に
従事するパート、アルバイト、派遣社員、委託先の社員

		職員	委託人員
1	神栖市民体育館	○	○
2	神栖市武道館	○	○
3	神之池野球場	○	○
4	神之池庭球場	○	○
5	神之池陸上競技場	○	○
6	神之池パターゴルフ場	○	○
7	石塚運動広場	○	○
8	高浜野球場	○	○
9	高浜サッカー場	○	○
10	神栖市海浜運動公園 多目的広場		
11	神栖海浜球場		
12	神栖海浜ソフトボール場		
13	神栖海浜サッカー場		
14	神栖海浜庭球場		
15	神栖海浜温水プール		
16	神栖総合公園サッカー場		
17	神栖総合公園フットサル場		
18	豊ヶ浜野球場		
19	豊ヶ浜フットサル場		
20	波崎体育館		
21	土合野球場		
22	土合体育館		
23	若松野球場		
24	若松少年野球場		
25	若松多目的広場		
26	若松庭球場		
27	若松運動場陸上競技場		
28	宝山野球場		

① 1. 施設として主体的に提供している (表示)
2. 仲介・紹介、手配などで対応している (表示)
3. 特に提供していない

② 1. ニーズが高い (表示)
2. ニーズはあまり高くない
3. どちらでもない・わからない

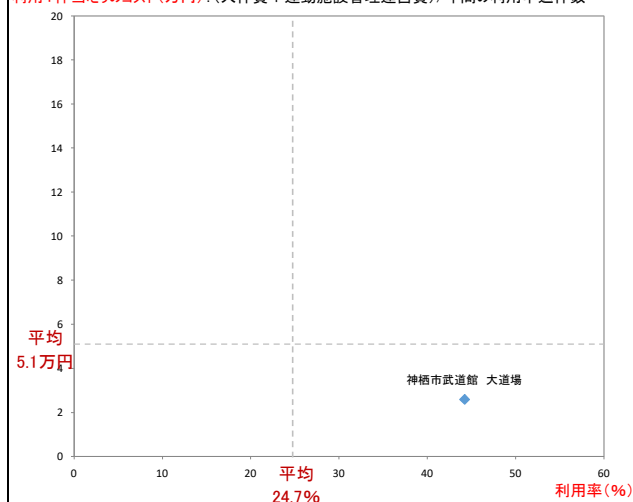
- 9 -

3002_神栖市武道館大道場

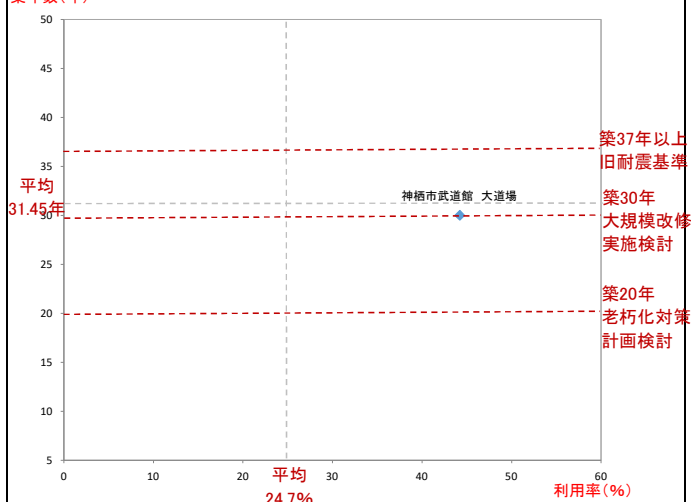
⑤

利用率×(収支状況・劣化状況)のプロット分析

利用1件当たりのコスト(万円):(人件費+運動施設管理運営費)/年間の利用申込件数



築年数(年)



※平均値は神之池バスターゴルフ場を除外して算出

但し、築年数は全施設平均

プロット分析①利用率×利用1件当たりコスト(複数施設の人件費は利用率で按分) プロット分析②利用率×築年数

この施設は、利用1件当たりコストが2.6万円と低い上に利用率が44.2%と高く、引き続き安定した施設の維持と事業運営に努めることが望まれます

この施設は、利用率が44.2%と利用価値が高いのですが、築30年を迎えて老朽化がかなり進行しており、大規模改修工事などの計画的な対応が必要です

劣化状況/利用状況

劣化状況 (やや劣化状態) 建物の外壁、建物内の壁・天井、屋内スポーツフロア、照明設備、特定天井対策の状態、など多岐にわたっている
※大道場、小道場、弓道場共通

利用状況 神栖市内の利用98%、団体利用72%

(利用率の月変動) 最大月は10月50.7%(以下、2月50.0%, 11月49.1%) / 最小月は4月36%, 他の月は40%台を維持

(週間×時間常別利用率) 最大月では平日午後が最低の20.8%、最小月では12.3%まで下がる上に土日祝の午後も25.2%と低調

合宿 施設の機能・サービスに対するニーズ充足状況

(ニーズ充足ができていない) 安全に配慮した、整備や清掃の行き届いたスポーツ空間・設備の提供、使いやすく清潔な更衣室、シャワールームの提供

(提供できている) 体調不良・ケガ等への対応は、仲介・紹介、手配などで対応

総合評価

- 市民の利用、団体利用が中心
- スポーツ空間・設備の安全配慮、行き届いた整備や清掃状態の提供に注力
- 使いやすく清潔な更衣室、シャワールームの提供においてニーズに対応

課題

- 老朽化対策

利活用の方向性

- 平日午後の時間帯を中心に、武道以外での多面的な利活用も視野に 入れた利用向上を図ることが望まれます

3002_神栖市武道館小道場

①

スポーツ施設の基本情報

訪問日時

12月13日／13:10～13:15

対応者

大川 学

施設名

神栖市武道館 小道場

所在地

〒314-0121 神栖市溝口4991-10

所有者

神栖市

竣工年月(西暦)

1988年3月

管理者

(公財)神栖市文化・スポーツ振興公社

連絡先(電話)

0299-96-7700

施設種類

屋外

グラウンドの材質

☐ 人工芝(砂入り)
☐ 天然芝
☐ クレイ舗装
☐ 全天候型舗装
☐ その他()

付帯設備の有無

☐ 控席専用ベンチ
☐ 固定観客席
☐ 給排水設備
☐ 夜間照明

屋内

建物の構造

☐ 鉄骨鉄筋コンクリート造
☒ 鉄筋コンクリート造
☐ 鉄骨造

付帯設備の有無

☒ 固定観客席

●は該当項目

対応競技

屋外

施設の広さ

☐ サッカー 面
☐ 少年用サッカー 面
☐ フットサル 面
☐ テニス 面
☐ 野球 面
☐ ソフトボール 面
☐ パターゴルフ ホール×コース
☐ トラック(200・400m) 面 ×レーン
☐ 他:種目名 面

屋内

施設の広さ

☐ バスケットボール 面
☐ バレーボール 面
☒ バドミントン/ソフトバレーホール 5 面
☐ 卓球 面
☒ 柔道 3 面
☒ 剣道 3 面
☐ 弓道 面
☒ 他:バレーボール 1 面
☐ 競泳(25m) 面 ×レーン

付帯施設

☒ 研修室
☒ トレーニングルーム
☒ 更衣室
☒ シャワールーム
☐ ジャグジー
☒ 多目的トイレ
☒ 飲料用自動販売機
☐ レストラン・軽食喫茶・飲食物販売店
☐ 該当施設なし

■部屋数→

1

■最大収容人数→

100

b 男女別

b 男女別

対応施設の有無

☐ 省エネ・省資源の対応あり
☐ バリアフリー対応あり

●は該当項目

施設の外観



施設の特徴・エピソード

全体的に老朽化が進み、外壁にひび割れ等が散見される。主に市民が利用。

3002_神栖市武道館小道場

②

スポーツ施設の状態

竣工年からの経過年数 (2018年12月末現在)

屋外	状態	屋内	状態
グランド・コートの舗装状態 外周壁・フェンスの状態 スコアボードの状態 ダウアウト・控席用ベンチの状態 固定観覧席の状態 照明設備の状態 給水・散水設備の状態 排水設備の状態 熱中症対策の状況(屋根・ひさし・木陰等の設置) 整備用具や競技に関わる道具・設備・備品の状態 AED対策、救急搬送に関わる設備・道具の状態 災害対策(避難スペース、備蓄、防災設備)		建物の外壁の状態(ひび割れ・はく離・破損)-1 建物内の壁・天井の状態(ひび割れ・はく離・漏水)-1 屋内スポーツフロアの状態(滑り・床板割れ・凸凹)-1 照明設備の状態(設置・照度)-1 特定天井対策(つり天井の安全性)-1 空調設備の状態(換気・騒音) 清掃・衛生管理状態+2 プール内排水溝口の安全対策 熱中症対策の状況(予防と対応方法の掲出)+1 整備用具や競技に関わる道具・設備・備品の状態+1 AED対策、救急搬送に関わる設備・道具の状態+2 災害対策(避難スペース、備蓄、防災設備)0	

屋外	項目数	屋内	項目数
良好(+2)		良好(+2)	2
やや良好(+1)		やや良好(+1)	2
どちらともいえない(±0)		どちらともいえない(±0)	1
やや劣化(-1)		やや劣化(-1)	5
劣化(-2)		劣化(-2)	
⇒加重平均値		⇒加重平均値	0.1

劣化状態の写真 ※どの何かがわかるように簡単なキャプションをつける

安全性



外壁の劣化など



外階段の劣化など

機能性



弓道場通路の劣化など



弓道場給水設備の破損

③

直近1年間(2017年4月～2018年3月)

年間計	利用申込件数(のべ)	533	件
	a) 利用時間枠数(のべ)	2713	枠(1時間=1枠)

利用率(a/b)	35.1	%
b) 予約可能最大時間枠数	7736	枠(1時間=1枠)

利用申込件数(のべ)構成 ①地域別

	割合	
神栖市内	9.9	神栖市外計
茨城県内・神栖市外		
茨城県外・首都圏(1都3県)		0.1
その他の国内地域		
合計	10	

利用申込件数(のべ)構成 ②団体種別

	割合
個人	2.0
団体	7.8
大会	0.2
合計	10

利用申込件数(のべ)構成 ③競技種目別

屋外	割合
合計	100

屋内	割合
柔道	3.0
その他	7.0
合計	10

利用率の変動 ①月別

2017年	4月	36.4
	5月	4.6
	6月	39.3
	7月	38.5
	8月	33.3
	9月	33.1
	10月	34.0
	11月	42.3
	12月	28.5
2018年	1月	31.7
	2月	31.5
	3月	33.8

※予約可能最大時間枠数あたり

【最大月・最小月について】

← 最大月
← 最小月

【時間帯区分について】

午前:9～12時
午後:12～17時(プール13～17時)
夜間:17～21時(プール18～21時)

利用率の変動 ②週間×時間帯別(利用率最大月)

平日	午前	0.0
	午後	17.5
	夜間	79.7
土日祝	午前	53.3
	午後	54.0
	夜間	60.0

利用率の変動 ②週間×時間帯別(利用率最小月)

平日	午前	0.0
	午後	2.5
	夜間	70.3
土日祝	午前	45.8
	午後	33.8
	夜間	32.8

スポーツ施設の収支状況

直近1年間(2017年4月～2018年3月)

収入総額 3434 万円
(千の位切捨て)

内訳

事業収入	自主事業収入	182	万円
	運動施設管理運営受託収入	2969	万円
	事業受託収入		万円
	運動施設利用料金収入	259	万円
雑収入			万円
繰越金収入		22	万円

内訳

支出総額 6742 万円
(千の位切捨て)

【エリア別】合計	職員給料＋手当＋福利厚生	人件費と定義 施設合算の場合は 利用率で按分	4820 按分4.8	万円
	旅費交通費		11	万円
	臨時雇賃金			万円
【施設別】 自主事業費	通信運搬費＋消耗品費		44	万円
	使用料及び賃借料＋保険料		22	万円
	諸謝金＋負担金＋委託料		69	万円
【施設別】 運動施設 管理運営費	通信運搬費＋消耗品費		108	万円
	修繕費		393	万円
	印刷製本費		101	万円
	光熱水料費		255	万円
	使用料及び賃借料＋保険料		187	万円
	租税公課＋負担金＋手数料		204	万円
	委託料		505	万円
	その他		18	万円

④ スポーツ施設の運営体制

委託人員とは…
受付業務、清掃・片付け・整備、販売、トレーニング指導、調理・配膳等に
従事するパート、アルバイト、派遣社員、委託先の社員

		職員	委託人員
1	神栖市民体育館	○	○
2	神栖市武道館	○	○
3	神之池野球場	○	○
4	神之池庭球場	○	○
5	神之池陸上競技場	○	○
6	神之池パターゴルフ場	○	○
7	石塚運動広場	○	○
8	高浜野球場	○	○
9	高浜サッカー場	○	○
10	神栖市海浜運動公園 多目的広場		
11	神栖海浜球場		
12	神栖海浜ソフトボール場		
13	神栖海浜サッカー場		
14	神栖海浜庭球場		
15	神栖海浜温水プール		
16	神栖総合公園サッカー場		
17	神栖総合公園フットサル場		
18	豊ヶ浜野球場		
19	豊ヶ浜フットサル場		
20	波崎体育館		
21	土合野球場		
22	土合体育館		
23	若松野球場		
24	若松少年野球場		
25	若松多目的広場		
26	若松庭球場		
27	若松運動場陸上競技場		
28	宝山野球場		

① 1. 施設として主体的に提供している (表示)
2. 仲介・紹介、手配などで対応している (表示)
3. 特に提供していない

② 1. ニーズが高い (表示)
2. ニーズはあまり高くない
3. どちらでもない・わからない

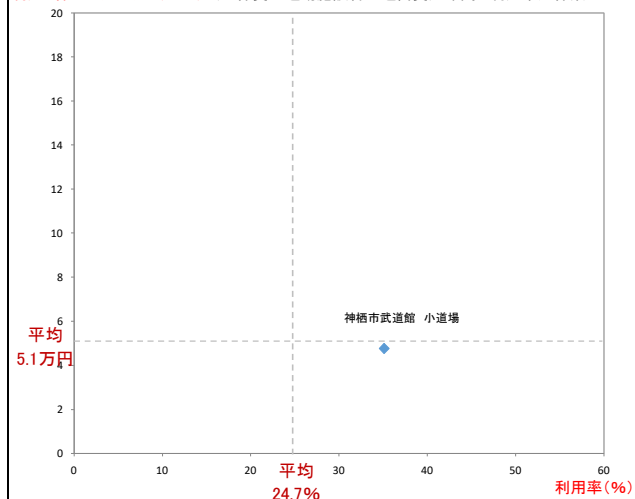
- 14 -

3002_神栖市武道館小道場

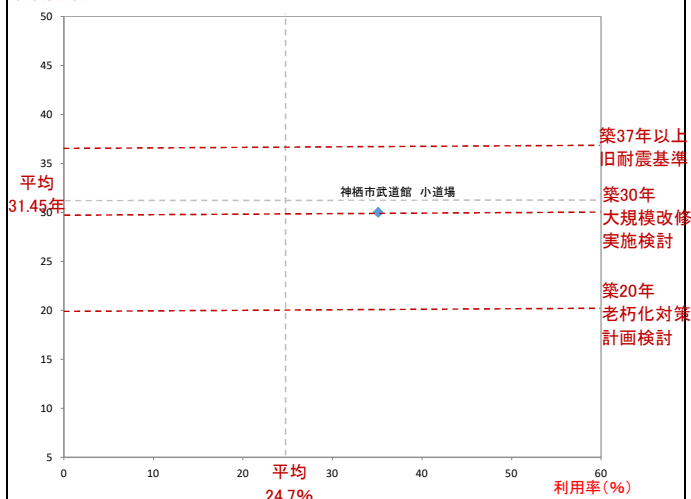
⑤

利用率×(収支状況・劣化状況)のプラット分析

利用1件当たりのコスト(万円)：(人件費＋運動施設管理運営費)/年間の利用申込件数



築年数(年)



※平均値は神之池バスターゴルフ場を除外して算出

但し、築年数は全施設平均

プラット分析①利用率×利用1件当たりコスト(複数施設の人件費は利用率で按分) プラット分析②利用率×築年数

この施設は、利用1件当たりコストが4.8万円と施設平均近く、利用率は35.1%とやや高く、引き続き安定した施設の維持と事業運営に努めることが望まれます

この施設は、築30年を迎え老朽化の進行もかなり顕著になってきており、大規模改修工事などの計画的な対応が必要です

劣化状況／利用状況

劣化状況 (やや劣化状態) 建物の外壁、建物内の壁・天井、屋内スポーツフロア、照明設備、特定天井対策の状態、など多岐にわたっている
※大道場、小道場、弓道場共通

利用状況 神栖市内の利用99%、団体利用78%、柔道以外の利用が7割を占める
(利用率の月変動) 最大月は11月42.3%(以下、6月39.3%、7月38.5%)／最小月は5月4.6%、他の月は30%前後を維持
(週間×時間常別利用率) 最大月、最小月とも平日夜間に集中しており70%台。
平日はいずれも午前中の利用なし。午後とも最大月17.5%、最小月2.5%と低迷。

合宿 施設の機能・サービスに対するニーズ充足状況

(ニーズ充足ができていない) 安全に配慮した、整備や清掃の行き届いたスポーツ空間・設備の提供、使いやすく清潔な更衣室、シャワールームの提供

(提供できている) 体調不良・ケガ等への対応は、仲介・紹介、手配などで対応

総合評価

- 市民の利用、団体利用が中心
- スポーツ空間・設備の安全配慮、行き届いた整備や清掃状態の提供に注力
- 使いやすく清潔な更衣室、シャワールームの提供においてニーズに対応

課題

- 老朽化対策
- 平日午前・午後の利用率の低迷

利活用の方向性

- 武道以外での多面的な利活用も視野に入れた利用向上策と
ともに、必要に応じて平日午前中の閉館など施設運営の効率化策を検討することが望まれます

3002_神栖市武道館弓道場

①

スポーツ施設の基本情報

訪問日時	12月13日／13:10～13:15
対応者	大川 学

施設名	神栖市武道館 弓道場		
所在地	〒314-0121 神栖市溝口4991-10		
所有者	神栖市	竣工年月(西暦)	1988年3月
管理者	(公財)神栖市文化・スポーツ振興公社	連絡先(電話)	0299-96-7700

施設種類	屋外	屋内
	グラウンドの材質 ☐ 人工芝(砂入り) ☐ 天然芝 ☐ クレイ舗装 ☐ 全天候型舗装 ☐ その他() 付帯設備の有無 ☐ 控席専用ベンチ ☐ 固定観客席 ☐ 給排水設備 ☐ 夜間照明	建物の構造 ☐ 鉄骨鉄筋コンクリート造 ☒ 鉄筋コンクリート造 ☐ 鉄骨造 付帯設備の有無 ☒ 固定観客席

●は該当項目

対応競技	屋外	施設の広さ	屋内	施設の広さ
	☐ サッカー ☐ 少年用サッカー ☐ フットサル ☐ テニス ☐ 野球 ☐ ソフトボール ☐ パターゴルフ ☐ トラック(200・400m) ☐ 他:種目名	面 面 面 面 面 面 ホール×コース 面 ×レーン 面	☐ バスケットボール ☐ バレーボール ☒ バドミントン/ソフトバレーホール ☐ 卓球 ☒ 柔道 ☒ 剣道 ☐ 弓道 ☒ 他:バレーボール ☐ 競泳(25m)	面 面 5 面 面 3 面 3 面 面 1 面 面 ×レーン

付帯施設	☒ 研修室 ☒ トレーニングルーム ☒ 更衣室 ☒ シャワールーム ☐ ジャグジー ☒ 多目的トイレ ☒ 飲料用自動販売機 ☐ レストラン・軽食喫茶・飲食物販売店 ☐ 該当施設なし	■部屋数→ 1 b 男女別 b 男女別	■最大収容人数→ 100 対応施設の有無 ☐ 省エネ・省資源の対応あり ☐ バリアフリー対応あり
------	--	---------------------------	--

●は該当項目

施設の外観



施設の特徴・エピソード

全体的に老朽化が進み、外壁にひび割れ等が散見される。主に市民が利用。

3002_神栖市武道館弓道場

②

スポーツ施設の状態

竣工年からの経過年数 (2018年12月末現在)

屋外	状態	屋内	状態
グランド・コートの舗装状態 外周壁・フェンスの状態 スコアボードの状態 ダウアウト・控席用ベンチの状態 固定観覧席の状態 照明設備の状態 給水・散水設備の状態 排水設備の状態 熱中症対策の状況(屋根・ひさし・木陰等の設置) 整備用具や競技に関わる道具・設備・備品の状態 AED対策、救急搬送に関わる設備・道具の状態 災害対策(避難スペース、備蓄、防災設備)		建物の外壁の状態(ひび割れ・はく離・破損)-1 建物内の壁・天井の状態(ひび割れ・はく離・漏水)-1 屋内スポーツフロアの状態(滑り・床板割れ・凸凹)-1 照明設備の状態(設置・照度)-1 特定天井対策(つり天井の安全性)-1 空調設備の状態(換気・騒音) 清掃・衛生管理状態+2 プール内排水溝口の安全対策 熱中症対策の状況(予防と対応方法の掲出)+1 整備用具や競技に関わる道具・設備・備品の状態+1 AED対策、救急搬送に関わる設備・道具の状態+2 災害対策(避難スペース、備蓄、防災設備)0	

屋外	項目数	屋内	項目数
良好(+2)		良好(+2)	2
やや良好(+1)		やや良好(+1)	2
どちらともいえない(±0)		どちらともいえない(±0)	1
やや劣化(-1)		やや劣化(-1)	5
劣化(-2)		劣化(-2)	
⇒加重平均値		⇒加重平均値	0.1

劣化状態の写真 ※どの何かがわかるように簡単なキャプションをつける

安全性	
	
外壁の劣化など	外階段の劣化など
機能性	
	
弓道場通路の劣化など	弓道場給水設備の破損

3002_神栖市武道館弓道場

③ スポーツ施設の利用状況

直近1年間(2017年4月～2018年3月)

年間計 利用申込件数(のべ) 296 件
a) 利用時間枠数(のべ) 1041 枠(1時間＝1枠)

利用率(a/b) 27.0 %
b) 予約可能最大時間枠数 3860 枠(1時間＝1枠)

利用申込件数(のべ) 構成 ①地域別

	割合	
神栖市内	10.0	神栖市外計
茨城県内・神栖市外		
茨城県外・首都圏(1都3県)		
その他の国内地域		
合計	10	

利用申込件数(のべ) 構成 ②団体種類別

	割合
個人	
団体	
大会	
合計	10

利用申込件数(のべ) 構成 ③競技種目別

屋外	割合
合計	10

屋内	割合
弓道	10.0
合計	10

利用率の変動 ①月別

※予約可能最大時間枠数あたり

2017年	4月	24.4
	5月	32.7
	6月	31.1
	7月	26.8
	8月	25.8
	9月	23.9
	10月	23.5
	11月	34.6
2018年	12月	26.0
	1月	26.0
	2月	26.0
3月	23.9	

【最大月・最小月について】

← 最大月
← 最小月

【時間帯区分について】

午前:9～12時
午後:12～17時(プール13～17時)
夜間:17～21時(プール18～21時)

利用率の変動 ②週間×時間帯別(利用率最大月)

平日	午前	25.0
	午後	10.0
	夜間	45.3
土日祝	午前	53.3
	午後	64.0
	夜間	27.5

利用率の変動 ②週間×時間帯別(利用率最小月)

平日	午前	35.3
	午後	4.7
	夜間	36.8
土日祝	午前	36.7
	午後	36.0
	夜間	0.0

スポーツ施設の収支状況

直近1年間(2017年4月～2018年3月)

収入総額 3434 万円
(千の位切捨て)

支出総額 6742 万円
(千の位切捨て)

内訳

事業収入	自主事業収入		182	万円
	運動施設管理運営受託収入		2969	万円
	事業受託収入			万円
	運動施設利用料金収入		259	万円
雑収入				万円
繰越金収入			22	万円
内訳				
【エリア別】合計	職員給料＋手当＋福利厚生	人件費と定義 施設合算の場合は 利用率で按分	4820 按分8.0	万円
	旅費交通費		11	万円
	臨時雇賃金			万円
【施設別】 自主事業費	通信運搬費＋消耗品費		44	万円
	使用料及び賃借料＋保険料		22	万円
	諸謝金＋負担金＋委託料		69	万円
【施設別】 運動施設 管理運営費	通信運搬費＋消耗品費		108	万円
	修繕費		393	万円
	印刷製本費		101	万円
	光熱水料費		255	万円
	使用料及び賃借料＋保険料		187	万円
	租税公課＋負担金＋手数料		204	万円
	委託料		505	万円
	その他		18	万円

3002_神栖市武道館弓道場

④

スポーツ施設の運営体制

職員数 10 人
委託人員数 4 人

委託人員とは…
受付業務、清掃・片付け・整備、販売、トレーニング指導、調理・配膳等に
従事するパート、アルバイト、派遣社員、委託先の社員

【公社】 管理施設（運営体制が複数施設を担当する場合）

	職員	委託人員
1 神栖市民体育館	○	○
2 神栖市武道館	○	○
3 神之池野球場	○	○
4 神之池庭球場	○	○
5 神之池陸上競技場	○	○
6 神之池バレーボール場	○	○
7 石塚運動広場	○	○
8 高浜野球場	○	○
9 高浜サッカー場	○	○
10 神栖市海浜運動公園 多目的広場		
11 神栖海浜球場		
12 神栖海浜ソフトボール場		
13 神栖海浜サッカー場		
14 神栖海浜庭球場		
15 神栖海浜温水プール		
16 神栖総合公園サッカー場		
17 神栖総合公園フットサル場		
18 豊ヶ浜野球場		
19 豊ヶ浜フットサル場		
20 波崎体育館		
21 土合野球場		
22 土合体育館		
23 若松野球場		
24 若松少年野球場		
25 若松多目的広場		
26 若松庭球場		
27 若松運動場陸上競技場		
28 宝山野球場		

（スポーツ合宿利用）スポーツ施設の機能・サービスに対するニーズ充足状況

- ① 1. 施設として主体的に提供している（表示）
2. 仲介・紹介、手配などで対応している（表示）
3. 特に提供していない
- ② 1. ニーズが高い（表示）
2. ニーズはあまり高くない
3. どちらでもない・わからない

① 提供できている施設機能・サービス

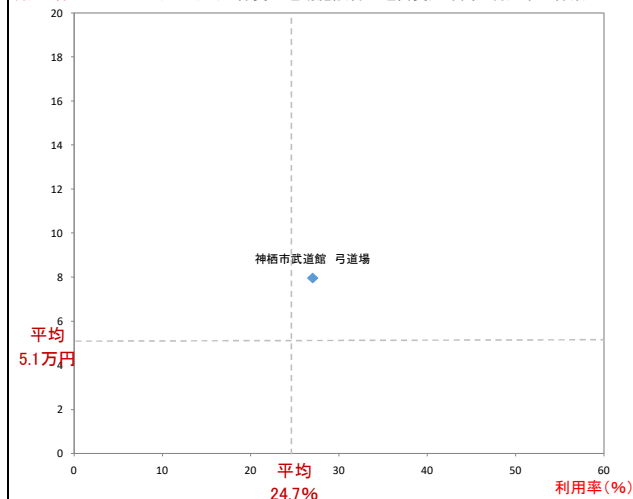
② ニーズが高い施設機能・サービス

	① 提供できている施設機能・サービス	② ニーズが高い施設機能・サービス
1 プロ仕様・国際基準に対応する高品質なスポーツ空間・設備の提供		
2 安全に配慮したスポーツ空間・設備の提供	1	1
3 整備や清掃の行き届いたスポーツ空間・設備の提供	1	1
4 競技種目で使用する道具（ボール、ラケット、シャトル等）の貸出し		
5 屋外施設がコンディション不良の時（雨天等）の代替施設の提供・手配		
6 使いやすく清潔な更衣室、シャワールームの提供	1	1
7 ミーティング用の会議室・研修室の提供・手配		
8 ユニフォーム等の洗濯・乾燥設備・サービスの提供		
9 体調不良・ケガ等への対応	2	
10 最寄駅・バス停への送迎サービスや施設間の移動サービス		
11 筋力アップ、疲労回復に効果的な栄養バランスのメニュー・量の提供や摂取時間の調整		
12 スポーツ科学に基づく基礎体力・瞬発力・持久力強化プログラムや器具・機器等の提供		
13 メンタル・トレーニングの専門家からの研修・実践機会の提供		
14 戦術研究ができる映像データの再生機器、Wi-Fi接続、スクリーン等の提供		
15 チーム内のコミュニケーションを活性化するためのワークショップ運営支援		
16 同一時期にスポーツ合宿をするチーム間の練習試合のコーディネート		
17 練習や試合風景の映像記録サービス		
18 多様な競技種目の実施機会の提供		
19 スポーツ合宿をしているチーム内・チーム間のスポーツ以外の親睦・交遊機会の提供		
20 観光案内、観光ツアーのコーディネート・手配		
21 その他（具体的に ）		

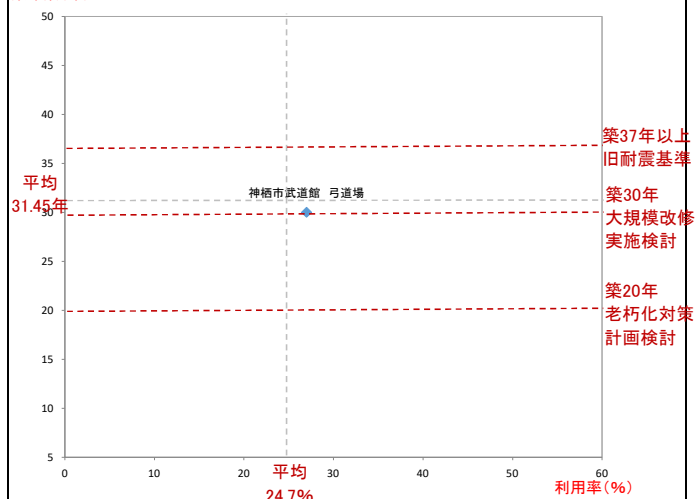
3002_神栖市武道館弓道場

⑤ 利用率×(収支状況・劣化状況)のプロット分析

利用1件当たりのコスト(万円)：(人件費＋運動施設管理運営費)/年間の利用申込件数



築年数(年)



※平均値は神之池バスターゴルフ場を除外して算出

但し、築年数は全施設平均

プロット分析①利用率×利用1件当たりコスト(複数施設の人件費は利用率で按分) プロット分析②利用率×築年数

この施設は、利用1件当たりコストが8.0万円と施設平均をやや上回る一方、利用率は27.0%と全施設平均に近い状況です。コストの見直しを図ることが望まれます

この施設は、築30年を迎え老朽化の進行もかなり顕著になってきており、大規模改修工事などの計画的な対応が必要です

劣化状況／利用状況

劣化状況 (やや劣化状態) 建物の外壁、建物内の壁・天井、屋内スポーツフロア、照明設備、特定天井対策の状態、など多岐にわたっている
※大道場、小道場、弓道場共通

利用状況 神栖市内の利用100%，個人・団体・大会の区別は不明
(利用率の月変動) 最大月は11月34.5% (以下、5月32.7%、6月31.1%) / 最小月は10月23.5%，最大、最小の差は10%程度と変動が少ない
(週間×時間常別利用率) 最大月、最小月とも平日の午後が低く、最小月では土日祝の夜間は利用がない
最大月、最小月とも、平日午前は午後よりも利用率が高い

合宿 施設の機能・サービスに対するニーズ充足状況

(ニーズ充足ができていない) 安全に配慮した、整備や清掃の行き届いたスポーツ空間・設備の提供、使いやすく清潔な更衣室、シャワールームの提供

(提供できている) 体調不良・ケガ等への対応は、仲介・紹介、手配などで対応

総合評価

- 市民のみの利用、1年を通じて安定した利用率を維持
- スポーツ空間・設備の安全配慮、行き届いた整備や清掃状態の提供に注力
- 使いやすく清潔な更衣室、シャワールームの提供においてニーズに対応

課題

- 老朽化対策
- 平日午後の利用率の低迷
- 弓道以外に利用できない

利活用の方向性

- 平日午後の時間帯を中心とした利用促進が望まれます
(初心者向け体験や、中・高校等の課外クラブ活動など)

3003_神之池野球場

①

スポーツ施設の基本情報

訪問日時	12月13日／13:40～13:50
対応者	大川 学

施設名	神之池野球場		
所在地	〒314-0121 神栖市溝口4991-10		
所有者	神栖市	竣工年月(西暦)	1973年7月
管理者	(公財)神栖市文化・スポーツ振興公社	連絡先(電話)	0299-96-7700

施設種類	屋外	屋内
	<u>グラウンドの材質</u> ☐ 人工芝(砂入り) ☒ 天然芝 ☐ クレイ舗装 ☐ 全天候型舗装 ☐ その他() <u>付帯設備の有無</u> ☒ 控席専用ベンチ ☐ 固定観客席 ☒ 給排水設備 ☐ 夜間照明	<u>建物の構造</u> ☐ 鉄骨鉄筋コンクリート造 ☐ 鉄筋コンクリート造 ☐ 鉄骨造 <u>付帯設備の有無</u> ☐ 固定観客席

●は該当項目

対応競技	屋外	施設の広さ	屋内	施設の広さ
	☐ サッカー ☐ 少年用サッカー ☐ フットサル ☐ テニス ☒ 野球 ☐ ソフトボール ☐ パターゴルフ ☐ トラック(200・400m) ☐ 他:種目名	面 面 面 面 1 面 面 ホール×コース 面 ×レーン 面	☐ バスケットボール ☐ バレーボール ☐ バドミントン/ソフトバレーホール ☐ 卓球 ☐ 柔道 ☐ 剣道 ☐ 弓道 ☐ 他:バレーボール ☐ 競泳(25m)	面 面 面 面 面 面 面 面 面 ×レーン

付帯施設	☐ 研修室 ☐ トレーニングルーム ☐ 更衣室 ☐ シャワールーム ☐ ジャグジー ☐ 多目的トイレ ☐ 飲料用自動販売機 ☐ レストラン・軽食喫茶・飲食物販売店 ☒ 該当施設なし	■部屋数→ a 男女兼用 b 男女別 a 男女兼用 b 男女別	■最大収容人数→ <u>対応施設の有無</u> ☐ 省エネ・省資源の対応あり ☐ バリアフリー対応あり
	●は該当項目		

施設の外観



施設の特徴・エピソード

施設の老朽化が目立つ。

3003_神之池野球場

②

スポーツ施設の状態

竣工年からの経過年数 (2018年12月末現在)

屋外	状態	屋内	状態
グラウンド・コートの舗装状態+2 外周壁・フェンスの状態+1 スコアボードの状態-1 ダグアウト・控席用ベンチの状態-1 固定観覧席の状態 照明設備の状態 給水・散水設備の状態+1 排水設備の状態0 熱中症対策の状況(屋根・ひさし・木陰等の設置)+2 整備用具や競技に関わる道具・設備・備品の状態+1 AED対策、救急搬送に関わる設備・道具の状態0 災害対策(避難スペース、備蓄、防災設備)		建物の外壁の状態(ひび割れ・はく離・破損) 建物内の壁・天井の状態(ひび割れ・はく離・漏水) 屋内スポーツフロアの状態(滑り・床板割れ・凸凹) 照明設備の状態(設置・照度) 特定天井対策(つり天井の安全性) 空調設備の状態(換気・騒音) 清掃・衛生管理状態 プール内排水溝口の安全対策 熱中症対策の状況(予防と対応方法の掲出) 整備用具や競技に関わる道具・設備・備品の状態 AED対策、救急搬送に関わる設備・道具の状態 災害対策(避難スペース、備蓄、防災設備)	

屋外	項目数	屋内	項目数
良好(+2)	2	良好(+2)	
やや良好(+1)	3	やや良好(+1)	
どちらともいえない(±0)	2	どちらともいえない(±0)	
やや劣化(-1)	2	やや劣化(-1)	
劣化(-2)		劣化(-2)	
⇒加重平均値	0.555	⇒加重平均値	

劣化状態の写真 ※どの何かがわかるように簡単なキャプションをつける

安全性



控席ベンチの外壁の劣化



控席ベンチの劣化

機能性



ネットの劣化

3003_神之池野球場

③

スポーツ施設の利用状況

直近1年間(2017年4月～2018年3月)

年間計 利用申込件数(のべ) 38 件
a) 利用時間枠数(のべ) 286 枠(1時間＝1枠)

利用率(a/b) 10.9 %
b) 予約可能最大時間枠数 2616 枠(1時間＝1枠)

利用申込件数(のべ) 構成 ①地域別

	割合	
神栖市内	8.9	神栖市外計
茨城県内・神栖市外		
茨城県外・首都圏(1都3県)		1.1
その他の国内地域		
合計	10	

利用申込件数(のべ) 構成 ②団体種類別

	割合
個人	3.9
団体	4.2
大会	1.8
合計	10

利用申込件数(のべ) 構成 ③競技種目別

屋外	割合
野球	10.0
合計	10

屋内	割合
合計	10

利用率の変動 ①月別

※予約可能最大時間枠数あたり

2017年	4月	16.8
	5月	8.2
	6月	16.8
	7月	23.3
	8月	15.7
	9月	4.7
	10月	5.6
	11月	13.0
	12月	9.9
2018年	1月	3.5
	2月	2.8
	3月	9.7

【最大月・最小月について】

← 最大月
← 最小月

【時間帯区分について】

午前:9～12時
午後:12～17時(プール13～17時)
夜間:17～21時(プール18～21時)

利用率の変動 ②週間×時間帯別(利用率最大月)

平日	午前	0.0
	午後	0.0
	夜間	0.0
土日祝	午前	63.6
	午後	56.4
	夜間	0.0

利用率の変動 ②週間×時間帯別(利用率最小月)

平日	午前	0.0
	午後	0.0
	夜間	0.0
土日祝	午前	11.1
	午後	6.7
	夜間	0.0

スポーツ施設の収支状況

直近1年間(2017年4月～2018年3月)

収入総額 444 万円
(千の位切捨て)

支出総額 277 万円
(千の位切捨て)

内訳

事業収入	自主事業収入		万円
	運動施設管理運営受託収入	432	万円
	事業受託収入		万円
	運動施設利用料金収入	12	万円
雑収入			万円
繰越金収入			万円
内訳			
【エリア別】合計	職員給料＋手当＋福利厚生	人件費と定義 施設合算の場合は 利用率で按分	按分13.6 万円
	旅費交通費		万円
	臨時雇賃金		万円
【施設別】 自主事業費	通信運搬費＋消耗品費		万円
	使用料及び賃借料＋保険料		万円
	諸謝金＋負担金＋委託料	3	万円
【施設別】 運動施設 管理運営費	通信運搬費＋消耗品費	46	万円
	修繕費		万円
	印刷製本費		万円
	光熱水料費		万円
	使用料及び賃借料＋保険料	2	万円
	租税公課＋負担金＋手数料	18	万円
	委託料	206	万円

3003_神之池野球場

④

スポーツ施設の運営体制

職員数 10 人
委託人員数 4 人

委託人員とは…
受付業務、清掃・片付け・整備、販売、トレーニング指導、調理・配膳等に
従事するパート、アルバイト、派遣社員、委託先の社員

【公社】 管理施設（運営体制が複数施設を担当する場合）

	職員	委託人員
1 神栖市民体育館	○	○
2 神栖市武道館	○	○
3 神之池野球場	○	○
4 神之池庭球場	○	○
5 神之池陸上競技場	○	○
6 神之池バタールゴルフ場	○	○
7 石塚運動広場	○	○
8 高浜野球場	○	○
9 高浜サッカー場	○	○
10 神栖市海浜運動公園 多目的広場		
11 神栖海浜球場		
12 神栖海浜ソフトボール場		
13 神栖海浜サッカー場		
14 神栖海浜庭球場		
15 神栖海浜温水プール		
16 神栖総合公園サッカー場		
17 神栖総合公園フットサル場		
18 豊ヶ浜野球場		
19 豊ヶ浜フットサル場		
20 波崎体育館		
21 土合野球場		
22 土合体育館		
23 若松野球場		
24 若松少年野球場		
25 若松多目的広場		
26 若松庭球場		
27 若松運動場陸上競技場		
28 宝山野球場		

(スポーツ合宿利用) スポーツ施設の機能・サービスに対するニーズ充足状況

- ① 1. 施設として主体的に提供している (表示)
2. 仲介・紹介、手配などに対応している (表示)
3. 特に提供していない
- ② 1. ニーズが高い (表示)
2. ニーズはあまり高くない
3. どちらでもない・わからない

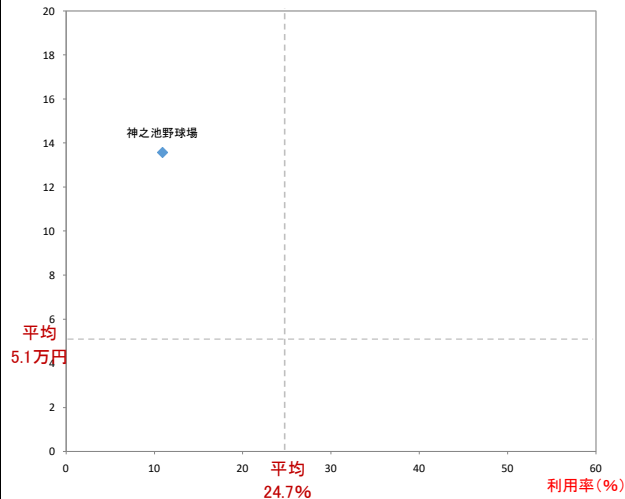
① 提供できている施設機能・サービス

② ニーズが高い施設機能・サービス

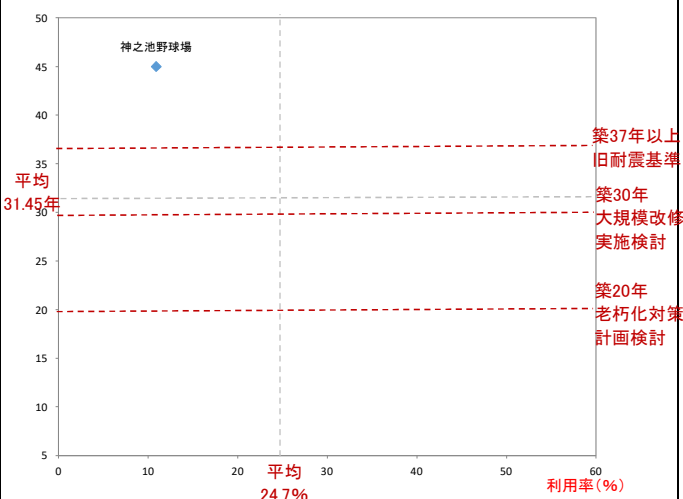
	① 提供できている施設機能・サービス	② ニーズが高い施設機能・サービス
1 プロ仕様・国際基準に対応する高品質なスポーツ空間・設備の提供		
2 安全に配慮したスポーツ空間・設備の提供	1	
3 整備や清掃の行き届いたスポーツ空間・設備の提供	1	1
4 競技種目で使用する道具(ボール、ラケット、シャトル等)の貸出し		
5 屋外施設がコンディション不良の時(雨天等)の代替施設の提供・手配		
6 使いやすく清潔な更衣室、シャワールームの提供		
7 ミーティング用の会議室・研修室の提供・手配		
8 ユニフォーム等の洗濯・乾燥設備・サービスの提供		
9 体調不良・ケガ等への対応	2	
10 最寄駅・バス停への送迎サービスや施設間の移動サービス		
11 筋力アップ、疲労回復に効果的な栄養バランスのメニュー・量の提供や摂取時間の調整		
12 スポーツ科学に基づく基礎体力・瞬発力・持久力強化プログラムや器具・機器等の提供		
13 メンタル・トレーニングの専門家からの研修・実践機会の提供		
14 戦術研究ができる映像データの再生機器、Wi-Fi接続、スクリーン等の提供		
15 チーム内のコミュニケーションを活性化するためのワークショップ運営支援		
16 同一時期にスポーツ合宿をするチーム間の練習試合のコーディネート		
17 練習や試合風景の映像記録サービス		
18 多様な競技種目の実施機会の提供		
19 スポーツ合宿をしているチーム内・チーム間のスポーツ以外の親睦・交遊機会の提供		
20 観光案内、観光ツアーのコーディネート・手配		
21 その他(具体的に)		

⑤ 利用率×(収支状況・劣化状況)のプラット分析

利用1件当たりのコスト(万円)：(人件費＋運動施設管理運営費)/年間の利用申込件数



築年数(年)



※平均値は神之池バスターゴルフ場を除外して算出

但し、築年数は全施設平均

プラット分析①利用率×利用1件当たりコスト(複数施設の人件費は利用率で按分) プラット分析②利用率×築年数

この施設は、利用1件当たりコストが13.6万円と施設平均を大きく上回る一方、利用率は10.9%と全施設平均の半分以下にとどまっています。より一層の利用向上に努めるとともに、コストの見直しや設定料金の検証などを検討することが望まれます

この施設は、評価対象となる建物はありますが、築45年が経過しており、設備の早急な老朽化対策が必要です

劣化状況／利用状況

劣化状況 (やや劣化状態)スコアボード、ダグアウト・控席用ベンチの状態
特に練習、試合の際に直接かわる控席ベンチの安全性やネットの機能性などについて劣化が報告されている

利用状況 神栖市内の利用89%、個人39%、団体42%、大会18%
(利用率の月変動)最大月は7月23.3%／最小月は2月2.8%、年間7ヵ月は10%を割り込む状態
(週間×時間常別利用率)最大月、最小月とも平日の利用なし、午後より午前の利用率が高い

合宿 施設の機能・サービスに対するニーズ充足状況

(ニーズ充足ができていない)整備や清掃の行き届いたスポーツ空間・設備の提供

(提供できている)安全に配慮したスポーツ空間・設備の提供、体調不良・ケガ等への対応は、仲介・紹介、手配などで対応

総合評価

- 市民利用が中心
- スポーツ空間・設備の安全配慮、行き届いた整備や清掃状態の提供に注力

課題

- 安全性、機能性に関わる設備の老朽化の進行
- 年間を通じた利用率の低さ
- 平日の利用なし

利活用の方向性

- 平日における野球以外の競技・催事等も視野に入れて市民利用を促すことが望まれます
- 市民ニーズや利用状況によっては、施設の統廃合を検討すること

3004_神之池庭球場

①

スポーツ施設の基本情報

施設名

神之池庭球場

所在地

〒314-0121 神栖市溝口4991-10

所有者

神栖市

竣工年月(西暦)

1973年7月

管理者

(公財)神栖市文化・スポーツ振興公社

連絡先(電話)

0299-96-7700

訪問日時

12月13日 / 14:00~14:10

対応者

大川 学

施設種類	屋外	グラウンドの材質 ☐ 人工芝(砂入り) ☐ 天然芝 ☐ クレイ舗装 ☒ 全天候型舗装 ☐ その他() 付帯設備の有無 ☐ 控席専用ベンチ ☐ 固定観客席 ☐ 給排水設備 ☒ 夜間照明	屋内	建物の構造 ☐ 鉄骨鉄筋コンクリート造 ☐ 鉄筋コンクリート造 ☐ 鉄骨造 付帯設備の有無 ☐ 固定観客席
	●は該当項目			

対応競技	屋外	施設の広さ	屋内	施設の広さ
	☐ サッカー ☐ 少年用サッカー ☐ フットサル ☒ テニス ☐ 野球 ☐ ソフトボール ☐ パターゴルフ ☐ トラック(200・400m) ☐ 他:種目名	面 面 面 6面 面 面 ホール×コース 面 ×レーン 面	☐ バスケットボール ☐ バレーボール ☐ バドミントン/ソフトバレーホール ☐ 卓球 ☐ 柔道 ☐ 剣道 ☐ 弓道 ☐ 他:バレーボール ☐ 競泳(25m)	面 面 面 面 面 面 面 面 面 ×レーン

付帯施設	☐ 研修室 ☐ トレーニングルーム ☐ 更衣室 ☐ シャワールーム ☐ ジャグジー ☐ 多目的トイレ ☐ 飲料用自動販売機 ☐ レストラン・軽食喫茶・飲食物販売店 ☒ 該当施設なし	■部屋数→ a 男女兼用 b 男女別 a 男女兼用 b 男女別	■最大収容人数→ 対応施設の有無 ☐ 省エネ・省資源の対応あり ☐ バリアフリー対応あり
	●は該当項目		

施設の外観

施設の特徴・エピソード

特になし

3004_神之池庭球場

②

スポーツ施設の状態

竣工年からの経過年数 (2018年12月末現在)

屋外	状態	屋内	状態
グランド・コートの舗装状態+1 外周壁・フェンスの状態-1 スコアボードの状態 ダグアウト・控席用ベンチの状態+1 固定観覧席の状態 照明設備の状態+1 給水・散水設備の状態0 排水設備の状態-1 熱中症対策の状況(屋根・ひさし・木陰等の設置)+1 整備用具や競技に関わる道具・設備・備品の状態+1 AED対策、救急搬送に関わる設備・道具の状態0 災害対策(避難スペース、備蓄、防災設備)		建物の外壁の状態(ひび割れ・はく離・破損) 建物内の壁・天井の状態(ひび割れ・はく離・漏水) 屋内スポーツフロアの状態(滑り・床板割れ・凸凹) 照明設備の状態(設置・照度) 特定天井対策(つり天井の安全性) 空調設備の状態(換気・騒音) 清掃・衛生管理状態 プール内排水溝口の安全対策 熱中症対策の状況(予防と対応方法の掲出) 整備用具や競技に関わる道具・設備・備品の状態 AED対策、救急搬送に関わる設備・道具の状態 災害対策(避難スペース、備蓄、防災設備)	

屋外	項目数	屋内	項目数
良好(+2)		良好(+2)	
やや良好(+1)	5	やや良好(+1)	
どちらともいえない(±0)	2	どちらともいえない(±0)	
やや劣化(-1)	2	やや劣化(-1)	
劣化(-2)		劣化(-2)	
⇒加重平均値	0.333	⇒加重平均値	

劣化状態の写真 ※この何かがわかるように簡単なキャプションをつける

安全性



ネットの破れ

機能性

3004_神之池庭球場

③

スポーツ施設の利用状況

直近1年間(2017年4月～2018年3月)

年間計 利用申込件数(のべ) 924 件
a) 利用時間枠数(のべ) 2357 枠(1時間＝1枠)

利用率(a/b) 11.3 %
b) 予約可能最大時間枠数 20872 枠(1時間＝1枠)

利用申込件数(のべ) 構成 ①地域別

	割合	
神栖市内	9.8	神栖市外計 0.2
茨城県内・神栖市外		
茨城県外・首都圏(1都3県)		
その他の国内地域		
合計	10	

利用申込件数(のべ) 構成 ②団体種類別

	割合
個人	9.5
団体	0.5
大会	0.0
合計	10

利用申込件数(のべ) 構成 ③競技種目別

屋外	割合
テニス	10.0
合計	10

屋内	割合
合計	10

利用率の変動 ①月別

※予約可能最大時間枠数あたり

2017年	4月	13.4
	5月	17.6
	6月	12.0
	7月	11.7
	8月	7.0
	9月	6.2
	10月	7.8
	11月	20.6
	12月	11.8
	2018年	
	1月	8.5
	2月	8.4
	3月	11.8

【最大月・最小月について】

← 最大月
← 最小月

【時間帯区分について】

午前:9～12時
午後:12～17時(プール13～17時)
夜間:17～21時(プール18～21時)

利用率の変動 ②週間×時間帯別(利用率最大月)

平日	午前	3.9
	午後	3.7
	夜間	21.7
土日祝	午前	50.6
	午後	54.8
	夜間	16.0

利用率の変動 ②週間×時間帯別(利用率最小月)

平日	午前	0.3
	午後	0.0
	夜間	5.9
土日祝	午前	17.8
	午後	20.3
	夜間	47.1

スポーツ施設の収支状況

直近1年間(2017年4月～2018年3月)

収入総額 188 万円
(千の位切捨て)

支出総額 73 万円
(千の位切捨て)

内訳

事業収入	自主事業収入		万円
	運動施設管理運営受託収入	115	万円
	事業受託収入		万円
	運動施設利用料金収入	72	万円
雑収入			万円
繰越金収入			万円
内訳			
【エリア別】合計	職員給料＋手当＋福利厚生	人件費と定義 施設合算の場合は 利用率で按分	按分0.4 万円
	旅費交通費		万円
	臨時雇賃金		万円
【施設別】 自主事業費	通信運搬費＋消耗品費		万円
	使用料及び賃借料＋保険料		万円
	諸謝金＋負担金＋委託料	1	万円
	通信運搬費＋消耗品費	27	万円
【施設別】 運動施設 管理運営費	修繕費	18	万円
	印刷製本費		万円
	光熱水料費	22	万円
	使用料及び賃借料＋保険料		万円
	租税公課＋負担金＋手数料	5	万円
	委託料		万円
			万円

3004_神之池庭球場

④

スポーツ施設の運営体制

職員数 10 人
委託人員数 4 人

委託人員とは…
受付業務、清掃・片付け・整備、販売、トレーニング指導、調理・配膳等に
従事するパート、アルバイト、派遣社員、委託先の社員

【公社】 管理施設（運営体制が複数施設を担当する場合）

	職員	委託人員
1 神栖市民体育館	○	○
2 神栖市武道館	○	○
3 神之池野球場	○	○
4 神之池庭球場	○	○
5 神之池陸上競技場	○	○
6 神之池バタールゴルフ場	○	○
7 石塚運動広場	○	○
8 高浜野球場	○	○
9 高浜サッカー場	○	○
10 神栖市海浜運動公園 多目的広場		
11 神栖海浜球場		
12 神栖海浜ソフトボール場		
13 神栖海浜サッカー場		
14 神栖海浜庭球場		
15 神栖海浜温水プール		
16 神栖総合公園サッカー場		
17 神栖総合公園フットサル場		
18 豊ヶ浜野球場		
19 豊ヶ浜フットサル場		
20 波崎体育館		
21 土合野球場		
22 土合体育館		
23 若松野球場		
24 若松少年野球場		
25 若松多目的広場		
26 若松庭球場		
27 若松運動場陸上競技場		
28 宝山野球場		

(スポーツ合宿利用) スポーツ施設の機能・サービスに対するニーズ充足状況

- ① 1. 施設として主体的に提供している (表示)
2. 仲介・紹介、手配などに対応している (表示)
3. 特に提供していない
- ② 1. ニーズが高い (表示)
2. ニーズはあまり高くない
3. どちらでもない・わからない

① 提供できている施設機能・サービス

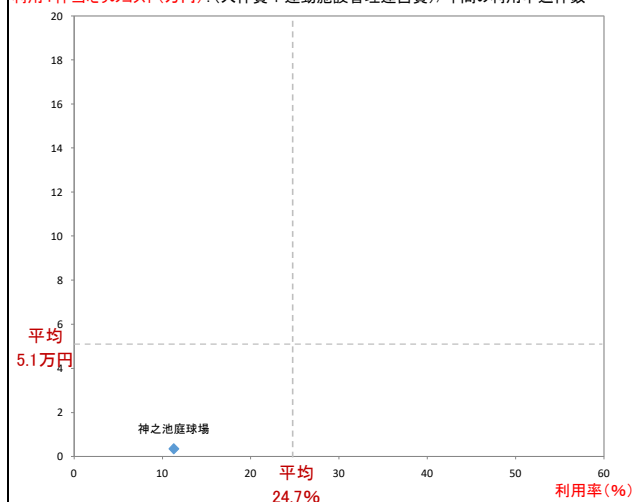
② ニーズが高い施設機能・サービス

	① 提供できている施設機能・サービス	② ニーズが高い施設機能・サービス
1 プロ仕様・国際基準に対応する高品質なスポーツ空間・設備の提供		
2 安全に配慮したスポーツ空間・設備の提供	1	1
3 整備や清掃の行き届いたスポーツ空間・設備の提供	1	1
4 競技種目で使用する道具(ボール、ラケット、シャトル等)の貸出し		
5 屋外施設がコンディション不良の時(雨天等)の代替施設の提供・手配		
6 使いやすく清潔な更衣室、シャワールームの提供		
7 ミーティング用の会議室・研修室の提供・手配		
8 ユニフォーム等の洗濯・乾燥設備・サービスの提供		
9 体調不良・ケガ等への対応	2	
10 最寄駅・バス停への送迎サービスや施設間の移動サービス		
11 筋力アップ、疲労回復に効果的な栄養バランスのメニュー・量の提供や摂取時間の調整		
12 スポーツ科学に基づく基礎体力・瞬発力・持久力強化プログラムや器具・機器等の提供		
13 メンタル・トレーニングの専門家からの研修・実践機会の提供		
14 戦術研究ができる映像データの再生機器、Wi-Fi接続、スクリーン等の提供		
15 チーム内のコミュニケーションを活性化するためのワークショップ運営支援		
16 同一時期にスポーツ合宿をするチーム間の練習試合のコーディネート		
17 練習や試合風景の映像記録サービス		
18 多様な競技種目の実施機会の提供		
19 スポーツ合宿をしているチーム内・チーム間のスポーツ以外の親睦・交遊機会の提供		
20 観光案内、観光ツアーのコーディネート・手配		
21 その他(具体的に)		

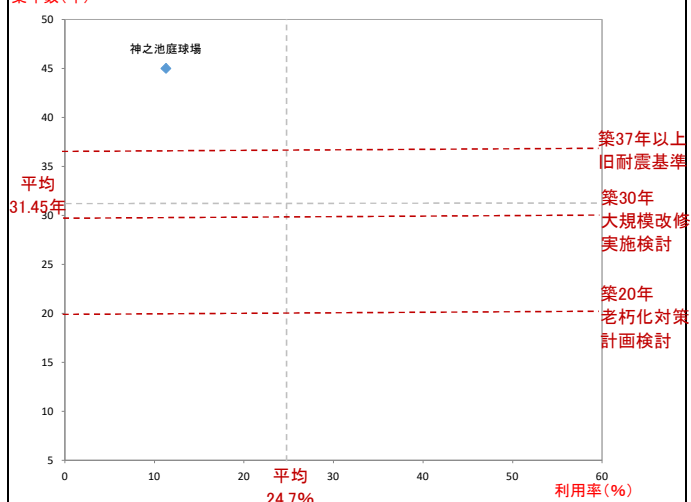
3004_神之池庭球場

⑤ 利用率×(収支状況・劣化状況)のプロット分析

利用1件当たりのコスト(万円)：(人件費＋運動施設管理運営費)/年間の利用申込件数



築年数(年)



※平均値は神之池バタールゴルフ場を除外して算出

但し、築年数は全施設平均

プロット分析①利用率×利用1件当たりコスト(複数施設の人件費は利用率で按分) プロット分析②利用率×築年数

この施設は、利用1件当たりコストが0.4万円と大変効率的に運営されていますが、利用率は11.3%と全施設平均の半分以下にとどまっています。より一層の利用向上に努めることが望まれます

この施設は、評価対象となる建物はありますが、築45年が経過しており、設備の早急な老朽化対策が必要です

劣化状況／利用状況

劣化状況 (やや劣化状態) 外周壁・フェンス、排水設備の状態

利用状況 神栖市内の利用98%、個人95%

(利用率の月変動) 最大月は11月20.6%／最小月は9月6.2%、年間5ヵ月は10%を割り込む状態(8・9・10月、1・2月)

(週間×時間常別利用率) 最大月、最小月とも平日午前・午後の利用率が低い

合宿 施設の機能・サービスに対するニーズ充足状況

(ニーズ充足ができていない) 安全に配慮した、整備や清掃の行き届いたスポーツ空間・設備の提供

(提供できている) 体調不良・ケガ等への対応は、仲介・紹介、手配などで対応

総合評価

- 市民利用が中心
- スポーツ空間・設備の安全配慮、行き届いた整備や清掃状態の提供に注力

課題

- 老朽化対策
- 平日午前・午後の利用率の低迷

利活用の方向性

- 市民のテニス利用を一層促進するとともに、多様な利用層の開拓やテニス類似競技などでの利活用も視野に入れて、施設の利用向上を図ることが望まれます

3005_神之池陸上競技場

①

スポーツ施設の基本情報

訪問日時	12月13日/14:10～14:15
対応者	大川 学

施設名 神之池陸上競技場

所在地 〒314-0121 神栖市溝口4991-10

所有者 神栖市

竣工年月(西暦) 1973年7月

管理者 (公財)神栖市文化・スポーツ振興公社

連絡先(電話) 0299-96-7700

施設種類	屋外	屋内
	<u>グラウンドの材質</u> ☐ 人工芝(砂入り) ☐ 天然芝 ☒ クレイ舗装 ☐ 全天候型舗装 ☐ その他() <u>付帯設備の有無</u> ☐ 控席専用ベンチ ☐ 固定観客席 ☐ 給排水設備 ☐ 夜間照明	<u>建物の構造</u> ☐ 鉄骨鉄筋コンクリート造 ☐ 鉄筋コンクリート造 ☐ 鉄骨造 <u>付帯設備の有無</u> ☐ 固定観客席

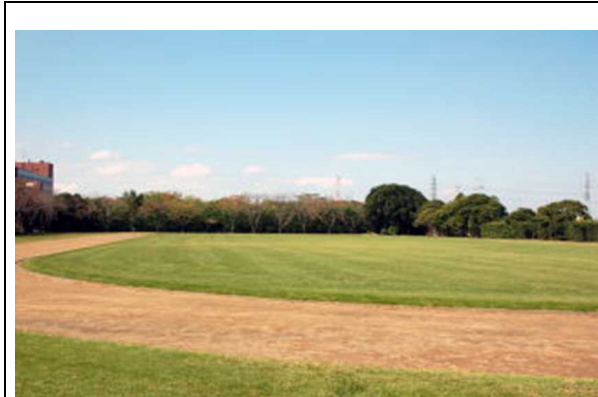
●は該当項目

対応競技	屋外	施設の広さ	屋内	施設の広さ
	☐ サッカー ☐ 少年用サッカー ☐ フットサル ☐ テニス ☐ 野球 ☐ ソフトボール ☐ パターゴルフ ☒ トラック(250) ☐ 他: <u>種目名</u>	面 面 面 面 面 面 ホール×コース 1 面 6×レーン 面	☐ バスケットボール ☐ バレーボール ☐ バドミントン/ソフトバレーホール ☐ 卓球 ☐ 柔道 ☐ 剣道 ☐ 弓道 ☐ 他: バレーボール ☐ 競泳(25m)	面 面 面 面 面 面 面 面 面 面 ×レーン

付帯施設	☐ 研修室 ☐ トレーニングルーム ☐ 更衣室 ☐ シャワールーム ☐ ジャグジー ☐ 多目的トイレ ☐ 飲料用自動販売機 ☐ レストラン・軽食喫茶・飲食物販売店 ☒ 該当施設なし	■部屋数→ _____ ■最大収容人数→ _____ a 男女兼用 b 男女別 a 男女兼用 b 男女別	<u>対応施設の有無</u> ☐ 省エネ・省資源の対応あり ☐ バリアフリー対応あり
------	---	--	---

●は該当項目

施設の外観



施設の特徴・エピソード

特になし

3005_神之池陸上競技場

②

スポーツ施設の状態

竣工年からの経過年数 45年5ヵ月 (2018年12月末現在)

屋外	状態	屋内	状態
グラウンド・コートの舗装状態0 外周壁・フェンスの状態 スコアボードの状態 ダグアウト・控席用ベンチの状態 固定観覧席の状態 照明設備の状態 給水・散水設備の状態0 排水設備の状態0 熱中症対策の状況(屋根・ひさし・木陰等の設置)+1 整備用具や競技に関わる道具・設備・備品の状態0 AED対策、救急搬送に関わる設備・道具の状態0 災害対策(避難スペース、備蓄、防災設備)0		建物の外壁の状態(ひび割れ・はく離・破損) 建物内の壁・天井の状態(ひび割れ・はく離・漏水) 屋内スポーツフロアの状態(滑り・床板割れ・凹凸) 照明設備の状態(設置・照度) 特定天井対策(つり天井の安全性) 空調設備の状態(換気・騒音) 清掃・衛生管理状態 プール内排水溝口の安全対策 熱中症対策の状況(予防と対応方法の掲出) 整備用具や競技に関わる道具・設備・備品の状態 AED対策、救急搬送に関わる設備・道具の状態 災害対策(避難スペース、備蓄、防災設備)	

屋外	項目数	屋内	項目数
良好(+2)		良好(+2)	
やや良好(+1)	1	やや良好(+1)	
どちらともいえない(±0)	6	どちらともいえない(±0)	
やや劣化(-1)		やや劣化(-1)	
劣化(-2)		劣化(-2)	
⇒加重平均値	0.143	⇒加重平均値	

劣化状態の写真 ※どこかの何かがわかるように簡単なキャプションをつける

安全性

機能性

3005_神之池陸上競技場

③

スポーツ施設の利用状況

直近1年間(2017年4月～2018年3月)

年間計 利用申込件数(のべ) 40 件
a) 利用時間枠数(のべ) 297 枠(1時間＝1枠)

利用率(a/b) 11.4 %
b) 予約可能最大時間枠数 2608 枠(1時間＝1枠)

利用申込件数(のべ) 構成 ①地域別

	割合	
神栖市内	9.3	神栖市外計 0.8
茨城県内・神栖市外		
茨城県外・首都圏(1都3県)		
その他の国内地域		
合計	10	

利用申込件数(のべ) 構成 ②団体種類別

	割合
個人	0.0
団体	6.3
大会	2.0
その他	1.8
合計	10

利用申込件数(のべ) 構成 ③競技種目別

屋外	割合
その他	10.0
合計	10

屋内	割合
合計	10

利用率の変動 ①月別

※予約可能最大時間枠数あたり

2017年	4月	53.8
	5月	1.9
	6月	0.0
	7月	0.0
	8月	4.4
	9月	26.3
	10月	32.4
	11月	4.3
	12月	15.6
	合計	
2018年	1月	0.0
	2月	0.0
	3月	0.0

【最大月・最小月について】

← 最大月
← 最小月

【時間帯区分について】

午前:9～12時
午後:12～17時(プール13～17時)
夜間:17～21時(プール18～21時)

利用率の変動 ②週間×時間帯別(利用率最大月)

平日	午前	50.0
	午後	50.0
土日祝	夜間	0.0
	午前	60.0
	午後	60.0
	夜間	0.0

利用率の変動 ②週間×時間帯別(利用率最小月)

平日	午前	0.0
	午後	0.0
土日祝	夜間	0.0
	午前	9.1
	午後	1.8
	夜間	0.0

スポーツ施設の収支状況

直近1年間(2017年4月～2018年3月)

収入総額 178 万円
(千の位切捨て)

支出総額 111 万円
(千の位切捨て)

内訳

事業収入	自主事業収入		万円
	運動施設管理運営受託収入	173	万円
	事業受託収入		万円
	運動施設利用料金収入	4	万円
雑収入			万円
繰越金収入			万円
内訳			
【エリア別】合計	職員給料＋手当＋福利厚生	人件費と定義 施設合算の場合は 利用率で按分	按分9.1 万円
	旅費交通費		万円
	臨時雇賃金		万円
【施設別】 自主事業費	通信運搬費＋消耗品費		万円
	使用料及び賃借料＋保険料		万円
	諸謝金＋負担金＋委託料		万円
	通信運搬費＋消耗品費		万円
【施設別】 運動施設 管理運営費	修繕費		万円
	印刷製本費		万円
	光熱水料費		万円
	使用料及び賃借料＋保険料		万円
	租税公課＋負担金＋手数料	7	万円
	委託料	104	万円

3005_神之池陸上競技場

④

スポーツ施設の運営体制

職員数	10	人
委託人員数	4	人

委託人員とは…
受付業務、清掃・片付け・整備、販売、トレーニング指導、調理・配膳等に
従事するパート、アルバイト、派遣社員、委託先の社員

【公社】 管理施設（運営体制が複数施設を担当する場合）

	職員	委託人員
1 神栖市民体育館	○	○
2 神栖市武道館	○	○
3 神之池野球場	○	○
4 神之池庭球場	○	○
5 神之池陸上競技場	○	○
6 神之池バレーボール場	○	○
7 石塚運動広場	○	○
8 高浜野球場	○	○
9 高浜サッカー場	○	○
10 神栖市海浜運動公園 多目的広場		
11 神栖海浜球場		
12 神栖海浜ソフトボール場		
13 神栖海浜サッカー場		
14 神栖海浜庭球場		
15 神栖海浜温水プール		
16 神栖総合公園サッカー場		
17 神栖総合公園フットサル場		
18 豊ヶ浜野球場		
19 豊ヶ浜フットサル場		
20 波崎体育館		
21 土合野球場		
22 土合体育館		
23 若松野球場		
24 若松少年野球場		
25 若松多目的広場		
26 若松庭球場		
27 若松運動場陸上競技場		
28 宝山野球場		

(スポーツ合宿利用) スポーツ施設の機能・サービスに対するニーズ充足状況

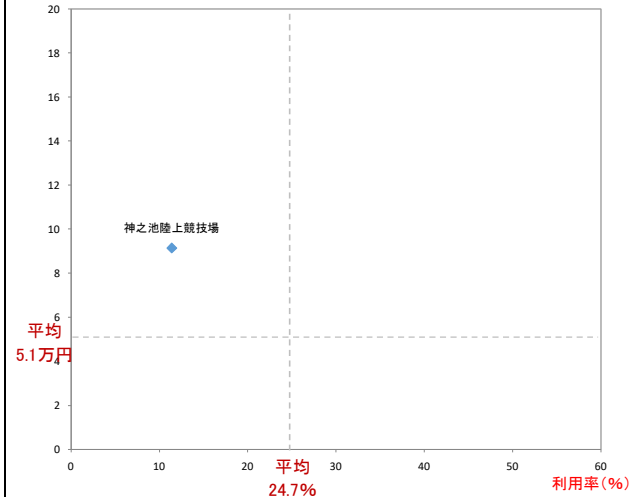
- ① 1. 施設として主体的に提供している (表示)
2. 仲介・紹介、手配などに対応している (表示)
3. 特に提供していない
- ② 1. ニーズが高い (表示)
2. ニーズはあまり高くない
3. どちらでもない・わからない

- ① 提供できている施設機能・サービス
- ② ニーズが高い施設機能・サービス

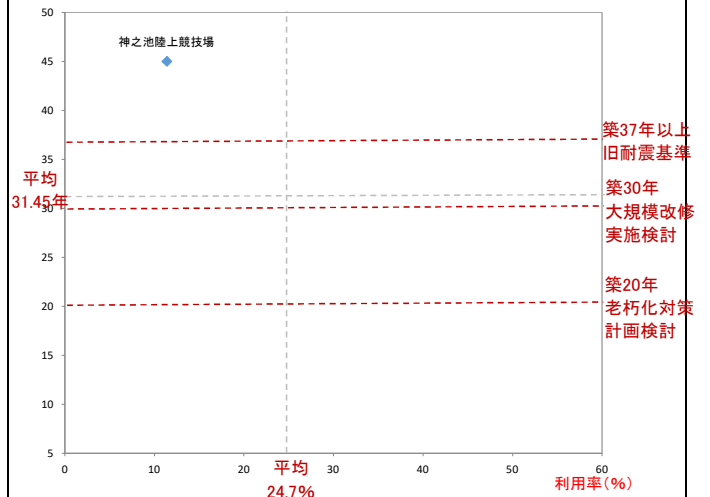
1 プロ仕様・国際基準に対応する高品質なスポーツ空間・設備の提供		
2 安全に配慮したスポーツ空間・設備の提供	1	
3 整備や清掃の行き届いたスポーツ空間・設備の提供	1	
4 競技種目で使用する道具(ボール、ラケット、シャトル等)の貸出し		
5 屋外施設がコンディション不良の時(雨天等)の代替施設の提供・手配		
6 使いやすく清潔な更衣室、シャワールームの提供		
7 ミーティング用の会議室・研修室の提供・手配		
8 ユニフォーム等の洗濯・乾燥設備・サービスの提供		
9 体調不良・ケガ等への対応		
10 最寄駅・バス停への送迎サービスや施設間の移動サービス		
11 筋力アップ、疲労回復に効果的な栄養バランスのメニュー・量の提供や摂取時間の調整		
12 スポーツ科学に基づく基礎体力・瞬発力・持久力強化プログラムや器具・機器等の提供		
13 メンタル・トレーニングの専門家からの研修・実践機会の提供		
14 戦術研究ができる映像データの再生機器、Wi-Fi接続、スクリーン等の提供		
15 チーム内のコミュニケーションを活性化するためのワークショップ運営支援		
16 同一時期にスポーツ合宿をするチーム間の練習試合のコーディネート		
17 練習や試合風景の映像記録サービス		
18 多様な競技種目の実施機会の提供		
19 スポーツ合宿をしているチーム内・チーム間のスポーツ以外の親睦・交遊機会の提供		
20 観光案内、観光ツアーのコーディネート・手配		
21 その他(具体的に)		

⑤ 利用率×(収支状況・劣化状況)のプラット分析

利用1件当たりのコスト(万円)：(人件費＋運動施設管理運営費)/年間の利用申込件数



築年数(年)



※平均値は神之池バレーボール場を除外して算出
但し、築年数は全施設平均

プラット分析①利用率×利用1件当たりコスト(複数施設の人件費は利用率で按分) プラット分析②利用率×築年数

この施設は、利用1件当たりコストが9.1万円と平均を大きく上回る一方で、利用率は11.4%と全施設平均の半分以下にとどまっています。より一層の利用向上に努めるとともに、コストの見直しや設定料金の検証などを検討することが望まれます

この施設は、評価対象となる建物はありますが、築45年が経過しており、設備の早急な老朽化対策が必要です

劣化状況／利用状況

劣化状況 (やや劣化状態)劣化の回答箇所なし

利用状況 神栖市内の利用93%、団体63%、大会20%、その他18%
(利用率の月変動)最大月は4月53.8%(次いで10月32.4%、9月26.3%)／最小月は6・7・1・2・3月の0%、年間8ヵ月は5%を割り込む状態
(0%を除く最小月は5月1.9%)
(週間×時間帯別利用率)最大月は平日、土日祝とも午前午後を通して利用、最小月は土日祝の午前中に集中

合宿 施設の機能・サービスに対するニーズ充足状況

(ニーズ充足ができていない)安全に配慮した、整備や清掃の行き届いたスポーツ空間・設備の提供

総合評価

- 市民利用が中心
- スポーツ空間・設備の安全配慮、行き届いた整備や清掃状態の提供に注力

課題

- 老朽化対策
- 利用月がたいへん限定的(4・9・10月)

利活用の方向性

- 低未利用な月を中心として、空間を活かした多面的な利活用も
視野に入れた新たなニーズの掘り起こし等を図ることが望まれます

3006_神之池パターゴルフ場

①

スポーツ施設の基本情報

訪問日時	12月13日/13:20~13:30
対応者	大川 学

施設名	神之池パターゴルフ場		
所在地	〒314-0121 神栖市溝口4991-10		
所有者	神栖市	竣工年月(西暦)	1991年7月
管理者	(公財)神栖市文化・スポーツ振興公社	連絡先(電話)	0299-96-7700

施設種類	屋外	屋内
	グラウンドの材質 ☐ 人工芝(砂入り) ☒ 天然芝 ☐ クレイ舗装 ☐ 全天候型舗装 ☐ その他() 付帯設備の有無 ☐ 控席専用ベンチ ☐ 固定観客席 ☒ 給排水設備 ☐ 夜間照明	建物の構造 ☐ 鉄骨鉄筋コンクリート造 ☒ 鉄筋コンクリート造 ☐ 鉄骨造 付帯設備の有無 ☐ 固定観客席

●は該当項目

対応競技	屋外	施設の広さ	屋内	施設の広さ
	☐ サッカー ☐ 少年用サッカー ☐ フットサル ☐ テニス ☐ 野球 ☐ ソフトボール ☒ パターゴルフ 18×2 ☐ トラック(200・400m) ☐ 他:種目名	面 面 面 面 面 面 ホール×コース 面 ×レーン 面	☐ バスケットボール ☐ バレーボール ☐ バドミントン/ソフトバレーホール ☐ 卓球 ☐ 柔道 ☐ 剣道 ☐ 弓道 ☐ 他:バレーボール ☐ 競泳(25m)	面 面 面 面 面 面 面 面 面 面 ×レーン

付帯施設	☐ 研修室 ☐ トレーニングルーム ☒ 更衣室 ☐ シャワールーム ☐ ジャグジー ☐ 多目的トイレ ☒ 飲料用自動販売機 ☐ レストラン・軽食喫茶・飲食物販売店 ☐ 該当施設なし	■部屋数→ b 男女別 a 男女兼用 b 男女別	■最大収容人数→ 対応施設の有無 ☐ 省エネ・省資源の対応あり ☐ バリアフリー対応あり
------	--	--------------------------------	---

●は該当項目

施設の外観



施設の特徴・エピソード

特になし

②

スポーツ施設の状態

竣工年からの経過年数 27年5ヵ月 (2018年12月末現在)

屋外	状態	屋内	状態
グラウンド・コートの舗装状態+2 外周壁・フェンスの状態0 スコアボードの状態 ダウアウト・控席用ベンチの状態 固定観覧席の状態 照明設備の状態 給水・散水設備の状態+1 排水設備の状態+1 熱中症対策の状況(屋根・ひさし・木陰等の設置)+1 整備用具や競技に関わる道具・設備・備品の状態+1 AED対策、救急搬送に関わる設備・道具の状態0 災害対策(避難スペース、備蓄、防災設備)0		建物の外壁の状態(ひび割れ・はく離・破損) 建物内の壁・天井の状態(ひび割れ・はく離・漏水) 屋内スポーツフロアの状態(滑り・床板割れ・凸凹) 照明設備の状態(設置・照度) 特定天井対策(つり天井の安全性) 空調設備の状態(換気・騒音) 清掃・衛生管理状態 プール内排水溝口の安全対策 熱中症対策の状況(予防と対応方法の掲出) 整備用具や競技に関わる道具・設備・備品の状態 AED対策、救急搬送に関わる設備・道具の状態 災害対策(避難スペース、備蓄、防災設備)	

屋外	項目数	屋内	項目数
良好(+2)	1	良好(+2)	
やや良好(+1)	4	やや良好(+1)	
どちらともいえない(±0)	3	どちらともいえない(±0)	
やや劣化(-1)		やや劣化(-1)	
劣化(-2)		劣化(-2)	
⇒加重平均値	0.75	⇒加重平均値	

劣化状態の写真 ※どの何かがわかるように簡単なキャプションをつける

安全性	
	
管理施設の劣化など	給水設備の劣化
機能性	

3006_神之池パターゴルフ場

③

スポーツ施設の利用状況

直近1年間(2017年4月～2018年3月)

年間計 利用申込件数(のべ) 件
a) 利用時間枠数(のべ) 枠(1時間＝1枠)

利用率(a/b) %
b) 予約可能最大時間枠数 枠(1時間＝1枠)

利用申込件数(のべ) 構成 ①地域別

	割合
神栖市内	神栖市外計
茨城県内・神栖市外	
茨城県外・首都圏(1都3県)	
その他の国内地域	
合計	10

利用申込件数(のべ) 構成 ②団体種類別

	割合
個人	
団体 *プール・弓道場以外	
大会 *プール・弓道場以外	
学校(授業) *プール	
スポーツ教室 *プール	
専用利用(貸切) *弓道場	
合計	10

利用申込件数(のべ) 構成 ③競技種目別

屋外	割合
合計	10

屋内	割合
合計	10

利用率の変動 ①月別

※予約可能最大時間枠数あたり

2017年	4月	
	5月	
	6月	
	7月	
	8月	
	9月	
	10月	
	11月	
	12月	
2018年	1月	
	2月	
	3月	

【最大月・最小月について】

← 最大月
← 最小月

【時間帯区分について】

午前: 9～12時
午後: 12～17時(プール13～17時)
夜間: 17～21時(プール18～21時)

利用率の変動 ②週間×時間帯別(利用率最大月)

平日	午前	
	午後	
	夜間	
土日祝	午前	
	午後	
	夜間	

利用率の変動 ②週間×時間帯別(利用率最小月)

平日	午前	
	午後	
	夜間	
土日祝	午前	
	午後	
	夜間	

スポーツ施設の収支状況

直近1年間(2017年4月～2018年3月)

収入総額 2751 万円
(千の位切捨て)

支出総額 1717 万円
(千の位切捨て)

内訳

事業収入	自主事業収入	2	万円
	運動施設管理運営受託収入	2671	万円
	事業受託収入		万円
	運動施設利用料金収入	77	万円
雑収入			万円
繰越金収入			万円
内訳			
【エリア別】合計	職員給料＋手当＋福利厚生	人件費と定義 施設合算の場合は 利用率で按分	万円
	旅費交通費		万円
	臨時雇賃金		万円
【施設別】	通信運搬費＋消耗品費	4	万円
自主事業費	使用料及び賃借料＋保険料		万円
	諸謝金＋負担金＋委託料		万円
【施設別】	通信運搬費＋消耗品費	11	万円
運動施設	修繕費	55	万円
管理運営費	印刷製本費		万円
	光熱水料費	44	万円
	使用料及び賃借料＋保険料	29	万円
	租税公課＋負担金＋手数料	116	万円
	委託料	1455	万円

3006_神之池パターゴルフ場

④ スポーツ施設の運営体制

職員数 人
委託人員数 人

委託人員とは…
受付業務、清掃・片付け・整備、販売、トレーニング指導、調理・配膳等に
従事するパート、アルバイト、派遣社員、委託先の社員

【公社】 管理施設（運営体制が複数施設を担当する場合）

	職員	委託人員
1 神栖市民体育館	○	○
2 神栖市武道館	○	○
3 神之池野球場	○	○
4 神之池庭球場	○	○
5 神之池陸上競技場	○	○
6 神之池パターゴルフ場	○	○
7 石塚運動広場	○	○
8 高浜野球場	○	○
9 高浜サッカー場	○	○
10 神栖市海浜運動公園 多目的広場		
11 神栖海浜球場		
12 神栖海浜ソフトボール場		
13 神栖海浜サッカー場		
14 神栖海浜庭球場		
15 神栖海浜温水プール		
16 神栖総合公園サッカー場		
17 神栖総合公園フットサル場		
18 豊ヶ浜野球場		
19 豊ヶ浜フットサル場		
20 波崎体育館		
21 土合野球場		
22 土合体育館		
23 若松野球場		
24 若松少年野球場		
25 若松多目的広場		
26 若松庭球場		
27 若松運動場陸上競技場		
28 宝山野球場		

（スポーツ合宿利用）スポーツ施設の機能・サービスに対するニーズ充足状況

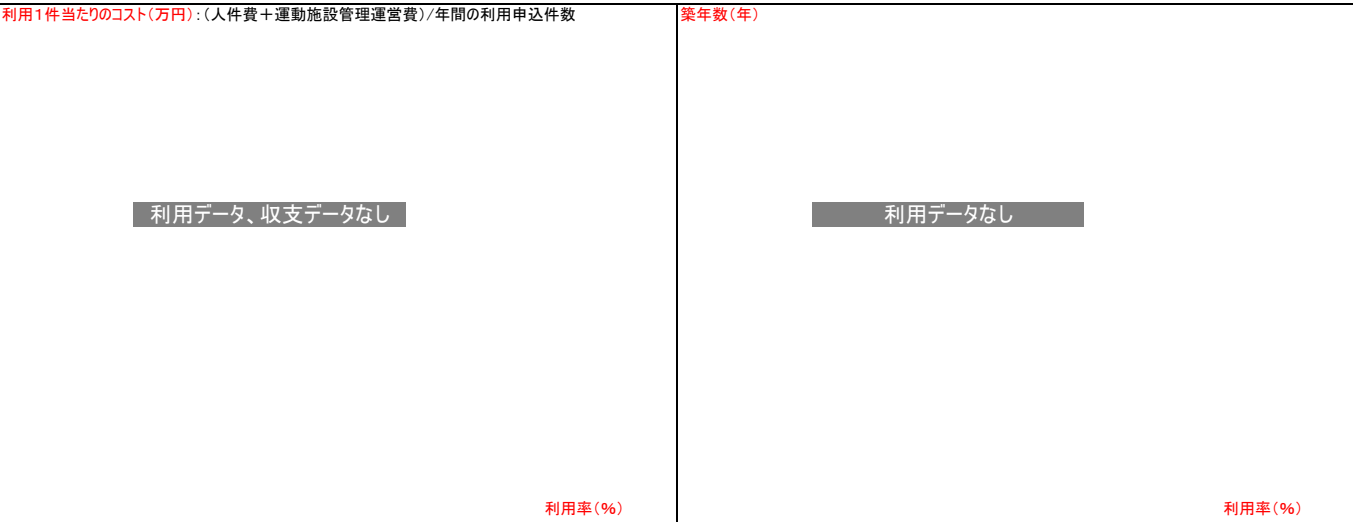
- ① 1. 施設として主体的に提供している（表示）
2. 仲介・紹介、手配などで対応している（表示）
3. 特に提供していない
- ② 1. ニーズが高い（表示）
2. ニーズはあまり高くない
3. どちらでもない・わからない

① 提供できている施設機能・サービス

② ニーズが高い施設機能・サービス

	① 提供できている施設機能・サービス	② ニーズが高い施設機能・サービス
1 プロ仕様・国際基準に対応する高品質なスポーツ空間・設備の提供		
2 安全に配慮したスポーツ空間・設備の提供	1	
3 整備や清掃の行き届いたスポーツ空間・設備の提供	1	1
4 競技種目で使用する道具（ボール、ラケット、シャトル等）の貸出し	1	1
5 屋外施設がコンディション不良の時（雨天等）の代替施設の提供・手配		
6 使いやすく清潔な更衣室、シャワールームの提供	1	
7 ミーティング用の会議室・研修室の提供・手配		
8 ユニフォーム等の洗濯・乾燥設備・サービスの提供		
9 体調不良・ケガ等への対応	2	
10 最寄駅・バス停への送迎サービスや施設間の移動サービス		
11 筋力アップ、疲労回復に効果的な栄養バランスのメニュー・量の提供や摂取時間の調整		
12 スポーツ科学に基づく基礎体力・瞬発力・持久力強化プログラムや器具・機器等の提供		
13 メンタル・トレーニングの専門家からの研修・実践機会の提供		
14 戦術研究ができる映像データの再生機器、Wi-Fi接続、スクリーン等の提供		
15 チーム内のコミュニケーションを活性化するためのワークショップ運営支援		
16 同一時期にスポーツ合宿をするチーム間の練習試合のコーディネート		
17 練習や試合風景の映像記録サービス		
18 多様な競技種目の実施機会の提供		
19 スポーツ合宿をしているチーム内・チーム間のスポーツ以外の親睦・交遊機会の提供		
20 観光案内、観光ツアーのコーディネート・手配		
21 その他（具体的に		

⑤ 利用率×(収支状況・劣化状況)のプロット分析



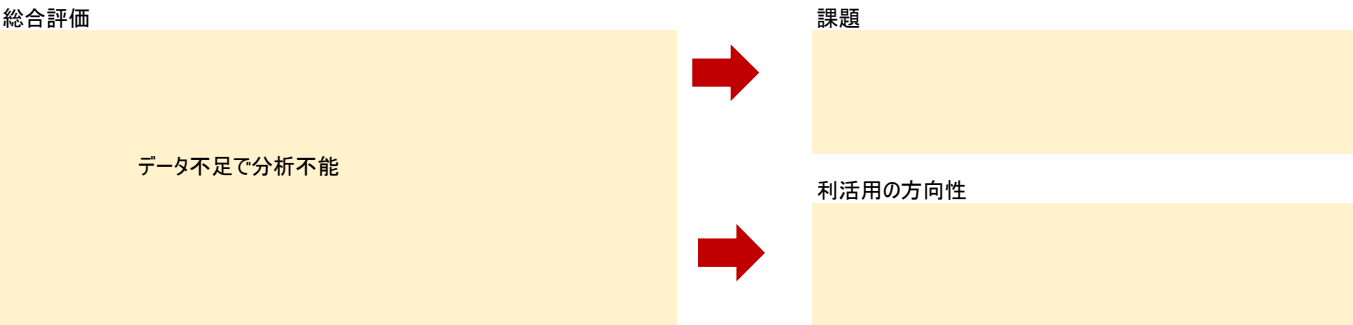
プロット分析①利用率×利用1件当たりコスト(複数施設の人件費は利用率で按分) プロット分析②利用率×築年数

データなし 築27年が経過しています

劣化状況／利用状況
劣化状況 劣化の回答箇所なし、但し、実際には管理施設や給水設備の劣化が見受けられた

利用状況

合宿 施設の機能・サービスに対するニーズ充足状況
(ニーズ充足ができていない)整備や清掃の行き届いたスポーツ空間・設備の提供、競技種目で利用する道具の貸出
(提供できている)使いやすく清潔な更衣室・シャワールームの提供、体調不良・ケガ等への対応は仲介・紹介、手配などで対応



3007_石塚運動広場多目的広場

①

スポーツ施設の基本情報

施設名

石塚運動広場多目的広場

所在地

〒314-0121 神栖市溝口4991-10

所有者

神栖市

竣工年月(西暦)

1980年10月

管理者

(公財)神栖市文化・スポーツ振興公社

連絡先(電話)

0299-96-7700

訪問日時

12月13日 / 14:25~14:35

対応者

大川 学

施設種類	屋外	グラウンドの材質 ☐ 人工芝(砂入り) ☒ 天然芝 ☐ クレイ舗装 ☐ 全天候型舗装 ☐ その他() 付帯設備の有無 ☐ 控席専用ベンチ ☐ 固定観客席 ☐ 給排水設備 ☐ 夜間照明	屋内	建物の構造 ☐ 鉄骨鉄筋コンクリート造 ☒ 鉄筋コンクリート造 ☐ 鉄骨造 付帯設備の有無 ☐ 固定観客席
	●は該当項目			

対応競技	屋外	施設の広さ	屋内	施設の広さ
	☒ サッカー ☒ 少年用サッカー ☒ フットサル ☐ テニス ☐ 野球 ☒ ソフトボール ☐ パターゴルフ ☐ トラック(200・400m) ☐ 他:種目名	2 面 1 面 2 面 面 面 4 面 ホール×コース 面 ×レーン 面	☐ バスケットボール ☐ バレーボール ☐ バドミントン/ソフトバレーホール ☐ 卓球 ☐ 柔道 ☐ 剣道 ☐ 弓道 ☐ 他:バレーボール ☐ 競泳(25m)	面 面 面 面 面 面 面 面 面 ×レーン

付帯施設	☐ 研修室 ☐ トレーニングルーム ☒ 更衣室 ☐ シャワールーム ☐ ジャグジー ☐ 多目的トイレ ☐ 飲料用自動販売機 ☐ レストラン・軽食喫茶・飲食物販売店 ☐ 該当施設なし	■部屋数→ b 男女別 a 男女兼用 b 男女別	■最大収容人数→ 対応施設の有無 ☐ 省エネ・省資源の対応あり ☐ バリアフリー対応あり
	●は該当項目		

施設の外観



施設の特徴・エピソード

施設の老朽化が目立つ。

3007_石塚運動広場多目的広場

②

スポーツ施設の状態

竣工年からの経過年数 38年2ヵ月 (2018年12月末現在)

屋外	状態	屋内	状態
グラウンド・コートの舗装状態+2 外周壁・フェンスの状態+2 スコアボードの状態 ダグアウト・控席用ベンチの状態 固定観覧席の状態 照明設備の状態 給水・散水設備の状態+1 排水設備の状態+1 熱中症対策の状況(屋根・ひさし・木陰等の設置)0 整備用具や競技に関わる道具・設備・備品の状態+1 AED対策、救急搬送に関わる設備・道具の状態0 災害対策(避難スペース、備蓄、防災設備)0		建物の外壁の状態(ひび割れ・はく離・破損) 建物内の壁・天井の状態(ひび割れ・はく離・漏水) 屋内スポーツフロアの状態(滑り・床板割れ・凸凹) 照明設備の状態(設置・照度) 特定天井対策(つり天井の安全性) 空調設備の状態(換気・騒音) 清掃・衛生管理状態 プール内排水溝口の安全対策 熱中症対策の状況(予防と対応方法の掲出) 整備用具や競技に関わる道具・設備・備品の状態 AED対策、救急搬送に関わる設備・道具の状態 災害対策(避難スペース、備蓄、防災設備)	

屋外	項目数	屋内	項目数
良好(+2)	2	良好(+2)	
やや良好(+1)	3	やや良好(+1)	
どちらともいえない(±0)	3	どちらともいえない(±0)	
やや劣化(-1)		やや劣化(-1)	
劣化(-2)		劣化(-2)	
⇒加重平均値	0.875	⇒加重平均値	

劣化状態の写真 ※どこかの何かがわかるように簡単なキャプションをつける

安全性



サッカーゴールの劣化



給水設備の劣化

機能性



給水設備の劣化



倉庫の劣化

3007_石塚運動広場多目的広場

③ スポーツ施設の利用状況

直近1年間(2017年4月～2018年3月)

年間計 利用申込件数(のべ) 78 件
a) 利用時間枠数(のべ) 1104 枠(1時間＝1枠)

利用率(a/b) 21.1 %
b) 予約可能最大時間枠数 5232 枠(1時間＝1枠)

利用申込件数(のべ) 構成 ①地域別

	割合	
神栖市内	9.4	神栖市外計 0.6
茨城県内・神栖市外		
茨城県外・首都圏(1都3県)		
その他の国内地域		
合計	10	

利用申込件数(のべ) 構成 ②団体種類別

	割合
個人	0.1
団体	7.4
大会	2.4
合計	10

利用申込件数(のべ) 構成 ③競技種目別

屋外	割合
サッカー	8.6
ソフトボール	1.3
その他	0.1
合計	10

屋内	割合
合計	10

利用率の変動 ①月別

※予約可能最大時間枠数あたり

2017年	4月	7.7
	5月	34.9
	6月	17.8
	7月	38.4
	8月	35.9
	9月	16.2
	10月	20.6
	11月	18.5
	12月	37.5
2018年	1月	0.0
	2月	0.0
	3月	22.6

【最大月・最小月について】

← 最大月
← 最小月

【時間帯区分について】

午前:9～12時
午後:12～17時(プール13～17時)
夜間:17～21時(プール18～21時)

利用率の変動 ②週間×時間帯別(利用率最大月)

平日	午前	22.2
	午後	22.2
土日祝	夜間	0.0
	午前	77.3
	午後	57.3
	夜間	0.0

利用率の変動 ②週間×時間帯別(利用率最小月)

平日	午前	0.0
	午後	0.0
土日祝	夜間	0.0
	午前	20.0
	午後	20.0
	夜間	0.0

スポーツ施設の収支状況

直近1年間(2017年4月～2018年3月)

収入総額 747 万円
(千の位切捨て)

内訳

事業収入	自主事業収入	万円
	運動施設管理運営受託収入	739 万円
	事業受託収入	万円
	運動施設利用料金収入	7 万円
雑収入		万円
繰越金収入		万円

支出総額 475 万円
(千の位切捨て)

内訳

【エリア別】合計	職員給料＋手当＋福利厚生	人件費と定義 施設合算の場合は 利用率で按分	按分11.9	万円
	旅費交通費			万円
	臨時雇賃金			万円
【施設別】 自主事業費	通信運搬費＋消耗品費			万円
	使用料及び賃借料＋保険料			万円
	諸謝金＋負担金＋委託料		14	万円
	通信運搬費＋消耗品費		24	万円
【施設別】 運動施設 管理運営費	修繕費		110	万円
	印刷製本費			万円
	光熱水料費		35	万円
	使用料及び賃借料＋保険料			万円
	租税公課＋負担金＋手数料		31	万円
	委託料		259	万円

3007_石塚運動広場多目的広場

④

スポーツ施設の運営体制

職員数 10 人
委託人員数 4 人

委託人員とは…
受付業務、清掃・片付け・整備、販売、トレーニング指導、調理・配膳等に
従事するパート、アルバイト、派遣社員、委託先の社員

【公社】 管理施設（運営体制が複数施設を担当する場合）

	職員	委託人員
1 神栖市民体育館	○	○
2 神栖市武道館	○	○
3 神之池野球場	○	○
4 神之池庭球場	○	○
5 神之池陸上競技場	○	○
6 神之池バタールゴルフ場	○	○
7 石塚運動広場	○	○
8 高浜野球場	○	○
9 高浜サッカー場	○	○
10 神栖市海浜運動公園 多目的広場		
11 神栖海浜球場		
12 神栖海浜ソフトボール場		
13 神栖海浜サッカー場		
14 神栖海浜庭球場		
15 神栖海浜温水プール		
16 神栖総合公園サッカー場		
17 神栖総合公園フットサル場		
18 豊ヶ浜野球場		
19 豊ヶ浜フットサル場		
20 波崎体育館		
21 土合野球場		
22 土合体育館		
23 若松野球場		
24 若松少年野球場		
25 若松多目的広場		
26 若松庭球場		
27 若松運動場陸上競技場		
28 宝山野球場		

(スポーツ合宿利用)スポーツ施設の機能・サービスに対するニーズ充足状況

- ① 1. 施設として主体的に提供している (表示)
2. 仲介・紹介、手配などに対応している (表示)
3. 特に提供していない
- ② 1. ニーズが高い (表示)
2. ニーズはあまり高くない
3. どちらでもない・わからない

① 提供できている施設機能・サービス

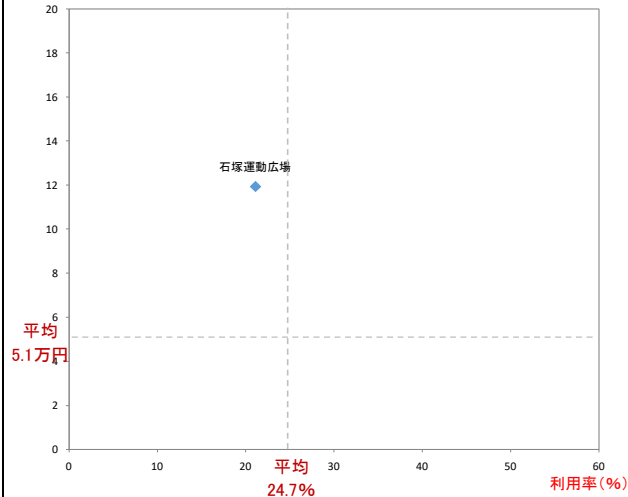
② ニーズが高い施設機能・サービス

	① 提供できている施設機能・サービス	② ニーズが高い施設機能・サービス
1 プロ仕様・国際基準に対応する高品質なスポーツ空間・設備の提供		
2 安全に配慮したスポーツ空間・設備の提供	1	1
3 整備や清掃の行き届いたスポーツ空間・設備の提供	1	1
4 競技種目で使用する道具(ボール、ラケット、シャトル等)の貸出し		
5 屋外施設がコンディション不良の時(雨天等)の代替施設の提供・手配		
6 使いやすく清潔な更衣室、シャワールームの提供		
7 ミーティング用の会議室・研修室の提供・手配		
8 ユニフォーム等の洗濯・乾燥設備・サービスの提供		
9 体調不良・ケガ等への対応	2	
10 最寄駅・バス停への送迎サービスや施設間の移動サービス		
11 筋力アップ、疲労回復に効果的な栄養バランスのメニュー・量の提供や摂取時間の調整		
12 スポーツ科学に基づく基礎体力・瞬発力・持久力強化プログラムや器具・機器等の提供		
13 メンタル・トレーニングの専門家からの研修・実践機会の提供		
14 戦術研究ができる映像データの再生機器、Wi-Fi接続、スクリーン等の提供		
15 チーム内のコミュニケーションを活性化するためのワークショップ運営支援		
16 同一時期にスポーツ合宿をするチーム間の練習試合のコーディネート		
17 練習や試合風景の映像記録サービス		
18 多様な競技種目の実施機会の提供		
19 スポーツ合宿をしているチーム内・チーム間のスポーツ以外の親睦・交遊機会の提供		
20 観光案内、観光ツアーのコーディネート・手配		
21 その他(具体的に)		

3007_石塚運動広場多目的広場

⑤ 利用率×(収支状況・劣化状況)のプロット分析

利用1件当たりのコスト(万円)：(人件費＋運動施設管理運営費)/年間の利用申込件数

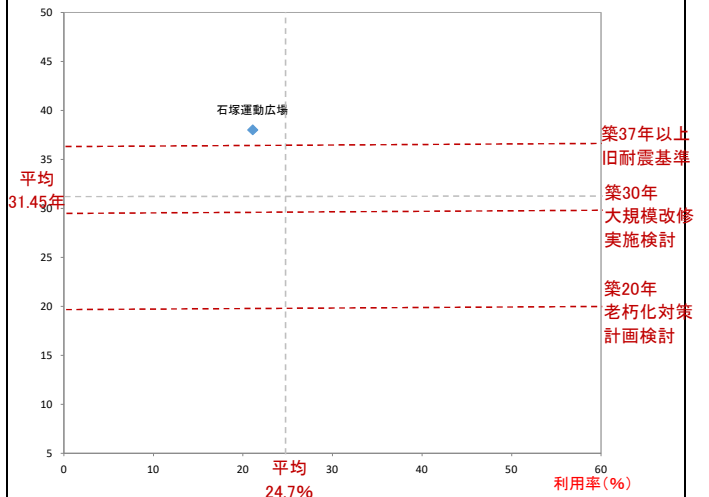


※平均値は神之池バスターゴルフ場を除外して算出
但し、築年数は全施設平均

プロット分析①利用率×利用1件当たりコスト(複数施設の人件費は利用率で按分) プロット分析②利用率×築年数

この施設は、利用1件当たりコストが11.9万円と平均を大きく上回る一方で、利用率は21.1%とやや全施設平均を下回っています。より一層の利用向上に努めるとともに、コストの見直しや設定料金の検証などを検討することが望まれます

築年数(年)



この施設は、今後の利用向上を図る上で、築年38年の旧耐震基準による建物については、早急に耐震化や老朽化対策を講じる必要があります

劣化状況／利用状況

劣化状況 (やや劣化状態)劣化の回答箇所なし、但し、実際には劣化設備(サッカーゴール・給水設備・倉庫など)が見受けられた

利用状況 神栖市内の利用94%、団体74%・大会24%、サッカー86%・ソフトボール13%
(利用率の月変動)最大月は7月38.4%(次いで12月37.5%、8月35.9%、5月34.9%)／最小月は1・2月の0%(0%を除く最小月は4月7.7%)
(週間×時間常別利用率)最大・最小月とも土日祝の午前・午後の利用が中心。最大月には平日午前・午後にも利用あり

合宿 施設の機能・サービスに対するニーズ充足状況

(ニーズ充足ができていない)安全に配慮した、整備や清掃の行き届いたスポーツ空間・設備の提供

(提供できている)体調不良・ケガ等への対応は、仲介・紹介、手配などで対応

総合評価

- 市民利用が中心、サッカーを中心とした団体利用・大会利用もあり
- スポーツ空間・設備の安全配慮、行き届いた整備や清掃状態の提供に注力

課題

- 老朽化対策

利活用の方向性

- 計画的に施設・設備の更新を図りつつ、サッカー利用の拡大をは
じめとして、多面的な利活用を促進することが望まれます

3008_高浜運動広場野球場

①

スポーツ施設の基本情報

訪問日時	12月13日 / 14:50～15:00
対応者	大川 学

施設名	高浜運動広場野球場		
所在地	〒314-0121 神栖市溝口4991-10		
所有者	神栖市	竣工年月(西暦)	1997年4月
管理者	(公財)神栖市文化・スポーツ振興公社	連絡先(電話)	0299-96-7700

施設種類	屋外	屋内
	グラウンドの材質 ☐ 人工芝(砂入り) ☐ 天然芝 ☒ クレイ舗装 ☐ 全天候型舗装 ☐ その他() 付帯設備の有無 ☒ 控席専用ベンチ ☐ 固定観客席 ☐ 給排水設備 ☐ 夜間照明	建物の構造 ☐ 鉄骨鉄筋コンクリート造 ☐ 鉄筋コンクリート造 ☐ 鉄骨造 付帯設備の有無 ☐ 固定観客席

●は該当項目

対応競技	屋外	施設の広さ	屋内	施設の広さ
	☐ サッカー ☐ 少年用サッカー ☐ フットサル ☐ テニス ☒ 野球 ☐ ソフトボール ☐ パターゴルフ ☐ トラック(200・400m) ☐ 他:種目名	面 面 面 面 1 面 面 ホール×コース 面 ×レーン 面	☐ バスケットボール ☐ バレーボール ☐ バドミントン/ソフトバレーホール ☐ 卓球 ☐ 柔道 ☐ 剣道 ☐ 弓道 ☐ 他:バレーボール ☐ 競泳(25m)	面 面 面 面 面 面 面 面 面 面 ×レーン

付帯施設	☐ 研修室 ☐ トレーニングルーム ☐ 更衣室 ☐ シャワールーム ☐ ジャグジー ☐ 多目的トイレ ☐ 飲料用自動販売機 ☐ レストラン・軽食喫茶・飲食物販売店 ☒ 該当施設なし	■部屋数→ _____ a 男女兼用 b 男女別 a 男女兼用 b 男女別	■最大収容人数→ _____ 対応施設の有無 ☐ 省エネ・省資源の対応あり ☐ バリアフリー対応あり
------	---	---	---

●は該当項目

施設の外観



施設の特徴・エピソード

水はけが悪く、水溜まりが多く見られる。

3008_高浜運動広場野球場

②

スポーツ施設の状態

竣工年からの経過年数 21年8ヵ月 (2018年12月末現在)

屋外	状態	屋内	状態
グランド・コートの舗装状態0 外周壁・フェンスの状態+1 スコアボードの状態+1 ダグアウト・控席用ベンチの状態+1 固定観覧席の状態 照明設備の状態 給水・散水設備の状態+1 排水設備の状態0 熱中症対策の状況(屋根・ひさし・木陰等の設置)0 整備用具や競技に関わる道具・設備・備品の状態+1 AED対策、救急搬送に関わる設備・道具の状態0 災害対策(避難スペース、備蓄、防災設備)0		建物の外壁の状態(ひび割れ・はく離・破損) 建物内の壁・天井の状態(ひび割れ・はく離・漏水) 屋内スポーツフロアの状態(滑り・床板割れ・凸凹) 照明設備の状態(設置・照度) 特定天井対策(つり天井の安全性) 空調設備の状態(換気・騒音) 清掃・衛生管理状態 プール内排水溝口の安全対策 熱中症対策の状況(予防と対応方法の掲出) 整備用具や競技に関わる道具・設備・備品の状態 AED対策、救急搬送に関わる設備・道具の状態 災害対策(避難スペース、備蓄、防災設備)	

屋外	項目数	屋内	項目数
良好(+2)		良好(+2)	
やや良好(+1)	5	やや良好(+1)	
どちらともいえない(±0)	5	どちらともいえない(±0)	
やや劣化(-1)		やや劣化(-1)	
劣化(-2)		劣化(-2)	
⇒加重平均値	0.4	⇒加重平均値	

劣化状態の写真 ※どの何かがわかるように簡単なキャプションをつける

安全性



バックネットの劣化



バックネットの劣化

機能性



控えベンチ外壁の劣化



控えベンチの劣化

3008_高浜運動広場野球場

③

スポーツ施設の利用状況

直近1年間(2017年4月～2018年3月)

年間計 利用申込件数(のべ) 111 件
a) 利用時間枠数(のべ) 932 枠(1時間＝1枠)

利用率(a/b) 35.6 %
b) 予約可能最大時間枠数 2616 枠(1時間＝1枠)

利用申込件数(のべ) 構成 ①地域別

	割合	
神栖市内	10.0	神栖市外計
茨城県内・神栖市外		
茨城県外・首都圏(1都3県)		0.0
その他の国内地域		
合計	10	

利用申込件数(のべ) 構成 ②団体種類別

	割合
個人	0.0
団体	9.7
大会	0.3
合計	10

利用申込件数(のべ) 構成 ③競技種目別

屋外	割合
野球	10.0
合計	10

屋内	割合
合計	10

利用率の変動 ①月別

※予約可能最大時間枠数あたり

2017年	4月	38.5
	5月	42.3
	6月	30.8
	7月	37.9
	8月	34.3
	9月	34.5
	10月	36.6
	11月	38.5
	12月	33.3
2018年	1月	36.0
	2月	33.3
	3月	32.3

【最大月・最小月について】

← 最大月
← 最小月

【時間帯区分について】

午前:9～12時
午後:12～17時(プール13～17時)
夜間:17～21時(プール18～21時)

利用率の変動 ②週間×時間帯別(利用率最大月)

平日	午前	0.0
	午後	0.0
	夜間	0.0
土日祝	午前	100.0
	午後	100.0
	夜間	0.0

利用率の変動 ②週間×時間帯別(利用率最小月)

平日	午前	0.0
	午後	0.0
	夜間	0.0
土日祝	午前	100.0
	午後	100.0
	夜間	0.0

スポーツ施設の収支状況

直近1年間(2017年4月～2018年3月)

収入総額 62 万円
(千の位切捨て)

支出総額 40 万円
(千の位切捨て)

内訳

事業収入	自主事業収入		万円
	運動施設管理運営受託収入	62	万円
	事業受託収入		万円
	運動施設利用料金収入		万円
雑収入			万円
繰越金収入			万円
内訳			
【エリア別】合計	職員給料＋手当＋福利厚生	人件費と定義 施設合算の場合は 利用率で按分	按分5.3 万円
	旅費交通費		万円
	臨時雇賃金		万円
【施設別】 自主事業費	通信運搬費＋消耗品費		万円
	使用料及び賃借料＋保険料		万円
	諸謝金＋負担金＋委託料		万円
【施設別】 運動施設 管理運営費	通信運搬費＋消耗品費	5	万円
	修繕費	9	万円
	印刷製本費		万円
	光熱水料費	8	万円
	使用料及び賃借料＋保険料		万円
	租税公課＋負担金＋手数料	2	万円
	委託料	15	万円

3008_高浜運動広場野球場

④

スポーツ施設の運営体制

職員数 10 人
委託人員数 4 人

委託人員とは…
受付業務、清掃・片付け・整備、販売、トレーニング指導、調理・配膳等に
従事するパート、アルバイト、派遣社員、委託先の社員

【公社】 管理施設（運営体制が複数施設を担当する場合）

	職員	委託人員
1 神栖市民体育館	○	○
2 神栖市武道館	○	○
3 神之池野球場	○	○
4 神之池庭球場	○	○
5 神之池陸上競技場	○	○
6 神之池バレーボール場	○	○
7 石塚運動広場	○	○
8 高浜野球場	○	○
9 高浜サッカー場	○	○
10 神栖市海浜運動公園 多目的広場		
11 神栖海浜球場		
12 神栖海浜ソフトボール場		
13 神栖海浜サッカー場		
14 神栖海浜庭球場		
15 神栖海浜温水プール		
16 神栖総合公園サッカー場		
17 神栖総合公園フットサル場		
18 豊ヶ浜野球場		
19 豊ヶ浜フットサル場		
20 波崎体育館		
21 土合野球場		
22 土合体育館		
23 若松野球場		
24 若松少年野球場		
25 若松多目的広場		
26 若松庭球場		
27 若松運動場陸上競技場		
28 宝山野球場		

(スポーツ合宿利用) スポーツ施設の機能・サービスに対するニーズ充足状況

- ① 1. 施設として主体的に提供している (表示)
2. 仲介・紹介、手配などに対応している (表示)
3. 特に提供していない
- ② 1. ニーズが高い (表示)
2. ニーズはあまり高くない
3. どちらでもない・わからない

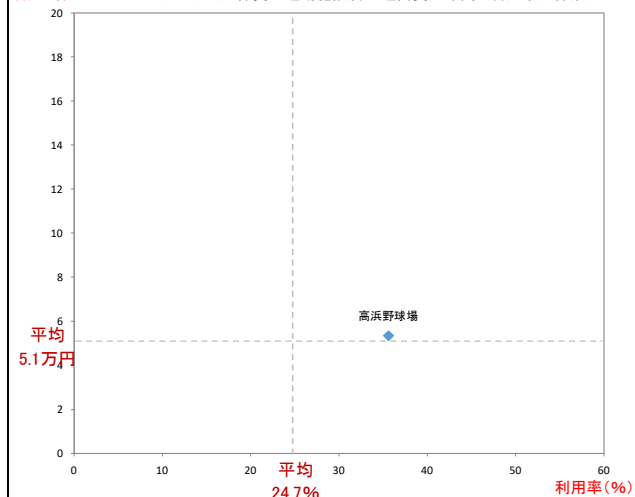
① 提供できている施設機能・サービス

② ニーズが高い施設機能・サービス

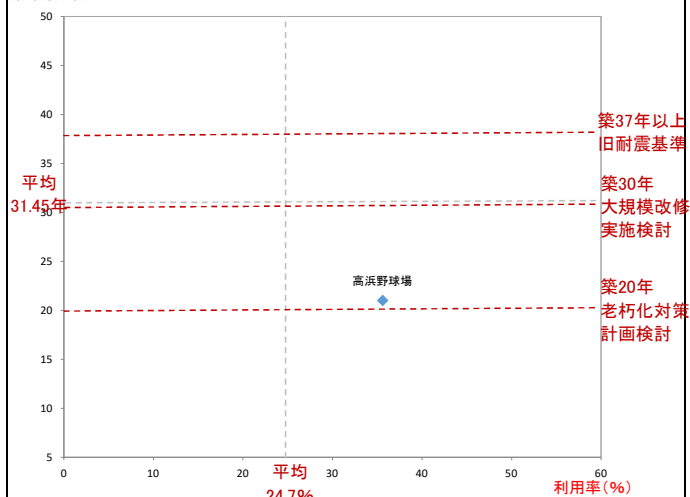
	① 提供できている施設機能・サービス	② ニーズが高い施設機能・サービス
1 プロ仕様・国際基準に対応する高品質なスポーツ空間・設備の提供		
2 安全に配慮したスポーツ空間・設備の提供	1	1
3 整備や清掃の行き届いたスポーツ空間・設備の提供	1	1
4 競技種目で使用する道具(ボール、ラケット、シャトル等)の貸出し		
5 屋外施設がコンディション不良の時(雨天等)の代替施設の提供・手配		
6 使いやすく清潔な更衣室、シャワールームの提供		
7 ミーティング用の会議室・研修室の提供・手配		
8 ユニフォーム等の洗濯・乾燥設備・サービスの提供		
9 体調不良・ケガ等への対応	2	
10 最寄駅・バス停への送迎サービスや施設間の移動サービス		
11 筋力アップ、疲労回復に効果的な栄養バランスのメニュー・量の提供や摂取時間の調整		
12 スポーツ科学に基づく基礎体力・瞬発力・持久力強化プログラムや器具・機器等の提供		
13 メンタル・トレーニングの専門家からの研修・実践機会の提供		
14 戦術研究ができる映像データの再生機器、Wi-Fi接続、スクリーン等の提供		
15 チーム内のコミュニケーションを活性化するためのワークショップ運営支援		
16 同一時期にスポーツ合宿をするチーム間の練習試合のコーディネート		
17 練習や試合風景の映像記録サービス		
18 多様な競技種目の実施機会の提供		
19 スポーツ合宿をしているチーム内・チーム間のスポーツ以外の親睦・交遊機会の提供		
20 観光案内、観光ツアーのコーディネート・手配		
21 その他(具体的に)		

⑤ 利用率×(収支状況・劣化状況)のプラット分析

利用1件当たりのコスト(万円):(人件費+運動施設管理運営費)/年間の利用申込件数



築年数(年)



※平均値は神之池バスターゴルフ場を除外して算出

但し、築年数は全施設平均

プラット分析①利用率×利用1件当たりコスト(複数施設の人件費は利用率で按分) プラット分析②利用率×築年数

この施設は、利用1件当たりコストがほぼ全施設平均の5.3万円、利用率は35.6%と全施設を平均大きく上回っています。引き続き安定した施設の維持と事業運営に努めることが望まれます

この施設は、評価対象となる建物はありますが、野球場の中で最も高い利用率は築年数が21年と相対的に短いことも影響していると考えられます。早めのメンテナンスと計画的な老朽化対策の検討が必要です

劣化状況／利用状況

劣化状況 (やや劣化状態)劣化の回答箇所なし

利用状況 神栖市内の利用100%, 団体97%, 野球専用

(利用率の月変動)最大月は5月42.3%／最小月は6月の30.6%, 年間を通じて30%以上の安定的な利用傾向
(週間×時間常別利用率)最大・最小月とも土日祝の午前・午後の利用のみ

合宿 施設の機能・サービスに対するニーズ充足状況

(ニーズ充足ができています)安全に配慮した、整備や清掃の行き届いたスポーツ空間・設備の提供

(提供できている)体調不良・ケガ等への対応は、仲介・紹介、手配などで対応

総合評価

- 市民利用が中心, 団体の練習利用が中心
- スポーツ空間・設備の安全配慮、行き届いた整備や清掃状態の提供に注力

課題

- 早めのメンテナンス、計画的な老朽化対策
- 平日利用なし

利活用の方向性

- 平日における野球以外の競技・催事等も視野に入れて市民利用を促すことが望まれます
- 市民ニーズや利用状況によっては、施設の統廃合を検討すること

3009_高浜運動広場サッカー場

①

スポーツ施設の基本情報

訪問日時	12月13日/14:40~14:50
対応者	大川 学

施設名	高浜運動広場サッカー場		
所在地	〒314-0121 神栖市溝口4991-10		
所有者	神栖市	竣工年月(西暦)	1998年4月
管理者	(公財)神栖市文化・スポーツ振興公社	連絡先(電話)	0299-96-7700

施設種類	屋外	屋内
	グラウンドの材質 ☐ 人工芝(砂入り) ☐ 天然芝 ☒ クレイ舗装 ☐ 全天候型舗装 ☐ その他() 付帯設備の有無 ☐ 控席専用ベンチ ☐ 固定観客席 ☐ 給排水設備 ☐ 夜間照明	建物の構造 ☐ 鉄骨鉄筋コンクリート造 ☐ 鉄筋コンクリート造 ☐ 鉄骨造 付帯設備の有無 ☐ 固定観客席

●は該当項目

対応競技	屋外	施設の広さ	屋内	施設の広さ
	● サッカー ☐ 少年用サッカー ☐ フットサル ☐ テニス ☐ 野球 ☐ ソフトボール ☐ パターゴルフ ☐ トラック(200・400m) ☐ 他:種目名	1 面 面 面 面 面 面 ホール×コース 面 ×レーン 面	☐ バスケットボール ☐ バレーボール ☐ バドミントン/ソフトバレーホール ☐ 卓球 ☐ 柔道 ☐ 剣道 ☐ 弓道 ☐ 他:バレーボール ☐ 競泳(25m)	面 面 面 面 面 面 面 面 面 ×レーン

付帯施設	☐ 研修室 ☐ トレーニングルーム ☐ 更衣室 ☐ シャワールーム ☐ ジャグジー ☐ 多目的トイレ ☐ 飲料用自動販売機 ☐ レストラン・軽食喫茶・飲食物販売店 ● 該当施設なし	■部屋数→ _____ a 男女兼用 b 男女別 a 男女兼用 b 男女別	■最大収容人数→ _____ 対応施設の有無 ☐ 省エネ・省資源の対応あり ☐ バリアフリー対応あり
------	--	---	---

●は該当項目

施設の外観



施設の特徴・エピソード

特になし。

3009_高浜運動広場サッカー場

②

スポーツ施設の状態

竣工年からの経過年数 20年8ヵ月 (2018年12月末現在)

屋外	状態	屋内	状態
グラウンド・コートの舗装状態0 外周壁・フェンスの状態+1 スコアボードの状態 ダウアウト・控席用ベンチの状態 固定観覧席の状態 照明設備の状態 給水・散水設備の状態 排水設備の状態0 熱中症対策の状況(屋根・ひさし・木陰等の設置)0 整備用具や競技に関わる道具・設備・備品の状態0 AED対策、救急搬送に関わる設備・道具の状態0 災害対策(避難スペース、備蓄、防災設備)0		建物の外壁の状態(ひび割れ・はく離・破損) 建物内の壁・天井の状態(ひび割れ・はく離・漏水) 屋内スポーツフロアの状態(滑り・床板割れ・凸凹) 照明設備の状態(設置・照度) 特定天井対策(つり天井の安全性) 空調設備の状態(換気・騒音) 清掃・衛生管理状態 プール内排水溝口の安全対策 熱中症対策の状況(予防と対応方法の掲出) 整備用具や競技に関わる道具・設備・備品の状態 AED対策、救急搬送に関わる設備・道具の状態 災害対策(避難スペース、備蓄、防災設備)	

屋外	項目数	屋内	項目数
良好(+2)		良好(+2)	
やや良好(+1)	1	やや良好(+1)	
どちらともいえない(±0)	6	どちらともいえない(±0)	
やや劣化(-1)		やや劣化(-1)	
劣化(-2)		劣化(-2)	
⇒加重平均値	0.143	⇒加重平均値	

劣化状態の写真 ※どの何かがわかるように簡単なキャプションをつける

安全性	
 グラウンドの劣化	 バックネットの劣化 サッカーゴールの劣化
機能性	
 外周ネットの劣化	 ベンチの劣化

3009_高浜運動広場サッカー場

③

スポーツ施設の利用状況

直近1年間(2017年4月～2018年3月)

年間計 利用申込件数(のべ) 63 件
a) 利用時間枠数(のべ) 219 枠(1時間＝1枠)

利用率(a/b) 8.4 %
b) 予約可能最大時間枠数 2616 枠(1時間＝1枠)

利用申込件数(のべ) 構成 ①地域別

	割合	
神栖市内	1.7	神栖市外計 8.3
茨城県内・神栖市外		
茨城県外・首都圏(1都3県)		
その他の国内地域		
合計	10	

利用申込件数(のべ) 構成 ②団体種類別

	割合
個人	0.0
団体	9.4
大会	0.6
合計	10

利用申込件数(のべ) 構成 ③競技種目別

屋外	割合
サッカー	9.4
野球	0.6
合計	10

屋内	割合
合計	10

利用率の変動 ①月別

※予約可能最大時間枠数あたり

2017年	4月	14.4
	5月	4.3
	6月	8.2
	7月	8.2
	8月	13.7
	9月	3.0
	10月	0.9
	11月	5.8
2018年	12月	15.1
	1月	10.5
	2月	2.3
	3月	13.7

【最大月・最小月について】

← 最大月
← 最小月

【時間帯区分について】

午前: 9～12時
午後: 12～17時(プール13～17時)
夜間: 17～21時(プール18～21時)

利用率の変動 ②週間×時間帯別(利用率最大月)

平日	午前	0.0
	午後	8.8
	夜間	0.0
土日祝	午前	37.5
	午後	32.5
	夜間	0.0

利用率の変動 ②週間×時間帯別(利用率最小月)

平日	午前	0.0
	午後	0.0
	夜間	0.0
土日祝	午前	0.0
	午後	4.0
	夜間	0.0

スポーツ施設の収支状況

直近1年間(2017年4月～2018年3月)

収入総額 91 万円
(千の位切捨て)

支出総額 40 万円
(千の位切捨て)

内訳

事業収入	自主事業収入		万円
	運動施設管理運営受託収入	62	万円
	事業受託収入		万円
	運動施設利用料金収入	18	万円
雑収入			万円
繰越金収入			万円
内訳			
【エリア別】合計	職員給料＋手当＋福利厚生	人件費と定義 施設合算の場合は 利用率で按分	按分2.7 万円
	旅費交通費		万円
	臨時雇賃金		万円
【施設別】 自主事業費	通信運搬費＋消耗品費		万円
	使用料及び賃借料＋保険料		万円
	諸謝金＋負担金＋委託料		万円
	通信運搬費＋消耗品費	5	万円
【施設別】 運動施設 管理運営費	修繕費	9	万円
	印刷製本費		万円
	光熱水料費	8	万円
	使用料及び賃借料＋保険料		万円
	租税公課＋負担金＋手数料	2	万円
	委託料	15	万円

④ スポーツ施設の運営体制

【公社】 管理施設（運営体制が複数施設を担当する場合）

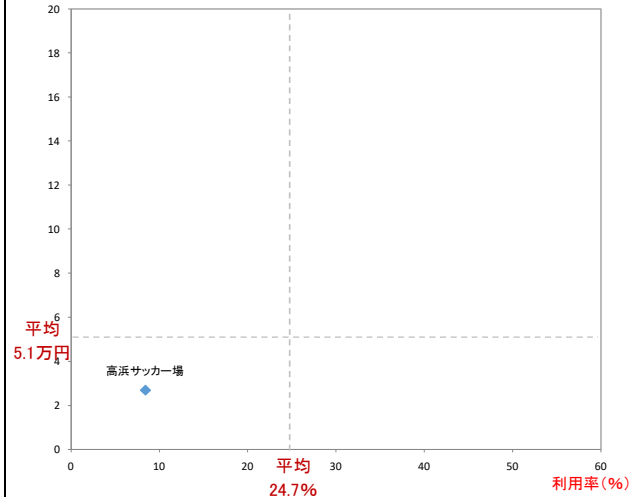
(スポーツ合宿利用)スポーツ施設の機能・サービスに対するニーズ充足状況

- | | |
|-------------------|------------------|
| ①提供できている施設機能・サービス | ②ニーズが高い施設機能・サービス |
|-------------------|------------------|

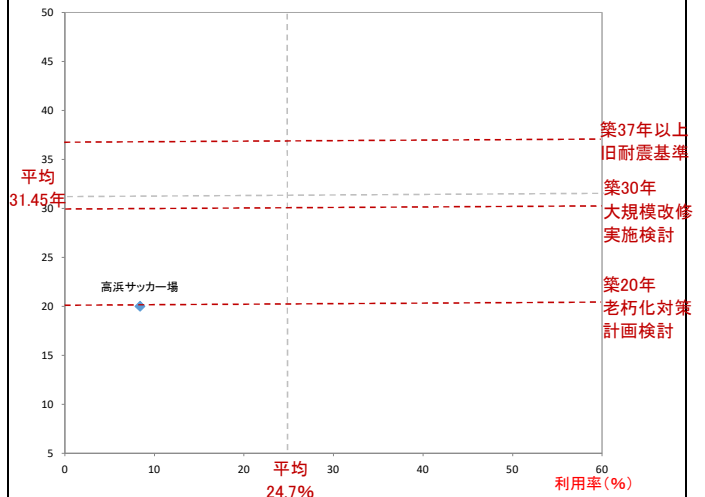
- 54 -

⑤ 利用率×(収支状況・劣化状況)のプロット分析

利用1件当たりのコスト(万円)：(人件費＋運動施設管理運営費)/年間の利用申込件数



築年数(年)



※平均値は神之池バスターゴルフ場を除外して算出

但し、築年数は全施設平均

プロット分析①利用率×利用1件当たりコスト(複数施設の人件費は利用率で按分) プロット分析②利用率×築年数

この施設は、利用1件当たりコストは全施設平均のほぼ半分の2.7万円と低いのですが、利用率は8.4%と全施設平均を大きく下回っています。特に利用向上に努める必要があります

この施設は、評価対象となる建物はありますが、築年数20年と相対的に短いものの設備に劣化箇所も出始めており、早めのメンテナンスが必要です

劣化状況／利用状況

劣化状況 (やや劣化状態)劣化の回答箇所なし、但し、実際には劣化設備(グラウンド・サッカーゴール・外周ネット・ベンチなど)が見受けられた

利用状況 神栖市外の利用83%、団体94%

(利用率の月変動)最大月は12月15.1%(以下、4月14.4%、3月・8月13.7%／最小月は10月の0.9%)、春休み・夏休み・冬休み期間以外は低い(週間×時間常別利用率)最大月は土日祝の午前・午後の利用のみ

合宿 施設の機能・サービスに対するニーズ充足状況

(ニーズ充足ができていない)安全に配慮した設備の提供

(提供できている)整備や清掃の行き届いたスポーツ空間の提供、体調不良・ケガ等への対応は仲介・紹介、手配などで対応

総合評価

- 神栖市外の団体利用が中心(大会ではなく春・夏・冬休み期間の合宿利用)
- 整備面が実際には十分と言えない

課題

- メンテナンスの実施
- 平日利用なし

利活用の方向性

- 合宿利用の向上や効果的な運営に向け、より利便性・効率性の高い場所への機能の移転・集約等も視野に入れて、計画的な施設のあり方を検討することが望まれます

3010_神栖市海浜運動公園多目的広場

① スポーツ施設の基本情報		訪問日時	12月20日 / 13:35～13:45																																									
		対応者	池田 治明																																									
施設名	神栖市海浜運動公園多目的広場																																											
所在地	〒314-0111 神栖市南浜1-3																																											
所有者	神栖市	竣工年月(西暦)	1986年9月																																									
管理者	(公財)神栖市文化・スポーツ振興公社	連絡先(電話)	0299-97-1177																																									
施設種類	<table border="1"> <thead> <tr> <th>屋外</th> <th>屋内</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td> グラウンドの材質 ☐ 人工芝(砂入り) ☒ 天然芝 ☐ クレイ舗装 ☐ 全天候型舗装 ☐ その他() 付帯設備の有無 ☐ 控席専用ベンチ ☐ 固定観客席 ☒ 給排水設備 ☐ 夜間照明 </td> <td> 建物の構造 ☐ 鉄骨鉄筋コンクリート造 ☐ 鉄筋コンクリート造 ☐ 鉄骨造 付帯設備の有無 ☐ 固定観客席 </td> </tr> </tbody> </table>				屋外	屋内	グラウンドの材質 ☐ 人工芝(砂入り) ☒ 天然芝 ☐ クレイ舗装 ☐ 全天候型舗装 ☐ その他() 付帯設備の有無 ☐ 控席専用ベンチ ☐ 固定観客席 ☒ 給排水設備 ☐ 夜間照明	建物の構造 ☐ 鉄骨鉄筋コンクリート造 ☐ 鉄筋コンクリート造 ☐ 鉄骨造 付帯設備の有無 ☐ 固定観客席																																				
屋外	屋内																																											
グラウンドの材質 ☐ 人工芝(砂入り) ☒ 天然芝 ☐ クレイ舗装 ☐ 全天候型舗装 ☐ その他() 付帯設備の有無 ☐ 控席専用ベンチ ☐ 固定観客席 ☒ 給排水設備 ☐ 夜間照明	建物の構造 ☐ 鉄骨鉄筋コンクリート造 ☐ 鉄筋コンクリート造 ☐ 鉄骨造 付帯設備の有無 ☐ 固定観客席																																											
●は該当項目																																												
対応競技	<table border="1"> <thead> <tr> <th>屋外</th> <th>施設の広さ</th> <th>屋内</th> <th>施設の広さ</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>☒ サッカー</td> <td>2 面</td> <td>☐ バスケットボール</td> <td>面</td> </tr> <tr> <td>☐ 少年用サッカー</td> <td>面</td> <td>☐ バレーボール</td> <td>面</td> </tr> <tr> <td>☐ フットサル</td> <td>面</td> <td>☐ バドミントン/ソフトバレーホール</td> <td>面</td> </tr> <tr> <td>☐ テニス</td> <td>面</td> <td>☐ 卓球</td> <td>面</td> </tr> <tr> <td>☐ 野球</td> <td>面</td> <td>☐ 柔道</td> <td>面</td> </tr> <tr> <td>☒ ソフトボール</td> <td>4 面</td> <td>☐ 剣道</td> <td>面</td> </tr> <tr> <td>☐ パターゴルフ</td> <td>ホール×コース</td> <td>☐ 弓道</td> <td>面</td> </tr> <tr> <td>☐ トラック(200・400m)</td> <td>面 ×レーン</td> <td>☐ 他:バレーボール</td> <td>面</td> </tr> <tr> <td>☒ 他:ラグビー</td> <td>1 面</td> <td>☐ 競泳(25m)</td> <td>面 ×レーン</td> </tr> </tbody> </table>				屋外	施設の広さ	屋内	施設の広さ	☒ サッカー	2 面	☐ バスケットボール	面	☐ 少年用サッカー	面	☐ バレーボール	面	☐ フットサル	面	☐ バドミントン/ソフトバレーホール	面	☐ テニス	面	☐ 卓球	面	☐ 野球	面	☐ 柔道	面	☒ ソフトボール	4 面	☐ 剣道	面	☐ パターゴルフ	ホール×コース	☐ 弓道	面	☐ トラック(200・400m)	面 ×レーン	☐ 他:バレーボール	面	☒ 他:ラグビー	1 面	☐ 競泳(25m)	面 ×レーン
屋外	施設の広さ	屋内	施設の広さ																																									
☒ サッカー	2 面	☐ バスケットボール	面																																									
☐ 少年用サッカー	面	☐ バレーボール	面																																									
☐ フットサル	面	☐ バドミントン/ソフトバレーホール	面																																									
☐ テニス	面	☐ 卓球	面																																									
☐ 野球	面	☐ 柔道	面																																									
☒ ソフトボール	4 面	☐ 剣道	面																																									
☐ パターゴルフ	ホール×コース	☐ 弓道	面																																									
☐ トラック(200・400m)	面 ×レーン	☐ 他:バレーボール	面																																									
☒ 他:ラグビー	1 面	☐ 競泳(25m)	面 ×レーン																																									
付帯施設	<table border="1"> <tbody> <tr> <td> ☐ 研修室 ☐ トレーニングルーム ☐ 更衣室 ☐ シャワールーム ☐ ジャグジー ☐ 多目的トイレ ☒ 飲料用自動販売機 ☐ レストラン・軽食喫茶・飲食物販売店 ☐ 該当施設なし </td> <td> ■部屋数→ _____ ■最大収容人数→ _____ a 男女兼用 b 男女別 a 男女兼用 b 男女別 </td> <td> 対応施設の有無 ☐ 省エネ・省資源の対応あり ☐ バリアフリー対応あり </td> </tr> </tbody> </table>				☐ 研修室 ☐ トレーニングルーム ☐ 更衣室 ☐ シャワールーム ☐ ジャグジー ☐ 多目的トイレ ☒ 飲料用自動販売機 ☐ レストラン・軽食喫茶・飲食物販売店 ☐ 該当施設なし	■部屋数→ _____ ■最大収容人数→ _____ a 男女兼用 b 男女別 a 男女兼用 b 男女別	対応施設の有無 ☐ 省エネ・省資源の対応あり ☐ バリアフリー対応あり																																					
☐ 研修室 ☐ トレーニングルーム ☐ 更衣室 ☐ シャワールーム ☐ ジャグジー ☐ 多目的トイレ ☒ 飲料用自動販売機 ☐ レストラン・軽食喫茶・飲食物販売店 ☐ 該当施設なし	■部屋数→ _____ ■最大収容人数→ _____ a 男女兼用 b 男女別 a 男女兼用 b 男女別	対応施設の有無 ☐ 省エネ・省資源の対応あり ☐ バリアフリー対応あり																																										
				●は該当項目																																								
施設の外観		施設の特徴・エピソード																																										
		芝の痛みが激しい。主にサッカー場として使用。市民利用が多いため、冬場の芝のメンテナンスが困難。																																										

3010_神栖市海浜運動公園多目的広場

②

スポーツ施設の状態

竣工年からの経過年数 (2018年12月末現在)

屋外	状態	屋内	状態
グラウンド・コートの舗装状態+2 外周壁・フェンスの状態 スコアボードの状態 ダウアウト・控席用ベンチの状態 固定観覧席の状態 照明設備の状態 給水・散水設備の状態+2 排水設備の状態+2 熱中症対策の状況(屋根・ひさし・木陰等の設置) 整備用具や競技に関わる道具・設備・備品の状態+1 AED対策、救急搬送に関わる設備・道具の状態 災害対策(避難スペース、備蓄、防災設備)		建物の外壁の状態(ひび割れ・はく離・破損) 建物内の壁・天井の状態(ひび割れ・はく離・漏水) 屋内スポーツフロアの状態(滑り・床板割れ・凸凹) 照明設備の状態(設置・照度) 特定天井対策(つり天井の安全性) 空調設備の状態(換気・騒音) 清掃・衛生管理状態 プール内排水溝口の安全対策 熱中症対策の状況(予防と対応方法の掲出) 整備用具や競技に関わる道具・設備・備品の状態 AED対策、救急搬送に関わる設備・道具の状態 災害対策(避難スペース、備蓄、防災設備)	

屋外	項目数	屋内	項目数
良好(+2)	3	良好(+2)	
やや良好(+1)	1	やや良好(+1)	
どちらともいえない(±0)		どちらともいえない(±0)	
やや劣化(-1)		やや劣化(-1)	
劣化(-2)		劣化(-2)	
⇒加重平均値	1.75	⇒加重平均値	

劣化状態の写真 ※どこかの何かがわかるように簡単なキャプションをつける

安全性



グラウンドの劣化



グラウンドの劣化

機能性

3010_神栖市海浜運動公園多目的広場

③

スポーツ施設の利用状況

直近1年間(2017年4月～2018年3月)

年間計 利用申込件数(のべ) 63 件
a) 利用時間枠数(のべ) 2017 枠(1時間＝1枠)

利用率(a/b) 19.6 %
b) 予約可能最大時間枠数 10272 枠(1時間＝1枠)

利用申込件数(のべ) 構成 ①地域別

	割合	
神栖市内	6.5	神栖市外計
茨城県内・神栖市外		
茨城県外・首都圏(1都3県)		3.5
その他の国内地域		
合計	10	

利用申込件数(のべ) 構成 ②団体種類別

	割合
個人	0.3
団体	1.9
大会	7.8
合計	10

利用申込件数(のべ) 構成 ③競技種目別

屋外	割合
サッカー	9.5
その他	0.5
合計	10

屋内	割合
合計	10

利用率の変動 ①月別

※予約可能最大時間枠数あたり

2017年	4月	22.8
	5月	21.6
	6月	19.2
	7月	35.7
	8月	48.0
	9月	24.6
	10月	7.2
	11月	18.5
	12月	13.0
2018年	1月	10.5
	2月	6.5
	3月	0.0

【最大月・最小月について】

← 最大月
← 最小月

【時間帯区分について】

午前: 9～12時
午後: 12～17時(プール13～17時)
夜間: 17～21時(プール18～21時)

利用率の変動 ②週間×時間帯別(利用率最大月)

平日	午前	35.6
	午後	35.5
	夜間	0.0
土日祝	午前	88.9
	午後	72.2
	夜間	0.0

利用率の変動 ②週間×時間帯別(利用率最小月)

平日	午前	0.0
	午後	0.0
	夜間	0.0
土日祝	午前	0.0
	午後	0.0
	夜間	0.0

スポーツ施設の収支状況

直近1年間(2017年4月～2018年3月)

収入総額 389 万円
(千の位切捨て)

支出総額 237 万円
(千の位切捨て)

内訳

事業収入	自主事業収入		万円
	運動施設管理運営受託収入	371	万円
	事業受託収入		万円
	運動施設利用料金収入	17	万円
雑収入			万円
繰越金収入		1	万円
内訳			
【エリア別】合計	職員給料＋手当＋福利厚生	人件費と定義 施設合算の場合は 利用率で按分	按分8.5 万円
	旅費交通費		万円
	臨時雇賃金		万円
【施設別】 自主事業費	通信運搬費＋消耗品費		万円
	使用料及び賃借料＋保険料		万円
	諸謝金＋負担金＋委託料	7	万円
【施設別】 運動施設 管理運営費	通信運搬費＋消耗品費	21	万円
	修繕費	5	万円
	印刷製本費		万円
	光熱水料費		万円
	使用料及び賃借料＋保険料		万円
	租税公課＋負担金＋手数料	15	万円
	委託料	189	万円

3010_神栖市海浜運動公園多目的広場

④

スポーツ施設の運営体制

職員数 8 人
委託人員数 9 人

委託人員とは…
受付業務、清掃・片付け・整備、販売、トレーニング指導、調理・配膳等に
従事するパート、アルバイト、派遣社員、委託先の社員

【公社】 管理施設（運営体制が複数施設を担当する場合）

	職員	委託人員
1 神栖市民体育館		
2 神栖市武道館		
3 神之池野球場		
4 神之池庭球場		
5 神之池陸上競技場		
6 神之池バタールゴルフ場		
7 石塚運動広場		
8 高浜野球場		
9 高浜サッカー場		
10 神栖市海浜運動公園 多目的広場	○	○
11 神栖海浜球場	○	○
12 神栖海浜ソフトボール場	○	○
13 神栖海浜サッカー場	○	○
14 神栖海浜庭球場	○	○
15 神栖海浜温水プール	○	○
16 神栖総合公園サッカー場	○	○
17 神栖総合公園フットサル場	○	○
18 豊ヶ浜野球場		
19 豊ヶ浜フットサル場		
20 波崎体育館		
21 土合野球場		
22 土合体育館		
23 若松野球場	○	○
24 若松少年野球場	○	○
25 若松多目的広場	○	○
26 若松庭球場	○	○
27 若松運動場陸上競技場	○	○
28 宝山野球場	○	○

(スポーツ合宿利用) スポーツ施設の機能・サービスに対するニーズ充足状況

- ① 1. 施設として主体的に提供している (表示)
2. 仲介・紹介、手配などで対応している (表示)
3. 特に提供していない
- ② 1. ニーズが高い (表示)
2. ニーズはあまり高くない
3. どちらでもない・わからない

① 提供できている施設機能・サービス

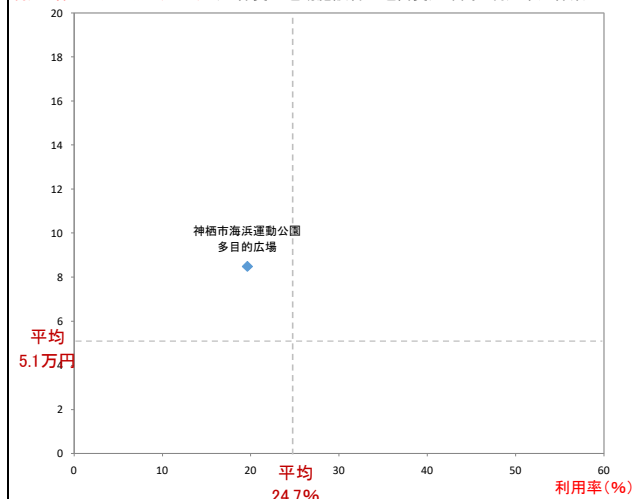
② ニーズが高い施設機能・サービス

1 プロ仕様・国際基準に対応する高品質なスポーツ空間・設備の提供	2	
2 安全に配慮したスポーツ空間・設備の提供	1	1
3 整備や清掃の行き届いたスポーツ空間・設備の提供	1	1
4 競技種目で使用する道具(ボール、ラケット、シャトル等)の貸出し		
5 屋外施設がコンディション不良の時(雨天等)の代替施設の提供・手配		
6 使いやすく清潔な更衣室、シャワールームの提供		
7 ミーティング用の会議室・研修室の提供・手配		
8 ユニフォーム等の洗濯・乾燥設備・サービスの提供		
9 体調不良・ケガ等への対応		
10 最寄駅・バス停への送迎サービスや施設間の移動サービス		
11 筋力アップ、疲労回復に効果的な栄養バランスのメニュー・量の提供や摂取時間の調整		
12 スポーツ科学に基づく基礎体力・瞬発力・持久力強化プログラムや器具・機器等の提供		
13 メンタル・トレーニングの専門家からの研修・実践機会の提供		
14 戦術研究ができる映像データの再生機器、Wi-Fi接続、スクリーン等の提供		
15 チーム内のコミュニケーションを活性化するためのワークショップ運営支援		
16 同一時期にスポーツ合宿をするチーム間の練習試合のコーディネート		
17 練習や試合風景の映像記録サービス		
18 多様な競技種目の実施機会の提供		
19 スポーツ合宿をしているチーム内・チーム間のスポーツ以外の親睦・交遊機会の提供		
20 観光案内、観光ツアーのコーディネート・手配		
21 その他(具体的に)		

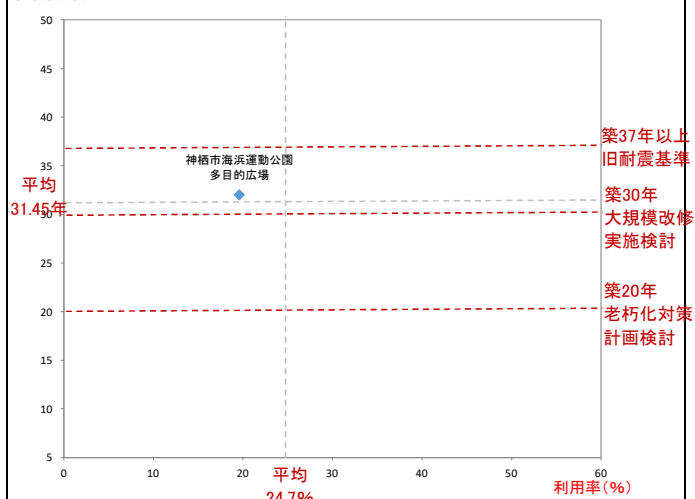
3010_神栖市海浜運動公園多目的広場

⑤ 利用率×(収支状況・劣化状況)のプロット分析

利用1件当たりのコスト(万円):(人件費+運動施設管理運営費)/年間の利用申込件数



築年数(年)



※平均値は神之池バスターゴルフ場を除外して算出

但し、築年数は全施設平均

プロット分析①利用率×利用1件当たりコスト(複数施設の人件費は利用率で按分) プロット分析②利用率×築年数

この施設は、利用1件当たりコストが施設平均をかなり上回る8.5万円、利用率は19.6%と全施設平均を下回っています。いっそうの利用向上等に努めるとともに、コストの見直しや設定料金の検証などを検討することが望めます

この施設は、築年数32年と老朽化がかなり進行しており、大規模改修工事などの対応が必要です

劣化状況／利用状況

劣化状況 劣化箇所はなく、むしろ良好な箇所が多い(グラウンドの舗装状態、給水・散水、排水設備)

利用状況 神栖市内の利用が65%、市外が35% サッカー95%、大会利用が78%
(利用率の月変動)最大月は8月48%(次いで7月35.7%)、最小月は3月0%(次いで2月6.5%)
(週間×時間帯別)最大月は土日祝の午前・午後に集中(88.9%、72.2%)

合宿 施設の機能・サービスに対するニーズ充足状況

(ニーズ充足ができていない)安全に配慮した設備の提供、整備や清掃の行き届いたスポーツ空間の提供

(提供できている)プロ仕様・国際基準に対する高品質なスポーツ空間・設備の提供に対して仲介・紹介・手配対応

総合評価

- 大会利用が多く、神栖市外からの誘客が多い
- 築32年が立つが、高品質なスポーツ環境が維持されている



課題

- 施設の高品質なスポーツ環境を維持と効率的な維持管理の両立
- トップシーズンの拡大



利活用の方向性

- 大会に付随する収益事業の展開を促進する必要があります

3011_神栖海浜球場

①

スポーツ施設の基本情報

施設名 神栖海浜球場

所在地 〒314-0111 神栖市南浜1-3

所有者 神栖市

竣工年月(西暦) 1985年9月

管理者 (公財)神栖市文化・スポーツ振興公社

連絡先(電話) 0299-97-1177

訪問日時	12月20日/13:45~13:50
対応者	池田 治明

施設種類	屋外	屋内
	<u>グラウンドの材質</u> ○ 人工芝(砂入り) ☒ 天然芝 ☐ クレイ舗装 ☐ 全天候型舗装 ☐ その他() <u>付帯設備の有無</u> ☒ 控席専用ベンチ ☒ 固定観客席 ☒ 給排水設備 ☐ 夜間照明	<u>建物の構造</u> ☒ 鉄骨鉄筋コンクリート造 ☐ 鉄筋コンクリート造 ☐ 鉄骨造 <u>付帯設備の有無</u> ☐ 固定観客席

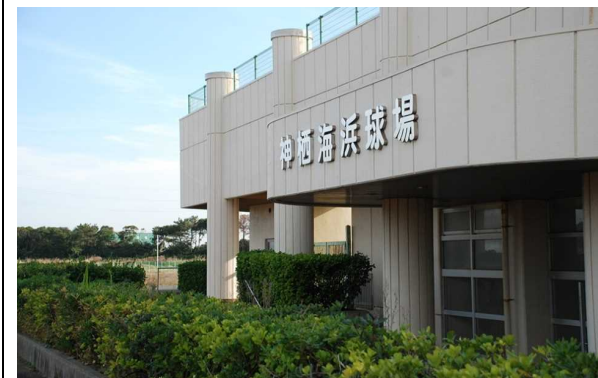
●は該当項目

対応競技	屋外	施設の広さ	屋内	施設の広さ
	☐ サッカー ☐ 少年用サッカー ☐ フットサル ☐ テニス ☒ 野球 ☐ ソフトボール ☐ パターゴルフ ☐ トラック(200・400m) ☐ 他:種目名	面 面 面 面 1 面 面 ホール×コース 面 ×レーン 面	☐ バスケットボール ☐ バレーボール ☐ バドミントン/ソフトバレーホール ☐ 卓球 ☐ 柔道 ☐ 剣道 ☐ 弓道 ☐ 他:バレーボール ☐ 競泳(25m)	面 面 面 面 面 面 面 面 面 面 ×レーン

付帯施設	☐ 研修室 ☐ トレーニングルーム ☒ 更衣室 ☐ シャワールーム ☐ ジャグジー ☐ 多目的トイレ ☐ 飲料用自動販売機 ☐ レストラン・軽食喫茶・飲食物販売店 ☐ 該当施設なし	■部屋数→ _____ ■最大収容人数→ _____ a 男女兼用 a 男女兼用 b 男女別	<u>対応施設の有無</u> ☐ 省エネ・省資源の対応あり ☐ バリアフリー対応あり
------	---	---	---

●は該当項目

施設の外観



施設の特徴・エピソード

最近改修したためグラウンドは問題なし。管理施設に老朽化が目立つ。

3011_神栖海浜球場

②

スポーツ施設の状態

竣工年からの経過年数 (2018年12月末現在)

屋外	状態	屋内	状態
グラウンド・コートの舗装状態+2 外周壁・フェンスの状態+1 スコアボードの状態+1 ダウアウト・控席用ベンチの状態+1 固定観覧席の状態0 照明設備の状態 給水・散水設備の状態+2 排水設備の状態+1 熱中症対策の状況(屋根・ひさし・木陰等の設置) 整備用具や競技に関わる道具・設備・備品の状態+1 AED対策、救急搬送に関わる設備・道具の状態 災害対策(避難スペース、備蓄、防災設備)		建物の外壁の状態(ひび割れ・はく離・破損) 建物内の壁・天井の状態(ひび割れ・はく離・漏水) 屋内スポーツフロアの状態(滑り・床板割れ・凸凹) 照明設備の状態(設置・照度) 特定天井対策(つり天井の安全性) 空調設備の状態(換気・騒音) 清掃・衛生管理状態 プール内排水溝口の安全対策 熱中症対策の状況(予防と対応方法の掲出) 整備用具や競技に関わる道具・設備・備品の状態 AED対策、救急搬送に関わる設備・道具の状態 災害対策(避難スペース、備蓄、防災設備)	

屋外	項目数	屋内	項目数
良好(+2)	2	良好(+2)	
やや良好(+1)	5	やや良好(+1)	
どちらともいえない(±0)	1	どちらともいえない(±0)	
やや劣化(-1)		やや劣化(-1)	
劣化(-2)		劣化(-2)	
⇒加重平均値	1.125	⇒加重平均値	

劣化状態の写真 ※どの何かがわかるように簡単なキャプションをつける

安全性



管理施設天井の劣化



管理施設天井の劣化

機能性



管理施設天井の劣化



観客席ベンチの劣化

3011_神栖海浜球場

③

スポーツ施設の利用状況

直近1年間(2017年4月～2018年3月)

年間計	利用申込件数(のべ)	111件	利用率(a/b)	28.8%
	a) 利用時間枠数(のべ)	753枠(1時間＝1枠)	b) 予約可能最大時間枠数	2616枠(1時間＝1枠)

利用申込件数(のべ)構成 ①地域別

	割合	
神栖市内	7.4	神栖市外計
茨城県内・神栖市外		
茨城県外・首都圏(1都3県)		2.6
その他の国内地域		
合計	10	

利用申込件数(のべ)構成 ③競技種目別

屋外	割合
野球	10.0
合計	10

利用率の変動 ①月別

※予約可能最大時間枠数あたり

2017年	4月	34.6
	5月	16.8
	6月	39.9
	7月	28.4
	8月	41.9
	9月	22.0
	10月	32.9
	11月	30.3
	12月	32.8
2018年	1月	18.5
	2月	23.6
	3月	23.0

【最大月・最小月について】

← 最大月
← 最小月

【時間帯区分について】

午前:9～12時
午後:12～17時(プール13～17時)
夜間:17～21時(プール18～21時)

利用申込件数(のべ)構成 ②団体種類別

	割合
個人	1.1
団体	4.9
大会	4.1
合計	10

屋内	割合
合計	10

利用率の変動 ②週間×時間帯別(利用率最大月)

平日	午前	40.9
	午後	18.2
	夜間	0.0
土日祝	午前	88.9
	午後	73.3
	夜間	0.0

利用率の変動 ②週間×時間帯別(利用率最小月)

平日	午前	0.0
	午後	0.0
	夜間	0.0
土日祝	午前	45.5
	午後	36.4
	夜間	0.0

スポーツ施設の収支状況

直近1年間(2017年4月～2018年3月)

収入総額 1568 万円
(千の位切捨て)

支出総額 976 万円
(千の位切捨て)

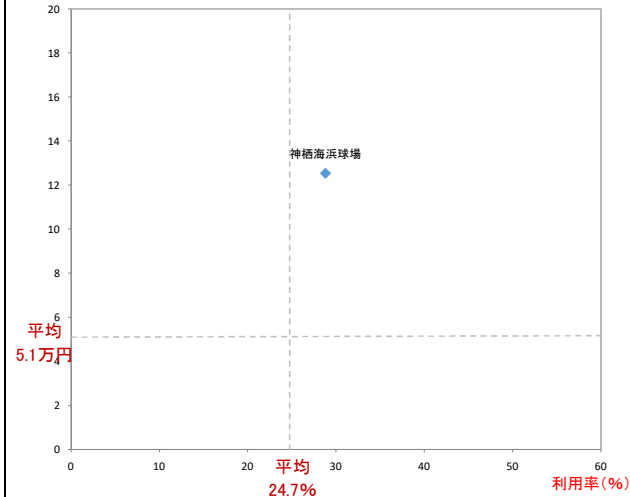
内訳

事業収入	自主事業収入	1	万円
	運動施設管理運営受託収入	1522	万円
	事業受託収入		万円
	運動施設利用料金収入	45	万円
雑収入			万円
繰越金収入			万円
内訳			
【エリア別】合計	職員給料＋手当＋福利厚生	人件費と定義施設合算の場合は利用率で按分	按分12, 5 万円
【施設別】自主事業費	旅費交通費		万円
	臨時雇賃金		万円
	通信運搬費＋消耗品費	13	万円
	使用料及び賃借料＋保険料	1	万円
【施設別】運動施設管理運営費	諸謝金＋負担金＋委託料	19	万円
	通信運搬費＋消耗品費	26	万円
	修繕費	437	万円
	印刷製本費		万円
	光熱水料費	112	万円
	使用料及び賃借料＋保険料	39	万円
	租税公課＋負担金＋手数料	64	万円
	委託料	265	万円

④ スポーツ施設の運営体制

⑤ 利用率×(収支状況・劣化状況)のプロット分析

利用1件当たりのコスト(万円):(人件費+運動施設管理運営費)/年間の利用申込件数

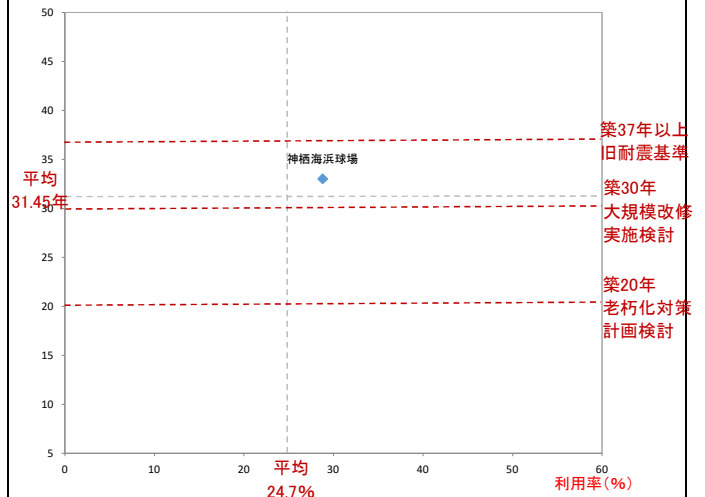


※平均値は神之池バスターゴルフ場を除外して算出
但し、築年数は全施設平均

プロット分析①利用率×利用1件当たりコスト(複数施設の人件費は利用率で按分) プロット分析②利用率×築年数

この施設は、利用1件当たりコストは全施設平均の2倍以上の12.5万円に達しています。利用率は28.8%と全施設平均を若干上回っていますが、維持管理コストの削減に努める必要があります

築年数(年)



この施設は、築年数33年と計画的な老朽化対策の検討が必要になる時期です。

劣化状況／利用状況

劣化状況 最近改修が実施され、グラウンドとその周辺設備ではやや良好・良好な状態が整っている反面、現場訪問では管理施設の老朽化が報告されている

利用状況 神栖市内の利用74%、団体利用49%・大会利用41%
(利用率の月変動)最大月は8月41.9%(次いで6月39.9%)、最小月は5月16.8%(次いで1月18.5%)
(週間×時間帯別)土日祝の午前・午後に集中(最大月は88.9%・73.3%)

合宿 施設の機能・サービスに対するニーズ充足状況

(ニーズ充足ができていない)安全に配慮した設備の提供、整備や清掃の行き届いたスポーツ空間の提供、使いやすく清潔な更衣室・シャワールームの提供

(提供できている)プロ仕様・国際基準に対する高品質なスポーツ空間・設備の提供、体調不良・ケガ等への対応には、仲介・紹介・手配で対応

総合評価

- グラウンドと周辺設備の改修により、競技環境や機能が充実
- 一方で大会利用が多いため、土日祝に利用が偏る傾向



課題

- 天然芝の高い維持管理コストに対する対応策
- 平日利用の活性化
- 管理施設・ベンチ等の劣化対応(劣化対応は一律ではない)



利活用の方向性

- 大会に付随する収益事業の展開促進が重要です
- 低未利用な月を中心として、空間を活かした多面的な利活用も
視野に入れた新たなニーズの掘り起こし等を図ることが望まれます

3012_海浜ソフトボール場

①

スポーツ施設の基本情報

施設名

海浜ソフトボール場

所在地

〒314-0111 神栖市南浜1-3

所有者

神栖市

竣工年月(西暦)

1988年10月

管理者

(公財)神栖市文化・スポーツ振興公社

連絡先(電話)

0299-97-1177

施設種類

屋外

グラウンドの材質

☐ 人工芝(砂入り)

☒ 天然芝

☐ クレイ舗装

☐ 全天候型舗装

☐ その他()

付帯設備の有無

☒ 控席専用ベンチ

☐ 固定観客席

☒ 給排水設備

☐ 夜間照明

屋内

建物の構造

☐ 鉄骨鉄筋コンクリート造

☐ 鉄筋コンクリート造

☐ 鉄骨造

付帯設備の有無

☐ 固定観客席

●は該当項目

対応競技

屋外

施設の広さ

☐ サッカー

☐ 少年用サッカー

☐ フットサル

☐ テニス

☐ 野球

☒ ソフトボール

☐ パターゴルフ

☐ トラック(200・400m)

☐ 他:種目名

面

面

面

面

面

1 面

ホール×コース

面 ×レーン

面

屋内

施設の広さ

☐ バスケットボール

☐ バレーボール

☐ バドミントン/ソフトバレーホール

☐ 卓球

☐ 柔道

☐ 剣道

☐ 弓道

☐ 他:バレーボール

☐ 競泳(25m)

面

面

面

面

面

面

面

面 ×レーン

付帯施設

☐ 研修室

☐ トレーニングルーム

☐ 更衣室

☐ シャワールーム

☐ ジャグジー

☐ 多目的トイレ

☐ 飲料用自動販売機

☐ レストラン・軽食喫茶・飲食物販売店

☒ 該当施設なし

■部屋数→

■最大収容人数→

a 男女兼用 b 男女別

a 男女兼用 b 男女別

対応施設の有無

☐ 省エネ・省資源の対応あり

☐ バリアフリー対応あり

●は該当項目

施設の外観



施設の特徴・エピソード

グラウンド脇の側溝の蓋が破損し、ボールが入り込んでしまう。老朽化が激しい。

3012_海浜ソフトボール場

②

スポーツ施設の状態

竣工年からの経過年数 (2018年12月末現在)

屋外	状態	屋内	状態
グラウンド・コートの舗装状態+2 外周壁・フェンスの状態0 スコアボードの状態-2 ダグアウト・控席用ベンチの状態+1 固定観覧席の状態 照明設備の状態 給水・散水設備の状態+2 排水設備の状態+1 熱中症対策の状況(屋根・ひさし・木陰等の設置)+1 整備用具や競技に関わる道具・設備・備品の状態+1 AED対策、救急搬送に関わる設備・道具の状態 災害対策(避難スペース、備蓄、防災設備)		建物の外壁の状態(ひび割れ・はく離・破損) 建物内の壁・天井の状態(ひび割れ・はく離・漏水) 屋内スポーツフロアの状態(滑り・床板割れ・凹凸) 照明設備の状態(設置・照度) 特定天井対策(つり天井の安全性) 空調設備の状態(換気・騒音) 清掃・衛生管理状態 プール内排水溝口の安全対策 熱中症対策の状況(予防と対応方法の掲出) 整備用具や競技に関わる道具・設備・備品の状態 AED対策、救急搬送に関わる設備・道具の状態 災害対策(避難スペース、備蓄、防災設備)	

屋外	項目数	屋内	項目数
良好(+2)	2	良好(+2)	
やや良好(+1)	4	やや良好(+1)	
どちらともいえない(±0)	1	どちらともいえない(±0)	
やや劣化(-1)		やや劣化(-1)	
劣化(-2)	1	劣化(-2)	
⇒加重平均値	0.875	⇒加重平均値	

劣化状態の写真 ※どこかの何かがわかるように簡単なキャプションをつける

安全性	
 控えベンチの劣化	 グラウンド外周側溝の劣化

機能性
 給水設備の劣化

③

直近1年間(2017年4月～2018年3月)

年間計	利用申込件数(のべ)	54	件
	a) 利用時間枠数(のべ)	235	枠(1時間=1枠)

利用率(a/b)	9%
b) 予約可能最大時間枠数	2616 枠(1時間=1枠)

利用申込件数(のべ)構成 ①地域別

	割合	
神栖市内	9.8	神栖市外計
茨城県内・神栖市外		
茨城県外・首都圏(1都3県)		0.2
その他の国内地域		
合計	10	

利用申込件数(のべ)構成 ②団体種別

	割合
個人	7.8
団体	1.5
大会	0.7
合計	10

利用申込件数(のべ)構成 ③競技種目別

屋外	割合
ソフトボール	10.0
合計	10

屋内	割合
合計	10

利用率の変動 ①月別

1976年	4月	15.9
2017年	5月	20.2
	6月	6.3
	7月	7.3
	8月	9.3
	9月	3.4
	10月	6.0
	11月	7.7
	12月	14.6
2018年	1月	3.0
	2月	2.8
	3月	12.1

※予約可能最大時間枠数あたり

【最大月・最小月について】

← 最大月
← 最小月

【時間帯区分について】

午前:9～12時
午後:12～17時(プール13～17時)
夜間:17～21時(プール18～21時)

利用率の変動 ②週間×時間帯別(利用率最大月)

利用者の変動		
通年時間別利用者数		
平日	午前	0.0
	午後	0.0
	夜間	0.0
土日祝	午前	54.5
	午後	43.6
	夜間	0.0

利用率の変動 ②週間×時間帯別(利用率最小月)

平日	午前	0.0
	午後	0.0
	夜間	0.0
土日祝	午前	22.2
	午後	0.0
	夜間	0.0

直近1年間(2017年4月～2018年3月)

収入総額 133 万円
(千の位切捨て)

支出総額 84 万円
(千の位切捨て)

内訳

事業収入	自主事業収入		万円
	運動施設管理運営受託収入	131	万円
	事業受託収入		万円
	運動施設利用料金収入	2	万円
雑収入			万円
繰越金収入			万円

内訳

【エリア別】合計	職員給料＋手当＋福利厚生	人件費と定義 施設合算の場合は 利用率で按分	按分4.1	万円
	旅費交通費			万円
	臨時雇賃金			万円
【施設別】 自主事業費	通信運搬費＋消耗品費			万円
	使用料及び賃借料＋保険料			万円
	諸謝金＋負担金＋委託料			万円
【施設別】 運動施設 管理運営費	通信運搬費＋消耗品費		1	万円
	修繕費			万円
	印刷製本費			万円
	光熱水料費			万円
	使用料及び賃借料＋保険料			万円
	租税公課＋負担金＋手数料		5	万円
	委託料		78	万円

3012_海浜ソフトボール場

④ スポーツ施設の運営体制

職員数 人
委託人員数 人

委託人員とは…
受付業務、清掃・片付け・整備、販売、トレーニング指導、調理・配膳等に
従事するパート、アルバイト、派遣社員、委託先の社員

【公社】 管理施設（運営体制が複数施設を担当する場合）

	職員	委託人員
1 神栖市民体育館		
2 神栖市武道館		
3 神之池野球場		
4 神之池庭球場		
5 神之池陸上競技場		
6 神之池バタールゴルフ場		
7 石塚運動広場		
8 高浜野球場		
9 高浜サッカー場		
10 神栖市海浜運動公園 多目的広場	○	○
11 神栖海浜球場	○	○
12 神栖海浜ソフトボール場	○	○
13 神栖海浜サッカー場	○	○
14 神栖海浜庭球場	○	○
15 神栖海浜温水プール	○	○
16 神栖総合公園サッカー場	○	○
17 神栖総合公園フットサル場	○	○
18 豊ヶ浜野球場		
19 豊ヶ浜フットサル場		
20 波崎体育館		
21 土合野球場		
22 土合体育館		
23 若松野球場	○	○
24 若松少年野球場	○	○
25 若松多目的広場	○	○
26 若松庭球場	○	○
27 若松運動場陸上競技場	○	○
28 宝山野球場	○	○

（スポーツ合宿利用）スポーツ施設の機能・サービスに対するニーズ充足状況

- ① 1. 施設として主体的に提供している（表示）
2. 仲介・紹介、手配などに対応している（表示）
3. 特に提供していない

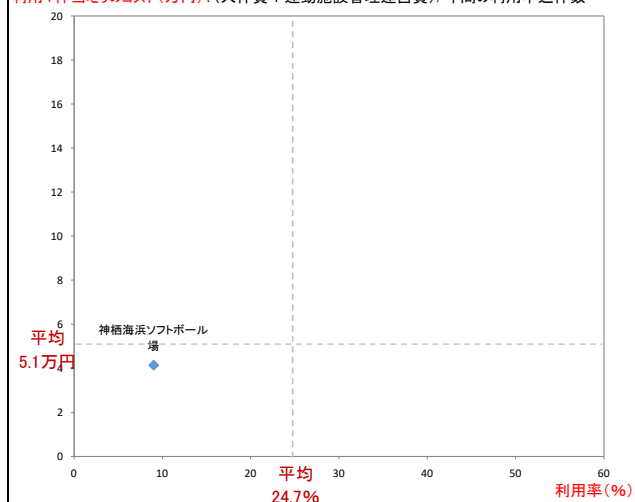
- ② 1. ニーズが高い（表示）
2. ニーズはあまり高くない
3. どちらでもない・わからない

- ① 提供できている施設機能・サービス
② ニーズが高い施設機能・サービス

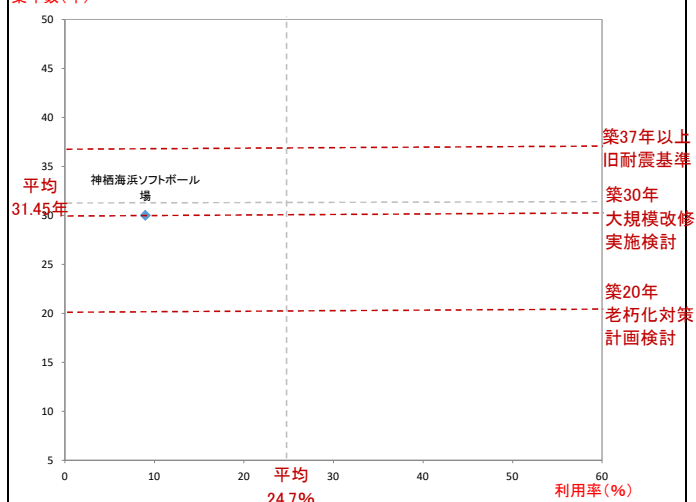
1 プロ仕様・国際基準に対応する高品質なスポーツ空間・設備の提供	2	
2 安全に配慮したスポーツ空間・設備の提供	1	1
3 整備や清掃の行き届いたスポーツ空間・設備の提供	1	1
4 競技種目で使用する道具（ボール、ラケット、シャトル等）の貸出し		
5 屋外施設がコンディション不良の時（雨天等）の代替施設の提供・手配		
6 使いやすく清潔な更衣室、シャワールームの提供		
7 ミーティング用の会議室・研修室の提供・手配		
8 ユニフォーム等の洗濯・乾燥設備・サービスの提供		
9 体調不良・ケガ等への対応	2	
10 最寄駅・バス停への送迎サービスや施設間の移動サービス		
11 筋力アップ、疲労回復に効果的な栄養バランスのメニュー・量の提供や摂取時間の調整		
12 スポーツ科学に基づく基礎体力・瞬発力・持久力強化プログラムや器具・機器等の提供		
13 メンタル・トレーニングの専門家からの研修・実践機会の提供		
14 戦術研究ができる映像データの再生機器、Wi-Fi接続、スクリーン等の提供		
15 チーム内のコミュニケーションを活性化するためのワークショップ運営支援		
16 同一時期にスポーツ合宿をするチーム間の練習試合のコーディネート		
17 練習や試合風景の映像記録サービス		
18 多様な競技種目の実施機会の提供		
19 スポーツ合宿をしているチーム内・チーム間のスポーツ以外の親睦・交遊機会の提供		
20 観光案内、観光ツアーのコーディネート・手配		
21 その他（具体的に		

⑤ 利用率×(収支状況・劣化状況)のプラット分析

利用1件当たりのコスト(万円):(人件費+運動施設管理運営費)/年間の利用申込件数



築年数(年)



※平均値は神之池バスターゴルフ場を除外して算出

但し、築年数は全施設平均

プラット分析①利用率×利用1件当たりコスト(複数施設の人件費は利用率で按分) プラット分析②利用率×築年数

この施設は、利用1件当たりコストは全施設平均を下回る4.1万円。利用率は9%と全施設平均の半分以下、積極的に利用率向上に努める必要があります

この施設は、築年数30年と計画的な老朽化対策の検討が必要になる時期です

劣化状況／利用状況

劣化状況 やや良好との回答が多いにもかかわらず、現地確認では、グラウンド脇の側溝に破損がある、ベンチや給水設備等の劣化が激しいとの報告があった

利用状況 神栖市内の利用98%、個人利用78%
(利用率の月変動)最大月は5月20.2%・最小月は2月2.8%(次いで1月3%)、8ヵ月が10%割れの状態
(週間×時間帯別)最大月は土日祝の利用のみ

合宿 施設の機能・サービスに対するニーズ充足状況

(ニーズ充足ができていない)安全に配慮した設備の提供、整備や清掃の行き届いたスポーツ空間の提供、使いやすく清潔な更衣室・シャワールームの提供

(提供できている)プロ仕様・国際基準に対する高品質なスポーツ空間・設備の提供、体調不良・ケガ等への対応は、仲介・紹介・手配で対応

総合評価

●管理者の施設の状況評価と実態が合っていない(劣化が激しい)



課題

●年間を通じた利用率の低さ



利活用の方向性

●劣化対策を進める一方で、多面的な利活用方法を検討する必要がある
●市民ニーズや利用状況によっては、施設の統廃合を検討する

3013_神栖海浜サッカー場

①

スポーツ施設の基本情報

訪問日時	12月20日／13:20～13:35
対応者	池田 治明

施設名	神栖海浜サッカー場		
所在地	〒314-0111 神栖市南浜1-3		
所有者	神栖市	竣工年月(西暦)	1997年4月
管理者	(公財)神栖市文化・スポーツ振興公社	連絡先(電話)	0299-97-1177

施設種類	屋外	屋内
	グラウンドの材質 ☐ 人工芝(砂入り) ☒ 天然芝 ☐ クレイ舗装 ☐ 全天候型舗装 ☐ その他() 付帯設備の有無 ☐ 控席専用ベンチ ☐ 固定観客席 ☒ 給排水設備 ☐ 夜間照明	建物の構造 ☐ 鉄骨鉄筋コンクリート造 ☐ 鉄筋コンクリート造 ☐ 鉄骨造 付帯設備の有無 ☐ 固定観客席

●は該当項目

対応競技	屋外	施設の広さ	屋内	施設の広さ
	☒ サッカー ☒ 少年用サッカー ☐ フットサル ☐ テニス ☐ 野球 ☐ ソフトボール ☐ パターゴルフ ☐ トラック(200・400m) ☐ 他:種目名	2 面 4 面 面 面 面 面 ホール×コース 面 ×レーン 面	☐ バスケットボール ☐ バレーボール ☐ バドミントン/ソフトバレーホール ☐ 卓球 ☐ 柔道 ☐ 剣道 ☐ 弓道 ☐ 他:バレーボール ☐ 競泳(25m)	面 面 面 面 面 面 面 面 面 ×レーン

付帯施設	☐ 研修室 ☐ トレーニングルーム ☐ 更衣室 ☐ シャワールーム ☐ ジャグジー ☐ 多目的トイレ ☐ 飲料用自動販売機 ☐ レストラン・軽食喫茶・飲食物販売店 ☒ 該当施設なし	■部屋数→ _____ a 男女兼用 b 男女別 a 男女兼用 b 男女別	■最大収容人数→ _____ 対応施設の有無 ☐ 省エネ・省資源の対応あり ☐ バリアフリー対応あり
------	---	---	--

●は該当項目

施設の外観



施設の特徴・エピソード

防球用の金網が老朽化により破損。ボールが外に出してしまうことも。

3013_神栖海浜サッカー場

②

スポーツ施設の状態

竣工年からの経過年数 (2018年12月末現在)

屋外	状態	屋内	状態
グランド・コートの舗装状態+1 外周壁・フェンスの状態-1 スコアボードの状態 ダグアウト・控席用ベンチの状態 固定観覧席の状態 照明設備の状態 給水・散水設備の状態+2 排水設備の状態+1 熱中症対策の状況(屋根・ひさし・木陰等の設置) 整備用具や競技に関わる道具・設備・備品の状態+1 AED対策、救急搬送に関わる設備・道具の状態 災害対策(避難スペース、備蓄、防災設備)		建物の外壁の状態(ひび割れ・はく離・破損) 建物内の壁・天井の状態(ひび割れ・はく離・漏水) 屋内スポーツフロアの状態(滑り・床板割れ・凸凹) 照明設備の状態(設置・照度) 特定天井対策(つり天井の安全性) 空調設備の状態(換気・騒音) 清掃・衛生管理状態 プール内排水溝口の安全対策 熱中症対策の状況(予防と対応方法の掲出) 整備用具や競技に関わる道具・設備・備品の状態 AED対策、救急搬送に関わる設備・道具の状態 災害対策(避難スペース、備蓄、防災設備)	

屋外	項目数	屋内	項目数
良好(+2)	1	良好(+2)	
やや良好(+1)	3	やや良好(+1)	
どちらともいえない(±0)		どちらともいえない(±0)	
やや劣化(-1)	1	やや劣化(-1)	
劣化(-2)		劣化(-2)	
⇒加重平均値	0.8	⇒加重平均値	

劣化状態の写真 ※どの何かがわかるように簡単なキャプションをつける

安全性	 外壁フェンスの劣化	 外壁フェンスの劣化
機能性	 給水設備の劣化	

3013_神栖海浜サッカー場

③

スポーツ施設の利用状況

直近1年間(2017年4月～2018年3月)

年間計	利用申込件数(のべ)	75件	利用率(a/b)	25.3%
	a) 利用時間枠数(のべ)	1316枠(1時間＝1枠)	b) 予約可能最大時間枠数	5200枠(1時間＝1枠)

利用申込件数(のべ)構成 ①地域別

	割合	
神栖市内	6.4	神栖市外計
茨城県内・神栖市外		
茨城県外・首都圏(1都3県)		3.6
その他の国内地域		
合計	10	

利用申込件数(のべ)構成 ③競技種目別

屋外	割合
サッカー	10.0
合計	10

利用率の変動 ①月別

2017年	4月	3.4
	5月	24.0
	6月	11.5
	7月	47.0
	8月	66.1
	9月	12.1
	10月	25.9
	11月	11.5
	12月	40.0
2018年	1月	3.9
	2月	14.8
	3月	31.7

※予約可能最大時間枠数あたり

【最大月・最小月について】

← 最大月
← 最小月

【時間帯区分について】

午前:9～12時
午後:12～17時(プール13～17時)
夜間:17～21時(プール18～21時)

利用申込件数(のべ)構成 ②団体種類別

	割合
個人	3.7
団体	0.7
大会	5.6
合計	10

屋内	割合
合計	10

利用率の変動 ②週間×時間帯別(利用率最大月)

平日	午前	54.5
	午後	54.5
	夜間	0.0
土日祝	午前	88.9
	午後	97.8
	夜間	0.0

利用率の変動 ②週間×時間帯別(利用率最小月)

平日	午前	0
	午後	0
	夜間	0
土日祝	午前	10.0
	午後	8.0
	夜間	0

スポーツ施設の収支状況

直近1年間(2017年4月～2018年3月)

収入総額 430 万円
(千の位切捨て)

支出総額 261 万円
(千の位切捨て)

内訳

事業収入	自主事業収入	万円
	運動施設管理運営受託収入	411 万円
	事業受託収入	万円
	運動施設利用料金収入	19 万円
雑収入		万円
繰越金収入		万円

内訳

【エリア別】合計	職員給料＋手当＋福利厚生	人件費と定義 施設合算の場合は 利用率で按分	按分8.5	万円
	旅費交通費			万円
	臨時雇賃金			万円
【施設別】 自主事業費	通信運搬費＋消耗品費		8	万円
	使用料及び賃借料＋保険料			万円
	諸謝金＋負担金＋委託料		7	万円
【施設別】 運動施設 管理運営費	通信運搬費＋消耗品費		28	万円
	修繕費		10	万円
	印刷製本費			万円
	光熱水料費			万円
	使用料及び賃借料＋保険料			万円
	租税公課＋負担金＋手数料		16	万円
	委託料		192	万円

3013_神栖海浜サッカー場

④ スポーツ施設の運営体制

職員数 人
委託人員数 人

委託人員とは…
受付業務、清掃・片付け・整備、販売、トレーニング指導、調理・配膳等に
従事するパート、アルバイト、派遣社員、委託先の社員

【公社】 管理施設（運営体制が複数施設を担当する場合）

	職員	委託人員
1 神栖市民体育館		
2 神栖市武道館		
3 神之池野球場		
4 神之池庭球場		
5 神之池陸上競技場		
6 神之池バタールゴルフ場		
7 石塚運動広場		
8 高浜野球場		
9 高浜サッカー場		
10 神栖市海浜運動公園 多目的広場	○	○
11 神栖海浜球場	○	○
12 神栖海浜ソフトボール場	○	○
13 神栖海浜サッカー場	○	○
14 神栖海浜庭球場	○	○
15 神栖海浜温水プール	○	○
16 神栖総合公園サッカー場	○	○
17 神栖総合公園フットサル場	○	○
18 豊ヶ浜野球場		
19 豊ヶ浜フットサル場		
20 波崎体育館		
21 土合野球場		
22 土合体育館		
23 若松野球場	○	○
24 若松少年野球場	○	○
25 若松多目的広場	○	○
26 若松庭球場	○	○
27 若松運動場陸上競技場	○	○
28 宝山野球場	○	○

（スポーツ合宿利用）スポーツ施設の機能・サービスに対するニーズ充足状況

- ① 1. 施設として主体的に提供している（表示）
2. 仲介・紹介、手配などに対応している（表示）
3. 特に提供していない

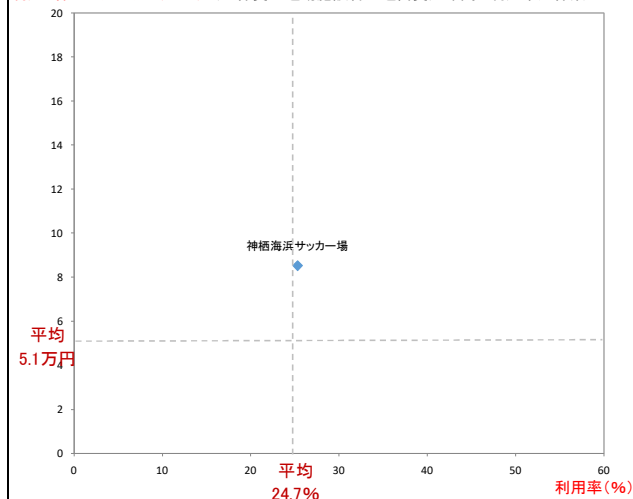
- ② 1. ニーズが高い（表示）
2. ニーズはあまり高くない
3. どちらでもない・わからない

- ① 提供できている施設機能・サービス
② ニーズが高い施設機能・サービス

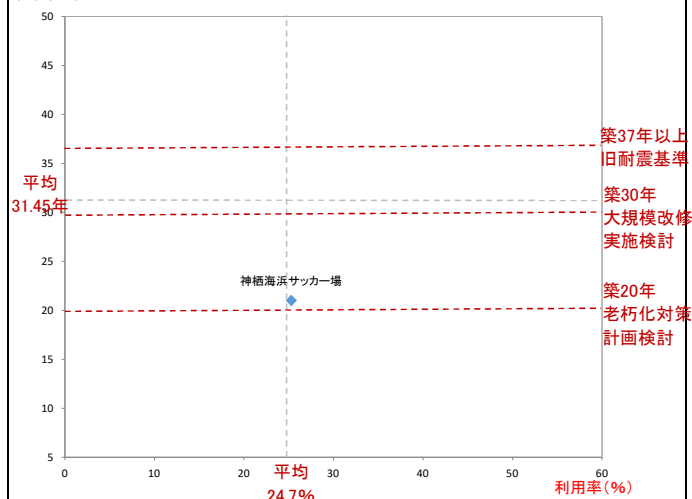
1 プロ仕様・国際基準に対応する高品質なスポーツ空間・設備の提供	2	
2 安全に配慮したスポーツ空間・設備の提供	1	1
3 整備や清掃の行き届いたスポーツ空間・設備の提供	1	1
4 競技種目で使用する道具（ボール、ラケット、シャトル等）の貸出し		
5 屋外施設がコンディション不良の時（雨天等）の代替施設の提供・手配		
6 使いやすく清潔な更衣室、シャワールームの提供		
7 ミーティング用の会議室・研修室の提供・手配		
8 ユニフォーム等の洗濯・乾燥設備・サービスの提供		
9 体調不良・ケガ等への対応	2	
10 最寄駅・バス停への送迎サービスや施設間の移動サービス		
11 筋力アップ、疲労回復に効果的な栄養バランスのメニュー・量の提供や摂取時間の調整		
12 スポーツ科学に基づく基礎体力・瞬発力・持久力強化プログラムや器具・機器等の提供		
13 メンタル・トレーニングの専門家からの研修・実践機会の提供		
14 戦術研究ができる映像データの再生機器、Wi-Fi接続、スクリーン等の提供		
15 チーム内のコミュニケーションを活性化するためのワークショップ運営支援		
16 同一時期にスポーツ合宿をするチーム間の練習試合のコーディネート		
17 練習や試合風景の映像記録サービス		
18 多様な競技種目の実施機会の提供		
19 スポーツ合宿をしているチーム内・チーム間のスポーツ以外の親睦・交遊機会の提供		
20 観光案内、観光ツアーのコーディネート・手配		
21 その他（具体的に		

⑤ 利用率×(収支状況・劣化状況)のプラット分析

利用1件当たりのコスト(万円):(人件費+運動施設管理運営費)/年間の利用申込件数



築年数(年)



※平均値は神之池バスターゴルフ場を除外して算出

但し、築年数は全施設平均

プラット分析①利用率×利用1件当たりコスト(複数施設の人件費は利用率で按分) プラット分析②利用率×築年数

この施設は、利用1件当たりコストは全施設平均を上回る8.5万円。利用率は25.3%と全施設平均程度で、コスト削減に努める必要があります

この施設は、築年数21年と相対的には新しいのですが、劣化箇所も出始めており、計画的な老朽化対策の検討の前に、早めのメンテナンスが必要です

劣化状況／利用状況

劣化状況 (やや劣化) 外壁フェンスの劣化が指摘された、現地で劣化を確認

利用状況 神栖市内の利用64%、個人利用37%・大会利用56%

(利用率の月変動) 最大月は8月66.1%(次いで7月47%・12月40%)、最小月は4月3.4%(次いで1月3.9%)、月変動が激しい(週間×時間帯別) 土日祝の午前・午後の利用率は、最大月では90%以上・平日でも50%超

合宿 施設の機能・サービスに対するニーズ充足状況

(ニーズ充足ができていない) 安全に配慮した設備の提供、整備や清掃の行き届いたスポーツ空間の提供、使いやすく清潔な更衣室・シャワールームの提供

(提供できている) プロ仕様・国際基準に対する高品質なスポーツ空間・設備の提供、体調不良・ケガ等への対応は、仲介・紹介・手配で対応

総合評価

- 市民利用、大会利用が過半数
- スポーツ空間・設備の安全配慮、行き届いた整備や清掃状態の提供に注力
- 外壁フェンスに劣化箇所が出始め、東日本大震災の影響でコートに歪みあり

課題

- 天然芝ゆえの高い維持コストの削減
- 早めのメンテナンス
- 利用率の月変動の底上げ

利活用の方向性

- 大会に付随する収益事業の展開促進が重要です
- 月変動を少なくするためには定例開催の集客イベント(講座・研修など)を検討することも重要です

3014_神栖海浜庭球場

① スポーツ施設の基本情報		訪問日時	12月20日/13:10~13:20								
		対応者	池田 治明								
施設名	神栖海浜庭球場										
所在地	〒314-0111 神栖市南浜1-3										
所有者	神栖市	竣工年月(西暦)	2000年2月								
管理者	(公財)神栖市文化・スポーツ振興公社	連絡先(電話)	0299-97-1177								
施設種類	<table border="1"> <tr> <th>屋外</th> <th>屋内</th> </tr> <tr> <td> グラウンドの材質 ☒ 人工芝(砂入り) ☐ 天然芝 ☐ クレイ舗装 ☐ 全天候型舗装 ☐ その他() 付帯設備の有無 ☐ 控席専用ベンチ ☒ 固定観客席 ☐ 給排水設備 ☒ 夜間照明 </td> <td> 建物の構造 ☐ 鉄骨鉄筋コンクリート造 ☐ 鉄筋コンクリート造 ☒ 鉄骨造 付帯設備の有無 ☐ 固定観客席 </td> </tr> </table>			屋外	屋内	グラウンドの材質 ☒ 人工芝(砂入り) ☐ 天然芝 ☐ クレイ舗装 ☐ 全天候型舗装 ☐ その他() 付帯設備の有無 ☐ 控席専用ベンチ ☒ 固定観客席 ☐ 給排水設備 ☒ 夜間照明	建物の構造 ☐ 鉄骨鉄筋コンクリート造 ☐ 鉄筋コンクリート造 ☒ 鉄骨造 付帯設備の有無 ☐ 固定観客席				
屋外	屋内										
グラウンドの材質 ☒ 人工芝(砂入り) ☐ 天然芝 ☐ クレイ舗装 ☐ 全天候型舗装 ☐ その他() 付帯設備の有無 ☐ 控席専用ベンチ ☒ 固定観客席 ☐ 給排水設備 ☒ 夜間照明	建物の構造 ☐ 鉄骨鉄筋コンクリート造 ☐ 鉄筋コンクリート造 ☒ 鉄骨造 付帯設備の有無 ☐ 固定観客席										
●は該当項目											
対応競技	<table border="1"> <tr> <th>屋外</th> <th>施設の広さ</th> <th>屋内</th> <th>施設の広さ</th> </tr> <tr> <td> ☐ サッカー ☐ 少年用サッカー ☐ フットサル ☒ テニス ☐ 野球 ☐ ソフトボール ☐ パターゴルフ ☐ トラック(200・400m) ☐ 他:種目名 </td> <td> 面 面 面 24 面 面 面 ホール×コース 面 ×レーン 面 </td> <td> ☐ バスケットボール ☐ バレーボール ☐ バドミントン/ソフトバレーホール ☐ 卓球 ☐ 柔道 ☐ 剣道 ☐ 弓道 ☐ 他:バレーボール ☐ 競泳(25m) </td> <td> 面 面 面 面 面 面 面 面 面 面 ×レーン </td> </tr> </table>			屋外	施設の広さ	屋内	施設の広さ	☐ サッカー ☐ 少年用サッカー ☐ フットサル ☒ テニス ☐ 野球 ☐ ソフトボール ☐ パターゴルフ ☐ トラック(200・400m) ☐ 他:種目名	面 面 面 24 面 面 面 ホール×コース 面 ×レーン 面	☐ バスケットボール ☐ バレーボール ☐ バドミントン/ソフトバレーホール ☐ 卓球 ☐ 柔道 ☐ 剣道 ☐ 弓道 ☐ 他:バレーボール ☐ 競泳(25m)	面 面 面 面 面 面 面 面 面 面 ×レーン
屋外	施設の広さ	屋内	施設の広さ								
☐ サッカー ☐ 少年用サッカー ☐ フットサル ☒ テニス ☐ 野球 ☐ ソフトボール ☐ パターゴルフ ☐ トラック(200・400m) ☐ 他:種目名	面 面 面 24 面 面 面 ホール×コース 面 ×レーン 面	☐ バスケットボール ☐ バレーボール ☐ バドミントン/ソフトバレーホール ☐ 卓球 ☐ 柔道 ☐ 剣道 ☐ 弓道 ☐ 他:バレーボール ☐ 競泳(25m)	面 面 面 面 面 面 面 面 面 面 ×レーン								
付帯施設	<table border="1"> <tr> <td> ☐ 研修室 ☐ トレーニングルーム ☒ 更衣室 ☐ シャワールーム ☐ ジャグジー ☐ 多目的トイレ ☒ 飲料用自動販売機 ☐ レストラン・軽食喫茶・飲食物販売店 ☐ 該当施設なし </td> <td> ■部屋数→ _____ b 男女別 a 男女兼用 b 男女別 </td> <td> ■最大収容人数→ _____ 対応施設の有無 ☐ 省エネ・省資源の対応あり ☐ バリアフリー対応あり </td> </tr> </table>			☐ 研修室 ☐ トレーニングルーム ☒ 更衣室 ☐ シャワールーム ☐ ジャグジー ☐ 多目的トイレ ☒ 飲料用自動販売機 ☐ レストラン・軽食喫茶・飲食物販売店 ☐ 該当施設なし	■部屋数→ _____ b 男女別 a 男女兼用 b 男女別	■最大収容人数→ _____ 対応施設の有無 ☐ 省エネ・省資源の対応あり ☐ バリアフリー対応あり					
☐ 研修室 ☐ トレーニングルーム ☒ 更衣室 ☐ シャワールーム ☐ ジャグジー ☐ 多目的トイレ ☒ 飲料用自動販売機 ☐ レストラン・軽食喫茶・飲食物販売店 ☐ 該当施設なし	■部屋数→ _____ b 男女別 a 男女兼用 b 男女別	■最大収容人数→ _____ 対応施設の有無 ☐ 省エネ・省資源の対応あり ☐ バリアフリー対応あり									
●は該当項目											
施設の外観	施設の特徴・エピソード 東日本大震災の影響でブルペンが使用不可になり、グラウンドに歪みが生じる。										

3014_神栖海浜庭球場

②

スポーツ施設の状態

竣工年からの経過年数 18年10ヵ月 (2018年12月末現在)

屋外	状態	屋内	状態
グラウンド・コートの舗装状態+2 外周壁・フェンスの状態+1 スコアボードの状態 ダグアウト・控席用ベンチの状態 固定観覧席の状態+2 照明設備の状態+2 給水・散水設備の状態 排水設備の状態+2 熱中症対策の状況(屋根・ひさし・木陰等の設置) 整備用具や競技に関わる道具・設備・備品の状態+2 AED対策、救急搬送に関わる設備・道具の状態 災害対策(避難スペース、備蓄、防災設備)		建物の外壁の状態(ひび割れ・はく離・破損) 建物内の壁・天井の状態(ひび割れ・はく離・漏水) 屋内スポーツフロアの状態(滑り・床板割れ・凸凹) 照明設備の状態(設置・照度) 特定天井対策(つり天井の安全性) 空調設備の状態(換気・騒音) 清掃・衛生管理状態 プール内排水溝口の安全対策 熱中症対策の状況(予防と対応方法の掲出) 整備用具や競技に関わる道具・設備・備品の状態 AED対策、救急搬送に関わる設備・道具の状態 災害対策(避難スペース、備蓄、防災設備)	

屋外	項目数	屋内	項目数
良好(+2)	5	良好(+2)	
やや良好(+1)	1	やや良好(+1)	
どちらともいえない(±0)		どちらともいえない(±0)	
やや劣化(-1)		やや劣化(-1)	
劣化(-2)		劣化(-2)	
⇒加重平均値	1.833	⇒加重平均値	

劣化状態の写真 ※どの何かがわかるように簡単なキャプションをつける

安全性



グラウンドの劣化

機能性

3014_神栖海浜庭球場

③

スポーツ施設の利用状況

直近1年間(2017年4月～2018年3月)

年間計 利用申込件数(のべ) 2481 件
a) 利用時間枠数(のべ) 18638 枠(1時間＝1枠)

利用率(a/b) 32.0 %
b) 予約可能最大時間枠数 58288 枠(1時間＝1枠)

利用申込件数(のべ) 構成 ①地域別

	割合	
神栖市内	9.6	神栖市外計
茨城県内・神栖市外		
茨城県外・首都圏(1都3県)		0.4
その他の国内地域		
合計	10	

利用申込件数(のべ) 構成 ②団体種類別

	割合
個人	9.1
団体	0.7
大会	0.2
合計	10

利用申込件数(のべ) 構成 ③競技種目別

屋外	割合
テニス	10.0
合計	10

屋内	割合
合計	10

利用率の変動 ①月別

※予約可能最大時間枠数あたり

2017年	4月	30.0
	5月	46.7
	6月	34.2
	7月	39.9
	8月	18.8
	9月	27.8
	10月	41.7
	11月	30.8
	12月	27.6
2018年	1月	21.7
	2月	29.7
	3月	30.9

【最大月・最小月について】

← 最大月
← 最小月

【時間帯区分について】

午前: 9～12時
午後: 12～17時(プール13～17時)
夜間: 17～21時(プール18～21時)

利用率の変動 ②週間×時間帯別(利用率最大月)

平日	午前	32.6
	午後	32.7
	夜間	56.3
土日祝	午前	78.3
	午後	74.9
	夜間	53.1

利用率の変動 ②週間×時間帯別(利用率最小月)

平日	午前	10.1
	午後	8.9
	夜間	46.9
土日祝	午前	42.4
	午後	29.4
	夜間	54.2

スポーツ施設の収支状況

直近1年間(2017年4月～2018年3月)

収入総額 1098 万円
(千の位切捨て)

支出総額 343 万円
(千の位切捨て)

内訳

事業収入	自主事業収入	85 万円
	運動施設管理運営受託収入	538 万円
	事業受託収入	万円
	運動施設利用料金収入	467 万円
雑収入		2 万円
繰越金収入		6 万円

内訳

【エリア別】合計	職員給料＋手当＋福利厚生	人件費と定義 施設合算の場合は 利用率で按分	按分0.3	万円
	旅費交通費			万円
	臨時雇賃金			万円
【施設別】 自主事業費	通信運搬費＋消耗品費		25	万円
	使用料及び賃借料＋保険料			万円
	諸謝金＋負担金＋委託料		76	万円
【施設別】 運動施設 管理運営費	通信運搬費＋消耗品費		15	万円
	修繕費		28	万円
	印刷製本費			万円
	光熱水料費			万円
	使用料及び賃借料＋保険料		1	万円
	租税公課＋負担金＋手数料		16	万円
	委託料		182	万円

④

スポーツ施設の運営体制

職員数 人
委託人員数 人

委託人員とは…
受付業務、清掃・片付け・整備、販売、トレーニング指導、調理・配膳等に
従事するパート、アルバイト、派遣社員、委託先の社員

【公社】 管理施設（運営体制が複数施設を担当する場合）

	職員	委託人員
1 神栖市民体育館		
2 神栖市武道館		
3 神之池野球場		
4 神之池庭球場		
5 神之池陸上競技場		
6 神之池バタールゴルフ場		
7 石塚運動広場		
8 高浜野球場		
9 高浜サッカー場		
10 神栖市海浜運動公園 多目的広場	○	○
11 神栖海浜球場	○	○
12 神栖海浜ソフトボール場	○	○
13 神栖海浜サッカー場	○	○
14 神栖海浜庭球場	○	○
15 神栖海浜温水プール	○	○
16 神栖総合公園サッカー場	○	○
17 神栖総合公園フットサル場	○	○
18 豊ヶ浜野球場		
19 豊ヶ浜フットサル場		
20 波崎体育館		
21 土合野球場		
22 土合体育館		
23 若松野球場	○	○
24 若松少年野球場	○	○
25 若松多目的広場	○	○
26 若松庭球場	○	○
27 若松運動場陸上競技場	○	○
28 宝山野球場	○	○

(スポーツ合宿利用) スポーツ施設の機能・サービスに対するニーズ充足状況

- ① 1. 施設として主体的に提供している (表示)
2. 仲介・紹介、手配などに対応している (表示)
3. 特に提供していない
- ② 1. ニーズが高い (表示)
2. ニーズはあまり高くない
3. どちらでもない・わからない

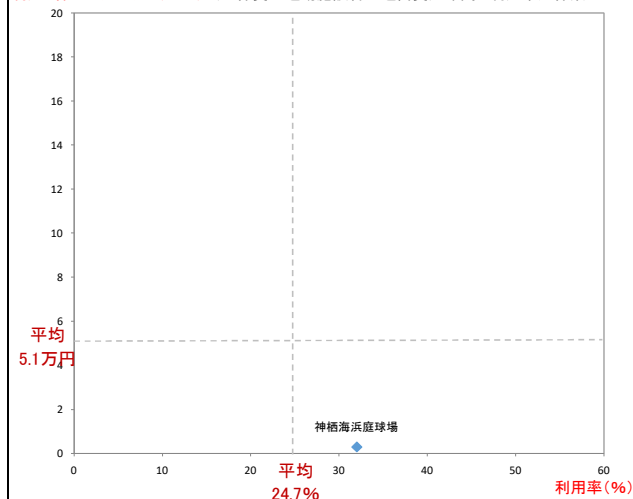
① 提供できている施設機能・サービス

② ニーズが高い施設機能・サービス

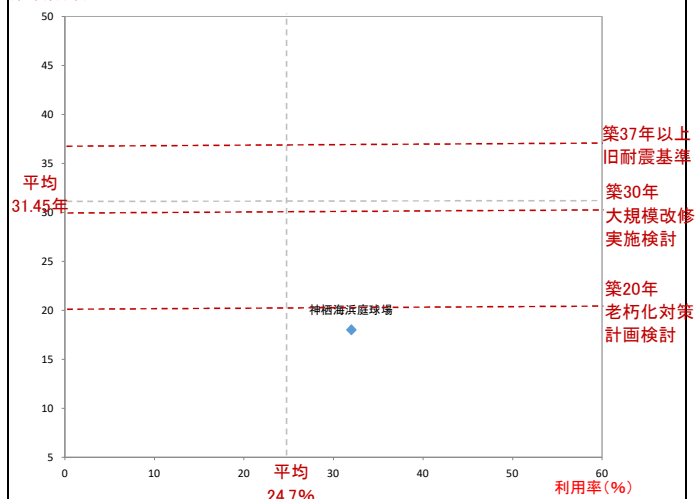
1 プロ仕様・国際基準に対応する高品質なスポーツ空間・設備の提供	2	
2 安全に配慮したスポーツ空間・設備の提供	1	1
3 整備や清掃の行き届いたスポーツ空間・設備の提供	1	1
4 競技種目で使用する道具(ボール、ラケット、シャトル等)の貸出し		
5 屋外施設がコンディション不良の時(雨天等)の代替施設の提供・手配		
6 使いやすく清潔な更衣室、シャワールームの提供	1	1
7 ミーティング用の会議室・研修室の提供・手配		
8 ユニフォーム等の洗濯・乾燥設備・サービスの提供		
9 体調不良・ケガ等への対応	2	
10 最寄駅・バス停への送迎サービスや施設間の移動サービス		
11 筋力アップ、疲労回復に効果的な栄養バランスのメニュー・量の提供や摂取時間の調整		
12 スポーツ科学に基づく基礎体力・瞬発力・持久力強化プログラムや器具・機器等の提供		
13 メンタル・トレーニングの専門家からの研修・実践機会の提供		
14 戦術研究ができる映像データの再生機器、Wi-Fi接続、スクリーン等の提供		
15 チーム内のコミュニケーションを活性化するためのワークショップ運営支援		
16 同一時期にスポーツ合宿をするチーム間の練習試合のコーディネート		
17 練習や試合風景の映像記録サービス		
18 多様な競技種目の実施機会の提供		
19 スポーツ合宿をしているチーム内・チーム間のスポーツ以外の親睦・交遊機会の提供		
20 観光案内、観光ツアーのコーディネート・手配		
21 その他(具体的に)		

⑤ 利用率×(収支状況・劣化状況)のプラット分析

利用1件当たりのコスト(万円): (人件費+運動施設管理運営費)/年間の利用申込件数



築年数(年)



※平均値は神之池バスターゴルフ場を除外して算出

但し、築年数は全施設平均

プラット分析①利用率×利用1件当たりコスト(複数施設の人件費は利用率で按分) プラット分析②利用率×築年数

この施設は、利用1件当たりコストは全施設平均を大きく下回る0.3万円。利用率は32%と全施設平均を上回っており、引き続き安定した施設の維持と事業運営に努めることが望まれます

この施設は、築年数18年と相対的には新しいのですが、劣化箇所も出始めており、計画的な老朽化対策の検討の前に、早めのメンテナンスが必要です

劣化状況／利用状況

劣化状況 (やや良好)と評価される設備が多い(グラウンド、固定観客席、照明、排水設備、道具・設備・備品の状態など)
東日本大震災の影響でブルペンが使用不可になり、グラウンドが歪んだ状態のまま

利用状況 神栖市内の利用96%、個人利用91%
(利用率の月変動)最大月は5月46.7%(次いで10月41.7%)、最小月は8月18.8%(次いで1月21.7%)
(週間×時間帯別)最大・最小月に関わらず安定的な夜間利用、最大月の土日祝午前・午後には70%台に

合宿 施設の機能・サービスに対するニーズ充足状況

(ニーズ充足ができています)安全に配慮した設備の提供、整備や清掃の行き届いたスポーツ空間の提供、使いやすく清潔な更衣室・シャワールームの提供

(提供できている)プロ仕様・国際基準に対する高品質なスポーツ空間・設備の提供、体調不良・ケガ等への対応は、仲介・紹介・手配で対応

総合評価

- 人工芝のため維持コストが低く抑えられている
- 利用率は平均を上回る
- 市民利用・個人利用が中心
- スポーツ空間・設備の安全配慮、行き届いた整備や清掃状態の提供に注力



課題

- 劣化箇所の早めのメンテナンス
- 平日の利用率アップ



利活用の方向性

- 市民等による主に平日の利用を促進し、年間利用率の向上を図ることが望まれます
- 暑さ寒さ・強風・熱中症・紫外線対策等が必要かもしれません

3015_神栖海浜温水プール

①

スポーツ施設の基本情報

訪問日時

12月20日／13:00～13:10

対応者

池田 治明

施設名

神栖海浜温水プール

所在地

〒314-0111 神栖市南浜1-3

所有者

神栖市

竣工年月(西暦)

1995年12月

管理者

(公財)神栖市文化・スポーツ振興公社

連絡先(電話)

0299-97-1177

施設種類

屋外

グラウンドの材質

☐ 人工芝(砂入り)
☐ 天然芝
☐ クレイ舗装
☐ 全天候型舗装
☐ その他()

付帯設備の有無

☐ 控席専用ベンチ
☐ 固定観客席
☐ 給排水設備
☐ 夜間照明

屋内

建物の構造

☒ 鉄骨鉄筋コンクリート造
☐ 鉄筋コンクリート造
☐ 鉄骨造

付帯設備の有無

☐ 固定観客席

●は該当項目

対応競技

屋外

施設の広さ

☐ サッカー 面
☐ 少年用サッカー 面
☐ フットサル 面
☐ テニス 面
☐ 野球 面
☐ ソフトボール 面
☐ パターゴルフ ホール×コース
☐ トラック(200・400m) 面 ×レーン
☐ 他:種目名 面

屋内

施設の広さ

☐ バスケットボール 面
☐ バレーボール 面
☐ バドミントン/ソフトバレーホール 面
☐ 卓球 面
☐ 柔道 面
☐ 剣道 面
☐ 弓道 面
☐ 他:バレーボール 面
☒ 競泳(25m) 1×6 面 ×レーン

付帯施設

☒ 研修室
☐ トレーニングルーム
☒ 更衣室
☒ シャワールーム
☒ ジャグジー
☒ 多目的トイレ
☒ 飲料用自動販売機
☐ レストラン・軽食喫茶・飲食物販売店
☐ 該当施設なし

■部屋数→

1

■最大収容人数→

30

b 男女別

b 男女別

対応施設の有無

☐ 省エネ・省資源の対応あり
☒ バリアフリー対応あり

●は該当項目

施設の外観



施設の特徴・エピソード

全体的に老朽化が進み、外壁にひび割れ等が散見される。プールの底のタイルが剥がれ、早急な対応が望まれる。

3015_神栖海浜温水プール

②

スポーツ施設の状態

竣工年からの経過年数 23年0ヵ月 (2018年12月末現在)

屋外	状態	屋内	状態
グランド・コートの舗装状態 外周壁・フェンスの状態 スコアボードの状態 ダグアウト・控席用ベンチの状態 固定観覧席の状態 照明設備の状態 給水・散水設備の状態 排水設備の状態 熱中症対策の状況(屋根・ひさし・木陰等の設置) 整備用具や競技に関わる道具・設備・備品の状態 AED対策、救急搬送に関わる設備・道具の状態 災害対策(避難スペース、備蓄、防災設備)		建物の外壁の状態(ひび割れ・はく離・破損)+1 建物内の壁・天井の状態(ひび割れ・はく離・漏水)+1 屋内スポーツフロアの状態(滑り・床板割れ・凸凹)+1 照明設備の状態(設置・照度)+1 特定天井対策(つり天井の安全性) 空調設備の状態(換気・騒音)+1 清掃・衛生管理状態+2 プール内排水溝口の安全対策+2 熱中症対策の状況(予防と対応方法の掲出)+1 整備用具や競技に関わる道具・設備・備品の状態+1 AED対策、救急搬送に関わる設備・道具の状態+2 災害対策(避難スペース、備蓄、防災設備)	

屋外	項目数	屋内	項目数
良好(+2)		良好(+2)	3
やや良好(+1)		やや良好(+1)	7
どちらともいえない(±0)		どちらともいえない(±0)	
やや劣化(-1)		やや劣化(-1)	
劣化(-2)		劣化(-2)	
⇒加重平均値		⇒加重平均値	1.3

劣化状態の写真 ※どの何かがわかるように簡単なキャプションをつける

安全性



プールタイルの劣化



外構部の劣化

機能性



建物外壁の劣化

③

直近1年間(2017年4月～2018年3月)

年間計	利用申込件数(のべ)	42904	件
	a) 利用時間枠数(のべ)	2930	枠(1時間=1枠)

利用率(a/b)	23.5%
b) 予約可能最大時間枠数	12468 枠(1時間=1枠)

利用申込件数(のべ)構成 ①地域別

	割合	神栖市外計
神栖市内	7.7	
茨城県内・神栖市外		
茨城県外・首都圏(1都3県)		
その他の国内地域		
合計	10	2.3

利用申込件数(のべ)構成 ②団体種別

	割合
個人	10.0
団体 *フール・弓道場以外	
大会 *フール・弓道場以外	
学校(授業) *フール	
スポーツ教室 *フール	
専用利用(貸切) *弓道場	
合計	10

利用申込件数(のべ)構成 ③競技種目別

屋外	割合
合計	100

屋内	割合
プール	10.0
合計	10

利用率の変動 ①月別

2017年	4月	20.1
	5月	23.9
	6月	26.5
	7月	39.8
	8月	44.6
	9月	29.7
	10月	20.8
	11月	21.8
2018年	12月	12.7
	1月	12.7
	2月	13.3
	3月	16.5

※予約可能最大時間枠数あたり

【最大月・最小月について】

← 最大月
← 最小月

【時間帯区分について】

午前:9～12時
午後:12～17時(プール13～17時)
夜間:17～21時(プール18～21時)

利用率の変動 ②週間×時間帯別(利用率最大月)

平日	午前	46.4
	午後	52.6
	夜間	27.2
土日祝	午前	59.1
	午後	64.8
	夜間	24.7

利用率の変動 ②週間×時間帯別(利用率最小月)

平日	午前	14.7
	午後	10.4
	夜間	10.9
土日祝	午前	16.3
	午後	16.6
	夜間	8.9

スポーツ施設の収支状況

直近1年間(2017年4月～2018年3月)

収入総額 8125 万円
(千の位切捨て)

内訳

事業収入	自主事業収入	140	万円
	運動施設管理運営受託収入	6868	万円
	事業受託収入		万円
	運動施設利用料金収入	1105	万円
雑収入			万円
繰越金収入		12	万円

支出総額	10409	万円
(千の位切捨て)		

【エリア別】合計	職員給料＋手当＋福利厚生	人件費と定義施設合算の場合は利用率で按分	5783 按分0.1	万円
	旅費交通費		2	万円
	臨時雇賃金		210	万円
【施設別】自主事業費	通信運搬費＋消耗品費		33	万円
	使用料及び賃借料＋保険料		27	万円
	諸謝金＋負担金＋委託料		72	万円
【施設別】運動施設管理運営費	通信運搬費＋消耗品費		132	万円
	修繕費		514	万円
	印刷製本費		3	万円
	光熱水料費		2329	万円
	使用料及び賃借料＋保険料		317	万円
	租税公課＋負担金＋手数料		309	万円
	委託料		678	万円

④

スポーツ施設の運営体制

職員数 人
委託人員数 人

委託人員とは…
受付業務、清掃・片付け・整備、販売、トレーニング指導、調理・配膳等に
従事するパート、アルバイト、派遣社員、委託先の社員

【公社】 管理施設（運営体制が複数施設を担当する場合）

	職員	委託人員
1 神栖市民体育館		
2 神栖市武道館		
3 神之池野球場		
4 神之池庭球場		
5 神之池陸上競技場		
6 神之池バタールゴルフ場		
7 石塚運動広場		
8 高浜野球場		
9 高浜サッカー場		
10 神栖市海浜運動公園 多目的広場	○	○
11 神栖海浜球場	○	○
12 神栖海浜ソフトボール場	○	○
13 神栖海浜サッカー場	○	○
14 神栖海浜庭球場	○	○
15 神栖海浜温水プール	○	○
16 神栖総合公園サッカー場	○	○
17 神栖総合公園フットサル場	○	○
18 豊ヶ浜野球場		
19 豊ヶ浜フットサル場		
20 波崎体育館		
21 土合野球場		
22 土合体育館		
23 若松野球場	○	○
24 若松少年野球場	○	○
25 若松多目的広場	○	○
26 若松庭球場	○	○
27 若松運動場陸上競技場	○	○
28 宝山野球場	○	○

(スポーツ合宿利用) スポーツ施設の機能・サービスに対するニーズ充足状況

- ① 1. 施設として主体的に提供している (表示)
2. 仲介・紹介、手配などに対応している (表示)
3. 特に提供していない
- ② 1. ニーズが高い (表示)
2. ニーズはあまり高くない
3. どちらでもない・わからない

① 提供できている施設機能・サービス

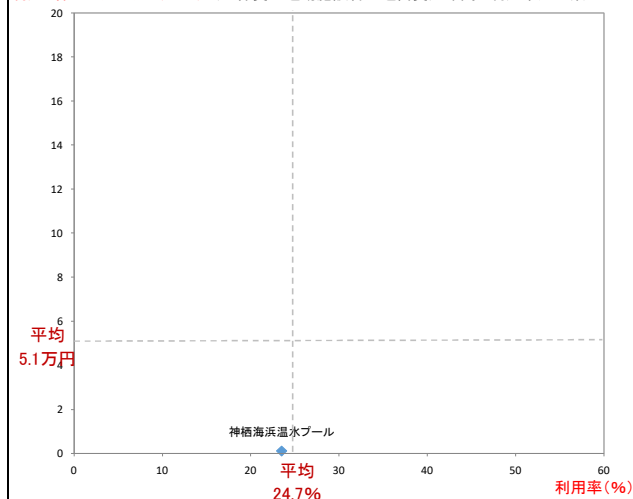
② ニーズが高い施設機能・サービス

1 プロ仕様・国際基準に対応する高品質なスポーツ空間・設備の提供	2	
2 安全に配慮したスポーツ空間・設備の提供	1	1
3 整備や清掃の行き届いたスポーツ空間・設備の提供	1	1
4 競技種目で使用する道具(ボール、ラケット、シャトル等)の貸出し	2	
5 屋外施設がコンディション不良の時(雨天等)の代替施設の提供・手配		
6 使いやすく清潔な更衣室、シャワールームの提供	1	1
7 ミーティング用の会議室・研修室の提供・手配	1	
8 ユニフォーム等の洗濯・乾燥設備・サービスの提供		
9 体調不良・ケガ等への対応	2	
10 最寄駅・バス停への送迎サービスや施設間の移動サービス		
11 筋力アップ、疲労回復に効果的な栄養バランスのメニュー・量の提供や摂取時間の調整		
12 スポーツ科学に基づく基礎体力・瞬発力・持久力強化プログラムや器具・機器等の提供		
13 メンタル・トレーニングの専門家からの研修・実践機会の提供		
14 戦術研究ができる映像データの再生機器、Wi-Fi接続、スクリーン等の提供		
15 チーム内のコミュニケーションを活性化するためのワークショップ運営支援		
16 同一時期にスポーツ合宿をするチーム間の練習試合のコーディネート		
17 練習や試合風景の映像記録サービス		
18 多様な競技種目の実施機会の提供		
19 スポーツ合宿をしているチーム内・チーム間のスポーツ以外の親睦・交遊機会の提供		
20 観光案内、観光ツアーのコーディネート・手配		
21 その他(具体的に)		

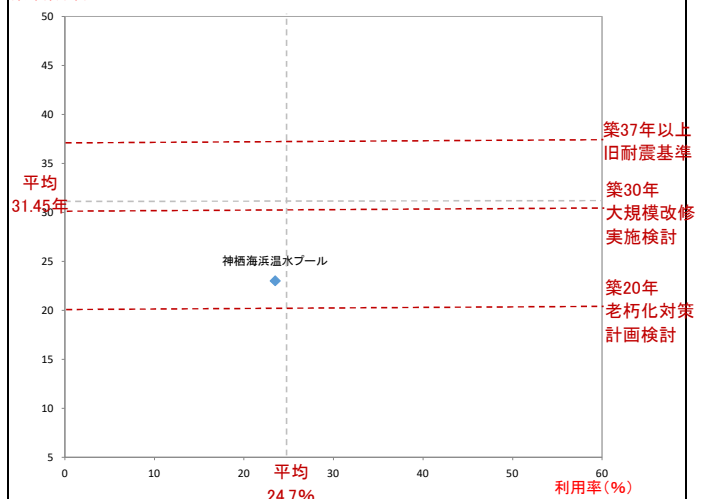
3015_神栖海浜温水プール

⑤ 利用率×(収支状況・劣化状況)のプロット分析

利用1件当たりのコスト(万円)：(人件費＋運動施設管理運営費)/年間の利用申込人数



築年数(年)



※平均値は神之池バスターゴルフ場を除外して算出

但し、築年数は全施設平均

プロット分析①利用率×利用1件当たりコスト(複数施設の人件費は利用率で按分) プロット分析②利用率×築年数

この施設は、利用1件当たりコストは施設平均を大きく下回る0.1万円。利用率は23.5%と施設平均と同一水準です。引き続き安定した施設の維持と事業運営に努めることが望めます

この施設は、築23年を迎え劣化箇所が出始めており、早めのメンテナンスと老朽化対策の検討が必要です

劣化状況／利用状況

劣化状況 劣化の指摘箇所なし
清掃・衛生管理、プール内排水溝口の安全対策、AED対策・救急搬送設備。道具などの状態は良好
現地で、プール周辺フロアの劣化や建物外壁の劣化を確認

利用状況 神栖市内の利用77%
(利用率の月変動)最大月は8月44.6%(次いで7月39.8%)・最小月は12月と1月12.7%(2月、3月も20%未満)と夏高冬低の傾向
(週間×時間帯別)午前・午後より夜間は減少するが、平日と土日祝の差はほぼない

合宿 施設の機能・サービスに対するニーズ充足状況

(ニーズ充足ができています)安全に配慮した設備の提供、整備や清掃の行き届いたスポーツ空間の提供、使いやすく清潔な更衣室・シャワールームの提供

(提供できている)プロ仕様・国際基準に対する高品質なスポーツ空間・設備の提供、体調不良・ケガ等への対応、競技種目で使う道具の貸出しは、仲介・紹介・引

総合評価

- 市民利用が中心、季節差大
- スポーツ空間・設備の安全配慮、行き届いた整備や清掃状態、使いやすい清潔な更衣室・シャワールームの提供に注力
- フロアや建物の劣化あり

課題

- 安全性確保のためのフロア劣化の改修
- 冬季の利用促進

利活用の方向性

- 安全性確保の改修を進める一方、冬利用のインセンティブを用意することも一計です

3016_神栖総合公園サッカー場

①

スポーツ施設の基本情報

訪問日時	12月20日/14:10~14:30
対応者	池田 治明

施設名	神栖総合公園サッカー場		
所在地	〒314-0111 神栖市南浜1-3		
所有者	神栖市	竣工年月(西暦)	2009年6月
管理者	(公財)神栖市文化・スポーツ振興公社	連絡先(電話)	0299-97-1177

施設種類	屋外	屋内
	グラウンドの材質 ☐ 人工芝(砂入り) ☐ 天然芝 ☐ クレイ舗装 ☐ 全天候型舗装 ☒ その他(人工芝ロングパイル) 付帯設備の有無 ☐ 控席専用ベンチ ☐ 固定観客席 ☐ 給排水設備 ☒ 夜間照明	建物の構造 ☐ 鉄骨鉄筋コンクリート造 ☒ 鉄筋コンクリート造 ☐ 鉄骨造 付帯設備の有無 ☐ 固定観客席

●は該当項目

対応競技	屋外	施設の広さ	屋内	施設の広さ
	● サッカー ● 少年用サッカー ☐ フットサル ☐ テニス ☐ 野球 ☐ ソフトボール ☐ パターゴルフ ☐ トラック(200・400m) ☐ 他:種目名	2 面 4 面 面 面 面 面 ホール×コース 面 ×レーン 面	☐ バスケットボール ☐ バレーボール ☐ バドミントン/ソフトバレーホール ☐ 卓球 ☐ 柔道 ☐ 剣道 ☐ 弓道 ☐ 他:バレーボール ☐ 競泳(25m)	面 面 面 面 面 面 面 面 面 ×レーン

付帯施設	☐ 研修室 ☐ トレーニングルーム ● 更衣室 ● シャワールーム ☐ ジャグジー ☐ 多目的トイレ ● 飲料用自動販売機 ● レストラン・軽食喫茶・飲食物販売店 ☐ 該当施設なし	■ 部屋数→ _____ a 男女兼用 a 男女兼用	■ 最大収容人数→ _____ 対応施設の有無 ☐ 省エネ・省資源の対応あり ☐ バリアフリー対応あり
------	--	----------------------------------	--

●は該当項目

施設の外観



施設の特徴・エピソード

人工芝を使用。少年サッカーのルール改定でピッチのサイズが小さくなり、ラインの変更が必要となっている。

3016_神栖総合公園サッカー場

②

スポーツ施設の状態

竣工年からの経過年数 (2018年12月末現在)

屋外	状態	屋内	状態
グランド・コートの舗装状態+1 外周壁・フェンスの状態+2 スコアボードの状態 ダグアウト・控席用ベンチの状態 固定観覧席の状態 照明設備の状態+2 給水・散水設備の状態 排水設備の状態+2 熱中症対策の状況(屋根・ひさし・木陰等の設置) 整備用具や競技に関わる道具・設備・備品の状態+1 AED対策、救急搬送に関わる設備・道具の状態+2 災害対策(避難スペース、備蓄、防災設備)		建物の外壁の状態(ひび割れ・はく離・破損) 建物内の壁・天井の状態(ひび割れ・はく離・漏水) 屋内スポーツフロアの状態(滑り・床板割れ・凸凹) 照明設備の状態(設置・照度) 特定天井対策(つり天井の安全性) 空調設備の状態(換気・騒音) 清掃・衛生管理状態 プール内排水溝口の安全対策 熱中症対策の状況(予防と対応方法の掲出) 整備用具や競技に関わる道具・設備・備品の状態 AED対策、救急搬送に関わる設備・道具の状態 災害対策(避難スペース、備蓄、防災設備)	

屋外	項目数	屋内	項目数
良好(+2)	4	良好(+2)	
やや良好(+1)	2	やや良好(+1)	
どちらともいえない(±0)		どちらともいえない(±0)	
やや劣化(-1)		やや劣化(-1)	
劣化(-2)		劣化(-2)	
⇒加重平均値	1.667	⇒加重平均値	

劣化状態の写真 ※どの何かがわかるように簡単なキャプションをつける

安全性



劣化などはないがラインの修正が必要

機能性

3016_神栖総合公園サッカー場

③

スポーツ施設の利用状況

直近1年間(2017年4月～2018年3月)

年間計 利用申込件数(のべ) 671 件
a) 利用時間枠数(のべ) 2805 枠(1時間＝1枠)

利用率(a/b) 43.2 %
b) 予約可能最大時間枠数 6500 枠(1時間＝1枠)

利用申込件数(のべ) 構成 ①地域別

	割合	
神栖市内	9.2	神栖市外計
茨城県内・神栖市外		
茨城県外・首都圏(1都3県)		0.8
その他の国内地域		
合計	10	

利用申込件数(のべ) 構成 ②団体種類別

	割合
個人	4.3
団体	4.8
大会	0.9
合計	10

利用申込件数(のべ) 構成 ③競技種目別

屋外	割合
サッカー	10.0
合計	10

屋内	割合
合計	10

利用率の変動 ①月別

※予約可能最大時間枠数あたり

2017年	4月	36.3
	5月	44.2
	6月	38.7
	7月	44.1
	8月	65.2
	9月	40.4
	10月	36.1
	11月	41.0
	12月	49.6
2018年	1月	40.6
	2月	29.9
	3月	48.3

【最大月・最小月について】

← 最大月
← 最小月

【時間帯区分について】

午前: 9～12時
午後: 12～17時(プール13～17時)
夜間: 17～21時(プール18～21時)

利用率の変動 ②週間×時間帯別(利用率最大月)

平日	午前	65.9
	午後	53.6
	夜間	65.3
土日祝	午前	88.9
	午後	88.9
	夜間	38.9

利用率の変動 ②週間×時間帯別(利用率最小月)

平日	午前	0.0
	午後	1.1
	夜間	75.0
土日祝	午前	72.2
	午後	65.6
	夜間	30.6

スポーツ施設の収支状況

直近1年間(2017年4月～2018年3月)

収入総額 1808 万円
(千の位切捨て)

支出総額 1067 万円
(千の位切捨て)

内訳

事業収入	自主事業収入		万円
	運動施設管理運営受託収入	1663	万円
	事業受託収入		万円
	運動施設利用料金収入	141	万円
雑収入			万円
繰越金収入		4	万円
内訳			
【エリア別】合計	職員給料＋手当＋福利厚生	人件費と定義 施設合算の場合は 利用率で按分	按分2.6 万円
	旅費交通費		万円
	臨時雇賃金		万円
【施設別】 自主事業費	通信運搬費＋消耗品費		万円
	使用料及び賃借料＋保険料		万円
	諸謝金＋負担金＋委託料		万円
【施設別】 運動施設 管理運営費	通信運搬費＋消耗品費	47	万円
	修繕費	2	万円
	印刷製本費		万円
	光熱水料費	181	万円
	使用料及び賃借料＋保険料	27	万円
	租税公課＋負担金＋手数料	73	万円
	委託料	737	万円

3016_神栖総合公園サッカー場

④ スポーツ施設の運営体制

職員数 人
委託人員数 人

委託人員とは…
受付業務、清掃・片付け・整備、販売、トレーニング指導、調理・配膳等に
従事するパート、アルバイト、派遣社員、委託先の社員

【公社】 管理施設（運営体制が複数施設を担当する場合）

	職員	委託人員
1 神栖市民体育館		
2 神栖市武道館		
3 神之池野球場		
4 神之池庭球場		
5 神之池陸上競技場		
6 神之池バレーボール場		
7 石塚運動広場		
8 高浜野球場		
9 高浜サッカー場		
10 神栖市海浜運動公園 多目的広場	○	○
11 神栖海浜球場	○	○
12 神栖海浜ソフトボール場	○	○
13 神栖海浜サッカー場	○	○
14 神栖海浜庭球場	○	○
15 神栖海浜温水プール	○	○
16 神栖総合公園サッカー場	○	○
17 神栖総合公園フットサル場	○	○
18 豊ヶ浜野球場		
19 豊ヶ浜フットサル場		
20 波崎体育館		
21 土合野球場		
22 土合体育館		
23 若松野球場	○	○
24 若松少年野球場	○	○
25 若松多目的広場	○	○
26 若松庭球場	○	○
27 若松運動場陸上競技場	○	○
28 宝山野球場	○	○

（スポーツ合宿利用）スポーツ施設の機能・サービスに対するニーズ充足状況

- ① 1. 施設として主体的に提供している（表示）
2. 仲介・紹介、手配などで対応している（表示）
3. 特に提供していない

- ② 1. ニーズが高い（表示）
2. ニーズはあまり高くない
3. どちらでもない・わからない

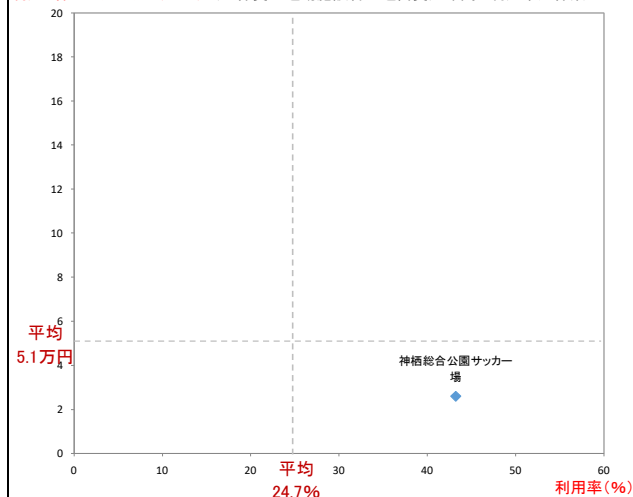
- ① 提供できている施設機能・サービス
② ニーズが高い施設機能・サービス

1 プロ仕様・国際基準に対応する高品質なスポーツ空間・設備の提供	2	
2 安全に配慮したスポーツ空間・設備の提供	1	1
3 整備や清掃の行き届いたスポーツ空間・設備の提供	1	1
4 競技種目で使用する道具（ボール、ラケット、シャトル等）の貸出し		
5 屋外施設がコンディション不良の時（雨天等）の代替施設の提供・手配		
6 使いやすく清潔な更衣室、シャワールームの提供	1	1
7 ミーティング用の会議室・研修室の提供・手配		
8 ユニフォーム等の洗濯・乾燥設備・サービスの提供		
9 体調不良・ケガ等への対応	2	
10 最寄駅・バス停への送迎サービスや施設間の移動サービス		
11 筋力アップ、疲労回復に効果的な栄養バランスのメニュー・量の提供や摂取時間の調整		
12 スポーツ科学に基づく基礎体力・瞬発力・持久力強化プログラムや器具・機器等の提供		
13 メンタル・トレーニングの専門家からの研修・実践機会の提供		
14 戦術研究ができる映像データの再生機器、Wi-Fi接続、スクリーン等の提供		
15 チーム内のコミュニケーションを活性化するためのワークショップ運営支援		
16 同一時期にスポーツ合宿をするチーム間の練習試合のコーディネート		
17 練習や試合風景の映像記録サービス		
18 多様な競技種目の実施機会の提供		
19 スポーツ合宿をしているチーム内・チーム間のスポーツ以外の親睦・交遊機会の提供		
20 観光案内、観光ツアーのコーディネート・手配		
21 その他（具体的に		

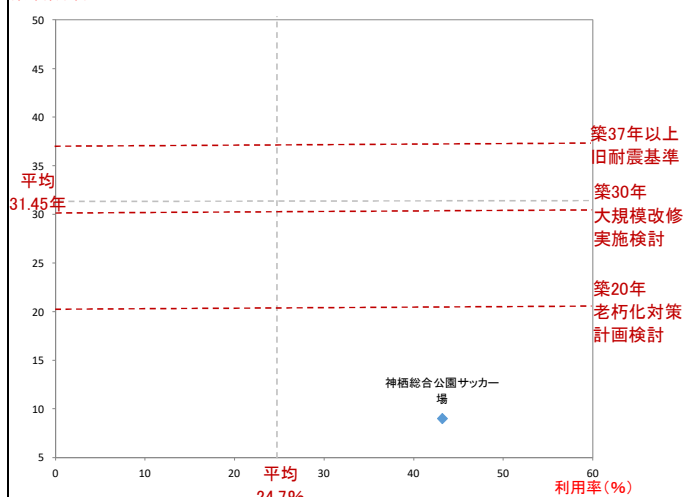
3016_神栖総合公園サッカー場

⑤ 利用率×(収支状況・劣化状況)のプロット分析

利用1件当たりのコスト(万円)：(人件費＋運動施設管理運営費)/年間の利用申込件数



築年数(年)



※平均値は神之池バスターゴルフ場を除外して算出

但し、築年数は全施設平均

プロット分析①利用率×利用1件当たりコスト(複数施設の人件費は利用率で按分) プロット分析②利用率×築年数

この施設は、利用1件当たりコストは全施設平均の半分程度の2.6万円。利用率は43.2%と全施設平均を上回っており、引き続き安定した施設の維持と事業運営に努めることが望まれます

この施設は、築年数9年と相対的には新しく、早急な老化対策の必要はありません

劣化状況／利用状況

劣化状況 劣化箇所なし

但し、少年サッカーのルール改定によるピッチサイズ変更に対するライン修正が必要

利用状況

神栖市内の利用92%、個人利用43%・団体利用48%(大会利用は少ない)

(利用率の月変動)最大月は8月65.2%(次いで12月49.6%)・最小月は2月29.9%、その他の月は30%半ば～40%後半で安定した利用状況

(週間×時間帯別)最大月は平日は約50～65%(午後が下がる)・土日祝の午前・午後は約90%、最大月・最小月とも夜間利用が下がる(30%)
最小月は平日午前・午後の利用ほぼなし、平日夜間・土日祝の午前・午後は60～70%台の利用あり

合宿 施設の機能・サービスに対するニーズ充足状況

(ニーズ充足ができています)安全に配慮した設備の提供、整備や清掃の行き届いたスポーツ空間の提供、使いやすく清潔な更衣室・シャワールームの提供

(提供できている)プロ仕様・国際基準に対する高品質なスポーツ空間・設備の提供、体調不良・ケガ等への対応は、仲介・紹介・手配で対応

総合評価

- 築9年の比較的新しい施設で、劣化の状態なし
- (人工芝の採用により維持管理コストが低く抑えられている)
- 運営体制上、管理担当施設が多い(効率的な維持管理が行われている)



課題

- 8月以外の利用の底上げ
- ラインの修正対応



利活用の方向性

- 築年数が浅く高品質のスポーツ空間・設備が提供できるだけに、大会利用を活性化することが重要です

3017_神栖総合公園フットサル場

①

スポーツ施設の基本情報

施設名 神栖総合公園フットサル場

所在地 〒314-0111 神栖市南浜1-3

所有者 神栖市

竣工年月(西暦) 2011年5月

管理者 (公財)神栖市文化・スポーツ振興公社

連絡先(電話) 0299-97-1177

訪問日時 12月20日/14:00~14:00
対応者 池田 治明

施設種類	屋外	屋内
	<u>グラウンドの材質</u> ☐ 人工芝(砂入り) ☐ 天然芝 ☐ クレイ舗装 ☐ 全天候型舗装 ☒ その他(人工芝ロングパイル) <u>付帯設備の有無</u> ☐ 控席専用ベンチ ☐ 固定観客席 ☐ 給排水設備 ☒ 夜間照明	<u>建物の構造</u> ☐ 鉄骨鉄筋コンクリート造 ☒ 鉄筋コンクリート造 ☐ 鉄骨造 <u>付帯設備の有無</u> ☐ 固定観客席

●は該当項目

対応競技	屋外	施設の広さ	屋内	施設の広さ
	☐ サッカー ☐ 少年用サッカー ☒ フットサル ☐ テニス ☐ 野球 ☐ ソフトボール ☐ パターゴルフ ☐ トラック(200・400m) ☐ 他:種目名	面 面 3 面 面 面 面 ホール×コース 面 ×レーン 面	☐ バスケットボール ☐ バレーボール ☐ バドミントン/ソフトバレーホール ☐ 卓球 ☐ 柔道 ☐ 剣道 ☐ 弓道 ☐ 他:バレーボール ☐ 競泳(25m)	面 面 面 面 面 面 面 面 面 ×レーン

付帯施設	☐ 研修室 ☐ トレーニングルーム ☒ 更衣室 ☒ シャワールーム ☐ ジャグジー ☐ 多目的トイレ ☒ 飲料用自動販売機 ☐ レストラン・軽食喫茶・飲食物販売店 ☐ 該当施設なし	■部屋数→ a 男女兼用 a 男女兼用	■最大収容人数→ <u>対応施設の有無</u> ☐ 省エネ・省資源の対応あり ☐ バリアフリー対応あり
------	--	--	---

●は該当項目

施設の外観



施設の特徴・エピソード

防球ネットが低いとボールが管理棟の屋根に当たり、瓦が破損している。

3017_神栖総合公園フットサル場

②

スポーツ施設の状態

竣工年からの経過年数 (2018年12月末現在)

屋外	状態	屋内	状態
グランド・コートの舗装状態+1 外周壁・フェンスの状態+2 スコアボードの状態 ダグアウト・控席用ベンチの状態 固定観覧席の状態 照明設備の状態+2 給水・散水設備の状態 排水設備の状態+2 熱中症対策の状況(屋根・ひさし・木陰等の設置) 整備用具や競技に関わる道具・設備・備品の状態+1 AED対策、救急搬送に関わる設備・道具の状態+2 災害対策(避難スペース、備蓄、防災設備)		建物の外壁の状態(ひび割れ・はく離・破損) 建物内の壁・天井の状態(ひび割れ・はく離・漏水) 屋内スポーツフロアの状態(滑り・床板割れ・凹凸) 照明設備の状態(設置・照度) 特定天井対策(つり天井の安全性) 空調設備の状態(換気・騒音) 清掃・衛生管理状態 プール内排水溝口の安全対策 熱中症対策の状況(予防と対応方法の掲出) 整備用具や競技に関わる道具・設備・備品の状態 AED対策、救急搬送に関わる設備・道具の状態 災害対策(避難スペース、備蓄、防災設備)	

屋外	項目数	屋内	項目数
良好(+2)	4	良好(+2)	
やや良好(+1)	2	やや良好(+1)	
どちらともいえない(±0)		どちらともいえない(±0)	
やや劣化(-1)		やや劣化(-1)	
劣化(-2)		劣化(-2)	
⇒加重平均値	1.667	⇒加重平均値	

劣化状態の写真 ※どの何かがわかるように簡単なキャプションをつける

安全性



防球ネットが低いいためボールが管理棟の屋根に当たり、瓦が破損している。



機能性

3017_神栖総合公園フットサル場

③

スポーツ施設の利用状況

直近1年間(2017年4月～2018年3月)

年間計 利用申込件数(のべ) 886 件
a) 利用時間枠数(のべ) 3512 枠(1時間＝1枠)

利用率(a/b) 30.1 %
b) 予約可能最大時間枠数 11652 枠(1時間＝1枠)

利用申込件数(のべ) 構成 ①地域別

	割合	
神栖市内	9.8	神栖市外計
茨城県内・神栖市外		
茨城県外・首都圏(1都3県)		0.2
その他の国内地域		
合計	10	

利用申込件数(のべ) 構成 ②団体種類別

	割合
個人	8.7
団体	1.0
大会	0.3
合計	10

利用申込件数(のべ) 構成 ③競技種目別

屋外	割合
フットサル	10.0
合計	10

屋内	割合
合計	10

利用率の変動 ①月別

※予約可能最大時間枠数あたり

2017年	4月	25.5
	5月	31.9
	6月	27.1
	7月	30.7
	8月	45.1
	9月	26.1
	10月	32.6
	11月	29.4
2018年	12月	48.9
	1月	18.2
	2月	16.2
	3月	28.8

【最大月・最小月について】

← 最大月
← 最小月

【時間帯区分について】

午前:9～12時
午後:12～17時(プール13～17時)
夜間:17～21時(プール18～21時)

利用率の変動 ②週間×時間帯別(利用率最大月)

平日	午前	23.5
	午後	27.1
	夜間	52.6
土日祝	午前	95.8
	午後	90.0
	夜間	53.1

利用率の変動 ②週間×時間帯別(利用率最小月)

平日	午前	0.0
	午後	0.0
	夜間	22.4
土日祝	午前	35.8
	午後	17.8
	夜間	53.7

スポーツ施設の収支状況

直近1年間(2017年4月～2018年3月)

収入総額 112 万円
(千の位切捨て)

内訳

事業収入	自主事業収入	万円
	運動施設管理運営受託収入	万円
	事業受託収入	万円
	運動施設利用料金収入	112 万円
雑収入		万円
繰越金収入		万円

支出総額 万円
(千の位切捨て)

内訳

【エリア別】合計	職員給料＋手当＋福利厚生	人件費と定義 施設合算の場合は 利用率で按分	按分	万円
	旅費交通費			万円
	臨時雇賃金			万円
【施設別】 自主事業費	通信運搬費＋消耗品費			万円
	使用料及び賃借料＋保険料			万円
	諸謝金＋負担金＋委託料			万円
【施設別】 運動施設 管理運営費	通信運搬費＋消耗品費			万円
	修繕費			万円
	印刷製本費			万円
	光熱水料費			万円
	使用料及び賃借料＋保険料			万円
	租税公課＋負担金＋手数料			万円
	委託料			万円

3017_神栖総合公園フットサル場

④ スポーツ施設の運営体制

職員数 人
委託人員数 人

委託人員とは…
受付業務、清掃・片付け・整備、販売、トレーニング指導、調理・配膳等に
従事するパート、アルバイト、派遣社員、委託先の社員

【公社】 管理施設（運営体制が複数施設を担当する場合）

	職員	委託人員
1 神栖市民体育館		
2 神栖市武道館		
3 神之池野球場		
4 神之池庭球場		
5 神之池陸上競技場		
6 神之池バレーボール場		
7 石塚運動広場		
8 高浜野球場		
9 高浜サッカー場		
10 神栖市海浜運動公園 多目的広場	○	○
11 神栖海浜球場	○	○
12 神栖海浜ソフトボール場	○	○
13 神栖海浜サッカー場	○	○
14 神栖海浜庭球場	○	○
15 神栖海浜温水プール	○	○
16 神栖総合公園サッカー場	○	○
17 神栖総合公園フットサル場	○	○
18 豊ヶ浜野球場		
19 豊ヶ浜フットサル場		
20 波崎体育館		
21 土合野球場		
22 土合体育館		
23 若松野球場	○	○
24 若松少年野球場	○	○
25 若松多目的広場	○	○
26 若松庭球場	○	○
27 若松運動場陸上競技場	○	○
28 宝山野球場	○	○

（スポーツ合宿利用）スポーツ施設の機能・サービスに対するニーズ充足状況

- ① 1. 施設として主体的に提供している（表示）
2. 仲介・紹介、手配などで対応している（表示）
3. 特に提供していない

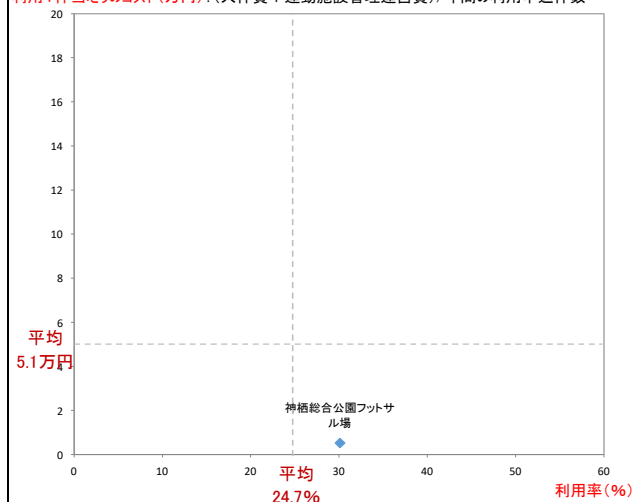
- ② 1. ニーズが高い（表示）
2. ニーズはあまり高くない
3. どちらでもない・わからない

- ① 提供できている施設機能・サービス
② ニーズが高い施設機能・サービス

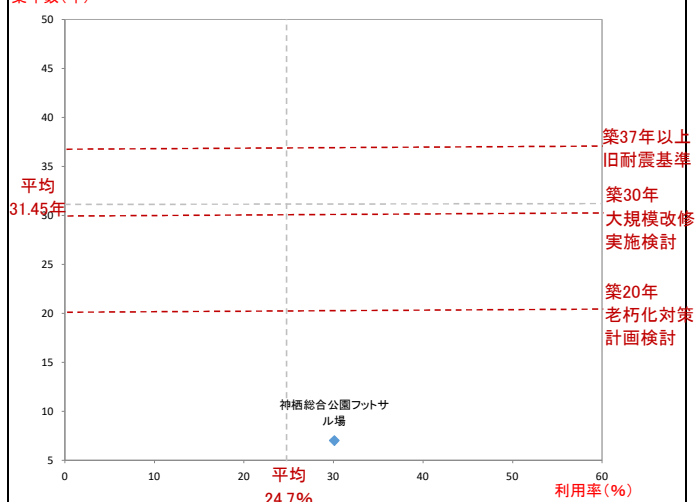
1 プロ仕様・国際基準に対応する高品質なスポーツ空間・設備の提供	2	
2 安全に配慮したスポーツ空間・設備の提供	1	1
3 整備や清掃の行き届いたスポーツ空間・設備の提供	1	1
4 競技種目で使用する道具（ボール、ラケット、シャトル等）の貸出し		
5 屋外施設がコンディション不良の時（雨天等）の代替施設の提供・手配		
6 使いやすく清潔な更衣室、シャワールームの提供	1	1
7 ミーティング用の会議室・研修室の提供・手配		
8 ユニフォーム等の洗濯・乾燥設備・サービスの提供		
9 体調不良・ケガ等への対応	2	
10 最寄駅・バス停への送迎サービスや施設間の移動サービス		
11 筋力アップ、疲労回復に効果的な栄養バランスのメニュー・量の提供や摂取時間の調整		
12 スポーツ科学に基づく基礎体力・瞬発力・持久力強化プログラムや器具・機器等の提供		
13 メンタル・トレーニングの専門家からの研修・実践機会の提供		
14 戦術研究ができる映像データの再生機器、Wi-Fi接続、スクリーン等の提供		
15 チーム内のコミュニケーションを活性化するためのワークショップ運営支援		
16 同一時期にスポーツ合宿をするチーム間の練習試合のコーディネート		
17 練習や試合風景の映像記録サービス		
18 多様な競技種目の実施機会の提供		
19 スポーツ合宿をしているチーム内・チーム間のスポーツ以外の親睦・交遊機会の提供		
20 観光案内、観光ツアーのコーディネート・手配		
21 その他（具体的に		

⑤ 利用率×(収支状況・劣化状況)のプロット分析

利用1件当たりのコスト(万円): (人件費+運動施設管理運営費)/年間の利用申込件数



築年数(年)



※平均値は神之池バタゴルフ場を除外して算出

但し、築年数は全施設平均

プロット分析①利用率×利用1件当たりコスト(複数施設の人件費は利用率で按分) プロット分析②利用率×築年数

この施設は、利用1件当たりコストが0.5万円とたいへん低水準にあります。利用率は30.1%と全施設平均を上回っており、引き続き安定した施設の維持と事業運営に努めることが望めます

この施設は、築年数7年と相対的には新しく、早急な老化対策の必要はありません

劣化状況／利用状況

劣化状況 劣化箇所の指摘なし、良好な状態にあり
防球ネットが低いことにより、ボールが管理棟の屋根を破損

利用状況 神栖市内の利用98%、個人利用87%・団体利用10%
(利用率の月変動)最大月は12月48.9%(次いで8月45.1%)・最小月は2月16.2%(次いで1月18.2%)、他の月は25~33%で安定した利用状況
(週間×時間帯別)最大月は土日祝の午前・午後とも利用率が90%台、平日・土日祝とも夜間利用は50%台(最小月も土日祝は夜間利用は同
平日午前・午後の利用が最大月でも20%台、最小月は0%

合宿 施設の機能・サービスに対するニーズ充足状況

(ニーズ充足ができています)安全に配慮した設備の提供、整備や清掃の行き届いたスポーツ空間の提供、使いやすい清潔な更衣室・シャワールームの提供

(提供できている)プロ仕様・国際基準に対する高品質なスポーツ空間・設備の提供、体調不良・ケガ等への対応は、仲介・紹介・手配で対応

総合評価

- 市民利用・個人利用が中心
- 築7年の比較的新しい施設で、劣化の状態なし
- スポーツ空間・設備の安全配慮、行き届いた整備や清掃状態、使いやすい清潔な更衣室・シャワールームの提供に注力
- 冬季利用率が下がる(風の影響か)

課題

- 防球ネットの改善と屋根の補修
- 防風対策

利活用の方向性

- 築年数が浅く高品質のスポーツ空間・設備の提供ができるだけに、大会利用を活性化することが重要です

3018_若松野球場

①

スポーツ施設の基本情報

施設名 若松野球場

所在地 〒314-0253 神栖市須田4117

所有者 神栖市

竣工年月(西暦) 1977/0/ 月不明

管理者 (公財)神栖市文化・スポーツ振興公社

連絡先(電話) 0479-46-6378

訪問日時 12月13日/15:20~15:30
対応者 池田 治明

施設種類	屋外	屋内
	<u>グラウンドの材質</u> ☐ 人工芝(砂入り) ☒ 天然芝 ☐ クレイ舗装 ☐ 全天候型舗装 ☐ その他() <u>付帯設備の有無</u> ☒ 控席専用ベンチ ☐ 固定観客席 ☒ 給排水設備 ☐ 夜間照明	<u>建物の構造</u> ☐ 鉄骨鉄筋コンクリート造 ☐ 鉄筋コンクリート造 ☐ 鉄骨造 <u>付帯設備の有無</u> ☐ 固定観客席

●は該当項目

対応競技	屋外	施設の広さ	屋内	施設の広さ
	☐ サッカー ☐ 少年用サッカー ☐ フットサル ☐ テニス ☒ 野球 ☐ ソフトボール ☐ パターゴルフ ☐ トラック(200・400m) ☐ 他:種目名	面 面 面 面 1 面 面 ホール×コース 面 ×レーン 面	☐ バスケットボール ☐ バレーボール ☐ バドミントン/ソフトバレーホール ☐ 卓球 ☐ 柔道 ☐ 剣道 ☐ 弓道 ☐ 他:バレーボール ☐ 競泳(25m)	面 面 面 面 面 面 面 面 面 面 ×レーン

付帯施設	☐ 研修室 ☐ トレーニングルーム ☐ 更衣室 ☐ シャワールーム ☐ ジャグジー ☐ 多目的トイレ ☐ 飲料用自動販売機 ☐ レストラン・軽食喫茶・飲食物販売店 ☒ 該当施設なし	■部屋数→ _____ a 男女兼用 b 男女別 a 男女兼用 b 男女別	■最大収容人数→ _____ a 男女兼用 b 男女別 a 男女兼用 b 男女別
------	---	---	--

対応施設の有無

- ☐ 省エネ・省資源の対応あり
☐ バリアフリー対応あり

●は該当項目

施設の外観



施設の特徴・エピソード

施設の老朽化が目立つ。

3018_若松野球場

②

スポーツ施設の状態

竣工年からの経過年数 (2018年12月末現在)

屋外	状態	屋内	状態
グラウンド・コートの舗装状態-1 外周壁・フェンスの状態-1 スコアボードの状態-1 ダグアウト・控席用ベンチの状態-1 固定観覧席の状態 照明設備の状態 給水・散水設備の状態+1 排水設備の状態0 熱中症対策の状況(屋根・ひさし・木陰等の設置)0 整備用具や競技に関わる道具・設備・備品の状態+1 AED対策、救急搬送に関わる設備・道具の状態 災害対策(避難スペース、備蓄、防災設備)		建物の外壁の状態(ひび割れ・はく離・破損) 建物内の壁・天井の状態(ひび割れ・はく離・漏水) 屋内スポーツフロアの状態(滑り・床板割れ・凸凹) 照明設備の状態(設置・照度) 特定天井対策(つり天井の安全性) 空調設備の状態(換気・騒音) 清掃・衛生管理状態 プール内排水溝口の安全対策 熱中症対策の状況(予防と対応方法の掲出) 整備用具や競技に関わる道具・設備・備品の状態 AED対策、救急搬送に関わる設備・道具の状態 災害対策(避難スペース、備蓄、防災設備)	

屋外	項目数	屋内	項目数
良好(+2)		良好(+2)	
やや良好(+1)	2	やや良好(+1)	
どちらともいえない(±0)	2	どちらともいえない(±0)	
やや劣化(-1)	4	やや劣化(-1)	
劣化(-2)		劣化(-2)	
⇒加重平均値	-0.25	⇒加重平均値	

劣化状態の写真 ※どの何かがわかるように簡単なキャプションをつける

安全性



グラウンドの劣化



控席ベンチの劣化

機能性

3018_若松野球場

③

スポーツ施設の利用状況

直近1年間(2017年4月～2018年3月)

年間計 利用申込件数(のべ) 71 件
a) 利用時間枠数(のべ) 437 枠(1時間＝1枠)

利用率(a/b) 16.5 %
b) 予約可能最大時間枠数 2648 枠(1時間＝1枠)

利用申込件数(のべ) 構成 ①地域別

	割合	
神栖市内	5.8	神栖市外計
茨城県内・神栖市外		
茨城県外・首都圏(1都3県)		4.2
その他の国内地域		
合計	10	

利用申込件数(のべ) 構成 ②団体種類別

	割合
個人	6.6
団体	0.9
大会	2.5
合計	10

利用申込件数(のべ) 構成 ③競技種目別

屋外	割合
野球	10.0
合計	10

屋内	割合
合計	10

利用率の変動 ①月別

※予約可能最大時間枠数あたり

2017年	4月	17.5
	5月	21.6
	6月	18.3
	7月	28.0
	8月	24.6
	9月	8.6
	10月	2.8
	11月	13.0
2018年	12月	7.3
	1月	6.0
	2月	14.8
	3月	30.2

【最大月・最小月について】

← 最大月
← 最小月

【時間帯区分について】

午前:9～12時
午後:12～17時(プール13～17時)
夜間:17～21時(プール18～21時)

利用率の変動 ②週間×時間帯別(利用率最大月)

平日	午前	14.3
	午後	9.5
	夜間	0.0
土日祝	午前	70.0
	午後	70.0
	夜間	0.0

利用率の変動 ②週間×時間帯別(利用率最小月)

平日	午前	0.0
	午後	0.0
	夜間	0.0
土日祝	午前	10.0
	午後	6.0
	夜間	0.0

スポーツ施設の収支状況

直近1年間(2017年4月～2018年3月)

収入総額 281 万円
(千の位切捨て)

支出総額 160 万円
(千の位切捨て)

内訳

事業収入	自主事業収入			万円
	運動施設管理運営受託収入		249	万円
	事業受託収入			万円
	運動施設利用料金収入		32	万円
雑収入				万円
繰越金収入				万円
内訳				
【エリア別】合計	職員給料＋手当＋福利厚生	人件費と定義 施設合算の場合は 利用率で按分	按分	万円
	旅費交通費			万円
	臨時雇賃金			万円
【施設別】 自主事業費	通信運搬費＋消耗品費			万円
	使用料及び賃借料＋保険料			万円
	諸謝金＋負担金＋委託料			万円
【施設別】 運動施設 管理運営費	通信運搬費＋消耗品費		1	万円
	修繕費			万円
	印刷製本費			万円
	光熱水料費			万円
	使用料及び賃借料＋保険料			万円
	租税公課＋負担金＋手数料		10	万円
	委託料		149	万円

④

スポーツ施設の運営体制

職員数 人
委託人員数 人

委託人員とは…
受付業務、清掃・片付け・整備、販売、トレーニング指導、調理・配膳等に
従事するパート、アルバイト、派遣社員、委託先の社員

【公社】 管理施設（運営体制が複数施設を担当する場合）

	職員	委託人員
1 神栖市民体育館		
2 神栖市武道館		
3 神之池野球場		
4 神之池庭球場		
5 神之池陸上競技場		
6 神之池バレーボール場		
7 石塚運動広場		
8 高浜野球場		
9 高浜サッカー場		
10 神栖市海浜運動公園 多目的広場	○	○
11 神栖海浜球場	○	○
12 神栖海浜ソフトボール場	○	○
13 神栖海浜サッカー場	○	○
14 神栖海浜庭球場	○	○
15 神栖海浜温水プール	○	○
16 神栖総合公園サッカー場	○	○
17 神栖総合公園フットサル場	○	○
18 豊ヶ浜野球場		
19 豊ヶ浜フットサル場		
20 波崎体育館		
21 土合野球場		
22 土合体育館		
23 若松野球場	○	○
24 若松少年野球場	○	○
25 若松多目的広場	○	○
26 若松庭球場	○	○
27 若松運動場陸上競技場	○	○
28 宝山野球場	○	○

(スポーツ合宿利用) スポーツ施設の機能・サービスに対するニーズ充足状況

- ① 1. 施設として主体的に提供している (表示)
2. 仲介・紹介、手配などに対応している (表示)
3. 特に提供していない
- ② 1. ニーズが高い (表示)
2. ニーズはあまり高くない
3. どちらでもない・わからない

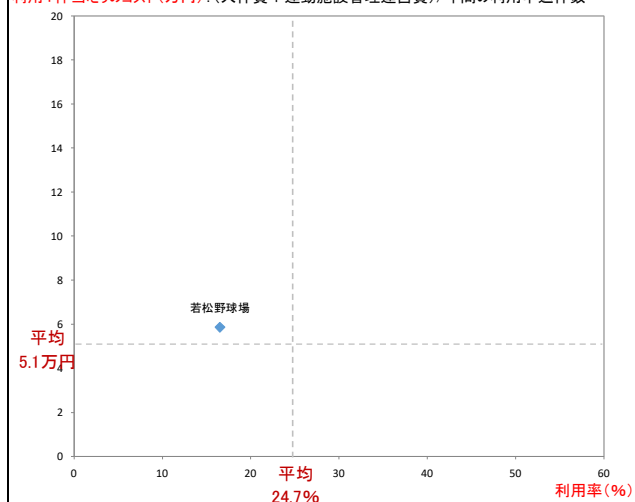
① 提供できている施設機能・サービス

② ニーズが高い施設機能・サービス

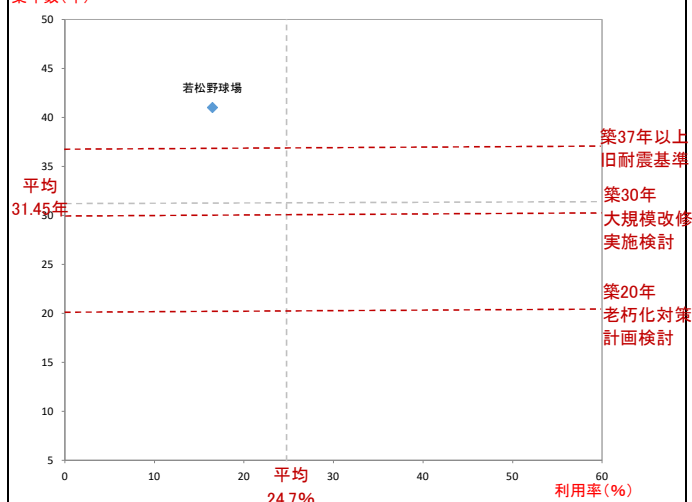
1 プロ仕様・国際基準に対応する高品質なスポーツ空間・設備の提供	2	
2 安全に配慮したスポーツ空間・設備の提供	1	1
3 整備や清掃の行き届いたスポーツ空間・設備の提供	1	1
4 競技種目で使用する道具(ボール、ラケット、シャトル等)の貸出し		
5 屋外施設がコンディション不良の時(雨天等)の代替施設の提供・手配		
6 使いやすく清潔な更衣室、シャワールームの提供		
7 ミーティング用の会議室・研修室の提供・手配		
8 ユニフォーム等の洗濯・乾燥設備・サービスの提供		
9 体調不良・ケガ等への対応	2	
10 最寄駅・バス停への送迎サービスや施設間の移動サービス		
11 筋力アップ、疲労回復に効果的な栄養バランスのメニュー・量の提供や摂取時間の調整		
12 スポーツ科学に基づく基礎体力・瞬発力・持久力強化プログラムや器具・機器等の提供		
13 メンタル・トレーニングの専門家からの研修・実践機会の提供		
14 戦術研究ができる映像データの再生機器、Wi-Fi接続、スクリーン等の提供		
15 チーム内のコミュニケーションを活性化するためのワークショップ運営支援		
16 同一時期にスポーツ合宿をするチーム間の練習試合のコーディネート		
17 練習や試合風景の映像記録サービス		
18 多様な競技種目の実施機会の提供		
19 スポーツ合宿をしているチーム内・チーム間のスポーツ以外の親睦・交遊機会の提供		
20 観光案内、観光ツアーのコーディネート・手配		
21 その他(具体的に)		

⑤ 利用率×(収支状況・劣化状況)のプロット分析

利用1件当たりのコスト(万円):(人件費+運動施設管理運営費)/年間の利用申込件数



築年数(年)



※平均値は神之池バスターゴルフ場を除外して算出

但し、築年数は全施設平均

プロット分析①利用率×利用1件当たりコスト(複数施設の人件費は利用率で按分) プロット分析②利用率×築年数

この施設は、利用1件当たりコストが5.9万円と平均的な水準です。利用率は16.5%と全施設平均を下回っており、利用の向上に努めることが望まれます

この施設は、旧耐震基準の建物で特に築年も41年と大変古く、早急な耐震化(耐震改修していない場合)や老朽化対策が必要です

劣化状況／利用状況

劣化状況 (やや劣化が多い) グランド、外周壁・フェンス、スコアボード、控席用ベンチ など(良好な状態のものがない)

利用状況 神栖市内の利用58%(市外利用も多い)、個人利用66%・大会利用25%
(利用率の月変動)最大月は3月30.2%・最小月は10月2.8%、9～2月の6ヵ月は15%を下回る閑散期
(週間×時間常別)最大月の土日祝は午前・午後とも70%の利用率、平日利用は15%を下回る状況

合宿 施設の機能・サービスに対するニーズ充足状況

(ニーズ充足ができていない)安全に配慮した設備の提供、整備や清掃の行き届いたスポーツ空間の提供

(提供できている)プロ仕様・国際基準に対する高品質なスポーツ空間・設備の提供、体調不良・ケガ等への対応は、仲介・紹介・手配で対応

総合評価

- 市外の利用も多い
- 3～8月に利用が集中(3月がトップシーズン)
- 施設全体の劣化が顕著
- 全施設平均並みの維持管理コストに比べ、利用率が低迷



課題

- 大規模改修の必要性
- 閑散期および平日の低利用率



利活用の方向性

- 平日における野球以外の競技・催事等も視野に入れて市民利用を促すことが望まれます
- 市民ニーズや利用状況によっては、施設の統廃合を検討することもあります

3019_若松少年野球場

①

スポーツ施設の基本情報

訪問日時	12月13日／15:30～15:40
対応者	池田 治明

施設名	若松少年野球場		
所在地	〒314-0253 神栖市須田4117		
所有者	神栖市	竣工年月(西暦)	1980年4月
管理者	(公財)神栖市文化・スポーツ振興公社	連絡先(電話)	0479-46-6378

施設種類	屋外	屋内
	グラウンドの材質 ☐ 人工芝(砂入り) ☒ 天然芝 ☐ クレイ舗装 ☐ 全天候型舗装 ☐ その他() 付帯設備の有無 ☒ 控席専用ベンチ ☐ 固定観客席 ☒ 給排水設備 ☐ 夜間照明	建物の構造 ☐ 鉄骨鉄筋コンクリート造 ☐ 鉄筋コンクリート造 ☐ 鉄骨造 付帯設備の有無 ☐ 固定観客席

●は該当項目

対応競技	屋外	施設の広さ	屋内	施設の広さ
	☐ サッカー ☐ 少年用サッカー ☐ フットサル ☐ テニス ☒ 野球 ☐ ソフトボール ☐ パターゴルフ ☐ トラック(200・400m) ☐ 他:種目名	面 面 面 面 1 面 面 ホール×コース 面 ×レーン 面	☐ バスケットボール ☐ バレーボール ☐ バドミントン/ソフトバレーホール ☐ 卓球 ☐ 柔道 ☐ 剣道 ☐ 弓道 ☐ 他:バレーボール ☐ 競泳(25m)	面 面 面 面 面 面 面 面 面 面 ×レーン

付帯施設	☐ 研修室 ☐ トレーニングルーム ☐ 更衣室 ☐ シャワールーム ☐ ジャグジー ☐ 多目的トイレ ☐ 飲料用自動販売機 ☐ レストラン・軽食喫茶・飲食物販売店 ☒ 該当施設なし	■部屋数→ _____ a 男女兼用 b 男女別 a 男女兼用 b 男女別	■最大収容人数→ _____ 対応施設の有無 ☐ 省エネ・省資源の対応あり ☐ バリアフリー対応あり
------	---	---	---

●は該当項目

施設の外観



施設の特徴・エピソード

施設の老朽化が目立つ。グラウンドに歪みがある。

3019_若松少年野球場

②

スポーツ施設の状態

竣工年からの経過年数 38年8ヵ月 (2018年12月末現在)

屋外	状態	屋内	状態
グラウンド・コートの舗装状態-1 外周壁・フェンスの状態-1 スコアボードの状態-1 ダグアウト・控席用ベンチの状態-1 固定観覧席の状態 照明設備の状態 給水・散水設備の状態0 排水設備の状態0 熱中症対策の状況(屋根・ひさし・木陰等の設置)-1 整備用具や競技に関わる道具・設備・備品の状態+1 AED対策、救急搬送に関わる設備・道具の状態 災害対策(避難スペース、備蓄、防災設備)		建物の外壁の状態(ひび割れ・はく離・破損) 建物内の壁・天井の状態(ひび割れ・はく離・漏水) 屋内スポーツフロアの状態(滑り・床板割れ・凸凹) 照明設備の状態(設置・照度) 特定天井対策(つり天井の安全性) 空調設備の状態(換気・騒音) 清掃・衛生管理状態 プール内排水溝口の安全対策 熱中症対策の状況(予防と対応方法の掲出) 整備用具や競技に関わる道具・設備・備品の状態 AED対策、救急搬送に関わる設備・道具の状態 災害対策(避難スペース、備蓄、防災設備)	

屋外	項目数	屋内	項目数
良好(+2)		良好(+2)	
やや良好(+1)	1	やや良好(+1)	
どちらともいえない(±0)	2	どちらともいえない(±0)	
やや劣化(-1)	5	やや劣化(-1)	
劣化(-2)		劣化(-2)	
⇒加重平均値	-0.5	⇒加重平均値	

劣化状態の写真 ※どこかの何かがわかるように簡単なキャプションをつける

安全性



グラウンドに歪み



バックネットの劣化

機能性



スコアボードの劣化



控席ベンチの劣化

3019_若松少年野球場

③

スポーツ施設の利用状況

直近1年間(2017年4月～2018年3月)

年間計 利用申込件数(のべ) 19 件
a) 利用時間枠数(のべ) 122 枠(1時間＝1枠)

利用率(a/b) 4.6 %
b) 予約可能最大時間枠数 2632 枠(1時間＝1枠)

利用申込件数(のべ) 構成 ①地域別

	割合	
神栖市内	7.9	神栖市外計
茨城県内・神栖市外		
茨城県外・首都圏(1都3県)		2.1
その他の国内地域		
合計	10	

利用申込件数(のべ) 構成 ②団体種類別

	割合
個人	3.2
団体	5.3
大会	1.6
合計	10

利用申込件数(のべ) 構成 ③競技種目別

屋外	割合
野球	10.0
合計	10

屋内	割合
合計	10

利用率の変動 ①月別

※予約可能最大時間枠数あたり

2017年	4月	3.3
	5月	11.5
	6月	0.0
	7月	9.9
	8月	6.5
	9月	3.4
	10月	0.0
	11月	1.4
	12月	0.0
2018年	1月	0.0
	2月	3.8
	3月	12.9

【最大月・最小月について】

← 最大月
← 最小月

【時間帯区分について】

午前: 9～12時
午後: 12～17時(プール13～17時)
夜間: 17～21時(プール18～21時)

利用率の変動 ②週間×時間帯別(利用率最大月)

平日	午前	0.0
	午後	0.0
	夜間	0.0
土日祝	午前	40.0
	午後	40.0
	夜間	0.0

利用率の変動 ②週間×時間帯別(利用率最小月)

平日	午前	0.0
	午後	0.0
	夜間	0.0
土日祝	午前	0.0
	午後	0.0
	夜間	0.0

スポーツ施設の収支状況

直近1年間(2017年4月～2018年3月)

収入総額 3 万円
(千の位切捨て)

支出総額 0 万円
(千の位切捨て)

内訳

事業収入	自主事業収入	万円
	運動施設管理運営受託収入	万円
	事業受託収入	万円
	運動施設利用料金収入	3 万円
雑収入		万円
繰越金収入		万円

内訳

【エリア別】合計	職員給料＋手当＋福利厚生	人件費と定義 施設合算の場合は 利用率で按分	按分3.8	万円
	旅費交通費			万円
	臨時雇賃金			万円
【施設別】 自主事業費	通信運搬費＋消耗品費			万円
	使用料及び賃借料＋保険料			万円
	諸謝金＋負担金＋委託料			万円
【施設別】 運動施設 管理運営費	通信運搬費＋消耗品費			万円
	修繕費			万円
	印刷製本費			万円
	光熱水料費			万円
	使用料及び賃借料＋保険料			万円
	租税公課＋負担金＋手数料			万円
	委託料			万円

3019_若松少年野球場

④ スポーツ施設の運営体制

職員数 人
委託人員数 人

委託人員とは…
受付業務、清掃・片付け・整備、販売、トレーニング指導、調理・配膳等に
従事するパート、アルバイト、派遣社員、委託先の社員

【公社】 管理施設（運営体制が複数施設を担当する場合）

	職員	委託人員
1 神栖市民体育館		
2 神栖市武道館		
3 神之池野球場		
4 神之池庭球場		
5 神之池陸上競技場		
6 神之池バレーボール場		
7 石塚運動広場		
8 高浜野球場		
9 高浜サッカー場		
10 神栖市海浜運動公園 多目的広場	○	○
11 神栖海浜球場	○	○
12 神栖海浜ソフトボール場	○	○
13 神栖海浜サッカー場	○	○
14 神栖海浜庭球場	○	○
15 神栖海浜温水プール	○	○
16 神栖総合公園サッカー場	○	○
17 神栖総合公園フットサル場	○	○
18 豊ヶ浜野球場		
19 豊ヶ浜フットサル場		
20 波崎体育館		
21 土合野球場		
22 土合体育館		
23 若松野球場	○	○
24 若松少年野球場	○	○
25 若松多目的広場	○	○
26 若松庭球場	○	○
27 若松運動場陸上競技場	○	○
28 宝山野球場	○	○

（スポーツ合宿利用）スポーツ施設の機能・サービスに対するニーズ充足状況

- ① 1. 施設として主体的に提供している（表示）
2. 仲介・紹介、手配などに対応している（表示）
3. 特に提供していない

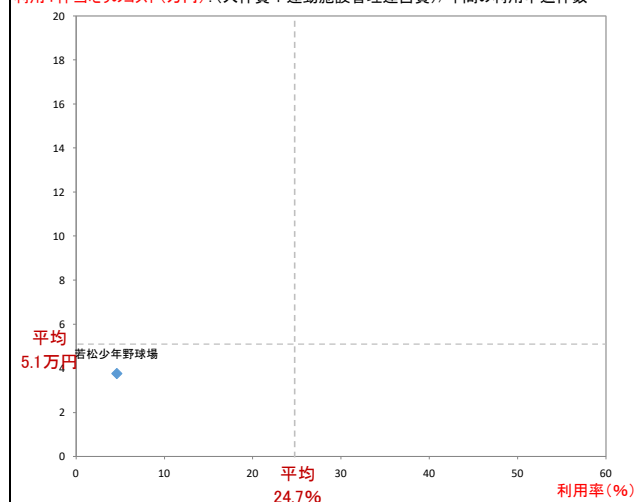
- ② 1. ニーズが高い（表示）
2. ニーズはあまり高くない
3. どちらでもない・わからない

- ① 提供できている施設機能・サービス
② ニーズが高い施設機能・サービス

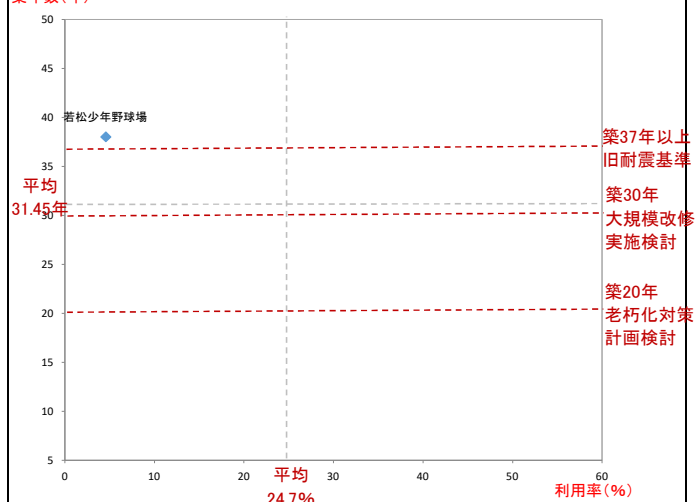
1 プロ仕様・国際基準に対応する高品質なスポーツ空間・設備の提供	2	
2 安全に配慮したスポーツ空間・設備の提供	1	1
3 整備や清掃の行き届いたスポーツ空間・設備の提供	1	1
4 競技種目で使用する道具（ボール、ラケット、シャトル等）の貸出し		
5 屋外施設がコンディション不良の時（雨天等）の代替施設の提供・手配		
6 使いやすく清潔な更衣室、シャワールームの提供		
7 ミーティング用の会議室・研修室の提供・手配		
8 ユニフォーム等の洗濯・乾燥設備・サービスの提供		
9 体調不良・ケガ等への対応	2	
10 最寄駅・バス停への送迎サービスや施設間の移動サービス		
11 筋力アップ、疲労回復に効果的な栄養バランスのメニュー・量の提供や摂取時間の調整		
12 スポーツ科学に基づく基礎体力・瞬発力・持久力強化プログラムや器具・機器等の提供		
13 メンタル・トレーニングの専門家からの研修・実践機会の提供		
14 戦術研究ができる映像データの再生機器、Wi-Fi接続、スクリーン等の提供		
15 チーム内のコミュニケーションを活性化するためのワークショップ運営支援		
16 同一時期にスポーツ合宿をするチーム間の練習試合のコーディネート		
17 練習や試合風景の映像記録サービス		
18 多様な競技種目の実施機会の提供		
19 スポーツ合宿をしているチーム内・チーム間のスポーツ以外の親睦・交遊機会の提供		
20 観光案内、観光ツアーのコーディネート・手配		
21 その他（具体的に		

⑤ 利用率×(収支状況・劣化状況)のプロット分析

利用1件当たりのコスト(万円):(人件費+運動施設管理運営費)/年間の利用申込件数



築年数(年)



※平均値は神之池バスターゴルフ場を除外して算出

但し、築年数は全施設平均

プロット分析①利用率×利用1件当たりコスト(複数施設の人件費は利用率で按分) プロット分析②利用率×築年数

この施設は、利用1件当たりコストが3.8万円と施設平均を下回っています。利用率は4.6%と施設平均を大きく下回っており、かなり利用の向上に努める必要があります

この施設は、旧耐震基準の建物で特に築年も38年と大変古く、早急な耐震化(耐震改修していない場合)や老朽化対策が必要です

劣化状況／利用状況

劣化状況 (やや劣化が多い) グランド、外周壁・フェンス、スコアボード、控席用ベンチ、熱中症対策 など

利用状況 神栖市内の利用79%、団体利用53%・個人利用32%
(利用率の月変動) 最大月は3月12.9%(次いで5月11.5%)、最小月は6・10・12・1月0%
(週間×時間帯別) 最大月は土日祝の午前・午後のみの利用で40%

合宿 施設の機能・サービスに対するニーズ充足状況

(ニーズ充足ができていない) 安全に配慮した設備の提供、整備や清掃の行き届いたスポーツ空間の提供

(提供できている) プロ仕様・国際基準に対する高品質なスポーツ空間・設備の提供、体調不良・ケガ等への対応は、仲介・紹介・手配で対応

総合評価

- 市民利用・団体利用が中心
- 施設全体の劣化が顕著
- 熱中症対策が不十分(夏季利用に伸びがない)



課題

- 大規模改修の必要性



利活用の方向性

- 野球以外の競技・催事等も視野に入れて市民利用を促すことが望まれます
- 市民ニーズや利用状況によっては、施設の統廃合を検討することも必要です

3020_若松多目的広場

① スポーツ施設の基本情報		訪問日時	12月13日 / 15:10～15:20	
		対応者	池田 治明	
施設名	若松多目的広場			
所在地	〒314-0253 神栖市須田4117			
所有者	神栖市	竣工年月(西暦)	1977/0/ 月不明	
管理者	(公財)神栖市文化・スポーツ振興公社	連絡先(電話)	0479-46-6378	
施設種類	屋外 グラウンドの材質 ☐ 人工芝(砂入り) ☒ 天然芝 ☐ クレイ舗装 ☐ 全天候型舗装 ☐ その他() 付帯設備の有無 ☐ 控席専用ベンチ ☐ 固定観客席 ☐ 給排水設備 ☐ 夜間照明	屋内 建物の構造 ☐ 鉄骨鉄筋コンクリート造 ☐ 鉄筋コンクリート造 ☐ 鉄骨造 付帯設備の有無 ☐ 固定観客席	●は該当項目	
対応競技	屋外 ☒ サッカー ☒ 少年用サッカー ☐ フットサル ☐ テニス ☐ 野球 ☐ ソフトボール ☐ パターゴルフ ☐ トラック(200・400m) ☐ 他:種目名 施設の広さ 1 面 2 面 面 面 面 面 ホール×コース 面 ×レーン 面	屋内 ☐ バスケットボール ☐ バレーボール ☐ バドミントン/ソフトバレーホール ☐ 卓球 ☐ 柔道 ☐ 剣道 ☐ 弓道 ☐ 他:バレーボール ☐ 競泳(25m) 施設の広さ 面 面 面 面 面 面 面 面 面 ×レーン		
付帯施設	☐ 研修室 ☐ トレーニングルーム ☐ 更衣室 ☐ シャワールーム ☐ ジャグジー ☐ 多目的トイレ ☐ 飲料用自動販売機 ☐ レストラン・軽食喫茶・飲食物販売店 ☒ 該当施設なし ■部屋数→ _____ ■最大収容人数→ _____ a 男女兼用 b 男女別 a 男女兼用 b 男女別 対応施設の有無 ☐ 省エネ・省資源の対応あり ☐ バリアフリー対応あり			
施設の外観				
施設の特徴・エピソード	主にサッカー場として使用。防球ネットが低く、ボールが道路に出てしまう。水はけが悪い。			

3020_若松多目的広場

②

スポーツ施設の状態

竣工年からの経過年数 (2018年12月末現在)

屋外	状態	屋内	状態
グランド・コートの舗装状態+1 外周壁・フェンスの状態-1 スコアボードの状態 ダグアウト・控席用ベンチの状態 固定観覧席の状態 照明設備の状態 給水・散水設備の状態-1 排水設備の状態0 熱中症対策の状況(屋根・ひさし・木陰等の設置) 整備用具や競技に関わる道具・設備・備品の状態+1 AED対策、救急搬送に関わる設備・道具の状態 災害対策(避難スペース、備蓄、防災設備)		建物の外壁の状態(ひび割れ・はく離・破損) 建物内の壁・天井の状態(ひび割れ・はく離・漏水) 屋内スポーツフロアの状態(滑り・床板割れ・凸凹) 照明設備の状態(設置・照度) 特定天井対策(つり天井の安全性) 空調設備の状態(換気・騒音) 清掃・衛生管理状態 プール内排水溝口の安全対策 熱中症対策の状況(予防と対応方法の掲出) 整備用具や競技に関わる道具・設備・備品の状態 AED対策、救急搬送に関わる設備・道具の状態 災害対策(避難スペース、備蓄、防災設備)	

屋外	項目数	屋内	項目数
良好(+2)		良好(+2)	
やや良好(+1)	2	やや良好(+1)	
どちらともいえない(±0)	1	どちらともいえない(±0)	
やや劣化(-1)	2	やや劣化(-1)	
劣化(-2)		劣化(-2)	
⇒加重平均値	0	⇒加重平均値	

劣化状態の写真 ※この何かがわかるように簡単なキャプションをつける

安全性
防球ネットが低い グラウンドの水はけが悪い
機能性

3020_若松多目的広場

③

スポーツ施設の利用状況

直近1年間(2017年4月～2018年3月)

年間計 利用申込件数(のべ) 102 件
a) 利用時間枠数(のべ) 390 枠(1時間＝1枠)

利用率(a/b) 15.0 %
b) 予約可能最大時間枠数 2600 枠(1時間＝1枠)

利用申込件数(のべ) 構成 ①地域別

	割合	
神栖市内	9.0	神栖市外計
茨城県内・神栖市外		
茨城県外・首都圏(1都3県)		1.0
その他の国内地域		
合計	10	

利用申込件数(のべ) 構成 ②団体種類別

	割合
個人	1.9
団体	7.5
大会	0.7
合計	10

利用申込件数(のべ) 構成 ③競技種目別

屋外	割合
サッカー	10.0
合計	10

屋内	割合
合計	10

利用率の変動 ①月別

※予約可能最大時間枠数あたり

2017年	4月	18.3
	5月	11.5
	6月	14.9
	7月	17.7
	8月	38.3
	9月	6.9
	10月	3.7
	11月	15.9
	12月	16.7
2018年	1月	18.5
	2月	9.7
	3月	6.0

【最大月・最小月について】

← 最大月
← 最小月

【時間帯区分について】

午前: 9～12時
午後: 12～17時(プール13～17時)
夜間: 17～21時(プール18～21時)

利用率の変動 ②週間×時間帯別(利用率最大月)

平日	午前	39.1
	午後	27.0
	夜間	0.0
土日祝	午前	62.5
	午後	55.0
	夜間	0.0

利用率の変動 ②週間×時間帯別(利用率最小月)

平日	午前	0.0
	午後	0.0
	夜間	0.0
土日祝	午前	20.0
	午後	4.0
	夜間	0.0

スポーツ施設の収支状況

直近1年間(2017年4月～2018年3月)

収入総額 11 万円
(千の位切捨て)

支出総額 2 万円
(千の位切捨て)

内訳

事業収入	自主事業収入		万円
	運動施設管理運営受託収入	4	万円
	事業受託収入		万円
	運動施設利用料金収入	7	万円
雑収入			万円
繰越金収入			万円
内訳			
【エリア別】合計	職員給料＋手当＋福利厚生	人件費と定義 施設合算の場合は 利用率で按分	按分2.3 万円
	旅費交通費		万円
	臨時雇賃金		万円
【施設別】	通信運搬費＋消耗品費		万円
	使用料及び賃借料＋保険料		万円
	諸謝金＋負担金＋委託料		万円
【施設別】	通信運搬費＋消耗品費	2	万円
運動施設	修繕費		万円
管理運営費	印刷製本費		万円
	光熱水料費		万円
	使用料及び賃借料＋保険料		万円
	租税公課＋負担金＋手数料		万円
	委託料		万円

3020_若松多目的広場

④ スポーツ施設の運営体制

職員数 人
委託人員数 人

委託人員とは…
受付業務、清掃・片付け・整備、販売、トレーニング指導、調理・配膳等に
従事するパート、アルバイト、派遣社員、委託先の社員

【公社】 管理施設（運営体制が複数施設を担当する場合）

	職員	委託人員
1 神栖市民体育館		
2 神栖市武道館		
3 神之池野球場		
4 神之池庭球場		
5 神之池陸上競技場		
6 神之池バタールゴルフ場		
7 石塚運動広場		
8 高浜野球場		
9 高浜サッカー場		
10 神栖市海浜運動公園 多目的広場	○	○
11 神栖海浜球場	○	○
12 神栖海浜ソフトボール場	○	○
13 神栖海浜サッカー場	○	○
14 神栖海浜庭球場	○	○
15 神栖海浜温水プール	○	○
16 神栖総合公園サッカー場	○	○
17 神栖総合公園フットサル場	○	○
18 豊ヶ浜野球場		
19 豊ヶ浜フットサル場		
20 波崎体育館		
21 土合野球場		
22 土合体育館		
23 若松野球場	○	○
24 若松少年野球場	○	○
25 若松多目的広場	○	○
26 若松庭球場	○	○
27 若松運動場陸上競技場	○	○
28 宝山野球場	○	○

（スポーツ合宿利用）スポーツ施設の機能・サービスに対するニーズ充足状況

- ① 1. 施設として主体的に提供している（表示）
2. 仲介・紹介、手配などで対応している（表示）
3. 特に提供していない
- ② 1. ニーズが高い（表示）
2. ニーズはあまり高くない
3. どちらでもない・わからない

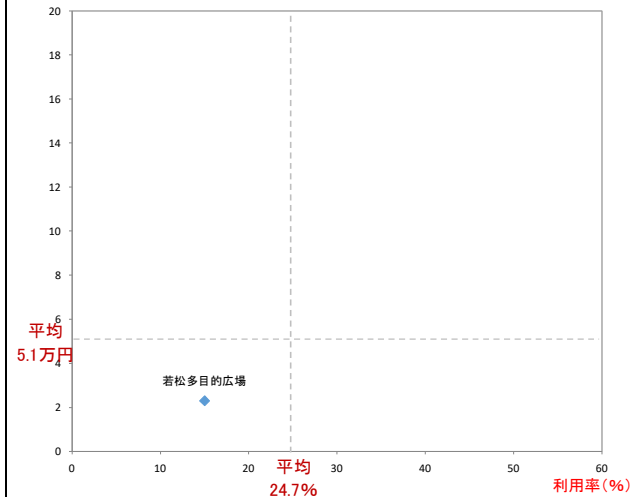
① 提供できている施設機能・サービス

② ニーズが高い施設機能・サービス

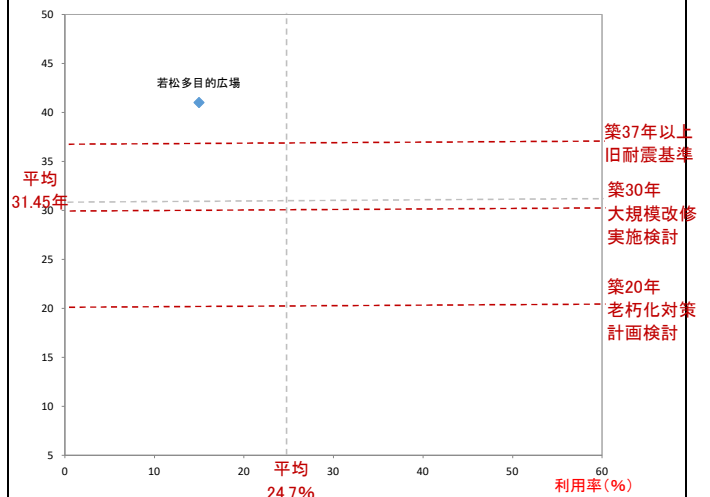
1 プロ仕様・国際基準に対応する高品質なスポーツ空間・設備の提供	2	
2 安全に配慮したスポーツ空間・設備の提供	1	1
3 整備や清掃の行き届いたスポーツ空間・設備の提供	1	1
4 競技種目で使用する道具（ボール、ラケット、シャトル等）の貸出し		
5 屋外施設がコンディション不良の時（雨天等）の代替施設の提供・手配		
6 使いやすく清潔な更衣室、シャワールームの提供		
7 ミーティング用の会議室・研修室の提供・手配		
8 ユニフォーム等の洗濯・乾燥設備・サービスの提供		
9 体調不良・ケガ等への対応	2	
10 最寄駅・バス停への送迎サービスや施設間の移動サービス		
11 筋力アップ、疲労回復に効果的な栄養バランスのメニュー・量の提供や摂取時間の調整		
12 スポーツ科学に基づく基礎体力・瞬発力・持久力強化プログラムや器具・機器等の提供		
13 メンタル・トレーニングの専門家からの研修・実践機会の提供		
14 戦術研究ができる映像データの再生機器、Wi-Fi接続、スクリーン等の提供		
15 チーム内のコミュニケーションを活性化するためのワークショップ運営支援		
16 同一時期にスポーツ合宿をするチーム間の練習試合のコーディネート		
17 練習や試合風景の映像記録サービス		
18 多様な競技種目の実施機会の提供		
19 スポーツ合宿をしているチーム内・チーム間のスポーツ以外の親睦・交遊機会の提供		
20 観光案内、観光ツアーのコーディネート・手配		
21 その他（具体的に		

⑤ 利用率×(収支状況・劣化状況)のプラット分析

利用1件当たりのコスト(万円):(人件費+運動施設管理運営費)/年間の利用申込件数



築年数(年)



※平均値は神之池バスターゴルフ場を除外して算出

但し、築年数は全施設平均

プラット分析①利用率×利用1件当たりコスト(複数施設の人件費は利用率で按分) プラット分析②利用率×築年数

この施設は、利用1件当たりコストが2.3万円と施設平均を下回っています。利用率は15%と施設平均を大きく下回っており、かなり利用の向上に努める必要があります

この施設は、旧耐震基準の建物で特に築年も41年と大変古く、早急な耐震化(耐震改修していない場合)や老朽化対策が必要です

劣化状況／利用状況

劣化状況 (やや劣化) 外周壁・フェンス、給水・散水設備
現地では、グラウンドの歪みと水はけの悪さを確認、さらに防犯ネット低さは安全性の確保に問題あり

利用状況 神栖市内の利用90%、団体利用75%・個人19%、サッカー利用
(利用率の月変動) 最大月は8月38.3%・最小月は10月3.7%、8月以外は20%を下回る
(週間×時間帯別) 最大月は平日午前・午後で30%前後、土日祝では60%前後

合宿 施設の機能・サービスに対するニーズ充足状況

(ニーズ充足ができていない) 安全に配慮した設備の提供、整備や清掃の行き届いたスポーツ空間の提供

(提供できている) プロ仕様・国際基準に対する高品質なスポーツ空間・設備の提供、体調不良・ケガ等への対応は、仲介・紹介・手配で対応

総合評価

- 市民利用が中心
- 利用率が非常に低い
- 施設全体で劣化が進行、防犯ネットの安全対策に問題あり

課題

- 大規模改修の必要性(土地自体の水はけの悪さ)
- 大変低い利用率

利活用の方向性

- 劣化対策を進める一方で、市民ニーズや利用状況によっては、施設の統廃合を検討することも必要です

3021_若松庭球場

①

スポーツ施設の基本情報

訪問日時	12月13日／16:10～16:20
対応者	池田 治明

施設名	若松庭球場		
所在地	〒314-0253 神栖市須田4117		
所有者	神栖市	竣工年月(西暦)	2009年1月
管理者	(公財)神栖市文化・スポーツ振興公社	連絡先(電話)	0479-46-6378

施設種類	屋外	屋内
	<u>グラウンドの材質</u> ☒ 人工芝(砂入り) ☐ 天然芝 ☐ クレイ舗装 ☐ 全天候型舗装 ☐ その他() <u>付帯設備の有無</u> ☐ 控席専用ベンチ ☐ 固定観客席 ☐ 給排水設備 ☐ 夜間照明	<u>建物の構造</u> ☐ 鉄骨鉄筋コンクリート造 ☐ 鉄筋コンクリート造 ☐ 鉄骨造 <u>付帯設備の有無</u> ☐ 固定観客席
		●は該当項目

対応競技	屋外	施設の広さ	屋内	施設の広さ
	☐ サッカー ☐ 少年用サッカー ☐ フットサル ☒ テニス ☐ 野球 ☐ ソフトボール ☐ パターゴルフ ☐ トラック(200・400m) ☐ 他:種目名	面 面 面 2 面 面 面 ホール×コース 面 ×レーン 面	☐ バスケットボール ☐ バレーボール ☐ バドミントン/ソフトバレーホール ☐ 卓球 ☐ 柔道 ☐ 剣道 ☐ 弓道 ☐ 他:バレーボール ☐ 競泳(25m)	面 面 面 面 面 面 面 面 面 ×レーン

付帯施設	☐ 研修室 ☐ トレーニングルーム ☐ 更衣室 ☐ シャワールーム ☐ ジャグジー ☐ 多目的トイレ ☐ 飲料用自動販売機 ☐ レストラン・軽食喫茶・飲食物販売店 ☒ 該当施設なし	■部屋数→ a 男女兼用 b 男女別 a 男女兼用 b 男女別	■最大収容人数→ <u>対応施設の有無</u> ☐ 省エネ・省資源の対応あり ☐ バリアフリー対応あり
			●は該当項目

施設の外観



施設の特徴・エピソード

特になし。

②

スポーツ施設の状態

竣工年からの経過年数 9年11ヵ月 (2018年12月末現在)

屋外	状態	屋内	状態
グラウンド・コートの舗装状態+2 外周壁・フェンスの状態+1 スコアボードの状態 ダグアウト・控席用ベンチの状態 固定観覧席の状態 照明設備の状態 給水・散水設備の状態 排水設備の状態+2 熱中症対策の状況(屋根・ひさし・木陰等の設置) 整備用具や競技に関わる道具・設備・備品の状態+1 AED対策、救急搬送に関わる設備・道具の状態 災害対策(避難スペース、備蓄、防災設備)		建物の外壁の状態(ひび割れ・はく離・破損) 建物内の壁・天井の状態(ひび割れ・はく離・漏水) 屋内スポーツフロアの状態(滑り・床板割れ・凸凹) 照明設備の状態(設置・照度) 特定天井対策(つり天井の安全性) 空調設備の状態(換気・騒音) 清掃・衛生管理状態 プール内排水溝口の安全対策 熱中症対策の状況(予防と対応方法の掲出) 整備用具や競技に関わる道具・設備・備品の状態 AED対策、救急搬送に関わる設備・道具の状態 災害対策(避難スペース、備蓄、防災設備)	

屋外	項目数	屋内	項目数
良好(+2)	2	良好(+2)	
やや良好(+1)	2	やや良好(+1)	
どちらともいえない(±0)		どちらともいえない(±0)	
やや劣化(-1)		やや劣化(-1)	
劣化(-2)		劣化(-2)	
⇒加重平均値	1.5	⇒加重平均値	

劣化状態の写真 ※どの何かがわかるように簡単なキャプションをつける

安全性	
	
施設が新しいため劣化など特になし	施設が新しいため劣化など特になし
機能性	

3021_若松庭球場

③

スポーツ施設の利用状況

直近1年間(2017年4月～2018年3月)

年間計 利用申込件数(のべ) 548 件
a) 利用時間枠数(のべ) 1395 枠(1時間＝1枠)

利用率(a/b) 26.6 %
b) 予約可能最大時間枠数 5248 枠(1時間＝1枠)

利用申込件数(のべ) 構成 ①地域別

	割合	
神栖市内	9.9	神栖市外計
茨城県内・神栖市外		
茨城県外・首都圏(1都3県)		0.1
その他の国内地域		
合計	10	

利用申込件数(のべ) 構成 ②団体種類別

	割合
個人	9.9
団体	0.1
大会	0.0
合計	10

利用申込件数(のべ) 構成 ③競技種目別

屋外	割合
テニス	10.0
合計	10

屋内	割合
合計	10

利用率の変動 ①月別

※予約可能最大時間枠数あたり

2017年	4月	26.4
	5月	32.5
	6月	29.6
	7月	28.0
	8月	19.0
	9月	19.2
	10月	17.8
	11月	32.2
	12月	38.3
2018年	1月	31.0
	2月	25.7
	3月	23.4

【最大月・最小月について】

← 最大月
← 最小月

【時間帯区分について】

午前: 9～12時
午後: 12～17時(プール13～17時)
夜間: 17～21時(プール18～21時)

利用率の変動 ②週間×時間帯別(利用率最大月)

平日	午前	54.2
	午後	18.8
	夜間	0.0
土日祝	午前	81.3
	午後	32.5
	夜間	0.0

利用率の変動 ②週間×時間帯別(利用率最小月)

平日	午前	27.5
	午後	8.2
	夜間	0
土日祝	午前	25.0
	午後	20.0
	夜間	0

スポーツ施設の収支状況

直近1年間(2017年4月～2018年3月)

収入総額 57 万円
(千の位切捨て)

支出総額 0 万円
(千の位切捨て)

内訳

事業収入	自主事業収入		万円
	運動施設管理運営受託収入		万円
	事業受託収入		万円
	運動施設利用料金収入	57	万円
雑収入			万円
繰越金収入			万円
内訳			
【エリア別】合計	職員給料＋手当＋福利厚生	人件費と定義 施設合算の場合は 利用率で按分	按分0.8 万円
	旅費交通費		万円
	臨時雇賃金		万円
【施設別】 自主事業費	通信運搬費＋消耗品費		万円
	使用料及び賃借料＋保険料		万円
	諸謝金＋負担金＋委託料		万円
【施設別】 運動施設 管理運営費	通信運搬費＋消耗品費		万円
	修繕費		万円
	印刷製本費		万円
	光熱水料費		万円
	使用料及び賃借料＋保険料		万円
	租税公課＋負担金＋手数料		万円
	委託料		万円

④

スポーツ施設の運営体制

職員数 人
委託人員数 人

委託人員とは…
受付業務、清掃・片付け・整備、販売、トレーニング指導、調理・配膳等に
従事するパート、アルバイト、派遣社員、委託先の社員

【公社】 管理施設（運営体制が複数施設を担当する場合）

	職員	委託人員
1 神栖市民体育館		
2 神栖市武道館		
3 神之池野球場		
4 神之池庭球場		
5 神之池陸上競技場		
6 神之池バタールゴルフ場		
7 石塚運動広場		
8 高浜野球場		
9 高浜サッカー場		
10 神栖市海浜運動公園 多目的広場	○	○
11 神栖海浜球場	○	○
12 神栖海浜ソフトボール場	○	○
13 神栖海浜サッカー場	○	○
14 神栖海浜庭球場	○	○
15 神栖海浜温水プール	○	○
16 神栖総合公園サッカー場	○	○
17 神栖総合公園フットサル場	○	○
18 豊ヶ浜野球場		
19 豊ヶ浜フットサル場		
20 波崎体育館		
21 土合野球場		
22 土合体育館		
23 若松野球場	○	○
24 若松少年野球場	○	○
25 若松多目的広場	○	○
26 若松庭球場	○	○
27 若松運動場陸上競技場	○	○
28 宝山野球場	○	○

(スポーツ合宿利用) スポーツ施設の機能・サービスに対するニーズ充足状況

- ① 1. 施設として主体的に提供している (表示)
2. 仲介・紹介、手配などに対応している (表示)
3. 特に提供していない
- ② 1. ニーズが高い (表示)
2. ニーズはあまり高くない
3. どちらでもない・わからない

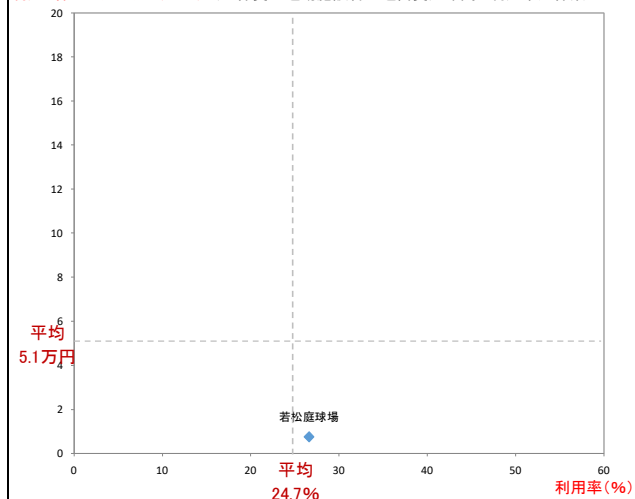
① 提供できている施設機能・サービス

② ニーズが高い施設機能・サービス

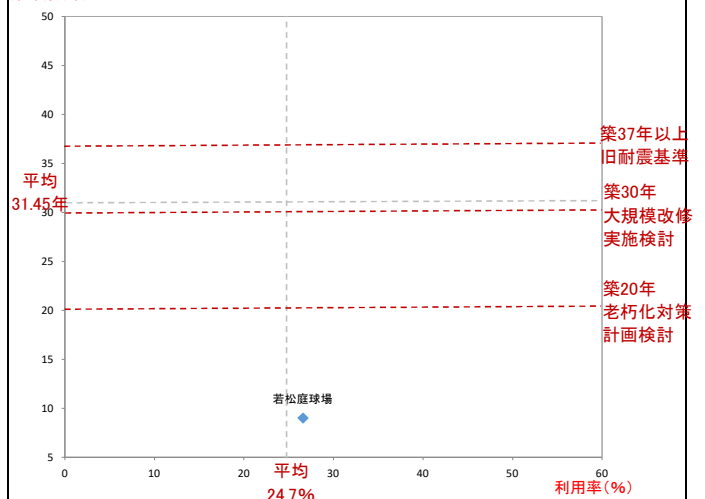
1 プロ仕様・国際基準に対応する高品質なスポーツ空間・設備の提供		
2 安全に配慮したスポーツ空間・設備の提供	1	1
3 整備や清掃の行き届いたスポーツ空間・設備の提供	1	1
4 競技種目で使用する道具(ボール、ラケット、シャトル等)の貸出し		
5 屋外施設がコンディション不良の時(雨天等)の代替施設の提供・手配		
6 使いやすく清潔な更衣室、シャワールームの提供		
7 ミーティング用の会議室・研修室の提供・手配		
8 ユニフォーム等の洗濯・乾燥設備・サービスの提供		
9 体調不良・ケガ等への対応		
10 最寄駅・バス停への送迎サービスや施設間の移動サービス		
11 筋力アップ、疲労回復に効果的な栄養バランスのメニュー・量の提供や摂取時間の調整		
12 スポーツ科学に基づく基礎体力・瞬発力・持久力強化プログラムや器具・機器等の提供		
13 メンタル・トレーニングの専門家からの研修・実践機会の提供		
14 戦術研究ができる映像データの再生機器、Wi-Fi接続、スクリーン等の提供		
15 チーム内のコミュニケーションを活性化するためのワークショップ運営支援		
16 同一時期にスポーツ合宿をするチーム間の練習試合のコーディネート		
17 練習や試合風景の映像記録サービス		
18 多様な競技種目の実施機会の提供		
19 スポーツ合宿をしているチーム内・チーム間のスポーツ以外の親睦・交遊機会の提供		
20 観光案内、観光ツアーのコーディネート・手配		
21 その他(具体的に)		

⑤ 利用率×(収支状況・劣化状況)のプロット分析

利用1件当たりのコスト(万円): (人件費+運動施設管理運営費)/年間の利用申込件数



築年数(年)



※平均値は神之池バスターゴルフ場を除外して算出

但し、築年数は全施設平均

プロット分析①利用率×利用1件当たりコスト(複数施設の人件費は利用率で按分) プロット分析②利用率×築年数

この施設は、利用1件当たりコストが0.8万円と施設平均を大きく下回っています。利用率は26.6%と施設平均並みで、引き続き安定した施設の維持と事業運営に努めることが望まれます

この施設は築9年と新しく、早急の老朽化対策は必要ありませんが、今後は計画的な改修や適切な設備のメンテナンス対応が望まれます

劣化状況／利用状況

劣化状況 劣化の指摘なし、コート(人工芝・砂入り)の状態や排水設備は良好

利用状況 神栖市内の利用99%、個人99%

(利用率の月変動)最大月は12月38.3%・最小月は10月17.8%(次いで8月19.0%、9月19.2%までが20%を切る)

9ヵ月は20～30%台の利用率で安定

(週間×時間帯別)最大月・最小月ともに平日・土日祝に関係なく、午前に利用が集中(最大月な特に)、最大月の土日祝午前は81.3%の高利用率

合宿 施設の機能・サービスに対するニーズ充足状況

(ニーズ充足ができています)安全に配慮した設備の提供、整備や清掃の行き届いたスポーツ空間の提供

総合評価

- 市民利用・個人利用が中心
- 維持管理コストが低く抑えられている
- 早急な劣化対策の必要なし



課題

- 8～10月の利用率の底上げ(熱中症対策等の必要性)
- 午前に利用率が集中



利活用の方向性

- 繁忙期の夜間利用を検討することも利用時間帯の分散と利用ニーズの受け皿になりそうです

3022_神栖市若松運動場(トラック)

①

スポーツ施設の基本情報

訪問日時

12月13日／15:55～16:10

対応者

池田 治明

施設名

神栖市若松運動場 トラック

所在地

〒314-0253 神栖市須田4117

所有者

神栖市

竣工年月(西暦)

1999年4月

管理者

(公財)神栖市文化・スポーツ振興公社

連絡先(電話)

0479-46-6378

施設種類

屋外

グラウンドの材質

☐ 人工芝(砂入り)
☒ 天然芝
☐ クレイ舗装
☒ 全天候型舗装
☐ その他()

付帯設備の有無

☐ 控席専用ベンチ
☒ 固定観客席
☒ 給排水設備
☐ 夜間照明

屋内

建物の構造

☐ 鉄骨鉄筋コンクリート造
☒ 鉄筋コンクリート造
☐ 鉄骨造

付帯設備の有無

☐ 固定観客席

●は該当項目

対応競技

屋外

施設の広さ

☒ サッカー 1 面
☐ 少年用サッカー 面
☐ フットサル 面
☐ テニス 面
☐ 野球 面
☐ ソフトボール 面
☐ パターゴルフ ホール×コース
☒ トラック 1 面 ×レーン
☐ 他:種目名 面

屋内

施設の広さ

☐ バスケットボール 面
☐ バレーボール 面
☐ バドミントン/ソフトバレーホール 面
☐ 卓球 面
☐ 柔道 面
☐ 剣道 面
☐ 弓道 面
☐ 他:バレーボール 面
☐ 競泳(25m) 面 ×レーン

付帯施設

☐ 研修室
☐ トレーニングルーム
☒ 更衣室
☐ シャワールーム
☐ ジャグジー
☐ 多目的トイレ
☒ 飲料用自動販売機
☐ レストラン・軽食喫茶・飲食物販売店
☐ 該当施設なし

■部屋数→

■最大収容人数→

b 男女別

a 男女兼用 b 男女別

対応施設の有無

☐ 省エネ・省資源の対応あり
☐ バリアフリー対応あり

●は該当項目

施設の外観



施設の特徴・エピソード

管理棟、更衣室、トイレの雨漏りが激しく、カビが発生している。

- 116 -

3022_神栖市若松運動場(トラック)

②

スポーツ施設の状態

竣工年からの経過年数 19年8ヵ月 (2018年12月末現在)

屋外	状態	屋内	状態
グランド・コートの舗装状態+1 外周壁・フェンスの状態+1 スコアボードの状態 ダグアウト・控席用ベンチの状態 固定観覧席の状態-1 照明設備の状態 給水・散水設備の状態-1 排水設備の状態+2 熱中症対策の状況(屋根・ひさし・木陰等の設置) 整備用具や競技に関わる道具・設備・備品の状態+1 AED対策、救急搬送に関わる設備・道具の状態+2 災害対策(避難スペース、備蓄、防災設備)		建物の外壁の状態(ひび割れ・はく離・破損) 建物内の壁・天井の状態(ひび割れ・はく離・漏水) 屋内スポーツフロアの状態(滑り・床板割れ・凸凹) 照明設備の状態(設置・照度) 特定天井対策(つり天井の安全性) 空調設備の状態(換気・騒音) 清掃・衛生管理状態 プール内排水溝口の安全対策 熱中症対策の状況(予防と対応方法の掲出) 整備用具や競技に関わる道具・設備・備品の状態 AED対策、救急搬送に関わる設備・道具の状態 災害対策(避難スペース、備蓄、防災設備)	

屋外	項目数	屋内	項目数
良好(+2)	2	良好(+2)	
やや良好(+1)	3	やや良好(+1)	
どちらともいえない(±0)		どちらともいえない(±0)	
やや劣化(-1)	2	やや劣化(-1)	
劣化(-2)		劣化(-2)	
⇒加重平均値	0.714	⇒加重平均値	

劣化状態の写真 ※どの何かがわかるように簡単なキャプションをつける

安全性	機能性
 観客席ベンチの劣化	 管理棟天井の劣化
 更衣室天井の劣化	 トイレ天井の劣化

3022_神栖市若松運動場(トラック)

③

スポーツ施設の利用状況

直近1年間(2017年4月～2018年3月)

年間計	利用申込件数(のべ)	52	件	利用率(a/b)	1.8	%
	a) 利用時間枠数(のべ)	48	枠(1時間＝1枠)	b) 予約可能最大時間枠数	2640	枠(1時間＝1枠)

利用申込件数(のべ)構成 ①地域別

	割合	
神栖市内	7.7	神栖市外計
茨城県内・神栖市外		
茨城県外・首都圏(1都3県)		2.3
その他の国内地域		
合計	10	

利用申込件数(のべ)構成 ③競技種目別

屋外	割合
サッカー	9.4
その他	0.6
合計	10

利用率の変動 ①月別

2017年	4月	0.0
	5月	11.1
	6月	0.0
	7月	0.0
	8月	0.8
	9月	0.4
	10月	1.9
	11月	0.5
	12月	0.0
2018年	1月	8.5
	2月	0.0
	3月	0.0

※予約可能最大時間枠数あたり

【最大月・最小月について】

← 最大月
← 最小月

【時間帯区分について】

午前:9～12時
午後:12～17時(プール13～17時)
夜間:17～21時(プール18～21時)

利用申込件数(のべ)構成 ②団体種類別

	割合
個人	5.2
団体	3.1
大会	1.7
合計	10

屋内	割合
合計	10

利用率の変動 ②週間×時間帯別(利用率最大月)

平日	午前	5.6
	午後	11.3
	夜間	0.0
土日祝	午前	1.5
	午後	0.0
	夜間	0.0

利用率の変動 ②週間×時間帯別(利用率最小月)

平日	午前	0.0
	午後	0.0
	夜間	0.0
土日祝	午前	0.0
	午後	0.0
	夜間	0.0

スポーツ施設の収支状況

直近1年間(2017年4月～2018年3月)

収入総額 1664 万円
(千の位切捨て)

支出総額 893 万円
(千の位切捨て)

内訳

事業収入	自主事業収入	4	万円
	運動施設管理運営受託収入	1614	万円
	事業受託収入		万円
	運動施設利用料金収入	46	万円
雑収入			万円
繰越金収入			万円
内訳			
【エリア別】合計	職員給料＋手当＋福利厚生	人件費と定義 施設合算の場合は 利用率で按分	按分17.7 万円
【施設別】 自主事業費	旅費交通費		万円
	臨時雇賃金		万円
	通信運搬費＋消耗品費		万円
	使用料及び賃借料＋保険料	1	万円
【施設別】 運動施設 管理運営費	諸謝金＋負担金＋委託料		万円
	通信運搬費＋消耗品費	33	万円
	修繕費	3	万円
	印刷製本費		万円
	光熱水料費		万円
	使用料及び賃借料＋保険料	4	万円
	租税公課＋負担金＋手数料	70	万円
	委託料	782	万円

3022_神栖市若松運動場(トラック)

④

スポーツ施設の運営体制

職員数 人
委託人員数 人

委託人員とは…
受付業務、清掃・片付け・整備、販売、トレーニング指導、調理・配膳等に
従事するパート、アルバイト、派遣社員、委託先の社員

【公社】 管理施設(運営体制が複数施設を担当する場合)

	職員	委託人員
1 神栖市民体育館		
2 神栖市武道館		
3 神之池野球場		
4 神之池庭球場		
5 神之池陸上競技場		
6 神之池バタールゴルフ場		
7 石塚運動広場		
8 高浜野球場		
9 高浜サッカー場		
10 神栖市海浜運動公園 多目的広場	○	○
11 神栖海浜球場	○	○
12 神栖海浜ソフトボール場	○	○
13 神栖海浜サッカー場	○	○
14 神栖海浜庭球場	○	○
15 神栖海浜温水プール	○	○
16 神栖総合公園サッカー場	○	○
17 神栖総合公園フットサル場	○	○
18 豊ヶ浜野球場		
19 豊ヶ浜フットサル場		
20 波崎体育館		
21 土合野球場		
22 土合体育館		
23 若松野球場	○	○
24 若松少年野球場	○	○
25 若松多目的広場	○	○
26 若松庭球場	○	○
27 若松運動場陸上競技場	○	○
28 宝山野球場	○	○

(スポーツ合宿利用)スポーツ施設の機能・サービスに対するニーズ充足状況

- ① 1. 施設として主体的に提供している (表示)
2. 仲介・紹介、手配などで対応している (表示)
3. 特に提供していない
- ② 1. ニーズが高い (表示)
2. ニーズはあまり高くない
3. どちらでもない・わからない

① 提供できている施設機能・サービス

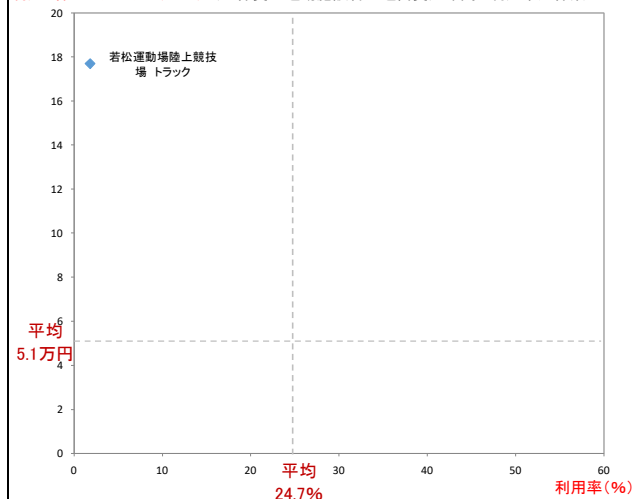
② ニーズが高い施設機能・サービス

1 プロ仕様・国際基準に対応する高品質なスポーツ空間・設備の提供	2	
2 安全に配慮したスポーツ空間・設備の提供	1	1
3 整備や清掃の行き届いたスポーツ空間・設備の提供	1	1
4 競技種目で使用する道具(ボール、ラケット、シャトル等)の貸出し		
5 屋外施設がコンディション不良の時(雨天等)の代替施設の提供・手配		
6 使いやすく清潔な更衣室、シャワールームの提供	1	1
7 ミーティング用の会議室・研修室の提供・手配		
8 ユニフォーム等の洗濯・乾燥設備・サービスの提供		
9 体調不良・ケガ等への対応	2	
10 最寄駅・バス停への送迎サービスや施設間の移動サービス		
11 筋力アップ、疲労回復に効果的な栄養バランスのメニュー・量の提供や摂取時間の調整		
12 スポーツ科学に基づく基礎体力・瞬発力・持久力強化プログラムや器具・機器等の提供		
13 メンタル・トレーニングの専門家からの研修・実践機会の提供		
14 戦術研究ができる映像データの再生機器、Wi-Fi接続、スクリーン等の提供		
15 チーム内のコミュニケーションを活性化するためのワークショップ運営支援		
16 同一時期にスポーツ合宿をするチーム間の練習試合のコーディネート		
17 練習や試合風景の映像記録サービス		
18 多様な競技種目の実施機会の提供		
19 スポーツ合宿をしているチーム内・チーム間のスポーツ以外の親睦・交遊機会の提供		
20 観光案内、観光ツアーのコーディネート・手配		
21 その他(具体的に)		

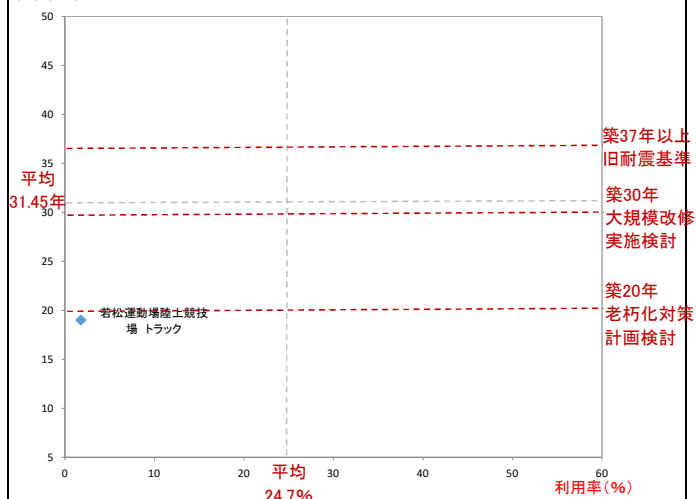
3022_神栖市若松運動場(トラック)

⑤ 利用率×(収支状況・劣化状況)のプラット分析

利用1件当たりのコスト(万円): (人件費+運動施設管理運営費)/年間の利用申込件数



築年数(年)



※平均値は神之池バスターゴルフ場を除外して算出

但し、築年数は全施設平均

プラット分析①利用率×利用1件当たりコスト(複数施設の人件費は利用率で按分) プラット分析②利用率×築年数

この施設は、利用1件当たりコストが17.7万円と施設平均をたいへん大きく上回っています。利用率は1.8%と施設平均をたいへん大きく下回っており、よりいっそうの利用向上等に努めるとともに、コストの見直しや設定料金の検証などを検討することが望まれます

この施設は築19年を迎え、比較的新しいものの、今後計画的な改修や適切な設備導入等の対応が望まれます

劣化状況/利用状況

劣化状況 (やや劣化) 固定観客席、給水・散水設備
現地では、観客席ベンチおよび建物内天井(管理棟・更衣室・トイレ等の複数箇所)の劣化(雨漏りとカビ)を確認

利用状況 神栖市内の利用77%、個人利用52%・団体利用31%・大会利用17%、サッカー利用94%
(利用率の月変動) 最大月は5月11.1%(次いで1月8.5%)、残りの10ヵ月は2%以下の利用率(うち6ヵ月は利用なし)
(週間×時間帯別) 利用率が低く、省略

合宿 施設の機能・サービスに対するニーズ充足状況

(ニーズ充足ができていない) 安全に配慮した設備の提供、整備や清掃の行き届いたスポーツ空間の提供、使いやすく清潔な更衣室・シャワールームの提供

(提供できている) プロ仕様・国際基準に対する高品質なスポーツ空間・設備の提供、体調不良・ケガ等への対応は、仲介・紹介・手配で対応

総合評価

- 市民利用・サッカー利用が中心
- 非常に高い維持管理コスト大変低い利用率
- 観客席と建物(天井)の劣化



課題

- トラック本来の利用なし
- きわめて低い利用率と採算性の低さ
- 施設の劣化対策(大会利用を増やす場合)



利活用の方向性

- トラックとフィールドを広く使う用途(運動会など)を拡大することも解決策のひとつになります

3022_神栖市若松運動場(フィールド)

①

スポーツ施設の基本情報

施設名

神栖市若松運動場 フィールド

所在地

〒314-0253 神栖市須田4117

所有者

神栖市

竣工年月(西暦)

1999年4月

管理者

(公財)神栖市文化・スポーツ振興公社

連絡先(電話)

0479-46-6378

訪問日時

12月13日/15:55~16:10

対応者

池田 治明

施設種類

屋外

グラウンドの材質

☐ 人工芝(砂入り)

☒ 天然芝

☐ クレイ舗装

☒ 全天候型舗装

☐ その他()

付帯設備の有無

☐ 控席専用ベンチ

☒ 固定観客席

☒ 給排水設備

☐ 夜間照明

屋内

建物の構造

☐ 鉄骨鉄筋コンクリート造

☒ 鉄筋コンクリート造

☐ 鉄骨造

付帯設備の有無

☐ 固定観客席

●は該当項目

対応競技

屋外

施設の広さ

☒ サッカー

☐ 少年用サッカー

☐ フットサル

☐ テニス

☐ 野球

☐ ソフトボール

☐ パターゴルフ

☒トラック(400m)

☐ 他:種目名

1 面

面

面

面

面

面

ホール×コース

1 面 ×レーン

面

屋内

施設の広さ

☐ バスケットボール

☐ バレーボール

☐ バドミントン/ソフトバレーホール

☐ 卓球

☐ 柔道

☐ 剣道

☐ 弓道

☐ 他:バレーボール

☐ 競泳(25m)

面

面

面

面

面

面

面

面

面 ×レーン

付帯施設

☐ 研修室

☐ トレーニングルーム

☒ 更衣室

☐ シャワールーム

☐ ジャグジー

☐ 多目的トイレ

☒ 飲料用自動販売機

☐ レストラン・軽食喫茶・飲食物販売店

☐ 該当施設なし

■部屋数→

■最大収容人数→

b 男女別

a 男女兼用 b 男女別

対応施設の有無

☐ 省エネ・省資源の対応あり

☐ バリアフリー対応あり

●は該当項目

施設の外観



施設の特徴・エピソード

管理棟、更衣室、トイレの雨漏りが激しく、カビが発生している。

3022_神栖市若松運動場(フィールド)

②

スポーツ施設の状態

竣工年からの経過年数 19年8ヵ月 (2018年12月末現在)

屋外	状態	屋内	状態
グランド・コートの舗装状態+1 外周壁・フェンスの状態+1 スコアボードの状態 ダグアウト・控席用ベンチの状態 固定観覧席の状態-1 照明設備の状態 給水・散水設備の状態-1 排水設備の状態+2 熱中症対策の状況(屋根・ひさし・木陰等の設置) 整備用具や競技に関わる道具・設備・備品の状態+1 AED対策、救急搬送に関わる設備・道具の状態+2 災害対策(避難スペース、備蓄、防災設備)		建物の外壁の状態(ひび割れ・はく離・破損) 建物内の壁・天井の状態(ひび割れ・はく離・漏水) 屋内スポーツフロアの状態(滑り・床板割れ・凹凸) 照明設備の状態(設置・照度) 特定天井対策(つり天井の安全性) 空調設備の状態(換気・騒音) 清掃・衛生管理状態 プール内排水溝口の安全対策 熱中症対策の状況(予防と対応方法の掲出) 整備用具や競技に関わる道具・設備・備品の状態 AED対策、救急搬送に関わる設備・道具の状態 災害対策(避難スペース、備蓄、防災設備)	

屋外	項目数	屋内	項目数
良好(+2)	2	良好(+2)	
やや良好(+1)	3	やや良好(+1)	
どちらともいえない(±0)		どちらともいえない(±0)	
やや劣化(-1)	2	やや劣化(-1)	
劣化(-2)		劣化(-2)	
⇒加重平均値	0.714	⇒加重平均値	

劣化状態の写真 ※どの何かがわかるように簡単なキャプションをつける

安全性  観客席ベンチの劣化  管理棟天井の劣化	
機能性  更衣室天井の劣化  トイレ天井の劣化	

3022_神栖市若松運動場(フィールド)

③

スポーツ施設の利用状況

直近1年間(2017年4月～2018年3月)

年間計 利用申込件数(のべ) 70 件
a) 利用時間枠数(のべ) 500 枠(1時間＝1枠)

利用率(a/b) 18.7 %
b) 予約可能最大時間枠数 2672 枠(1時間＝1枠)

利用申込件数(のべ) 構成 ①地域別

	割合	
神栖市内	8.7	神栖市外計
茨城県内・神栖市外		
茨城県外・首都圏(1都3県)		1.3
その他の国内地域		
合計	10	

利用申込件数(のべ) 構成 ②団体種類別

	割合
個人	1.3
団体	6.9
大会	1.9
合計	10

利用申込件数(のべ) 構成 ③競技種目別

屋外	割合
サッカー	10.0
合計	10

屋内	割合
合計	10

利用率の変動 ①月別

※予約可能最大時間枠数あたり

2017年	4月	24.0
	5月	34.1
	6月	18.8
	7月	30.0
	8月	23.0
	9月	22.0
	10月	0.0
	11月	0.5
	12月	20.0
2018年	1月	19.7
	2月	13.9
	3月	18.1

【最大月・最小月について】

← 最大月
← 最小月

【時間帯区分について】

午前: 9～12時
午後: 12～17時(プール13～17時)
夜間: 17～21時(プール18～21時)

利用率の変動 ②週間×時間帯別(利用率最大月)

平日	午前	16.7
	午後	17.3
	夜間	0.0
土日祝	午前	22.7
	午後	13.6
	夜間	0.0

利用率の変動 ②週間×時間帯別(利用率最小月)

平日	午前	0.0
	午後	0.0
	夜間	0.0
土日祝	午前	0.0
	午後	0.0
	夜間	0.0

スポーツ施設の収支状況

直近1年間(2017年4月～2018年3月)

収入総額 1664 万円
(千の位切捨て)

支出総額 893 万円
(千の位切捨て)

内訳

事業収入	自主事業収入	4	万円
	運動施設管理運営受託収入	1614	万円
	事業受託収入		万円
	運動施設利用料金収入	46	万円
雑収入			万円
繰越金収入			万円
内訳			
【エリア別】合計	職員給料＋手当＋福利厚生	人件費と定義 施設合算の場合は 利用率で按分	按分16.9 万円
	旅費交通費		万円
	臨時雇賃金		万円
【施設別】 自主事業費	通信運搬費＋消耗品費		万円
	使用料及び賃借料＋保険料	1	万円
	諸謝金＋負担金＋委託料		万円
【施設別】 運動施設 管理運営費	通信運搬費＋消耗品費	33	万円
	修繕費	3	万円
	印刷製本費		万円
	光熱水料費		万円
	使用料及び賃借料＋保険料	4	万円
	租税公課＋負担金＋手数料	70	万円
	委託料	782	万円

3022_神栖市若松運動場(フィールド)

④

スポーツ施設の運営体制

職員数 人
委託人員数 人

委託人員とは…
受付業務、清掃・片付け・整備、販売、トレーニング指導、調理・配膳等に
従事するパート、アルバイト、派遣社員、委託先の社員

【公社】 管理施設(運営体制が複数施設を担当する場合)

	職員	委託人員
1 神栖市民体育館		
2 神栖市武道館		
3 神之池野球場		
4 神之池庭球場		
5 神之池陸上競技場		
6 神之池バタールゴルフ場		
7 石塚運動広場		
8 高浜野球場		
9 高浜サッカー場		
10 神栖市海浜運動公園 多目的広場	○	○
11 神栖海浜球場	○	○
12 神栖海浜ソフトボール場	○	○
13 神栖海浜サッカー場	○	○
14 神栖海浜庭球場	○	○
15 神栖海浜温水プール	○	○
16 神栖総合公園サッカー場	○	○
17 神栖総合公園フットサル場	○	○
18 豊ヶ浜野球場		
19 豊ヶ浜フットサル場		
20 波崎体育館		
21 土合野球場		
22 土合体育館		
23 若松野球場	○	○
24 若松少年野球場	○	○
25 若松多目的広場	○	○
26 若松庭球場	○	○
27 若松運動場陸上競技場	○	○
28 宝山野球場	○	○

(スポーツ合宿利用)スポーツ施設の機能・サービスに対するニーズ充足状況

- ① 1. 施設として主体的に提供している (表示)
2. 仲介・紹介、手配などで対応している (表示)
3. 特に提供していない
- ② 1. ニーズが高い (表示)
2. ニーズはあまり高くない
3. どちらでもない・わからない

① 提供できている施設機能・サービス

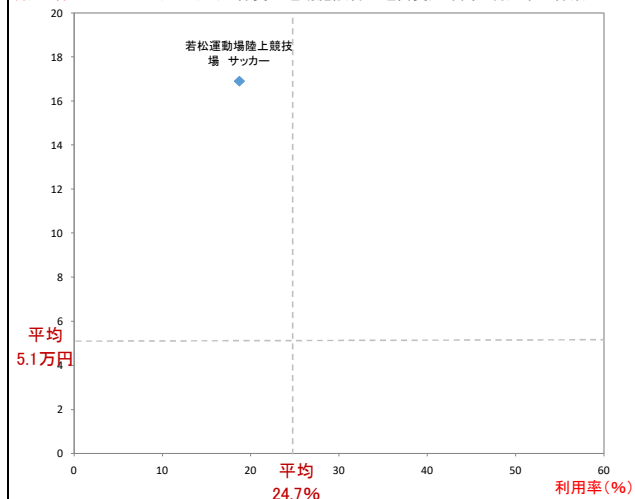
② ニーズが高い施設機能・サービス

1 プロ仕様・国際基準に対応する高品質なスポーツ空間・設備の提供	2	
2 安全に配慮したスポーツ空間・設備の提供	1	1
3 整備や清掃の行き届いたスポーツ空間・設備の提供	1	1
4 競技種目で使用する道具(ボール、ラケット、シャトル等)の貸出し		
5 屋外施設がコンディション不良の時(雨天等)の代替施設の提供・手配		
6 使いやすく清潔な更衣室、シャワールームの提供	1	1
7 ミーティング用の会議室・研修室の提供・手配		
8 ユニフォーム等の洗濯・乾燥設備・サービスの提供		
9 体調不良・ケガ等への対応	2	
10 最寄駅・バス停への送迎サービスや施設間の移動サービス		
11 筋力アップ、疲労回復に効果的な栄養バランスのメニュー・量の提供や摂取時間の調整		
12 スポーツ科学に基づく基礎体力・瞬発力・持久力強化プログラムや器具・機器等の提供		
13 メンタル・トレーニングの専門家からの研修・実践機会の提供		
14 戦術研究ができる映像データの再生機器、Wi-Fi接続、スクリーン等の提供		
15 チーム内のコミュニケーションを活性化するためのワークショップ運営支援		
16 同一時期にスポーツ合宿をするチーム間の練習試合のコーディネート		
17 練習や試合風景の映像記録サービス		
18 多様な競技種目の実施機会の提供		
19 スポーツ合宿をしているチーム内・チーム間のスポーツ以外の親睦・交遊機会の提供		
20 観光案内、観光ツアーのコーディネート・手配		
21 その他(具体的に)		

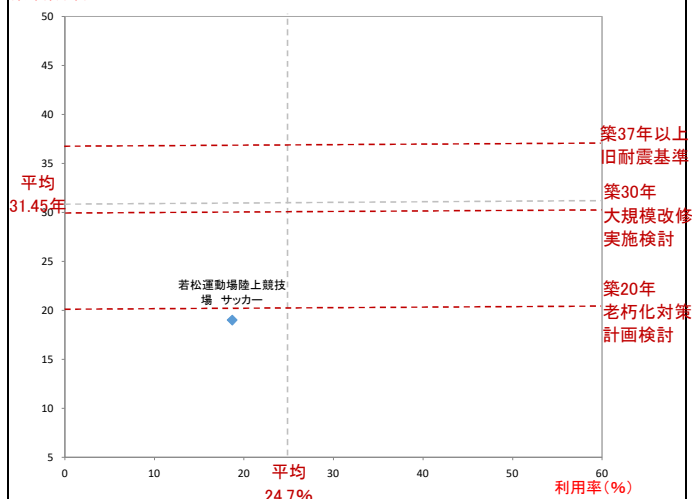
3022_神栖市若松運動場(フィールド)

⑤ 利用率×(収支状況・劣化状況)のプロット分析

利用1件当たりのコスト(万円): (人件費+運動施設管理運営費)/年間の利用申込件数



築年数(年)



※平均値は神之池バスターゴルフ場を除外して算出

但し、築年数は全施設平均

プロット分析①利用率×利用1件当たりコスト(複数施設の人件費は利用率で按分) プロット分析②利用率×築年数

この施設は、利用1件当たりコストが16.9万円と施設平均をたいへん大きく上回っています。利用率は18.7%と施設平均を下回っており、いっそうの利用向上等に努めるとともに、コストの見直しや設定料金の検証などを検討することが望まれます

この施設は築19年を迎え、比較的新しいものの、今後計画的な改修や適切な設備導入等の対応が望まれます

劣化状況／利用状況

劣化状況 (やや劣化)固定観客席、給水・散水設備
現地では、観客席ベンチおよび建物内天井(管理棟・更衣室・トイレ等の複数個所)の劣化(雨漏りとカビ)を確認

利用状況 神栖市内の利用87%、団体利用69%・大会利用19%・個人利用13%
(利用率の月変動)最大月は5月34.1%(次いで7月30%)、最小月は10月0%(次いで11月0.5%)
(週間×時間帯別)最大月は平日・土日祝の差なく午前・午後の利用あり

合宿 施設の機能・サービスに対するニーズ充足状況

(ニーズ充足ができていない)安全に配慮した設備の提供、整備や清掃の行き届いたスポーツ空間の提供、使いやすく清潔な更衣室・シャワールームの提供

(提供できている)プロ仕様・国際基準に対する高品質なスポーツ空間・設備の提供、体調不良・ケガ等への対応は、仲介・紹介・手配で対応

総合評価

- 市民利用・サッカー利用が中心
- 維持管理コストが非常に高く、利用率は大変低く、採算が取れない施設
- 観客席と建物(天井)の劣化



課題

- 高コストで採算が取れない
- 施設の劣化対策(大会利用を増やす場合)



利活用の方向性

- 観客席を改修し、閑散期には入場料が取れる利活用を検討することが望まれます

3023_宝山野球場

①

スポーツ施設の基本情報

施設名

宝山野球場

所在地

〒314-0253 神栖市須田4117

所有者

神栖市

竣工年月(西暦)

1981年4月

管理者

(公財)神栖市文化・スポーツ振興公社

連絡先(電話)

0479-46-6378

施設種類

屋外

グラウンドの材質

☐ 人工芝(砂入り)

☐ 天然芝

☒ クレイ舗装

☐ 全天候型舗装

☐ その他()

付帯設備の有無

☒ 控席専用ベンチ

☐ 固定観客席

☒ 給排水設備

☐ 夜間照明

屋内

建物の構造

☐ 鉄骨鉄筋コンクリート造

☐ 鉄筋コンクリート造

☐ 鉄骨造

付帯設備の有無

☐ 固定観客席

●は該当項目

対応競技

屋外

施設の広さ

☐ サッカー

☐ 少年用サッカー

☐ フットサル

☐ テニス

☒ 野球

☐ ソフトボール

☐ パターゴルフ

☐ トラック(200・400m)

☐ 他:種目名

面

面

面

面

1 面

面

ホール×コース

面 ×レーン

面

屋内

施設の広さ

☐ バスケットボール

☐ バレーボール

☐ バドミントン/ソフトバレーボール

☐ 卓球

☐ 柔道

☐ 剣道

☐ 弓道

☐ 他:バレーボール

☐ 競泳(25m)

面

面

面

面

面

面

面

面 ×レーン

付帯施設

☐ 研修室

☐ トレーニングルーム

☐ 更衣室

☐ シャワールーム

☐ ジャグジー

☐ 多目的トイレ

☐ 飲料用自動販売機

☐ レストラン・軽食喫茶・飲食物販売店

☒ 該当施設なし

■部屋数→

■最大収容人数→

a 男女兼用 b 男女別

a 男女兼用 b 男女別

対応施設の有無

☐ 省エネ・省資源の対応あり

☐ バリアフリー対応あり

●は該当項目

施設の外観



施設の特徴・エピソード

防球ネットが低いため、ファウルボールが隣の敷地に入ってしまう。

②

スポーツ施設の状態

竣工年からの経過年数 37年8ヵ月 (2018年12月末現在)

屋外	状態	屋内	状態
グラウンド・コートの舗装状態+1 外周壁・フェンスの状態0 スコアボードの状態0 ダグアウト・控席用ベンチの状態+1 固定観覧席の状態 照明設備の状態 給水・散水設備の状態+1 排水設備の状態-1 熱中症対策の状況(屋根・ひさし・木陰等の設置) 整備用具や競技に関わる道具・設備・備品の状態+1 AED対策、救急搬送に関わる設備・道具の状態 災害対策(避難スペース、備蓄、防災設備)		建物の外壁の状態(ひび割れ・はく離・破損) 建物内の壁・天井の状態(ひび割れ・はく離・漏水) 屋内スポーツフロアの状態(滑り・床板割れ・凸凹) 照明設備の状態(設置・照度) 特定天井対策(つり天井の安全性) 空調設備の状態(換気・騒音) 清掃・衛生管理状態 プール内排水溝口の安全対策 熱中症対策の状況(予防と対応方法の掲出) 整備用具や競技に関わる道具・設備・備品の状態 AED対策、救急搬送に関わる設備・道具の状態 災害対策(避難スペース、備蓄、防災設備)	

屋外	項目数	屋内	項目数
良好(+2)		良好(+2)	
やや良好(+1)	4	やや良好(+1)	
どちらともいえない(±0)	2	どちらともいえない(±0)	
やや劣化(-1)	1	やや劣化(-1)	
劣化(-2)		劣化(-2)	
⇒加重平均値	0.43	⇒加重平均値	

劣化状態の写真 ※どの何かがわかるように簡単なキャプションをつける

安全性
 防球ネットが低いいため、ファウルボールが隣の敷地に入ってしまう。  控席ベンチの劣化
機能性

3023_宝山野球場

③

スポーツ施設の利用状況

直近1年間(2017年4月～2018年3月)

年間計 利用申込件数(のべ) 35 件
a) 利用時間枠数(のべ) 195 枠(1時間＝1枠)

利用率(a/b) 7.5 %
b) 予約可能最大時間枠数 2616 枠(1時間＝1枠)

利用申込件数(のべ) 構成 ①地域別

	割合	
神栖市内	7.1	神栖市外計
茨城県内・神栖市外		
茨城県外・首都圏(1都3県)		2.9
その他の国内地域		
合計	10	

利用申込件数(のべ) 構成 ②団体種類別

	割合
個人	6.0
団体	0.9
大会	3.1
合計	10

利用申込件数(のべ) 構成 ③競技種目別

屋外	割合
野球	10.0
合計	10

屋内	割合
合計	10

利用率の変動 ①月別

※予約可能最大時間枠数あたり

2017年	4月	9.6
	5月	12.5
	6月	7.7
	7月	19.4
	8月	5.2
	9月	1.3
	10月	1.4
	11月	7.2
	12月	1.6
2018年	1月	2.0
	2月	3.2
	3月	16.1

【最大月・最小月について】

← 最大月
← 最小月

【時間帯区分について】

午前: 9～12時
午後: 12～17時(プール13～17時)
夜間: 17～21時(プール18～21時)

利用率の変動 ②週間×時間帯別(利用率最大月)

平日	午前	0.0
	午後	0.0
	夜間	0.0
土日祝	午前	54.5
	午後	49.1
	夜間	0.0

利用率の変動 ②週間×時間帯別(利用率最小月)

平日	午前	0.0
	午後	0.0
	夜間	0.0
土日祝	午前	10.0
	午後	0.0
	夜間	0.0

スポーツ施設の収支状況

直近1年間(2017年4月～2018年3月)

収入総額 155 万円
(千の位切捨て)

支出総額 92 万円
(千の位切捨て)

内訳

事業収入	自主事業収入		万円
	運動施設管理運営受託収入	143	万円
	事業受託収入		万円
	運動施設利用料金収入	12	万円
雑収入			万円
繰越金収入			万円
内訳			
【エリア別】合計	職員給料＋手当＋福利厚生	人件費と定義 施設合算の場合は 利用率で按分	按分6 万円
	旅費交通費		万円
	臨時雇賃金		万円
【施設別】 自主事業費	通信運搬費＋消耗品費		万円
	使用料及び賃借料＋保険料		万円
	諸謝金＋負担金＋委託料		万円
【施設別】 運動施設 管理運営費	通信運搬費＋消耗品費	1	万円
	修繕費	85	万円
	印刷製本費		万円
	光熱水料費		万円
	使用料及び賃借料＋保険料		万円
	租税公課＋負担金＋手数料	6	万円
	委託料		万円

④ スポーツ施設の運営体制

【公社】 管理施設(運営体制が複数施設を担当する場合)

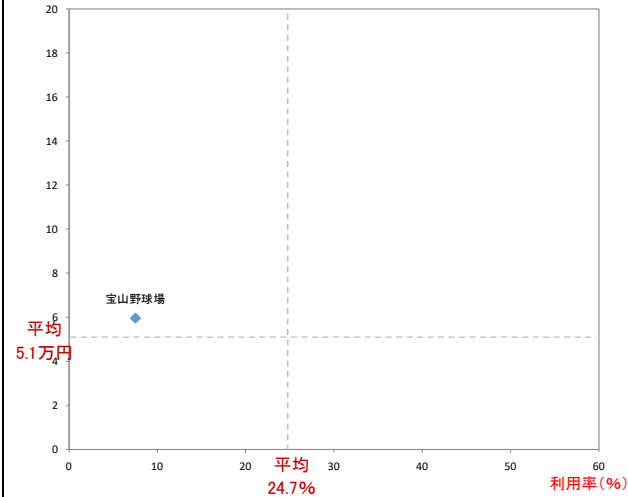
(スポーツ合宿利用)スポーツ施設の機能・サービスに対するニーズ充足状況

- | | |
|-------------------|------------------|
| ①提供できている施設機能・サービス | ②ニーズが高い施設機能・サービス |
|-------------------|------------------|

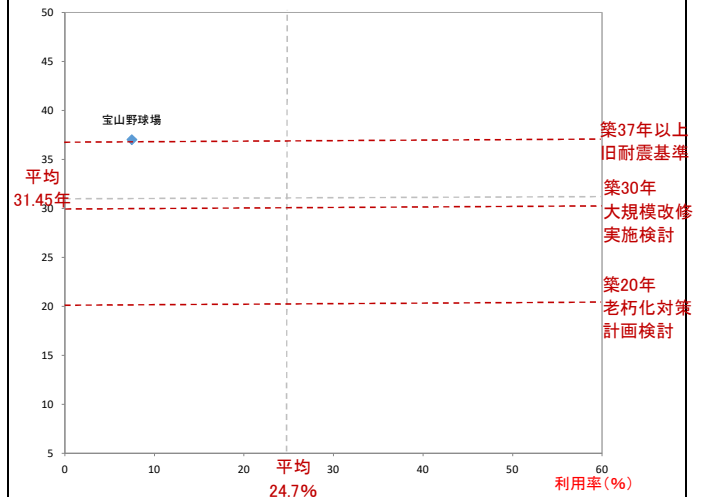
- 129 -

⑤ 利用率×(収支状況・劣化状況)のプロット分析

利用1件当たりのコスト(万円)：(人件費＋運動施設管理運営費)/年間の利用申込件数



築年数(年)



※平均値は神之池バスターゴルフ場を除外して算出

但し、築年数は全施設平均

プロット分析①利用率×利用1件当たりコスト(複数施設の人件費は利用率で按分) プロット分析②利用率×築年数

この施設は、利用1件当たりコストが6万円と施設平均をやや上回っています。利用率は7.5%と施設平均をかなり下回っており、よりいっそうの利用向上等に努めるとともに、コストの見直しや設定料金の検証などを検討することが望まれます

この施設は築37年を迎え、旧耐震基準の建物で、耐震化(耐震改修していない場合)や老朽化対策が必要です

劣化状況／利用状況

劣化状況 (やや劣化)排水設備
現地では、防球ネットの低さの問題点(ファウルボールが隣地に入る)と控席ベンチの劣化を確認

利用状況 神栖市内の利用71%、個人利用60%・大会利用31%・団体利用9%
(利用率の月変動)最大月は7月19.4%(次いで3月16.1%)、最小月は9月1.3%(次いで10月1.4%)
(週間×時間帯別)最大月は土日祝の午前・午後に50%前後の利用が集中

合宿 施設の機能・サービスに対するニーズ充足状況

(ニーズ充足ができていない)安全に配慮した設備の提供、整備や清掃の行き届いたスポーツ空間の提供

(提供できている)プロ仕様・国際基準に対する高品質なスポーツ空間・設備の提供、体調不良・ケガ等への対応は、仲介・紹介・手配で対応

総合評価

- 市内利用・個人利用が中心、大会利用も比較ある
- 利用率が低い水準
- 排水設備の劣化



課題

- 防球ネット対策と老朽化対策が必要



利活用の方向性

- 野球以外の競技・催事等も視野に入れて市民利用を促すことが望まれます
- 市民ニーズや利用状況によっては、施設の統廃合を検討することも必要です

3024_豊ヶ浜野球場

①

スポーツ施設の基本情報

施設名

豊ヶ浜野球場

所在地

〒314-0408 神栖市波崎9572-1

所有者

神栖市

竣工年月(西暦)

1976年4月

管理者

(公財)神栖市文化・スポーツ振興公社

連絡先(電話)

0479-44-5581

施設種類

屋外

グラウンドの材質

☐ 人工芝(砂入り)

☒ 天然芝

☐ クレイ舗装

☐ 全天候型舗装

☐ その他()

付帯設備の有無

☐ 控席専用ベンチ

☐ 固定観客席

☐ 給排水設備

☐ 夜間照明

屋内

建物の構造

☐ 鉄骨鉄筋コンクリート造

☐ 鉄筋コンクリート造

☐ 鉄骨造

付帯設備の有無

☐ 固定観客席

●は該当項目

対応競技

屋外

施設の広さ

☐ サッカー

面

☐ 少年用サッカー

面

☐ フットサル

面

☐ テニス

面

☒ 野球

1面

☐ ソフトボール

面

☐ パターゴルフ

ホール×コース

☐ トラック(200・400m)

面×レーン

☐ 他:種目名

面

屋内

施設の広さ

☐ バスケットボール

面

☐ バレーボール

面

☐ バドミントン/ソフトバレーホール

面

☐ 卓球

面

☐ 柔道

面

☐ 剣道

面

☐ 弓道

面

☐ 他:バレーボール

面

☐ 競泳(25m)

面×レーン

付帯施設

☐ 研修室

■部屋数→

■最大収容人数→

☐ トレーニングルーム

☐ 更衣室

a 男女兼用 b 男女別

☐ シャワールーム

a 男女兼用 b 男女別

☐ ジャグジー

☐ 多目的トイレ

☒ 飲料用自動販売機

対応施設の有無

☐ レストラン・軽食喫茶・飲食物販売店

☐ 省エネ・省資源の対応あり

☐ バリアフリー対応あり

☐ 該当施設なし

●は該当項目

施設の外観



施設の特徴・エピソード

特になし。

- 131 -

3024_豊ヶ浜野球場

②

スポーツ施設の状態

竣工年からの経過年数 42年8ヵ月 (2018年12月末現在)

屋外	状態	屋内	状態
グランド・コートの舗装状態+1 外周壁・フェンスの状態+1 スコアボードの状態 ダグアウト・控席用ベンチの状態 固定観覧席の状態 照明設備の状態 給水・散水設備の状態+1 排水設備の状態+1 熱中症対策の状況(屋根・ひさし・木陰等の設置) 整備用具や競技に関わる道具・設備・備品の状態+1 AED対策、救急搬送に関わる設備・道具の状態 災害対策(避難スペース、備蓄、防災設備)		建物の外壁の状態(ひび割れ・はく離・破損) 建物内の壁・天井の状態(ひび割れ・はく離・漏水) 屋内スポーツフロアの状態(滑り・床板割れ・凹凸) 照明設備の状態(設置・照度) 特定天井対策(つり天井の安全性) 空調設備の状態(換気・騒音) 清掃・衛生管理状態 プール内排水溝口の安全対策 熱中症対策の状況(予防と対応方法の掲出) 整備用具や競技に関わる道具・設備・備品の状態 AED対策、救急搬送に関わる設備・道具の状態 災害対策(避難スペース、備蓄、防災設備)	

屋外	項目数	屋内	項目数
良好(+2)		良好(+2)	
やや良好(+1)	5	やや良好(+1)	
どちらともいえない(±0)		どちらともいえない(±0)	
やや劣化(-1)		やや劣化(-1)	
劣化(-2)		劣化(-2)	
⇒加重平均値	1	⇒加重平均値	

劣化状態の写真 ※どの何かがわかるように簡単なキャプションをつける

安全性	 バックネット裏設備の劣化  控席ベンチの劣化
機能性	 控席ベンチの劣化

3024_豊ヶ浜野球場

③

スポーツ施設の利用状況

直近1年間(2017年4月～2018年3月)

年間計 利用申込件数(のべ) 207 件
a) 利用時間枠数(のべ) 783 枠(1時間＝1枠)

利用率(a/b) 30.0 %
b) 予約可能最大時間枠数 2608 枠(1時間＝1枠)

利用申込件数(のべ) 構成 ①地域別

	割合	
神栖市内	7.8	神栖市外計 2.2
茨城県内・神栖市外	2.2	
茨城県外・首都圏(1都3県)		
その他の国内地域		
合計	10	

利用申込件数(のべ) 構成 ②団体種類別

	割合
個人	4.6
団体	5.2
大会	0.2
合計	10

利用申込件数(のべ) 構成 ③競技種目別

屋外	割合
野球	10.0
合計	10

屋内	割合
合計	10

利用率の変動 ①月別

※予約可能最大時間枠数あたり

2017年	4月	19.7
	5月	27.4
	6月	19.7
	7月	27.6
	8月	40.7
	9月	33.2
	10月	27.3
	11月	35.6
	12月	22.4
	2018年	
	1月	25.0
	2月	43.5
	3月	33.9

【最大月・最小月について】

← 最大月
← 最小月

【時間帯区分について】

午前: 9～12時
午後: 12～17時(プール13～17時)
夜間: 17～21時(プール18～21時)

利用率の変動 ②週間×時間帯別(利用率最大月)

平日	午前	5.6
	午後	30.0
	夜間	0.0
土日祝	午前	88.9
	午後	100.0
	夜間	0.0

利用率の変動 ②週間×時間帯別(利用率最小月)

平日	午前	0.0
	午後	3.8
	夜間	0.0
土日祝	午前	46.7
	午後	48.0
	夜間	0.0

スポーツ施設の収支状況

直近1年間(2017年4月～2018年3月)

収入総額 114 万円
(千の位切捨て)

支出総額 45 万円
(千の位切捨て)

内訳

事業収入	自主事業収入		万円
	運動施設管理運営受託収入	71	万円
	事業受託収入		万円
	運動施設利用料金収入	43	万円
雑収入			万円
繰越金収入			万円
内訳			
【エリア別】合計	職員給料＋手当＋福利厚生	人件費と定義 施設合算の場合は 利用率で按分	万円
	旅費交通費		万円
	臨時雇賃金		万円
【施設別】 自主事業費	通信運搬費＋消耗品費		万円
	使用料及び賃借料＋保険料		万円
	諸謝金＋負担金＋委託料		万円
	通信運搬費＋消耗品費	4	万円
【施設別】 運動施設 管理運営費	修繕費	37	万円
	印刷製本費		万円
	光熱水料費		万円
	使用料及び賃借料＋保険料		万円
	租税公課＋負担金＋手数料	3	万円
	委託料		万円

④ スポーツ施設の運営体制

委託人員とは…
受付業務、清掃・片付け・整備、販売、トレーニング指導、調理・配膳等に
従事するパート、アルバイト、派遣社員、委託先の社員

	施設(運営体制が変更施設またはコリドー等あり)	職員	委託人員
1	神栖市民体育館		
2	神栖市武道館		
3	神之池野球場		
4	神之池庭球場		
5	神之池陸上競技場		
6	神之池パターゴルフ場		
7	石塚運動広場		
8	高浜野球場		
9	高浜サッカー場		
10	神栖市海浜運動公園 多目的広場		
11	神栖海浜球場		
12	神栖海浜ソフトボール場		
13	神栖海浜サッカー場		
14	神栖海浜庭球場		
15	神栖海浜温水プール		
16	神栖総合公園サッカー場		
17	神栖総合公園フットサル場		
18	豊ヶ浜野球場	○	○
19	豊ヶ浜フットサル場	○	○
20	波崎体育館	○	○
21	土合野球場	○	○
22	土合体育館	○	○
23	若松野球場		
24	若松少年野球場		
25	若松多目的広場		
26	若松庭球場		
27	若松運動場陸上競技場		
28	宝山野球場		

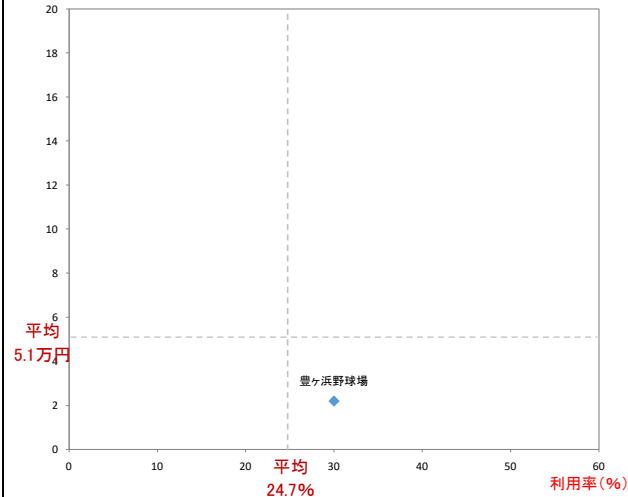
① 1. 施設として主体的に提供している (表示)
2. 仲介・紹介、手配などで対応している (表示)
3. 特に提供していない

② 1. ニーズが高い (表示)
2. ニーズはあまり高くない
3. どちらでもない・わからない

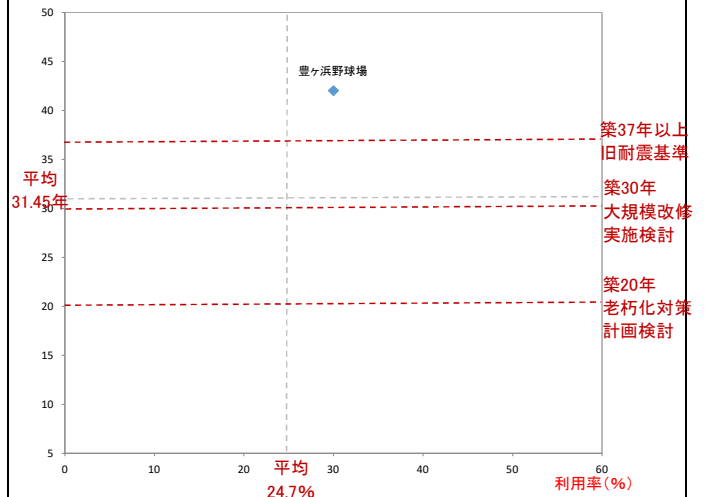
	① 施設として主体的に提供している (表示) 2. 仲介・紹介・手配などに対応している (表示) 3. 特に提供していない	② ニーズが高い (表示) 2. ニーズはあまり高くない 3. どちらでもない・わからない	① 提供できている施設機能・サービス	② ニーズが高い施設機能・サービス
1 プロ仕様・国際基準に対応する高品質なスポーツ空間・設備の提供				
2 安全に配慮したスポーツ空間・設備の提供			1	1
3 整備や清掃の行き届いたスポーツ空間・設備の提供			1	1
4 競技種目で使用する道具(ボール、ラケット、シャトル等)の貸出し				
5 屋内施設がコンディション不良の時(雨天等)の代替施設の提供・手配				
6 使いやすく清潔な更衣室、シャワールームの提供				
7 ミーティング用の会議室・研修室の提供・手配				
8 ユニフォーム等の洗濯・乾燥設備・サービスの提供				
9 体調不良・ケガ等への対応				1
10 最寄駅・バス停への送迎サービスや施設間の移動サービス				
11 筋力アップ、疲労回復に効果的な栄養バランスのメニュー・量の提供や摂取時間の調整				
12 スポーツ科学に基づく基礎体力・瞬発力・持久力強化プログラムや器具・機器等の提供				
13 メンタル・トレーニングの専門家からの研修・実践機会の提供				
14 戦術研究ができる映像データの再生機器、Wi-Fi接続、スクリーン等の提供				
15 チーム内のコミュニケーションを活性化するためのワークショップ運営支援				
16 同一時期にスポーツ合宿をするチーム間の練習試合のコーディネート				
17 練習や試合風景の映像記録サービス				
18 多様な競技種目の実施機会の提供				
19 スポーツ合宿をしているチーム内・チーム間のスポーツ以外の親睦・交遊機会の提供				
20 観光案内、観光ツアーのコーディネート・手配				
21 その他(具体的に)				

⑤ 利用率×(収支状況・劣化状況)のプロット分析

利用1件当たりのコスト(万円)：(人件費＋運動施設管理運営費)/年間の利用申込件数



築年数(年)



※平均値は神之池バスターゴルフ場を除外して算出
但し、築年数は全施設平均

プロット分析①利用率×利用1件当たりコスト(複数施設の人件費は利用率で按分) プロット分析②利用率×築年数

この施設は、利用1件当たりコストが2.2万円と施設平均をかなり下回っています。利用率は30%と施設平均を上回っており、引き続き安定した施設の維持と事業運営に努めることが望まれます

この施設は築42年を超え、旧耐震基準の建物で、耐震化(耐震改修していない場合)や老朽化対策が必要です

劣化状況／利用状況

劣化状況 劣化の指摘なし
現地では、バックネット裏設備、控席ベンチの劣化が確認された

利用状況 神栖市内の利用78%、団体利用52%・個人利用46%
(利用率の月変動)最大月は2月43.5%(次いで8月40.7%)、最小月は4月・6月19.7%
(週間×時間帯別)最大月は土日祝の午前・午後に90～100%の利用あり、最小月50%弱、最大月は平日午後13時に30%の利用あり

合宿 施設の機能・サービスに対するニーズ充足状況

(ニーズ充足ができていない)安全に配慮した設備の提供、整備や清掃の行き届いたスポーツ空間の提供

(未充足のニーズ)体調不良・ケガ等への対応は、仲介・紹介・手配で対応

総合評価

- 市民利用が中心、団体利用が過半数
- 築年数が42年
- 安心して配慮した設備、整備・清掃の行き届いたスポーツ空間の提供に注力
- 利用率が90%以上の高水準になる時間帯あり
- 維持管理コストは低い反面、現場でみると施設の劣化があり
- 野球場の中では利用率が高いほう(2番目)



課題

- 老朽化対策
- 利用率の月変動、時間帯変動が大きい



利活用の方向性

- 計画的に施設・設備の更新を図りつつ、野球以外の競技・催事
等も視野に入れて市民利用を促すことが望まれます

3025_豊ヶ浜フットサル場

①

スポーツ施設の基本情報

訪問日時	12月13日／15:30～15:40
対応者	大川 学

施設名	豊ヶ浜フットサル場		
所在地	〒314-0408 神栖市波崎9572-1		
所有者	神栖市	竣工年月(西暦)	2011年5月
管理者	(公財)神栖市文化・スポーツ振興公社	連絡先(電話)	0479-44-5581

施設種類	屋外	屋内
	<u>グラウンドの材質</u> ☒ 人工芝(砂入り) ☐ 天然芝 ☐ クレイ舗装 ☐ 全天候型舗装 ☐ その他() <u>付帯設備の有無</u> ☐ 控席専用ベンチ ☐ 固定観客席 ☐ 給排水設備 ☒ 夜間照明	<u>建物の構造</u> ☐ 鉄骨鉄筋コンクリート造 ☐ 鉄筋コンクリート造 ☐ 鉄骨造 <u>付帯設備の有無</u> ☐ 固定観客席

●は該当項目

対応競技	屋外	施設の広さ	屋内	施設の広さ
	☐ サッカー ☐ 少年用サッカー ☒ フットサル ☐ テニス ☐ 野球 ☐ ソフトボール ☐ パターゴルフ ☐ トラック(200・400m) ☐ 他:種目名	面 面 1 面 面 面 面 ホール×コース 面 ×レーン 面	☐ バスケットボール ☐ バレーボール ☐ バドミントン/ソフトバレーホール ☐ 卓球 ☐ 柔道 ☐ 剣道 ☐ 弓道 ☐ 他:バレーボール ☐ 競泳(25m)	面 面 面 面 面 面 面 面 面 ×レーン

付帯施設	☐ 研修室 ☐ トレーニングルーム ☐ 更衣室 ☐ シャワールーム ☐ ジャグジー ☐ 多目的トイレ ☐ 飲料用自動販売機 ☐ レストラン・軽食喫茶・飲食物販売店 ☒ 該当施設なし	■部屋数→ _____ a 男女兼用 b 男女別 a 男女兼用 b 男女別	■最大収容人数→ _____ <u>対応施設の有無</u> ☐ 省エネ・省資源の対応あり ☐ バリアフリー対応あり
------	---	---	--

●は該当項目

施設の外観



施設の特徴・エピソード

特になし。

②

スポーツ施設の状態

竣工年からの経過年数 7年7ヵ月 (2018年12月末現在)

屋外	状態	屋内	状態
グランド・コートの舗装状態+1 外周壁・フェンスの状態+2 スコアボードの状態 ダグアウト・控席用ベンチの状態 固定観覧席の状態 照明設備の状態+2 給水・散水設備の状態 排水設備の状態 熱中症対策の状況(屋根・ひさし・木陰等の設置) 整備用具や競技に関わる道具・設備・備品の状態+2 AED対策、救急搬送に関わる設備・道具の状態 災害対策(避難スペース、備蓄、防災設備)		建物の外壁の状態(ひび割れ・はく離・破損) 建物内の壁・天井の状態(ひび割れ・はく離・漏水) 屋内スポーツフロアの状態(滑り・床板割れ・凹凸) 照明設備の状態(設置・照度) 特定天井対策(つり天井の安全性) 空調設備の状態(換気・騒音) 清掃・衛生管理状態 プール内排水溝口の安全対策 熱中症対策の状況(予防と対応方法の掲出) 整備用具や競技に関わる道具・設備・備品の状態 AED対策、救急搬送に関わる設備・道具の状態 災害対策(避難スペース、備蓄、防災設備)	

屋外	項目数	屋内	項目数
良好(+2)	3	良好(+2)	
やや良好(+1)	1	やや良好(+1)	
どちらともいえない(±0)		どちらともいえない(±0)	
やや劣化(-1)		やや劣化(-1)	
劣化(-2)		劣化(-2)	
⇒加重平均値	1.75	⇒加重平均値	

劣化状態の写真 ※どの何かがわかるように簡単なキャプションをつける

安全性



施設が新しいため劣化など特になし



施設が新しいため劣化など特になし

機能性

3025_豊ヶ浜フットサル場

③ スポーツ施設の利用状況

直近1年間(2017年4月～2018年3月)

年間計	利用申込件数(のべ)	574	件
	a) 利用時間枠数(のべ)	1341	枠(1時間＝1枠)

利用率(a/b)	34.6	%
b) 予約可能最大時間枠数	3876	枠(1時間＝1枠)

利用申込件数(のべ)構成 ①地域別

	割合	
神栖市内	8.2	神栖市外計 1.8
茨城県内・神栖市外	1.8	
茨城県外・首都圏(1都3県)		
その他の国内地域		
合計	10	

利用申込件数(のべ)構成 ②団体種類別

	割合
個人	8.6
団体	1.4
大会	
合計	10

利用申込件数(のべ)構成 ③競技種目別

屋外	割合
フットサル	10.0
合計	10

屋内	割合
合計	10

利用率の変動 ①月別

※予約可能最大時間枠数あたり

2017年	4月	34.0
	5月	34.0
	6月	28.5
	7月	31.5
	8月	38.2
	9月	30.5
	10月	30.9
	11月	41.7
	12月	43.4
2018年	1月	34.7
	2月	33.2
	3月	35.7

【最大月・最小月について】

← 最大月
← 最小月

【時間帯区分について】

午前:9～12時
午後:12～17時(プール13～17時)
夜間:17～21時(プール18～21時)

利用率の変動 ②週間×時間帯別(利用率最大月)

平日	午前	12.5
	午後	31.9
	夜間	59.4
土日祝	午前	71.4
	午後	65.7
	夜間	60.7

利用率の変動 ②週間×時間帯別(利用率最小月)

平日	午前	3.7
	午後	5.6
	夜間	72.2
土日祝	午前	25.0
	午後	40.0
	夜間	25.0

スポーツ施設の収支状況

直近1年間(2017年4月～2018年3月)

収入総額 125 万円
(千の位切捨て)

支出総額 18 万円
(千の位切捨て)

内訳

事業収入	自主事業収入		万円
	運動施設管理運営受託収入	29	万円
	事業受託収入		万円
	運動施設利用料金収入	95	万円
雑収入			万円
繰越金収入			万円
内訳			
【エリア別】合計	職員給料＋手当＋福利厚生	人件費と定義 施設合算の場合は 利用率で按分	按分0.8 万円
【施設別】 自主事業費	旅費交通費		万円
	臨時雇賃金		万円
	通信運搬費＋消耗品費	5	万円
	使用料及び賃借料＋保険料		万円
【施設別】 運動施設 管理運営費	諸謝金＋負担金＋委託料		万円
	通信運搬費＋消耗品費		万円
	修繕費		万円
	印刷製本費		万円
	光熱水料費		万円
	使用料及び賃借料＋保険料		万円
	租税公課＋負担金＋手数料	1	万円
	委託料	11	万円

④ スポーツ施設の運営体制

委託人員とは…
受付業務・清掃・片付け・整備、販売、トレーニング指導、調理・配膳等に
従事するパート、アルバイト、派遣社員、委託先の社員

	施設(運営体制が変数施設ではないもの)	職員	委託人員
1	神栖市民体育館		
2	神栖市武道館		
3	神之池野球場		
4	神之池庭球場		
5	神之池陸上競技場		
6	神之池パターゴルフ場		
7	石塚運動広場		
8	高浜野球場		
9	高浜サッカー場		
10	神栖市海浜運動公園 多目的広場		
11	神栖海浜球場		
12	神栖海浜ソフトボール場		
13	神栖海浜サッカー場		
14	神栖海浜庭球場		
15	神栖海浜温水プール		
16	神栖総合公園サッカー場		
17	神栖総合公園フットサル場		
18	豊ヶ浜野球場	○	○
19	豊ヶ浜フットサル場	○	○
20	波崎体育館	○	○
21	土合野球場	○	○
22	土合体育館	○	○
23	若松野球場		
24	若松少年野球場		
25	若松多目的広場		
26	若松庭球場		
27	若松運動場陸上競技場		
28	宝山野球場		

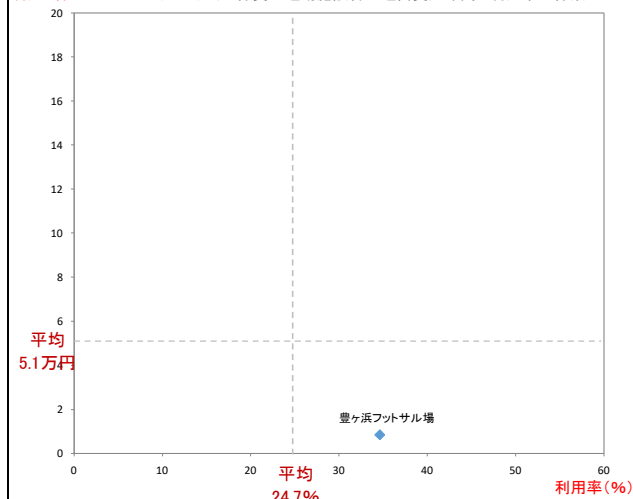
① 1. 施設として主体的に提供している（表示）
2. 仲介・紹介、手配などで対応している（表示）
3. 特に提供していない

② 1. ニーズが高い（表示）
2. ニーズはあまり高くない
3. どちらでもない・わからない

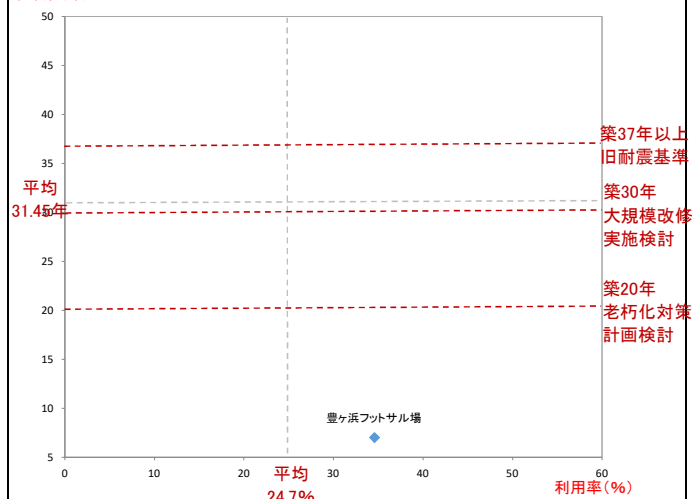
- 139 -

⑤ 利用率×(収支状況・劣化状況)のプロット分析

利用1件当たりのコスト(万円):(人件費+運動施設管理運営費)/年間の利用申込件数



築年数(年)



※平均値は神之池バスターゴルフ場を除外して算出

但し、築年数は全施設平均

プロット分析①利用率×利用1件当たりコスト(複数施設の人件費は利用率で按分) プロット分析②利用率×築年数

この施設は、利用1件当たりコストが0.8万円と施設平均をかなり下回っています。利用率は34.6%と施設平均をかなり上回っており、引き続き安定した施設の維持と事業運営に努めることが望まれます

この施設は、築年数7年と相対的には新しく、早急な老化対策の必要はありません

劣化状況／利用状況

劣化状況 劣化の指摘なし

利用状況 神栖市内の利用82%、個人利用86%・団体利用14%

(利用率の月変動)最大月は12月43.4%(次いで11月41.7%)、最小月は6月28.5%

(週間×時間帯別)平日は夜間利用が高く最大月59.4%・最小月72.2%、最大月の土日祝は午前・午後・夜間で60～70%の利用率

合宿 施設の機能・サービスに対するニーズ充足状況

(ニーズ充足ができています)安全に配慮した設備の提供、整備や清掃の行き届いたスポーツ空間の提供、体調不良・ケガ等への対応
他の施設とは異なり、体調不良・ケガ等への対応も施設が主体的に提供している

総合評価

- 市民利用・個人利用が中心
- 夜間利用が可能で、平日午前・午後の低利用率を補完できている
- 築年数が7年のため劣化対策は現時点では不要
- 利用率の月変動は小さい(約15%)が、最大・最小月の夜間変動は大きい(約35%)
- (人工芝(砂入り)採用で維持管理コストを抑制できている)

課題

- 夜間利用の変動幅
- 平日午前・午後の低利用率

利活用の方向性

- 平日午前・午後の空きを有効活用するフットサル以外の誰もが参
加しやすい創作スポーツ、市民参加や市外からの誘客を意
図した
大会利用の拡大等が考えられます

3026_波崎体育館競技場

①

スポーツ施設の基本情報

施設名 神栖市波崎体育館 競技場

所在地 〒314-0408 神栖市波崎9572-1

所有者 神栖市

竣工年月(西暦) 1983年4月

管理者 (公財)神栖市文化・スポーツ振興公社

連絡先(電話) 0479-44-5581

訪問日時 12月13日/16:00~16:15
対応者 大川 学

施設種類	屋外	屋内
	<u>グラウンドの材質</u> ☐ 人工芝(砂入り) ☐ 天然芝 ☐ クレイ舗装 ☐ 全天候型舗装 ☐ その他() <u>付帯設備の有無</u> ☐ 控席専用ベンチ ☐ 固定観客席 ☐ 給排水設備 ☐ 夜間照明	<u>建物の構造</u> ☒ 鉄骨鉄筋コンクリート造 ☐ 鉄筋コンクリート造 ☐ 鉄骨造 <u>付帯設備の有無</u> ☒ 固定観客席

●は該当項目

対応競技	屋外	施設の広さ	屋内	施設の広さ
	☐ サッカー ☐ 少年用サッカー ☐ フットサル ☐ テニス ☐ 野球 ☐ ソフトボール ☐ パターゴルフ ☐ トラック(200・400m) ☐ 他:種目名	面 面 面 面 面 面 ホール×コース 面 ×レーン 面	☒ バスケットボール ☒ バレーボール ☒ バドミントン/ソフトバレーホール ☒ 卓球 ☒ 柔道 ☒ 剣道 ☒ 弓道 ☐ 他:バレーボール ☐ 競泳(25m)	2 面 3 面 8 面 4 面 1 面 1 面 3 面 面 面 ×レーン

付帯施設	部屋数→		最大収容人数→	
	☐ 研修室 ☐ トレーニングルーム ☒ 更衣室 ☒ シャワールーム ☐ ジャグジー ☒ 多目的トイレ ☒ 飲料用自動販売機 ☐ レストラン・軽食喫茶・飲食物販売店 ☐ 該当施設なし	b 男女別 b 男女別	☒ 省エネ・省資源の対応あり ☒ バリアフリー対応あり	●は該当項目

施設の外観



施設の特徴・エピソード

全体的に老朽化が進み、外壁にひび割れ等が散見される。屋外施設・弓道場のトイレは男女共用。



3026_波崎体育館競技場

②

スポーツ施設の状態

竣工年からの経過年数 (2018年12月末現在)

屋外	状態	屋内	状態
グランド・コートの舗装状態 外周壁・フェンスの状態 スコアボードの状態 ダウアウト・控席用ベンチの状態 固定観覧席の状態 照明設備の状態 給水・散水設備の状態 排水設備の状態 熱中症対策の状況(屋根・ひさし・木陰等の設置) 整備用具や競技に関わる道具・設備・備品の状態 AED対策、救急搬送に関わる設備・道具の状態 災害対策(避難スペース、備蓄、防災設備)		建物の外壁の状態(ひび割れ・はく離・破損)-1 建物内の壁・天井の状態(ひび割れ・はく離・漏水)-1 屋内スポーツフロアの状態(滑り・床板割れ・凸凹)-1 照明設備の状態(設置・照度)-1 特定天井対策(つり天井の安全性) 空調設備の状態(換気・騒音)-1 清掃・衛生管理状態+1 プール内排水溝口の安全対策 熱中症対策の状況(予防と対応方法の掲出)+1 整備用具や競技に関わる道具・設備・備品の状態+1 AED対策、救急搬送に関わる設備・道具の状態+2 災害対策(避難スペース、備蓄、防災設備)+1	

屋外	項目数	屋内	項目数
良好(+2)		良好(+2)	1
やや良好(+1)		やや良好(+1)	4
どちらともいえない(±0)		どちらともいえない(±0)	
やや劣化(-1)		やや劣化(-1)	5
劣化(-2)		劣化(-2)	
⇒加重平均値		⇒加重平均値	0.1

劣化状態の写真 ※どの何かがわかるように簡単なキャプションをつける

安全性	 正面玄関階段の劣化  裏入口外構部の劣化
機能性	 外壁の劣化

3026_波崎体育館競技場

③

スポーツ施設の利用状況

直近1年間(2017年4月～2018年3月)

年間計 利用申込件数(のべ) 1398 件
a) 利用時間枠数(のべ) 12738 枠(1時間＝1枠)

利用率(a/b) 41.1 %
b) 予約可能最大時間枠数 31012 枠(1時間＝1枠)

利用申込件数(のべ) 構成 ①地域別

	割合	
神栖市内	8.9	神栖市外計 1.1
茨城県内・神栖市外	1.1	
茨城県外・首都圏(1都3県)		
その他の国内地域		
合計	10	

利用申込件数(のべ) 構成 ②団体種類別

	割合
個人	9.3
団体	0.5
大会	0.2
その他	0.0
合計	10

利用申込件数(のべ) 構成 ③競技種目別

屋外	割合
合計	10

屋内	割合
バスケットボール	5.9
バレーボール	0.7
ソフトバレーボール	0.3
バドミントン	3.0
その他	0.0
合計	10

利用率の変動 ①月別

※予約可能最大時間枠数あたり

2017年	4月	38.7
	5月	43.1
	6月	39.7
	7月	31.1
	8月	55.5
	9月	47.7
	10月	42.0
	11月	22.2
	12月	27.5
	2018年 1月	24.3
2018年	2月	54.7
	3月	59.9

【最大月・最小月について】

← 最大月
← 最小月

【時間帯区分について】

午前:9～12時
午後:12～17時(プール13～17時)
夜間:17～21時(プール18～21時)

利用率の変動 ②週間×時間帯別(利用率最大月)

平日	午前	25.4
	午後	48.0
	夜間	78.7
土日祝	午前	91.7
	午後	83.8
	夜間	60.6

利用率の変動 ②週間×時間帯別(利用率最小月)

平日	午前	8.3
	午後	3.2
	夜間	35.8
土日祝	午前	28.5
	午後	37.1
	夜間	31.6

スポーツ施設の収支状況

直近1年間(2017年4月～2018年3月)

収入総額 3484 万円
(千の位切捨て)

支出総額 5776 万円
(千の位切捨て)

内訳

事業収入	自主事業収入	20	万円
	運動施設管理運営受託収入	2907	万円
	事業受託収入		万円
	運動施設利用料金収入	540	万円
雑収入			万円
繰越金収入		17	万円
内訳			
【エリア別】合計	職員給料＋手当＋福利厚生	人件費と定義 施設合算の場合は 利用率で按分	3906 按分2.8 万円
【施設別】 自主事業費	旅費交通費		万円
	臨時雇賃金		万円
	通信運搬費＋消耗品費	6	万円
	使用料及び賃借料＋保険料	2	万円
【施設別】 運動施設 管理運営費	諸謝金＋負担金＋委託料	19	万円
	通信運搬費＋消耗品費	153	万円
	修繕費	288	万円
	印刷製本費		万円
	光熱水料費	311	万円
	使用料及び賃借料＋保険料	113	万円
	租税公課＋負担金＋手数料	128	万円
	委託料	831	万円
	その他	14	万円

3026_波崎体育館競技場

④

スポーツ施設の運営体制

職員数 人
委託人員数 人

委託人員とは…
受付業務、清掃・片付け・整備、販売、トレーニング指導、調理・配膳等に
従事するパート、アルバイト、派遣社員、委託先の社員

【公社】 管理施設（運営体制が複数施設を担当する場合）

	職員	委託人員
1 神栖市民体育館		
2 神栖市武道館		
3 神之池野球場		
4 神之池庭球場		
5 神之池陸上競技場		
6 神之池バレーボール場		
7 石塚運動広場		
8 高浜野球場		
9 高浜サッカー場		
10 神栖市海浜運動公園 多目的広場		
11 神栖海浜球場		
12 神栖海浜ソフトボール場		
13 神栖海浜サッカー場		
14 神栖海浜庭球場		
15 神栖海浜温水プール		
16 神栖総合公園サッカー場		
17 神栖総合公園フットサル場		
18 豊ヶ浜野球場	○	○
19 豊ヶ浜フットサル場	○	○
20 波崎体育館	○	○
21 土合野球場	○	○
22 土合体育館	○	○
23 若松野球場		
24 若松少年野球場		
25 若松多目的広場		
26 若松庭球場		
27 若松運動場陸上競技場		
28 宝山野球場		

(スポーツ合宿利用) スポーツ施設の機能・サービスに対するニーズ充足状況

- ① 1. 施設として主体的に提供している (表示)
2. 仲介・紹介、手配などに対応している (表示)
3. 特に提供していない
- ② 1. ニーズが高い (表示)
2. ニーズはあまり高くない
3. どちらでもない・わからない

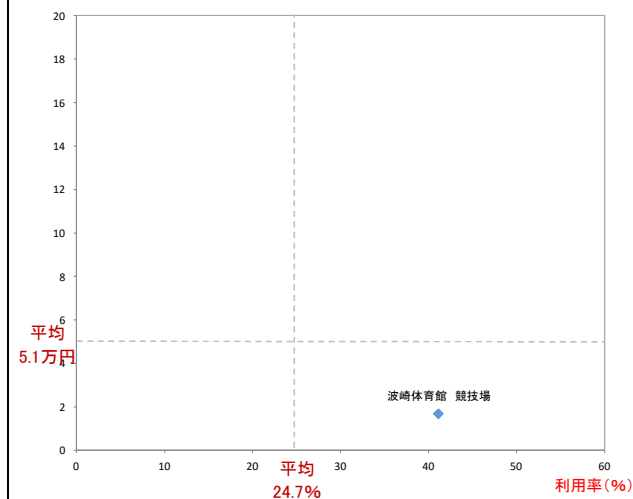
① 提供できている施設機能・サービス

② ニーズが高い施設機能・サービス

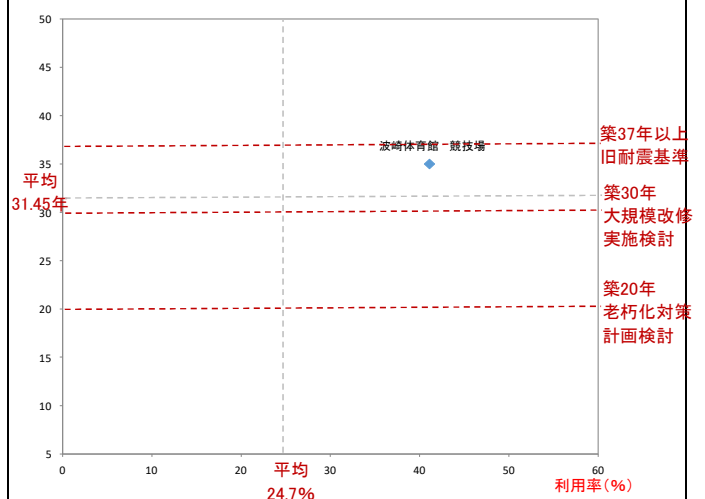
	① 提供できている施設機能・サービス	② ニーズが高い施設機能・サービス
1 プロ仕様・国際基準に対応する高品質なスポーツ空間・設備の提供		
2 安全に配慮したスポーツ空間・設備の提供	1	1
3 整備や清掃の行き届いたスポーツ空間・設備の提供	1	1
4 競技種目で使用する道具(ボール、ラケット、シャトル等)の貸出し		
5 屋外施設がコンディション不良の時(雨天等)の代替施設の提供・手配	2	1
6 使いやすく清潔な更衣室、シャワールームの提供	1	1
7 ミーティング用の会議室・研修室の提供・手配		
8 ユニフォーム等の洗濯・乾燥設備・サービスの提供		
9 体調不良・ケガ等への対応	2	1
10 最寄駅・バス停への送迎サービスや施設間の移動サービス		
11 筋力アップ、疲労回復に効果的な栄養バランスのメニュー・量の提供や摂取時間の調整		
12 スポーツ科学に基づく基礎体力・瞬発力・持久力強化プログラムや器具・機器等の提供		
13 メンタル・トレーニングの専門家からの研修・実践機会の提供		
14 戦術研究ができる映像データの再生機器、Wi-Fi接続、スクリーン等の提供		
15 チーム内のコミュニケーションを活性化するためのワークショップ運営支援		
16 同一時期にスポーツ合宿をするチーム間の練習試合のコーディネート		
17 練習や試合風景の映像記録サービス		
18 多様な競技種目の実施機会の提供		
19 スポーツ合宿をしているチーム内・チーム間のスポーツ以外の親睦・交遊機会の提供		
20 観光案内、観光ツアーのコーディネート・手配		
21 その他(具体的に)		

⑤ 利用率×(収支状況・劣化状況)のプラット分析

利用1件当たりのコスト(万円):(人件費+運動施設管理運営費)/年間の利用申込件数



築年数(年)



※平均値は神之池バスターゴルフ場を除外して算出

但し、築年数は全施設平均

プラット分析①利用率×利用1件当たりコスト(複数施設の人件費は利用率で按分) プラット分析②利用率×築年数

この施設は、利用1件当たりコストが1.7万円と施設平均をかなり下回っています。利用率は41.1%と施設平均をかなり上回っており、引き続き安定した施設の維持と事業運営に努めることが望めます

この施設は築35年を超え、老朽化がかなり進行しており、大規模改修工事などの対応が必要です

劣化状況／利用状況

劣化状況 (やや劣化箇所が多岐にわたる)建物内外の壁、屋内の天井・フロア、照明設備、空調設備
全体的に老朽化が進み、現地確認でも外壁にひび割れ等が散見された。屋外施設・弓道場のトイレは男女共用。

利用状況 神栖市内の利用89%、個人利用93%・団体利用5%、バスケットボール59%・バドミントン30%・バレーボール7%
(利用率の月変動)最大月は3月69.9%(次いで8月55.5%・2月54.7%)、最小月は11月22.2%
(週間×時間帯別)最大月の土日祝は午前・午後・夜間60～90%の利用率、平日でも夜間は78.7%、最小月の夜間は30%台

合宿 施設の機能・サービスに対するニーズ充足状況

(ニーズ充足ができていない)安全に配慮した設備の提供、整備や清掃の行き届いたスポーツ空間の提供、使いやすく清潔な更衣室・シャワールームの提供
屋外施設のコンディション不良時の代替施設手配に対するニーズがあり、仲介・紹介・手配で対応
(提供できている)体調不良・ケガ等への対応は、仲介・紹介・手配で対応

総合評価

- 市民利用・個人利用が中心、バスケットボール・バドミントンの利用が中心
- 利用率の最大・最小月の格差大(約48%)、夜間利用が活発
- 屋外施設のコンディション不良時の代替施設提供の手配は他の施設にない



課題

- 施設の早急な老朽化対策
- 最大・最小月の利用率差
- 平日午前・午後の空き



利活用の方向性

- 合宿中の雨天等のコンディション不良時に、屋外施設の代替施設として利用機会をつくるができます

3026_波崎体育館柔道場

①

スポーツ施設の基本情報

施設名

神栖市波崎体育館 柔道場

所在地

〒314-0408 神栖市波崎9572-1

所有者

神栖市

竣工年月(西暦)

1983年4月

管理者

(公財)神栖市文化・スポーツ振興公社

連絡先(電話)

0479-44-5581

訪問日時

12月13日 / 16:00~16:15

対応者

大川 学

施設種類

屋外

グラウンドの材質

☐ 人工芝(砂入り)

☐ 天然芝

☐ クレイ舗装

☐ 全天候型舗装

☐ その他()

付帯設備の有無

☐ 控席専用ベンチ

☐ 固定観客席

☐ 給排水設備

☐ 夜間照明

屋内

建物の構造

☒ 鉄骨鉄筋コンクリート造

☐ 鉄筋コンクリート造

☐ 鉄骨造

付帯設備の有無

☒ 固定観客席

●は該当項目

対応競技

屋外

施設の広さ

☐ サッカー

面

☐ 少年用サッカー

面

☐ フットサル

面

☐ テニス

面

☐ 野球

面

☐ ソフトボール

面

☐ パターゴルフ

ホール×コース

☐ トラック(200・400m)

面 ×レーン

☐ 他:種目名

面

屋内

施設の広さ

☒ バスケットボール

2 面

☒ バレーボール

3 面

☒ バドミントン/ソフトバレーホール

8 面

☒ 卓球

4 面

☒ 柔道

1 面

☒ 剣道

1 面

☒ 弓道

3 面

☐ 他:バレーボール

面

☐ 競泳(25m)

面 ×レーン

付帯施設

☐ 研修室

☐ トレーニングルーム

☒ 更衣室

☒ シャワールーム

☐ ジャグジー

☒ 多目的トイレ

☒ 飲料用自動販売機

☐ レストラン・軽食喫茶・飲食物販売店

☐ 該当施設なし

■部屋数→

b 男女別

b 男女別

■最大収容人数→

対応施設の有無

☐ 省エネ・省資源の対応あり

☒ バリアフリー対応あり

●は該当項目

施設の外観



施設の特徴・エピソード

全体的に老朽化が進み、外壁にひび割れ等が散見される。屋外施設・弓道場のトイレは男女共用。



3026_波崎体育館柔道場

②

スポーツ施設の状態

竣工年からの経過年数 (2018年12月末現在)

屋外	状態	屋内	状態
グランド・コートの舗装状態 外周壁・フェンスの状態 スコアボードの状態 ダグアウト・控席用ベンチの状態 固定観覧席の状態 照明設備の状態 給水・散水設備の状態 排水設備の状態 熱中症対策の状況(屋根・ひさし・木陰等の設置) 整備用具や競技に関わる道具・設備・備品の状態 AED対策、救急搬送に関わる設備・道具の状態 災害対策(避難スペース、備蓄、防災設備)		建物の外壁の状態(ひび割れ・はく離・破損)-1 建物内の壁・天井の状態(ひび割れ・はく離・漏水)-1 屋内スポーツフロアの状態(滑り・床板割れ・凸凹)-1 照明設備の状態(設置・照度)-1 特定天井対策(つり天井の安全性) 空調設備の状態(換気・騒音)-1 清掃・衛生管理状態+1 プール内排水溝口の安全対策 熱中症対策の状況(予防と対応方法の掲出)+1 整備用具や競技に関わる道具・設備・備品の状態+1 AED対策、救急搬送に関わる設備・道具の状態+2 災害対策(避難スペース、備蓄、防災設備)+1	

屋外	項目数	屋内	項目数
良好(+2)		良好(+2)	1
やや良好(+1)		やや良好(+1)	4
どちらともいえない(±0)		どちらともいえない(±0)	
やや劣化(-1)		やや劣化(-1)	5
劣化(-2)		劣化(-2)	
⇒加重平均値		⇒加重平均値	0.1

劣化状態の写真 ※どの何かがわかるように簡単なキャプションをつける

安全性



正面玄関階段の劣化



裏入口外構部の劣化

機能性



外壁の劣化

3026_波崎体育館柔道場

③ スポーツ施設の利用状況

直近1年間(2017年4月～2018年3月)

年間計 利用申込件数(のべ) 168 件
a) 利用時間枠数(のべ) 454 枠(1時間＝1枠)

利用率(a/b) 11.7 %
b) 予約可能最大時間枠数 3864 枠(1時間＝1枠)

利用申込件数(のべ) 構成 ①地域別

	割合	
神栖市内	9.7	神栖市外計 0.3
茨城県内・神栖市外	0.3	
茨城県外・首都圏(1都3県)		
その他の国内地域		
合計	10	

利用申込件数(のべ) 構成 ②団体種類別

	割合
個人	9.3
団体	0.6
大会	0.1
その他	0.1
合計	10

利用申込件数(のべ) 構成 ③競技種目別

屋外	割合
合計	10

屋内	割合
柔道	6.3
その他	3.8
合計	10

利用率の変動 ①月別

※予約可能最大時間枠数あたり

2017年	4月	7.4
	5月	7.7
	6月	5.1
	7月	9.4
	8月	12.6
	9月	12.4
	10月	19.4
	11月	17.6
	12月	17.8
	2018年	
	1月	15.3
	2月	6.6
	3月	10.4

【最大月・最小月について】

← 最大月
← 最小月

【時間帯区分について】

午前: 9～12時
午後: 12～17時(プール13～17時)
夜間: 17～21時(プール18～21時)

利用率の変動 ②週間×時間帯別(利用率最大月)

平日	午前	2.0
	午後	6.5
	夜間	32.4
土日祝	午前	20.0
	午後	28.0
	夜間	35.0

利用率の変動 ②週間×時間帯別(利用率最小月)

平日	午前	0.0
	午後	0.6
	夜間	10.4
土日祝	午前	0.0
	午後	0.0
	夜間	25.0

スポーツ施設の収支状況

直近1年間(2017年4月～2018年3月)

収入総額 3484 万円
(千の位切捨て)

内訳

事業収入	自主事業収入	20 万円
	運動施設管理運営受託収入	2907 万円
	事業受託収入	万円
	運動施設利用料金収入	540 万円
雑収入		万円
繰越金収入		17 万円

支出総額 5776 万円
(千の位切捨て)

内訳

【エリア別】合計	職員給料＋手当＋福利厚生	人件費と定義 施設合算の場合は 利用率で按分	3906 按分1.7	万円
	旅費交通費			万円
	臨時雇賃金			万円
【施設別】 自主事業費	通信運搬費＋消耗品費		6	万円
	使用料及び賃借料＋保険料		2	万円
	諸謝金＋負担金＋委託料		19	万円
	通信運搬費＋消耗品費		153	万円
【施設別】 運動施設 管理運営費	修繕費		288	万円
	印刷製本費			万円
	光熱水料費		311	万円
	使用料及び賃借料＋保険料		113	万円
	租税公課＋負担金＋手数料		128	万円
	委託料		831	万円
	その他		14	万円

④ スポーツ施設の運営体制

委託人員とは…
受付業務、清掃・片付け・整備、販売、トレーニング指導、調理・配膳等に
従事するパート、アルバイト、派遣社員、委託先の社員

	施設(運営体制が変更施設またはコリドー等あり)	職員	委託人員
1	神栖市民体育館		
2	神栖市武道館		
3	神之池野球場		
4	神之池庭球場		
5	神之池陸上競技場		
6	神之池パターゴルフ場		
7	石塚運動広場		
8	高浜野球場		
9	高浜サッカー場		
10	神栖市海浜運動公園 多目的広場		
11	神栖海浜球場		
12	神栖海浜ソフトボール場		
13	神栖海浜サッカー場		
14	神栖海浜庭球場		
15	神栖海浜温水プール		
16	神栖総合公園サッカー場		
17	神栖総合公園フットサル場		
18	豊ヶ浜野球場	○	○
19	豊ヶ浜フットサル場	○	○
20	波崎体育館	○	○
21	土合野球場	○	○
22	土合体育館	○	○
23	若松野球場		
24	若松少年野球場		
25	若松多目的広場		
26	若松庭球場		
27	若松運動場陸上競技場		
28	宝山野球場		

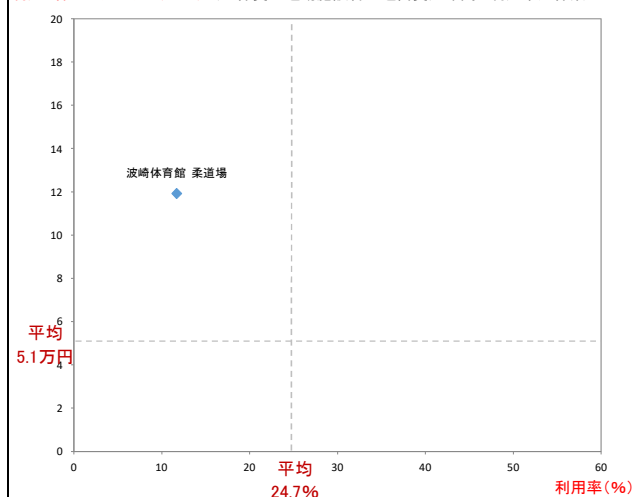
① 1. 施設として主体的に提供している (表示)
2. 仲介・紹介、手配などで対応している (表示)
3. 特に提供していない

② 1. ニーズが高い (表示)
2. ニーズはあまり高くない
3. どちらでもない・わからない

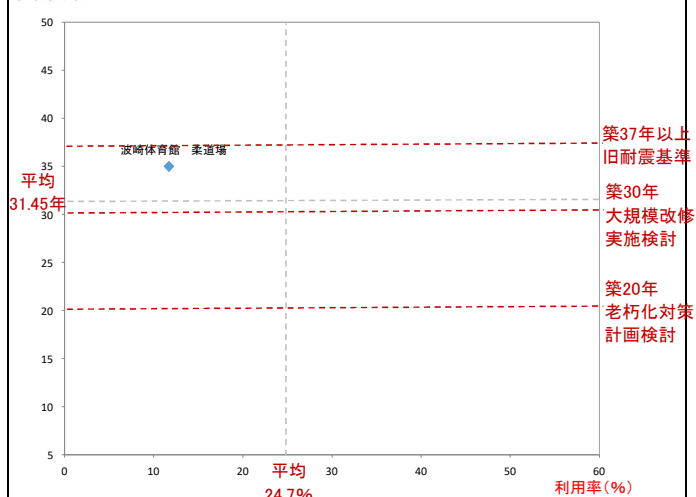
1	プロ仕様・国際基準に対応する高品質なスポーツ空間・設備の提供		
2	安全に配慮したスポーツ空間・設備の提供	1	1
3	整備や清掃の行き届いたスポーツ空間・設備の提供	1	1
4	競技種目で使用する道具（ボール、ラケット、シャトル等）の貸出し		
5	屋外施設がコンディション不良の時（雨天等）の代替施設の提供・手配	2	1
6	使いやすく清潔な更衣室、シャワールームの提供	1	1
7	ミーティング用の会議室・研修室の提供・手配		
8	ユニフォーム等の洗濯・乾燥設備・サービスの提供		
9	体調不良・ケガ等への対応	2	1
10	最寄駅・バス停への送迎サービスや施設間の移動サービス		
11	筋力アップ、疲労回復に効果的な栄養バランスのメニュー・量の提供や摂取時間の調整		
12	スポーツ科学に基づく基礎体力・瞬発力・持久力強化プログラムや器具・機器等の提供		
13	メンタル・トレーニングの専門家からの研修・実践機会の提供		
14	戦術研究ができる映像データの再生機器、Wi-Fi接続、スクリーン等の提供		
15	チーム内のコミュニケーションを活性化するためのワークショップ運営支援		
16	同一時期にスポーツ合宿をするチーム間の練習試合のコーディネート		
17	練習や試合風景の映像記録サービス		
18	多様な競技種目の実施機会の提供		
19	スポーツ合宿をしているチーム内・チーム間のスポーツ以外の親睦・交遊機会の提供		
20	観光案内、観光ツアーのコーディネート・手配		
21	その他（具体的に）		

⑤ 利用率×(収支状況・劣化状況)のプロット分析

利用1件当たりのコスト(万円): (人件費+運動施設管理運営費)/年間の利用申込件数



築年数(年)



※平均値は神之池バスターゴルフ場を除外して算出

但し、築年数は全施設平均

プロット分析①利用率×利用1件当たりコスト(複数施設の人件費は利用率で按分)
この施設は、利用1件当たりコストが11.9万円と施設平均を2倍以上上回っています。利用率は11.7%と施設平均の半分程度にとどまっており、よりいっそうの利用向上等に努めるとともに、コストの見直しや設定料金の検証などを検討することが望まれます

プロット分析②利用率×築年数

この施設は築35年を超え、老朽化がかなり進行しており、大規模改修工事などの対応が必要です

劣化状況/利用状況

劣化状況 (やや劣化箇所が多岐にわたる)建物内外の壁、屋内の天井・フロア、照明設備、空調設備
全体的に老朽化が進み、現地確認では外壁にひび割れ等が散見される。屋外施設・弓道場のトイレは男女共用。

利用状況 神栖市内の利用97%、個人利用93%・団体利用6%、柔道63%
(利用率の月変動)最大月は10月19.4%(次いで12月17.8%・11月17.6%)、最小月は6月5.1%
(週間×時間常別)最大・最小月とも平日・土日祝いずれも夜間の利用率が最も高い、最大月は30%台

合宿 施設の機能・サービスに対するニーズ充足状況

(ニーズ充足ができていない)安全に配慮した設備の提供、整備や清掃の行き届いたスポーツ空間の提供、使いやすく清潔な更衣室・シャワールームの提供
屋外施設のコンディション不良時の代替施設手配に対するニーズがあり、仲介・紹介・手配で対応
(提供できている)体調不良・ケガ等への対応は、仲介・紹介・手配で対応

総合評価

- 市民利用・個人利用が中心
- 施設の劣化が目立つ
- 利用率が低調、但し、夜間利用は活発
- 屋外施設のコンディション不良時の代替施設提供の手配は他の施設にない



課題

- 施設の早急な老朽化対策
- 午前・午後の利用促進



利活用の方向性

- 合宿中の雨天等のコンディション不良時に、屋外施設の代替施設として利用機会をつくるができます

3026_波崎体育館卓球室

①

スポーツ施設の基本情報

訪問日時	12月13日／16:00～16:15
対応者	大川 学

施設名	神栖市波崎体育館 卓球室		
所在地	〒314-0408 神栖市波崎9572-1		
所有者	神栖市	竣工年月(西暦)	1983年4月
管理者	(公財)神栖市文化・スポーツ振興公社	連絡先(電話)	0479-44-5581

施設種類	屋外	屋内
	グラウンドの材質 ☐ 人工芝(砂入り) ☐ 天然芝 ☐ クレイ舗装 ☐ 全天候型舗装 ☐ その他() 付帯設備の有無 ☐ 控席専用ベンチ ☐ 固定観客席 ☐ 給排水設備 ☐ 夜間照明	建物の構造 ☒ 鉄骨鉄筋コンクリート造 ☐ 鉄筋コンクリート造 ☐ 鉄骨造 付帯設備の有無 ☒ 固定観客席

●は該当項目

対応競技	屋外	施設の広さ	屋内	施設の広さ
	☐ サッカー ☐ 少年用サッカー ☐ フットサル ☐ テニス ☐ 野球 ☐ ソフトボール ☐ パターゴルフ ☐ トラック(200・400m) ☐ 他:種目名	面 面 面 面 面 面 ホール×コース 面 ×レーン 面	☒ バスケットボール ☒ バレーボール ☒ バドミントン/ソフトバレーホール ☒ 卓球 ☒ 柔道 ☒ 剣道 ☒ 弓道 ☐ 他:バレーボール ☐ 競泳(25m)	2 面 3 面 8 面 4 面 1 面 1 面 3 面 面 面 ×レーン

付帯施設	☐ 研修室 ☐ トレーニングルーム ☒ 更衣室 ☒ シャワールーム ☐ ジャグジー ☒ 多目的トイレ ☒ 飲料用自動販売機 ☐ レストラン・軽食喫茶・飲食物販売店 ☐ 該当施設なし	■部屋数→ b 男女別 b 男女別	■最大収容人数→ 対応施設の有無 ☐ 省エネ・省資源の対応あり ☒ バリアフリー対応あり
------	--	-------------------------	--

●は該当項目

施設の外観



施設の特徴・エピソード

全体的に老朽化が進み、外壁にひび割れ等が散見される。屋外施設・弓道場のトイレは男女共用。



②

スポーツ施設の状態

竣工年からの経過年数 35年8ヵ月 (2018年12月末現在)

屋外	状態	屋内	状態
グラウンド・コートの舗装状態 外周壁・フェンスの状態 スコアボードの状態 ダグアウト・控席用ベンチの状態 固定観覧席の状態 照明設備の状態 給水・散水設備の状態 排水設備の状態 熱中症対策の状況(屋根・ひさし・木陰等の設置) 整備用具や競技に関わる道具・設備・備品の状態 AED対策、救急搬送に関わる設備・道具の状態 災害対策(避難スペース、備蓄、防災設備)		建物の外壁の状態(ひび割れ・はく離・破損)-1 建物内の壁・天井の状態(ひび割れ・はく離・漏水)-1 屋内スポーツフロアの状態(滑り・床板割れ・凸凹)-1 照明設備の状態(設置・照度)-1 特定天井対策(つり天井の安全性) 空調設備の状態(換気・騒音)-1 清掃・衛生管理状態+1 プール内排水溝口の安全対策 熱中症対策の状況(予防と対応方法の掲出)+1 整備用具や競技に関わる道具・設備・備品の状態+1 AED対策、救急搬送に関わる設備・道具の状態+2 災害対策(避難スペース、備蓄、防災設備)+1	

屋外	項目数	屋内	項目数
良好(+2)		良好(+2)	1
やや良好(+1)		やや良好(+1)	4
どちらともいえない(±0)		どちらともいえない(±0)	
やや劣化(-1)		やや劣化(-1)	5
劣化(-2)		劣化(-2)	
⇒加重平均値		⇒加重平均値	0.1

劣化状態の写真 ※どの何かがわかるように簡単なキャプションをつける

安全性



正面玄関階段の劣化



裏入口外構部の劣化

機能性



外壁の劣化

3026_波崎体育館卓球室

③

スポーツ施設の利用状況

直近1年間(2017年4月～2018年3月)

年間計 利用申込件数(のべ) 718 件
a) 利用時間枠数(のべ) 2318 枠(1時間＝1枠)

利用率(a/b) 15.0 %
b) 予約可能最大時間枠数 15408 枠(1時間＝1枠)

利用申込件数(のべ) 構成 ①地域別

	割合	
神栖市内	8.7	神栖市外計 1.3
茨城県内・神栖市外	1.3	
茨城県外・首都圏(1都3県)		
その他の国内地域		
合計	10	

利用申込件数(のべ) 構成 ②団体種類別

	割合
個人	9.6
団体	0.3
大会	0.1
その他	0.0
合計	10

利用申込件数(のべ) 構成 ③競技種目別

屋外	割合
合計	10

屋内	割合
卓球	9.6
剣道	0.1
その他	0.4
合計	10

利用率の変動 ①月別

※予約可能最大時間枠数あたり

2017年	4月	15.1
	5月	23.5
	6月	15.0
	7月	15.4
	8月	15.0
	9月	12.5
	10月	12.3
	11月	14.2
	12月	16.5
2018年	1月	16.2
	2月	9.5
	3月	14.9

【最大月・最小月について】

← 最大月
← 最小月

【時間帯区分について】

午前:9～12時
午後:12～17時(プール13～17時)
夜間:17～21時(プール18～21時)

利用率の変動 ②週間×時間帯別(利用率最大月)

平日	午前	18.9
	午後	0.7
	夜間	36.3
土日祝	午前	31.4
	午後	43.4
	夜間	18.5

利用率の変動 ②週間×時間帯別(利用率最小月)

平日	午前	9.3
	午後	0.8
	夜間	19.1
土日祝	午前	2.8
	午後	18.1
	夜間	8.7

スポーツ施設の収支状況

直近1年間(2017年4月～2018年3月)

収入総額 3484 万円
(千の位切捨て)

支出総額 5776 万円
(千の位切捨て)

内訳

事業収入	自主事業収入		20	万円
	運動施設管理運営受託収入		2907	万円
	事業受託収入			万円
	運動施設利用料金収入		540	万円
雑収入				万円
繰越金収入			17	万円
内訳				
【エリア別】合計	職員給料＋手当＋福利厚生	人件費と定義 施設合算の場合は 利用率で按分	3906 按分11.8	万円
	旅費交通費			万円
	臨時雇賃金			万円
【施設別】 自主事業費	通信運搬費＋消耗品費		6	万円
	使用料及び賃借料＋保険料		2	万円
	諸謝金＋負担金＋委託料		19	万円
【施設別】 運動施設 管理運営費	通信運搬費＋消耗品費		153	万円
	修繕費		288	万円
	印刷製本費			万円
	光熱水料費		311	万円
	使用料及び賃借料＋保険料		113	万円
	租税公課＋負担金＋手数料		128	万円
	委託料		831	万円
	その他		14	万円

④ スポーツ施設の運営体制

委託人員とは…
 受付業務・清掃・片付け・整備、販売、トレーニング指導、調理・配膳等に
 従事するパート、アルバイト、派遣社員、委託先の社員

		職員	委託人員
1	神栖市民体育館		
2	神栖市武道館		
3	神之池野球場		
4	神之池庭球場		
5	神之池陸上競技場		
6	神之池パターゴルフ場		
7	石塚運動広場		
8	高浜野球場		
9	高浜サッカー場		
10	神栖市海浜運動公園 多目的広場		
11	神栖海浜球場		
12	神栖海浜ソフトボール場		
13	神栖海浜サッカー場		
14	神栖海浜庭球場		
15	神栖海浜温水プール		
16	神栖総合公園サッカー場		
17	神栖総合公園フットサル場		
18	豊ヶ浜野球場	○	○
19	豊ヶ浜フットサル場	○	○
20	波崎体育館	○	○
21	土合野球場	○	○
22	土合体育館	○	○
23	若松野球場		
24	若松少年野球場		
25	若松多目的広場		
26	若松庭球場		
27	若松運動場陸上競技場		
28	宝山野球場		

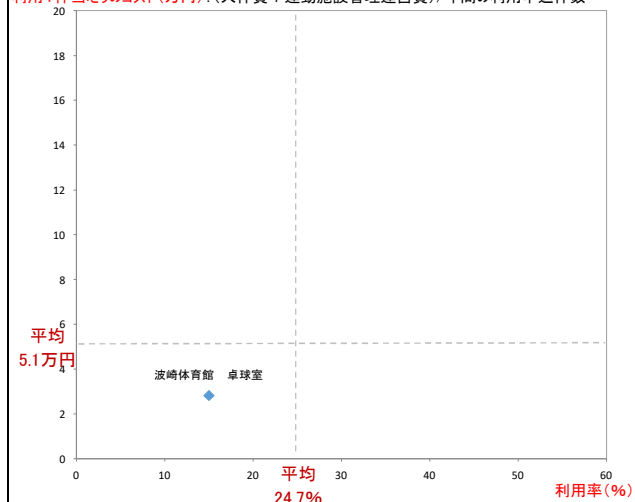
① 1. 施設として主体的に提供している (表示)
2. 仲介・紹介、手配などで対応している (表示)
3. 特に提供していない

② 1. ニーズが高い (表示)
2. ニーズはあまり高くない
3. どちらでもない・わからない

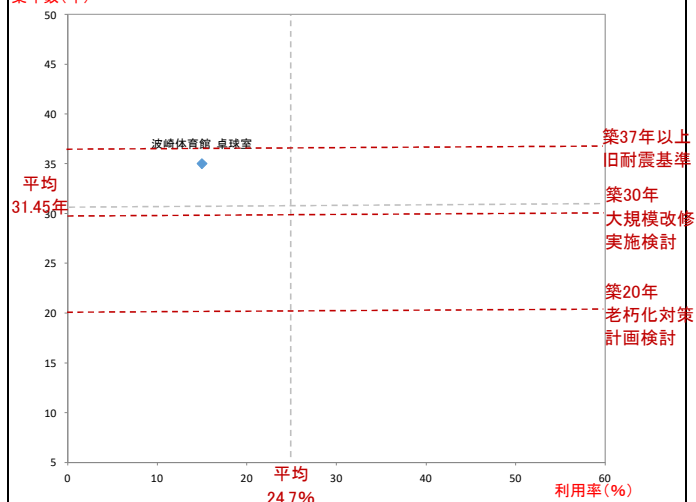
- 154 -

⑤ 利用率×(収支状況・劣化状況)のプラット分析

利用1件当たりのコスト(万円):(人件費+運動施設管理運営費)/年間の利用申込件数



築年数(年)



※平均値は神之池バスターゴルフ場を除外して算出

但し、築年数は全施設平均

プラット分析①利用率×利用1件当たりコスト(複数施設の人件費は利用率で按分) プラット分析②利用率×築年数

この施設は、利用1件当たりコストが2.8万円と施設平均をかなり下回っています。利用率は15%と施設平均をかなり下回っており、よりいっそうの利用向上に努めることが求められます

この施設は築35年となり、老朽化がかなり進行しており、大規模改修工事などの対応が必要です

劣化状況／利用状況

劣化状況 (やや劣化箇所が多岐にわたる)建物内外の壁、屋内の天井・フロア、照明設備、空調設備
全体的に老朽化が進み、現地確認では外壁にひび割れ等が散見される。屋外施設・弓道場のトイレは男女共用。

利用状況 神栖市内の利用87%、個人利用96%、卓球96%
(利用率の月変動)最大月は5月23.5%、最小月は2月9.5%、他の月は10%台
(週間×時間帯別)最大・最小月とも平日は夜間の利用率が高く最大月36.3%・最小月19.1%、土日祝は午後が高く最大月43.4%・最小月18.1%

合宿 施設の機能・サービスに対するニーズ充足状況

(ニーズ充足ができていない)安全に配慮した設備の提供、整備や清掃の行き届いたスポーツ空間の提供、使いやすく清潔な更衣室・シャワールームの提供
屋外施設のコンディション不良時の代替施設手配に対するニーズがあり、仲介・紹介・手配で対応
(提供できている)体調不良・ケガ等への対応は、仲介・紹介・手配で対応

総合評価

- 市民利用・個人利用が中心
- 施設の劣化が進んでいる
- 利用率が低調、維持管理コストは高



課題

- 施設の早急な老朽化対策
- 利用率の底上げ:平日午前・午後、土日祝は夜間



利活用の方向性

- 合宿中の雨天等のコンディション不良時に、屋外施設の代替施設として利用機会をつくるができます

3026_波崎体育館弓道場

①

スポーツ施設の基本情報

施設名

神栖市波崎体育館 弓道場

所在地

〒314-0408 神栖市波崎9572-1

所有者

神栖市

竣工年月(西暦)

1983年4月

管理者

(公財)神栖市文化・スポーツ振興公社

連絡先(電話)

0479-44-5581

訪問日時

12月13日 / 16:00~16:15

対応者

大川 学

施設種類

屋外

グラウンドの材質

☐ 人工芝(砂入り)

☐ 天然芝

☐ クレイ舗装

☐ 全天候型舗装

☐ その他()

付帯設備の有無

☐ 控席専用ベンチ

☐ 固定観客席

☐ 給排水設備

☐ 夜間照明

屋内

建物の構造

☒ 鉄骨鉄筋コンクリート造

☐ 鉄筋コンクリート造

☐ 鉄骨造

付帯設備の有無

☒ 固定観客席

●は該当項目

対応競技

屋外

施設の広さ

☐ サッカー

面

☐ 少年用サッカー

面

☐ フットサル

面

☐ テニス

面

☐ 野球

面

☐ ソフトボール

面

☐ パターゴルフ

ホール×コース

☐ トラック(200・400m)

面 ×レーン

☐ 他:種目名

面

屋内

施設の広さ

☒ バスケットボール

2 面

☒ バレーボール

3 面

☒ バドミントン/ソフトバレーボール

8 面

☒ 卓球

4 面

☒ 柔道

1 面

☒ 剣道

1 面

☒ 弓道

3 面

☐ 他:バレーボール

面

☐ 競泳(25m)

面 ×レーン

付帯施設

☐ 研修室

☐ トレーニングルーム

☒ 更衣室

☒ シャワールーム

☐ ジャグジー

☒ 多目的トイレ

☒ 飲料用自動販売機

☐ レストラン・軽食喫茶・飲食物販売店

☐ 該当施設なし

■部屋数→

■最大収容人数→

b 男女別

b 男女別

対応施設の有無

☐ 省エネ・省資源の対応あり

☒ バリアフリー対応あり

●は該当項目

施設の外観



施設の特徴・エピソード

全体的に老朽化が進み、外壁にひび割れ等が散見される。屋外施設・弓道場のトイレは男女共用。



3026_波崎体育館弓道場

②

スポーツ施設の状態

竣工年からの経過年数 35年8ヵ月 (2018年12月末現在)

屋外	状態	屋内	状態
グランド・コートの舗装状態 外周壁・フェンスの状態 スコアボードの状態 ダウアウト・控席用ベンチの状態 固定観覧席の状態 照明設備の状態 給水・散水設備の状態 排水設備の状態 熱中症対策の状況(屋根・ひさし・木陰等の設置) 整備用具や競技に関わる道具・設備・備品の状態 AED対策、救急搬送に関わる設備・道具の状態 災害対策(避難スペース、備蓄、防災設備)		建物の外壁の状態(ひび割れ・はく離・破損)-1 建物内の壁・天井の状態(ひび割れ・はく離・漏水)-1 屋内スポーツフロアの状態(滑り・床板割れ・凸凹)-1 照明設備の状態(設置・照度)-1 特定天井対策(つり天井の安全性) 空調設備の状態(換気・騒音)-1 清掃・衛生管理状態+1 プール内排水溝口の安全対策 熱中症対策の状況(予防と対応方法の掲出)+1 整備用具や競技に関わる道具・設備・備品の状態+1 AED対策、救急搬送に関わる設備・道具の状態+2 災害対策(避難スペース、備蓄、防災設備)+1	

屋外	項目数	屋内	項目数
良好(+2)		良好(+2)	1
やや良好(+1)		やや良好(+1)	4
どちらともいえない(±0)		どちらともいえない(±0)	
やや劣化(-1)		やや劣化(-1)	5
劣化(-2)		劣化(-2)	
⇒加重平均値		⇒加重平均値	0.1

劣化状態の写真 ※どの何かがわかるように簡単なキャプションをつける

安全性	
 正面玄関階段の劣化	 裏入口外構部の劣化
機能性	
 外壁の劣化	 弓道場の劣化

3026_波崎体育館弓道場

③

スポーツ施設の利用状況

直近1年間(2017年4月～2018年3月)

年間計 利用申込件数(のべ) 749 件
a) 利用時間枠数(のべ) 513 枠(1時間＝1枠)

利用率(a/b) 13.3 %
b) 予約可能最大時間枠数 3860 枠(1時間＝1枠)

利用申込件数(のべ) 構成 ①地域別

	割合	
神栖市内	10.0	神栖市外計
茨城県内・神栖市外		
茨城県外・首都圏(1都3県)		
その他の国内地域		
合計	10	

利用申込件数(のべ) 構成 ②団体種類別

	割合
個人	
団体	
大会	
合計	10

利用申込件数(のべ) 構成 ③競技種目別

屋外	割合
合計	10

屋内	割合
弓道	10.0
合計	10

利用率の変動 ①月別

※予約可能最大時間枠数あたり

2017年		
4月	10.3	
5月	17.0	
6月	11.9	
7月	15.6	
8月	17.7	
9月	8.6	
10月	13.0	
11月	8.7	
12月	13.5	
2018年		
1月	14.7	
2月	14.7	
3月	13.8	

【最大月・最小月について】

← 最大月
← 最小月

【時間帯区分について】

午前:9～12時
午後:12～17時(プール13～17時)
夜間:17～21時(プール18～21時)

利用率の変動 ②週間×時間帯別(利用率最大月)

平日	午前	40.9
	午後	0.0
	夜間	22.2
土日祝	午前	55.6
	午後	6.7
	夜間	5.6

利用率の変動 ②週間×時間帯別(利用率最小月)

平日	午前	0.0
	午後	0.0
	夜間	23.7
土日祝	午前	30.0
	午後	6.0
	夜間	0.0

スポーツ施設の収支状況

直近1年間(2017年4月～2018年3月)

収入総額 3484 万円
(千の位切捨て)

支出総額 5776 万円
(千の位切捨て)

内訳

事業収入	自主事業収入		20	万円
	運動施設管理運営受託収入		2907	万円
	事業受託収入			万円
	運動施設利用料金収入		540	万円
雑収入				万円
繰越金収入			17	万円
内訳				
【エリア別】合計	職員給料＋手当＋福利厚生	人件費と定義 施設合算の場合は 利用率で按分	3906 按分2.7	万円
	旅費交通費			万円
	臨時雇賃金			万円
	通信運搬費＋消耗品費		6	万円
【施設別】 自主事業費	使用料及び賃借料＋保険料		2	万円
	諸謝金＋負担金＋委託料		19	万円
	通信運搬費＋消耗品費		153	万円
【施設別】 運動施設 管理運営費	修繕費		288	万円
	印刷製本費			万円
	光熱水料費		311	万円
	使用料及び賃借料＋保険料		113	万円
	租税公課＋負担金＋手数料		128	万円
	委託料		831	万円
	その他		14	万円

④ スポーツ施設の運営体制

委託人員とは…
受付業務・清掃・片付け・整備、販売、トレーニング指導、調理・配膳等に
従事するパート、アルバイト、派遣社員、委託先の社員

	施設(運営体制が変数施設ではないもの)	職員	委託人員
1	神栖市民体育館		
2	神栖市武道館		
3	神之池野球場		
4	神之池庭球場		
5	神之池陸上競技場		
6	神之池パターゴルフ場		
7	石塚運動広場		
8	高浜野球場		
9	高浜サッカー場		
10	神栖市海浜運動公園 多目的広場		
11	神栖海浜球場		
12	神栖海浜ソフトボール場		
13	神栖海浜サッカー場		
14	神栖海浜庭球場		
15	神栖海浜温水プール		
16	神栖総合公園サッカー場		
17	神栖総合公園フットサル場		
18	豊ヶ浜野球場	○	○
19	豊ヶ浜フットサル場	○	○
20	波崎体育館	○	○
21	土合野球場	○	○
22	土合体育館	○	○
23	若松野球場		
24	若松少年野球場		
25	若松多目的広場		
26	若松庭球場		
27	若松運動場陸上競技場		
28	宝山野球場		

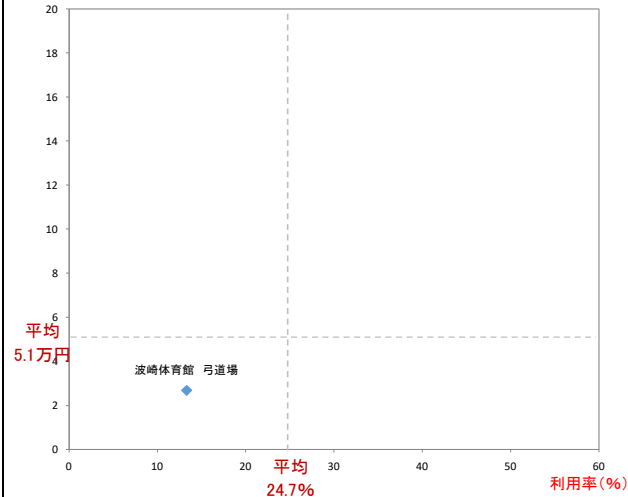
① 1. 施設として主体的に提供している (表示)
2. 仲介・紹介、手配などで対応している (表示)
3. 特に提供していない

② 1. ニーズが高い (表示)
2. ニーズはあまり高くない
3. どちらでもない・わからない

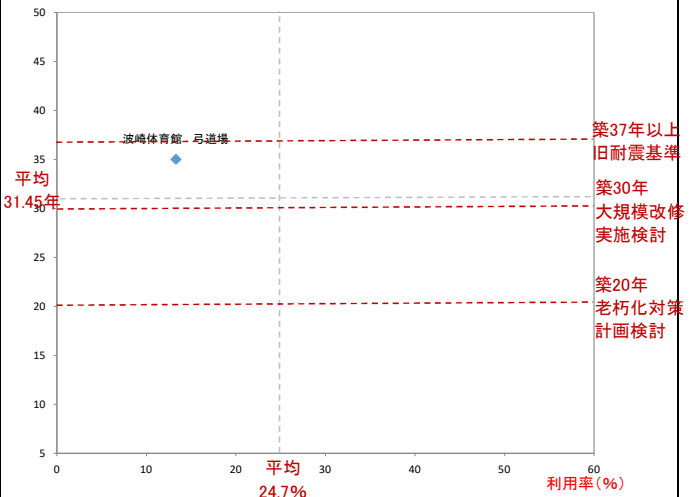
- 159 -

⑤ 利用率×(収支状況・劣化状況)のプラット分析

利用1件当たりのコスト(万円)：(人件費＋運動施設管理運営費)/年間の利用申込件数



築年数(年)



※平均値は神之池バスターゴルフ場を除外して算出

但し、築年数は全施設平均

プラット分析①利用率×利用1件当たりコスト(複数施設の人件費は利用率で按分) プラット分析②利用率×築年数

この施設は、利用1件当たりコストが2.7万円と施設平均の半分ほどです。利用率は13.3%と施設平均の半分程度にとどまっており、よりいっそうの利用向上に努める必要があります

この施設は築35年となり、老朽化がかなり進行しており、大規模改修工事などの対応が必要です

劣化状況／利用状況

劣化状況 (やや劣化箇所が多岐にわたる)建物内外の壁、屋内の天井・フロア、照明設備、空調設備
全体的に老朽化が進み、現地確認では外壁にひび割れ等が散見される。屋外施設・弓道場のトイレは男女共用。

利用状況 神栖市内の利用100%、弓道100%
(利用率の月変動)最大月は8月17.7%(次いで5月17.0%)、最小月は9月8.6%(次いで11月8.7%)、他の月は10%台
(週間×時間帯別)最大・最小月とも平日夜間の利用率が高く最大月22.2%・最小月23.7%と同一
土日祝は午前が高く最大月55.6%・最小月30%、最大月は平日午前に40.9%の利用あり

合宿 施設の機能・サービスに対するニーズ充足状況

(ニーズ充足ができていない)安全に配慮した設備の提供、整備や清掃の行き届いたスポーツ空間の提供、使いやすく清潔な更衣室・シャワールームの提供
屋外施設のコンディション不良時の代替施設手配に対するニーズがあり、仲介・紹介・手配で対応
(提供できている)体調不良・ケガ等への対応は、仲介・紹介・手配で対応

総合評価

- 市民利用のみ
- 施設の劣化が進んでいる
- 利用率が低調、維持管理コストは高

課題

- 施設の早急な老朽化対策
- 利用率の底上げ：午後全般と土日祝は夜間も

利活用の方向性

- 老朽化対策を図りつつ、平日午後の時間帯を中心とした利用促進が望まれます

3027_土合野球場

①

スポーツ施設の基本情報

訪問日時	12月13日／16:50～17:00
対応者	大川 学

施設名	土合野球場		
所在地	〒314-0342 神栖市土合北1-7-60		
所有者	神栖市	竣工年月(西暦)	1974年7月
管理者	(公財)神栖市文化・スポーツ振興公社	連絡先(電話)	0479-48-0019

施設種類	屋外	屋内
	グラウンドの材質 ☐ 人工芝(砂入り) ☒ 天然芝 ☒ クレイ舗装 ☐ 全天候型舗装 ☐ その他() 付帯設備の有無 ☒ 控席専用ベンチ ☐ 固定観客席 ☒ 給排水設備 ☐ 夜間照明	建物の構造 ☐ 鉄骨鉄筋コンクリート造 ☐ 鉄筋コンクリート造 ☐ 鉄骨造 付帯設備の有無 ☐ 固定観客席

●は該当項目

対応競技	屋外	施設の広さ	屋内	施設の広さ
	☐ サッカー ☐ 少年用サッカー ☐ フットサル ☐ テニス ☒ 野球 ☐ ソフトボール ☐ パターゴルフ ☐ トラック(200・400m) ☐ 他:種目名	面 面 面 面 2 面 面 ホール×コース 面 ×レーン 面	☐ バスケットボール ☐ バレーボール ☐ バドミントン/ソフトバレーホール ☐ 卓球 ☐ 柔道 ☐ 剣道 ☐ 弓道 ☐ 他:バレーボール ☐ 競泳(25m)	面 面 面 面 面 面 面 面 面 面 ×レーン

付帯施設	☐ 研修室 ☐ トレーニングルーム ☐ 更衣室 ☐ シャワールーム ☐ ジャグジー ☐ 多目的トイレ ☐ 飲料用自動販売機 ☐ レストラン・軽食喫茶・飲食物販売店 ☒ 該当施設なし	■部屋数→ _____ a 男女兼用 b 男女別 a 男女兼用 b 男女別	■最大収容人数→ _____ 対応施設の有無 ☐ 省エネ・省資源の対応あり ☐ バリアフリー対応あり
------	---	---	---

●は該当項目

施設の外観



施設の特徴・エピソード

改修されていて特に劣化はない。

②

スポーツ施設の状態

竣工年からの経過年数 44年5ヵ月 (2018年12月末現在)

屋外	状態	屋内	状態
グラウンド・コートの舗装状態+1 外周壁・フェンスの状態+1 スコアボードの状態+1 ダグアウト・控席用ベンチの状態+1 固定観覧席の状態 照明設備の状態 給水・散水設備の状態+1 排水設備の状態+1 熱中症対策の状況(屋根・ひさし・木陰等の設置)0 整備用具や競技に関わる道具・設備・備品の状態+1 AED対策、救急搬送に関わる設備・道具の状態+1 災害対策(避難スペース、備蓄、防災設備)		建物の外壁の状態(ひび割れ・はく離・破損) 建物内の壁・天井の状態(ひび割れ・はく離・漏水) 屋内スポーツフロアの状態(滑り・床板割れ・凸凹) 照明設備の状態(設置・照度) 特定天井対策(つり天井の安全性) 空調設備の状態(換気・騒音) 清掃・衛生管理状態 プール内排水溝口の安全対策 熱中症対策の状況(予防と対応方法の掲出) 整備用具や競技に関わる道具・設備・備品の状態 AED対策、救急搬送に関わる設備・道具の状態 災害対策(避難スペース、備蓄、防災設備)	

屋外	項目数	屋内	項目数
良好(+2)		良好(+2)	
やや良好(+1)	8	やや良好(+1)	
どちらともいえない(±0)	1	どちらともいえない(±0)	
やや劣化(-1)		やや劣化(-1)	
劣化(-2)		劣化(-2)	
⇒加重平均値	0.89	⇒加重平均値	

劣化状態の写真 ※どの何かがわかるように簡単なキャプションをつける

安全性
 控席ベンチは改修されていて劣化なし  給水設備も改修されていて劣化なし
機能性

3027_土合野球場

③

スポーツ施設の利用状況

直近1年間(2017年4月～2018年3月)

年間計 利用申込件数(のべ) 74 件
a) 利用時間枠数(のべ) 464 枠(1時間＝1枠)

利用率(a/b) 17.8 %
b) 予約可能最大時間枠数 2608 枠(1時間＝1枠)

利用申込件数(のべ) 構成 ①地域別

	割合	
神栖市内	5.7	神栖市外計 4.3
茨城県内・神栖市外	4.3	
茨城県外・首都圏(1都3県)		
その他の国内地域		
合計	10	

利用申込件数(のべ) 構成 ②団体種類別

	割合
個人	5.8
団体	2.2
大会	2.0
合計	10

利用申込件数(のべ) 構成 ③競技種目別

屋外	割合
野球	10.0
合計	10

屋内	割合
合計	10

利用率の変動 ①月別

※予約可能最大時間枠数あたり

2017年	4月	27.4
	5月	19.7
	6月	18.8
	7月	22.8
	8月	30.6
	9月	14.7
	10月	8.8
	11月	17.3
	12月	15.6
	2018年	
	1月	2.1
	2月	11.6
	3月	20.2

【最大月・最小月について】

← 最大月
← 最小月

【時間帯区分について】

午前: 9～12時
午後: 12～17時(プール13～17時)
夜間: 17～21時(プール18～21時)

利用率の変動 ②週間×時間帯別(利用率最大月)

平日	午前	39.1
	午後	60.0
	夜間	0.0
土日祝	午前	55.6
	午後	64.4
	夜間	0.0

利用率の変動 ②週間×時間帯別(利用率最小月)

平日	午前	0.0
	午後	0.0
	夜間	0.0
土日祝	午前	12.5
	午後	2.5
	夜間	0.0

スポーツ施設の収支状況

直近1年間(2017年4月～2018年3月)

収入総額 58 万円
(千の位切捨て)

支出総額 26 万円
(千の位切捨て)

内訳

事業収入	自主事業収入	万円
	運動施設管理運営受託収入	41 万円
	事業受託収入	万円
	運動施設利用料金収入	17 万円
雑収入		万円
繰越金収入		万円

内訳

【エリア別】合計	職員給料＋手当＋福利厚生	人件費と定義 施設合算の場合は 利用率で按分	按分3.6	万円
	旅費交通費			万円
	臨時雇賃金			万円
【施設別】 自主事業費	通信運搬費＋消耗品費			万円
	使用料及び賃借料＋保険料			万円
	諸謝金＋負担金＋委託料			万円
	通信運搬費＋消耗品費	6		万円
【施設別】 運動施設 管理運営費	修繕費			万円
	印刷製本費			万円
	光熱水料費	18		万円
	使用料及び賃借料＋保険料			万円
	租税公課＋負担金＋手数料	1		万円
	委託料			万円
				万円

④ スポーツ施設の運営体制

委託人員とは…
受付業務・清掃・片付け・整備、販売、トレーニング指導、調理・配膳等に
従事するパート、アルバイト、派遣社員、委託先の社員

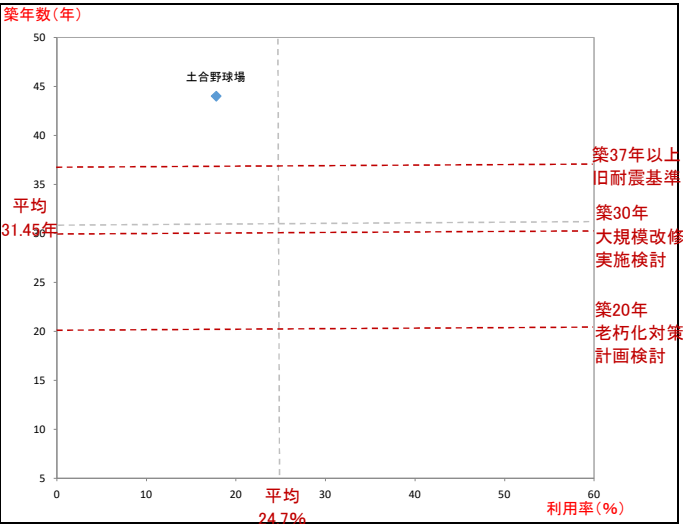
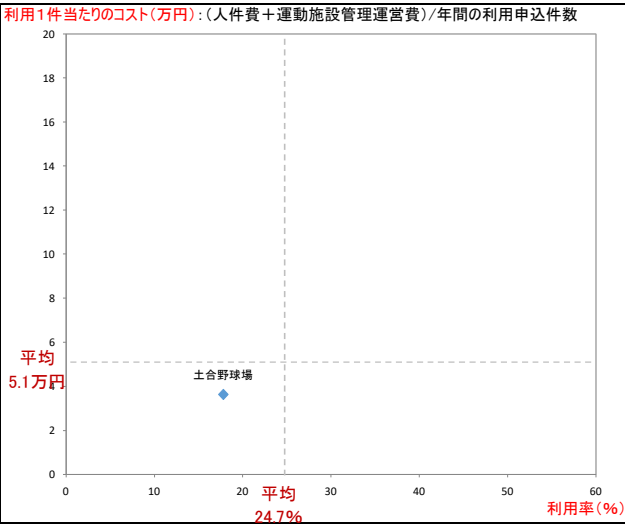
	施設(運営体制が変数施設ではないもの)	職員	委託人員
1	神栖市民体育館		
2	神栖市武道館		
3	神之池野球場		
4	神之池庭球場		
5	神之池陸上競技場		
6	神之池パターゴルフ場		
7	石塚運動広場		
8	高浜野球場		
9	高浜サッカー場		
10	神栖市海浜運動公園 多目的広場		
11	神栖海浜球場		
12	神栖海浜ソフトボール場		
13	神栖海浜サッカー場		
14	神栖海浜庭球場		
15	神栖海浜温水プール		
16	神栖総合公園サッカー場		
17	神栖総合公園フットサル場		
18	豊ヶ浜野球場	○	○
19	豊ヶ浜フットサル場	○	○
20	波崎体育館	○	○
21	土合野球場	○	○
22	土合体育館	○	○
23	若松野球場		
24	若松少年野球場		
25	若松多目的広場		
26	若松庭球場		
27	若松運動場陸上競技場		
28	宝山野球場		

① 1. 施設として主体的に提供している (表示)
2. 仲介・紹介、手配などで対応している (表示)
3. 特に提供していない

② 1. ニーズが高い (表示)
2. ニーズはあまり高くない
3. どちらでもない・わからない

- 164 -

⑤ 利用率×(収支状況・劣化状況)のプロット分析



※平均値は神之池バスターゴルフ場を除外して算出
但し、築年数は全施設平均

プロット分析①利用率×利用1件当たりコスト(複数施設の人件費は利用率で按分) プロット分析②利用率×築年数

この施設は、利用1件当たりコストが3.6万円と施設平均を下回っています。利用率が17.8%と施設平均をかなり下回っており、利用向上等に努める必要があります

この施設は、旧耐震基準の建物で特に築年も44年とたいへん古く、耐震化(耐震改修していない場合)や老朽化対策が必要です※改修対応済み

劣化状況／利用状況

劣化状況 改修により劣化箇所なし
現地で控席ベンチ・給水設備・外壁フェンスなどの改修を確認

利用状況 神栖市内の利用57%、個人利用58%・団体利用22%・大会利用20%
(利用率の月変動)最大月は8月30.6%(次いで4月27.4%)、最小月は1月2.1%(次いで10月8.8%)
(週間×時間常別)最大月は午後の利用が60%台・午前は平日39.1%・土日祝55.6%、夜間の利用なし(照明設備がないため)
最大月は平日午前中に40.9%の利用あり

合宿 施設の機能・サービスに対するニーズ充足状況

(ニーズ充足ができています)安全に配慮した設備の提供、整備や清掃の行き届いたスポーツ空間の提供

(提供できている)体調不良・ケガ等への対応は、仲介・紹介・手配で対応

総合評価

- 市外利用が43%あり、大会利用も20%にのぼる
- 安全に配慮した設備、整備・清掃の行き届いたスポーツ空間の提供に注力
- 改修完了

課題

- 利用率の月変動大(約28%)

利活用の方向性

- 計画的に施設・設備の更新を図りつつ、空間を活かした多面的な利活用も視野に入れた新たなニーズの掘り起こし等を図る一方、野球以外の用途拡大や市民の利用ニーズを診ながら

3028_土合体育館武道場

①

スポーツ施設の基本情報

施設名

神栖市土合体育館 武道場

所在地

〒314-0342 神栖市土合北1-7-60

所有者

神栖市

竣工年月(西暦)

1974年1月

管理者

(公財)神栖市文化・スポーツ振興公社

連絡先(電話)

0479-48-0019

施設種類

屋外

グラウンドの材質

☐ 人工芝(砂入り)

☐ 天然芝

☐ クレイ舗装

☐ 全天候型舗装

☐ その他()

付帯設備の有無

☐ 控席専用ベンチ

☐ 固定観客席

☐ 給排水設備

☐ 夜間照明

屋内

建物の構造

☐ 鉄骨鉄筋コンクリート造

☒ 鉄筋コンクリート造

☐ 鉄骨造

付帯設備の有無

☒ 固定観客席

●は該当項目

対応競技

屋外

施設の広さ

☐ サッカー

☐ 少年用サッカー

☐ フットサル

☐ テニス

☐ 野球

☐ ソフトボール

☐ パターゴルフ

☐ トラック(200・400m)

☐ 他:種目名

面

面

面

面

面

面

ホール×コース

面 ×レーン

面

屋内

施設の広さ

☒ バスケットボール

☒ バレーボール

☒ バドミントン/ソフトバレーホール

☒ 卓球

☒ 柔道

☒ 剣道

☐ 弓道

☐ 他:バレーボール

☐ 競泳(25m)

2 面

2 面

3 面

4 面

2 面

2 面

面

面

面 ×レーン

付帯施設

☐ 研修室

☒ トレーニングルーム

☒ 更衣室

☒ シャワールーム

☐ ジャグジー

☒ 多目的トイレ

☒ 飲料用自動販売機

☐ レストラン・軽食喫茶・飲食物販売店

☐ 該当施設なし

■部屋数→

■最大収容人数→

b 男女別

b 男女別

対応施設の有無

☐ 省エネ・省資源の対応あり

☐ バリアフリー対応あり

●は該当項目

施設の外観



施設の特徴・エピソード

全体的に老朽化が進み、外壁にひび割れ等が散見される。

3028_土合体育館武道場

②

スポーツ施設の状態

竣工年からの経過年数 (2018年12月末現在)

屋外	状態	屋内	状態
グランド・コートの舗装状態 外周壁・フェンスの状態 スコアボードの状態 ダウアウト・控席用ベンチの状態 固定観覧席の状態 照明設備の状態 給水・散水設備の状態 排水設備の状態 熱中症対策の状況(屋根・ひさし・木陰等の設置) 整備用具や競技に関わる道具・設備・備品の状態 AED対策、救急搬送に関わる設備・道具の状態 災害対策(避難スペース、備蓄、防災設備)		建物の外壁の状態(ひび割れ・はく離・破損)+1 建物内の壁・天井の状態(ひび割れ・はく離・漏水)+1 屋内スポーツフロアの状態(滑り・床板割れ・凸凹)-1 照明設備の状態(設置・照度)-1 特定天井対策(つり天井の安全性)0 空調設備の状態(換気・騒音) 清掃・衛生管理状態+1 プール内排水溝口の安全対策 熱中症対策の状況(予防と対応方法の掲出)0 整備用具や競技に関わる道具・設備・備品の状態+1 AED対策、救急搬送に関わる設備・道具の状態+1 災害対策(避難スペース、備蓄、防災設備)+1	

屋外	項目数	屋内	項目数
良好(+2)		良好(+2)	
やや良好(+1)		やや良好(+1)	6
どちらともいえない(±0)		どちらともいえない(±0)	2
やや劣化(-1)		やや劣化(-1)	2
劣化(-2)		劣化(-2)	
⇒加重平均値		⇒加重平均値	0.4

劣化状態の写真 ※どの何かがわかるように簡単なキャプションをつける

安全性



正面玄関階段の劣化



入口階段の劣化

機能性



建物外構部の劣化



排気設備の劣化

3028_土合体育館武道場

③ スポーツ施設の利用状況

直近1年間(2017年4月～2018年3月)

年間計	利用申込件数(のべ)	320	件
	a) 利用時間枠数(のべ)	888	枠(1時間＝1枠)

利用率(a/b)	23.0	%
b) 予約可能最大時間枠数	3856	枠(1時間＝1枠)

利用申込件数(のべ)構成 ①地域別

	割合	
神栖市内	8.7	神栖市外計 1.3
茨城県内・神栖市外	1.3	
茨城県外・首都圏(1都3県)		
その他の国内地域		
合計	10	

利用申込件数(のべ)構成 ②団体種類別

	割合
個人	
団体	
大会	
合計	10

利用申込件数(のべ)構成 ③競技種目別

屋外	割合
合計	10

屋内	割合
剣道	4.2
その他	5.9
合計	10

利用率の変動 ①月別

※予約可能最大時間枠数あたり

2017年	4月	30.8
	5月	19.9
	6月	20.2
	7月	26.2
	8月	23.6
	9月	18.8
	10月	24.1
	11月	19.6
	12月	22.1
	合計	22.1
2018年	1月	21.7
	2月	19.0
	3月	29.5

【最大月・最小月について】

← 最大月
← 最小月

【時間帯区分について】

午前:9～12時
午後:12～17時(プール13～17時)
夜間:17～21時(プール18～21時)

利用率の変動 ②週間×時間帯別(利用率最大月)

平日	午前	0.0
	午後	0.0
	夜間	64.1
土日祝	午前	77.8
	午後	37.8
	夜間	47.2

利用率の変動 ②週間×時間帯別(利用率最小月)

平日	午前	0.0
	午後	0.0
	夜間	40.8
土日祝	午前	50.0
	午後	6.0
	夜間	37.5

スポーツ施設の収支状況

直近1年間(2017年4月～2018年3月)

収入総額 1735 万円
(千の位切捨て)

支出総額 913 万円
(千の位切捨て)

内訳

事業収入	自主事業収入	60	万円
	運動施設管理運営受託収入	1421	万円
	事業受託収入		万円
	運動施設利用料金収入	241	万円
雑収入			万円
繰越金収入		12	万円
内訳			
【エリア別】合計	職員給料＋手当＋福利厚生	人件費と定義 施設合算の場合は 利用率で按分	按分3.6 万円
	旅費交通費		万円
	臨時雇賃金		万円
【施設別】 自主事業費	通信運搬費＋消耗品費		万円
	使用料及び賃借料＋保険料	7	万円
	諸謝金＋負担金＋委託料	42	万円
	通信運搬費＋消耗品費	35	万円
【施設別】 運動施設 管理運営費	修繕費	151	万円
	印刷製本費	7	万円
	光熱水料費	163	万円
	使用料及び賃借料＋保険料	89	万円
	租税公課＋負担金＋手数料	59	万円
	委託料	347	万円
	その他	10	万円

④ スポーツ施設の運営体制

委託人員とは…
 受付業務・清掃・片付け・整備、販売、トレーニング指導、調理・配膳等に
 従事するパート、アルバイト、派遣社員、委託先の社員

	施設(運営体制が変更施設またはコリドー等あり)	職員	委託人員
1	神栖市民体育館		
2	神栖市武道館		
3	神之池野球場		
4	神之池庭球場		
5	神之池陸上競技場		
6	神之池パターゴルフ場		
7	石塚運動広場		
8	高浜野球場		
9	高浜サッカー場		
10	神栖市海浜運動公園 多目的広場		
11	神栖海浜球場		
12	神栖海浜ソフトボール場		
13	神栖海浜サッカー場		
14	神栖海浜庭球場		
15	神栖海浜温水プール		
16	神栖総合公園サッカー場		
17	神栖総合公園フットサル場		
18	豊ヶ浜野球場	○	○
19	豊ヶ浜フットサル場	○	○
20	波崎体育館	○	○
21	土合野球場	○	○
22	土合体育館	○	○
23	若松野球場		
24	若松少年野球場		
25	若松多目的広場		
26	若松庭球場		
27	若松運動場陸上競技場		
28	宝山野球場		

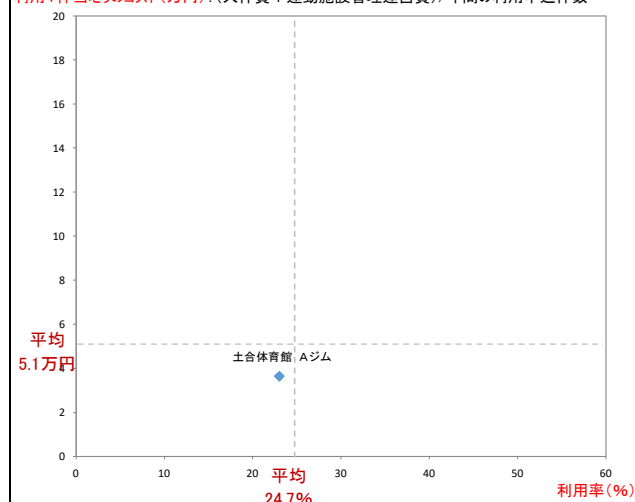
① 1. 施設として主体的に提供している (表示)
2. 仲介・紹介、手配などで対応している (表示)
3. 特に提供していない

② 1. ニーズが高い (表示)
2. ニーズはあまり高くない
3. どちらでもない・わからない

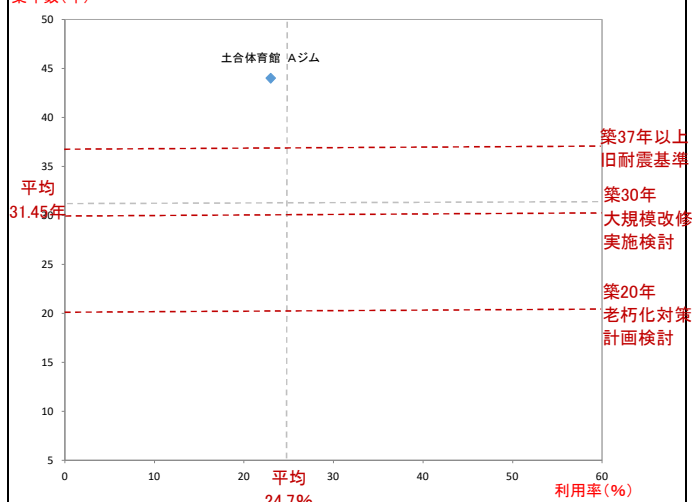
	① 施設として主体的に提供している（表示） 2. 仲介・紹介、手配などで対応している（表示） 3. 特に提供していない	② 1. ニーズが高い（表示） 2. ニーズはあまり高くない 3. どちらでもない・わからない	③ 提供できている施設機能・サービス	④ ニーズが高い施設機能・サービス
1 プロ仕様・国際基準に対応する高品質なスポーツ空間・設備の提供				
2 安全に配慮したスポーツ空間・設備の提供			1	1
3 整備や清掃の行き届いたスポーツ空間・設備の提供			1	1
4 競技種目で使用する道具（ボール、ラケット、シャトル等）の貸出し				
5 屋外施設がコンディション不良の時（雨天等）の代替施設の提供・手配				
6 使いやすく清潔な更衣室、シャワールームの提供			1	1
7 ミーティング用の会議室・研修室の提供・手配				
8 ユニフォーム等の洗濯・乾燥設備・サービスの提供				
9 体調不良・ケガ等への対応			2	
10 最寄駅・バス停への送迎サービスや施設間の移動サービス				
11 筋力アップ、疲労回復に効果的な栄養バランスのメニュー・量の提供や摂取時間の調整				
12 スポーツ科学に基づく基礎体力・瞬発力・持久力強化プログラムや器具・機器等の提供				
13 メンタル・トレーニングの専門家からの研修・実践機会の提供				
14 戦術研究ができる映像データの再生機器、Wi-Fi接続、スクリーン等の提供				
15 チーム内のコミュニケーションを活性化するためのワークショップ運営支援				
16 同一時期にスポーツ合宿をするチーム間の練習試合のコーディネート				
17 練習や試合風景の映像記録サービス				
18 多様な競技種目の実施機会の提供				
19 スポーツ合宿をしているチーム内・チーム間のスポーツ以外の親睦・交遊機会の提供				
20 観光案内、観光ツアーのコーディネート・手配				
21 その他（具体的に）				

⑤ 利用率×(収支状況・劣化状況)のプラット分析

利用1件当たりのコスト(万円):(人件費+運動施設管理運営費)/年間の利用申込件数



築年数(年)



※平均値は神之池バスターゴルフ場を除外して算出

但し、築年数は全施設平均

プラット分析①利用率×利用1件当たりコスト(複数施設の人件費は利用率で按分) プラット分析②利用率×築年数

この施設は、利用1件当たりコストが3.6万円と施設平均を下回っています。利用率が23%と施設平均並みです。利用向上等に努める必要があります

この施設は、旧耐震基準の建物で特に築年も44年とたいへん古く、耐震化(耐震改修していない場合)や老朽化対策が必要です

劣化状況／利用状況

劣化状況 (やや劣化) 屋内フロア、照明設備
現地確認では、全体的に老朽化が進み、外壁にひび割れ等が散見された。利用状況 神栖市内の利用87%、剣道42%
(利用率の月変動) 最大月は4月30.8%、最小月は9月18.8%、月変動が少ない(約12%)
(週間×時間帯別) 平日は夜間が高く最大月64.1%・最小月40.8%、土日祝は午前が高く最大月77.8%・最小月50%
平日の午前・午後の利用率0%

合宿 施設の機能・サービスに対するニーズ充足状況

(ニーズ充足ができていない) 安全に配慮した設備の提供、整備や清掃の行き届いたスポーツ空間の提供、使いやすく清潔な更衣室・シャワールームの提供

(提供できている) 体調不良・ケガ等への対応は、仲介・紹介・手配で対応

総合評価

- 市民利用が中心、利用競技は多岐にわたる
- 施設の劣化が進んでいる
- 安全に配慮した設備、整備・清掃の行き届いたスポーツ空間の提供に注力
- 利用率の月変動は少ないが時間帯変動が大きい(平日は閉館か?)



課題

- 施設の老朽化対策
- 土日祝午後の利用の底上げ



利活用の方向性

- 計画的に施設・設備の更新を図りつつ、空間を活かした多面的な利活用も視野に入れた新たなニーズの掘り起こし等を図り、土日祝午後の利用促進を考える必要があります
- 屋外コンディション不良時の代替施設としての活用も新たな利活

①

スポーツ施設の基本情報

施設名

神栖市土合体育館 卓球室

所在地

〒314-0342 神栖市土合北1-7-60

所有者

神栖市

竣工年月(西暦)

1974年1月

管理者

(公財)神栖市文化・スポーツ振興公社

連絡先(電話)

0479-48-0019

施設種類

屋外

屋内

グラウンドの材質

建物の構造

付帯設備の有無

付帯設備の有無

●は該当項目

対応競技

屋外

屋内

施設の広さ

施設の広さ

付帯施設

対応施設の有無

施設の外形

施設の特徴・エピソード

駐車場

全体的に老朽化が進み、外壁にひび割れ等が散見される。

訪問日時

12月13日 / 16:40~16:50

対応者

大川 学

施設名

神栖市土合体育館 卓球室

所在地

〒314-0342 神栖市土合北1-7-60

所有者

神栖市

竣工年月(西暦)

1974年1月

管理者

(公財)神栖市文化・スポーツ振興公社

連絡先(電話)

0479-48-0019

施設種類

屋外

屋内

グラウンドの材質

建物の構造

付帯設備の有無

付帯設備の有無

●は該当項目

対応競技

屋外

屋内

施設の広さ

施設の広さ

付帯施設

対応施設の有無

施設の外形

施設の特徴・エピソード

駐車場

全体的に老朽化が進み、外壁にひび割れ等が散見される。

付帯施設

研修室

トレーニングルーム

更衣室

シャワールーム

ジャグジー

多目的トイレ

飲料用自動販売機

レストラン・軽食喫茶・飲食物販売店

該当施設なし

部屋数→

最大収容人数→

b 男女別

b 男女別

対応施設の有無

省エネ・省資源の対応あり

バリアフリー対応あり

●は該当項目

施設の外形

施設の特徴・エピソード

駐車場

全体的に老朽化が進み、外壁にひび割れ等が散見される。

施設の種類

屋外

屋内

グラウンドの材質

建物の構造

付帯設備の有無

付帯設備の有無

●は該当項目

対応競技

屋外

屋内

施設の広さ

施設の広さ

付帯施設

対応施設の有無

施設の外形

施設の特徴・エピソード

駐車場

全体的に老朽化が進み、外壁にひび割れ等が散見される。

付帯施設

研修室

トレーニングルーム

更衣室

シャワールーム

ジャグジー

多目的トイレ

飲料用自動販売機

レストラン・軽食喫茶・飲食物販売店

該当施設なし

部屋数→

最大収容人数→

b 男女別

b 男女別

対応施設の有無

省エネ・省資源の対応あり

バリアフリー対応あり

●は該当項目

施設の外形

施設の特徴・エピソード

駐車場

全体的に老朽化が進み、外壁にひび割れ等が散見される。

②

スポーツ施設の状態

竣工年からの経過年数 44年11ヵ月 (2018年12月末現在)

屋外	状態	屋内	状態
グランド・コートの舗装状態 外周壁・フェンスの状態 スコアボードの状態 ダウアウト・控席用ベンチの状態 固定観覧席の状態 照明設備の状態 給水・散水設備の状態 排水設備の状態 熱中症対策の状況(屋根・ひさし・木陰等の設置) 整備用具や競技に関わる道具・設備・備品の状態 AED対策、救急搬送に関わる設備・道具の状態 災害対策(避難スペース、備蓄、防災設備)		建物の外壁の状態(ひび割れ・はく離・破損)+1 建物内の壁・天井の状態(ひび割れ・はく離・漏水)+1 屋内スポーツフロアの状態(滑り・床板割れ・凸凹)-1 照明設備の状態(設置・照度)-1 特定天井対策(つり天井の安全性)0 空調設備の状態(換気・騒音) 清掃・衛生管理状態+1 プール内排水溝口の安全対策 熱中症対策の状況(予防と対応方法の掲出)0 整備用具や競技に関わる道具・設備・備品の状態+1 AED対策、救急搬送に関わる設備・道具の状態+1 災害対策(避難スペース、備蓄、防災設備)+1	

屋外	項目数	屋内	項目数
良好(+2)		良好(+2)	
やや良好(+1)		やや良好(+1)	6
どちらともいえない(±0)		どちらともいえない(±0)	2
やや劣化(-1)		やや劣化(-1)	2
劣化(-2)		劣化(-2)	
⇒加重平均値		⇒加重平均値	0.4

劣化状態の写真 ※どの何かがわかるように簡単なキャプションをつける

安全性



正面玄関階段の劣化



入口階段の劣化

機能性



建物外構部の劣化



排気設備の劣化

③

直近1年間(2017年4月～2018年3月)

年間計	利用申込件数(のべ)	1536	件
	a) 利用時間枠数(のべ)	4426	枠(1時間=1枠)

利用率(a/b)	28.5%
b) 予約可能最大時間枠数	15504 枠(1時間=1枠)

利用申込件数(のべ)構成 ①地域別

	割合	
神栖市内	9.7	神栖市外計
茨城県内・神栖市外	0.3	
茨城県外・首都圏(1都3県)		0.3
その他の国内地域		
合計	10	

利用申込件数(のべ)構成 ②団体種別

	割合
個人	
団体	
大会	
合計	10

利用申込件数(のべ)構成 ③競技種目別

屋外	割合
合計	100

屋内	割合
卓球	10.0
合計	10

利用率の変動 ①月別

1978年10月1日現在	①月別	
1977年	4月	34.6
	5月	33.9
	6月	31.4
	7月	33.2
	8月	33.3
	9月	28.2
	10月	26.1
	11月	25.7
	12月	20.6
1978年	1月	19.4
	2月	23.5
	3月	30.5

※予約可能最大時間枠数あたり

【最大月・最小月について】

← 最大月
← 最小月

【時間帯区分について】

午前:9～12時
午後:12～17時(プール13～17時)
夜間:17～21時(プール18～21時)

利用率の変動 ②週間×時間帯別(利用率最大月)

利用者の変動	時間帯	時間別利用人数
平日	午前	19.0
	午後	19.5
	夜間	41.2
土日祝	午前	39.8
	午後	80.3
	夜間	27.4

利用率の変動 ②週間×時間帯別(利用率最小月)

平日	午前	15.6
	午後	6.3
	夜間	32.2
土日祝	午前	20.8
	午後	27.5
	夜間	19.4

スポーツ施設の収支状況

直近1年間(2017年4月～2018年3月)

収入総額 1735 万円
(千の位切捨て)

内訳

事業収入	自主事業収入	60	万円
	運動施設管理運営受託収入	1421	万円
	事業受託収入		万円
	運動施設利用料金収入	241	万円
雑収入			万円
繰越金収入		12	万円

内訳

支出総額 913 万円
(千の位切捨て)

【エリア別】合計	職員給料＋手当＋福利厚生	人件費と定義 施設合算の場合は 利用率で按分	按分0.8	万円
	旅費交通費			万円
	臨時雇賃金			万円
【施設別】 自主事業費	通信運搬費＋消耗品費			万円
	使用料及び賃借料＋保険料		7	万円
	諸謝金＋負担金＋委託料		42	万円
【施設別】 運動施設 管理運営費	通信運搬費＋消耗品費		35	万円
	修繕費		151	万円
	印刷製本費		7	万円
	光熱水料費		163	万円
	使用料及び賃借料＋保険料		89	万円
	租税公課＋負担金＋手数料		59	万円
	委託料		347	万円
	その他		10	万円

④

スポーツ施設の運営体制

職員数 人
委託人員数 人

委託人員とは…
受付業務、清掃・片付け・整備、販売、トレーニング指導、調理・配膳等に
従事するパート、アルバイト、派遣社員、委託先の社員

【公社】 管理施設（運営体制が複数施設を担当する場合）

	職員	委託人員
1 神栖市民体育館		
2 神栖市武道館		
3 神之池野球場		
4 神之池庭球場		
5 神之池陸上競技場		
6 神之池バタールゴルフ場		
7 石塚運動広場		
8 高浜野球場		
9 高浜サッカー場		
10 神栖市海浜運動公園 多目的広場		
11 神栖海浜球場		
12 神栖海浜ソフトボール場		
13 神栖海浜サッカー場		
14 神栖海浜庭球場		
15 神栖海浜温水プール		
16 神栖総合公園サッカー場		
17 神栖総合公園フットサル場		
18 豊ヶ浜野球場	○	○
19 豊ヶ浜フットサル場	○	○
20 波崎体育館	○	○
21 土合野球場	○	○
22 土合体育館	○	○
23 若松野球場		
24 若松少年野球場		
25 若松多目的広場		
26 若松庭球場		
27 若松運動場陸上競技場		
28 宝山野球場		

(スポーツ合宿利用) スポーツ施設の機能・サービスに対するニーズ充足状況

- ① 1. 施設として主体的に提供している (表示)
2. 仲介・紹介、手配などに対応している (表示)
3. 特に提供していない
- ② 1. ニーズが高い (表示)
2. ニーズはあまり高くない
3. どちらでもない・わからない

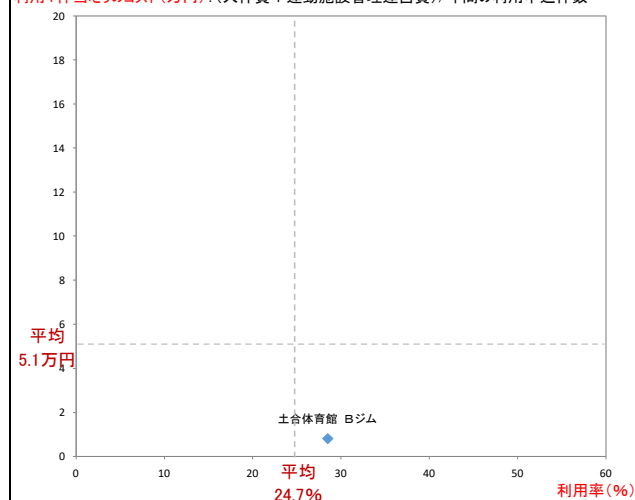
① 提供できている施設機能・サービス

② ニーズが高い施設機能・サービス

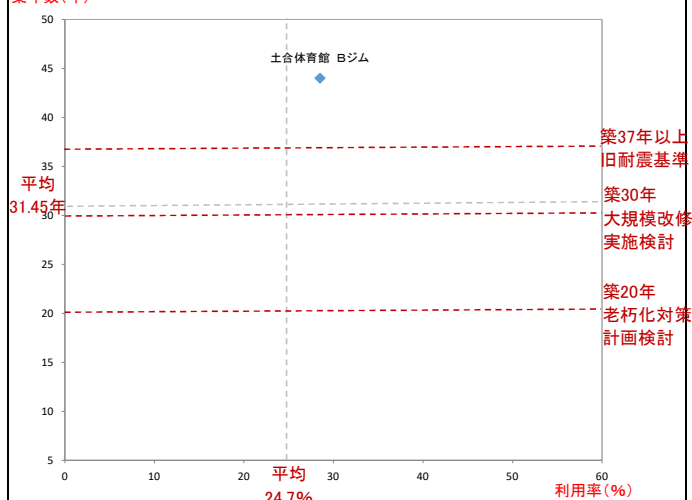
	① 提供できている施設機能・サービス	② ニーズが高い施設機能・サービス
1 プロ仕様・国際基準に対応する高品質なスポーツ空間・設備の提供		
2 安全に配慮したスポーツ空間・設備の提供	1	1
3 整備や清掃の行き届いたスポーツ空間・設備の提供	1	1
4 競技種目で使用する道具(ボール、ラケット、シャトル等)の貸出し		
5 屋外施設がコンディション不良の時(雨天等)の代替施設の提供・手配		
6 使いやすく清潔な更衣室、シャワールームの提供	1	1
7 ミーティング用の会議室・研修室の提供・手配		
8 ユニフォーム等の洗濯・乾燥設備・サービスの提供		
9 体調不良・ケガ等への対応	2	
10 最寄駅・バス停への送迎サービスや施設間の移動サービス		
11 筋力アップ、疲労回復に効果的な栄養バランスのメニュー・量の提供や摂取時間の調整		
12 スポーツ科学に基づく基礎体力・瞬発力・持久力強化プログラムや器具・機器等の提供		
13 メンタル・トレーニングの専門家からの研修・実践機会の提供		
14 戦術研究ができる映像データの再生機器、Wi-Fi接続、スクリーン等の提供		
15 チーム内のコミュニケーションを活性化するためのワークショップ運営支援		
16 同一時期にスポーツ合宿をするチーム間の練習試合のコーディネート		
17 練習や試合風景の映像記録サービス		
18 多様な競技種目の実施機会の提供		
19 スポーツ合宿をしているチーム内・チーム間のスポーツ以外の親睦・交遊機会の提供		
20 観光案内、観光ツアーのコーディネート・手配		
21 その他(具体的に)		

⑤ 利用率×(収支状況・劣化状況)のプラット分析

利用1件当たりのコスト(万円): (人件費+運動施設管理運営費)/年間の利用申込件数



築年数(年)



※平均値は神之池バスターゴルフ場を除外して算出

但し、築年数は全施設平均

プラット分析①利用率×利用1件当たりコスト(複数施設の人件費は利用率で按分) プラット分析②利用率×築年数

この施設は、利用1件当たりコストが0.8万円と施設平均を下回っています。利用率が28.5%と施設平均並みです。引き続き安定した施設の維持と事業運営に努めることが望まれます

この施設は、旧耐震基準の建物で特に築年も44年とたいへん古く、耐震化(耐震改修していない場合)や老朽化対策が必要です

劣化状況／利用状況

劣化状況 (やや劣化) 屋内フロア、照明設備
現地確認では、全体的に老朽化が進み、外壁にひび割れ等が散見された。

利用状況 神栖市内の利用97%、卓球100%
(利用率の月変動) 最大月は4月34.6%、最小月は1月19.4%、月変動が少ない(約15%)
(週間×時間帯別) 平日は夜間が高く最大月41.2%・最小月32.2%、土日祝は午後が高く最大月80.3%・最小月27.5%
最大月の土日祝の午後以外の昼間(午前・午後)は40%未満(平日は20%割れ)

合宿 施設の機能・サービスに対するニーズ充足状況

(ニーズ充足ができています) 安全に配慮した設備の提供、整備や清掃の行き届いたスポーツ空間の提供、使いやすく清潔な更衣室・シャワールームの提供

(提供できている) 体調不良・ケガ等への対応は、仲介・紹介・手配で対応

総合評価

- 市民の卓球利用のみ
- 施設の劣化が進む
- 安全に配慮した設備、整備・清掃の行き届いたスポーツ空間の提供に注力



課題

- 施設の老朽化対策
- 平日午前・午後利用の底上げ



利活用の方向性

- 計画的に施設・設備の更新を図りつつ、空間を活かした多面的な利活用も視野に入れた新たなニーズの掘り起こし等を図り、平日午前・午後利用促進を考える必要があります

3028 土合体育館トレーニング室

①

スポーツ施設の基本情報

施設名

神栖市土合体育館 トレーニング室

所在地

〒314-0342 神栖市土合北1-7-60

所有者

神栖市

竣工年月(西暦)

1974年1月

管理者

(公財)神栖市文化・スポーツ振興公社

連絡先(電話)

0479-48-0019

訪問日時

12月13日 / 16:40~16:50

対応者

大川 学

施設種類

屋外

グラウンドの材質

☐ 人工芝(砂入り)

☐ 天然芝

☐ クレイ舗装

☐ 全天候型舗装

☐ その他()

付帯設備の有無

☐ 控席専用ベンチ

☐ 固定観客席

☐ 給排水設備

☐ 夜間照明

屋内

建物の構造

☐ 鉄骨鉄筋コンクリート造

☒ 鉄筋コンクリート造

☐ 鉄骨造

付帯設備の有無

☒ 固定観客席

●は該当項目

対応競技

屋外

施設の広さ

☐ サッカー

面

☐ 少年用サッカー

面

☐ フットサル

面

☐ テニス

面

☐ 野球

面

☐ ソフトボール

面

☐ パターゴルフ

ホール×コース

☐ トラック(200・400m)

面 ×レーン

☐ 他:種目名

面

屋内

施設の広さ

☒ バスケットボール

2 面

☒ バレーボール

2 面

☒ バドミントン/ソフトバレーホール

3 面

☒ 卓球

4 面

☒ 柔道

2 面

☒ 剣道

2 面

☐ 弓道

面

☐ 他:バレーボール

面

☐ 競泳(25m)

面 ×レーン

付帯施設

☐ 研修室

☒ トレーニングルーム

☒ 更衣室

☒ シャワールーム

☐ ジャグジー

☒ 多目的トイレ

☒ 飲料用自動販売機

☐ レストラン・軽食喫茶・飲食物販売店

☐ 該当施設なし

■部屋数→

■最大収容人数→

b 男女別

b 男女別

対応施設の有無

☐ 省エネ・省資源の対応あり

☐ バリアフリー対応あり

●は該当項目

施設の外観



施設の特徴・エピソード

全体的に老朽化が進み、外壁にひび割れ等が散見される。

3028 土合体育館トレーニング室

②

スポーツ施設の状態

竣工年からの経過年数 44年11ヵ月 (2018年12月末現在)

屋外	状態	屋内	状態
グランド・コートの舗装状態 外周壁・フェンスの状態 スコアボードの状態 ダウアウト・控席用ベンチの状態 固定観覧席の状態 照明設備の状態 給水・散水設備の状態 排水設備の状態 熱中症対策の状況(屋根・ひさし・木陰等の設置) 整備用具や競技に関わる道具・設備・備品の状態 AED対策、救急搬送に関わる設備・道具の状態 災害対策(避難スペース、備蓄、防災設備)		建物の外壁の状態(ひび割れ・はく離・破損)+1 建物内の壁・天井の状態(ひび割れ・はく離・漏水)+1 屋内スポーツフロアの状態(滑り・床板割れ・凸凹)-1 照明設備の状態(設置・照度)-1 特定天井対策(つり天井の安全性)0 空調設備の状態(換気・騒音) 清掃・衛生管理状態+1 プール内排水溝口の安全対策 熱中症対策の状況(予防と対応方法の掲出)0 整備用具や競技に関わる道具・設備・備品の状態+1 AED対策、救急搬送に関わる設備・道具の状態+1 災害対策(避難スペース、備蓄、防災設備)+1	

屋外	項目数	屋内	項目数
良好(+2)		良好(+2)	
やや良好(+1)		やや良好(+1)	6
どちらともいえない(±0)		どちらともいえない(±0)	2
やや劣化(-1)		やや劣化(-1)	2
劣化(-2)		劣化(-2)	
⇒加重平均値		⇒加重平均値	0.4

劣化状態の写真 ※どの何かがわかるように簡単なキャプションをつける

安全性	
 正面玄関階段の劣化	 入口階段の劣化
機能性	
 建物外構部の劣化	 排気設備の劣化

3028 土合体育館トレーニング室

③

スポーツ施設の利用状況

直近1年間(2017年4月～2018年3月)

年間計 利用申込件数(のべ) 387 件
a) 利用時間枠数(のべ) 792 枠(1時間＝1枠)

利用率(a/b) 20.5 %
b) 予約可能最大時間枠数 3864 枠(1時間＝1枠)

利用申込件数(のべ) 構成 ①地域別

	割合	
神栖市内	8.9	神栖市外計
茨城県内・神栖市外	1.1	
茨城県外・首都圏(1都3県)		1.1
その他の国内地域		
合計	10	

利用申込件数(のべ) 構成 ②団体種類別

	割合
個人	
団体	
大会	
合計	10

利用申込件数(のべ) 構成 ③競技種目別

屋外	割合
合計	10

屋内	割合
その他	10.0
合計	10

利用率の変動 ①月別

※予約可能最大時間枠数あたり

2017年	4月	15.7
	5月	19.2
	6月	19.6
	7月	17.4
	8月	17.1
	9月	24.4
	10月	33.0
	11月	27.2
2018年	12月	14.5
	1月	13.3
	2月	25.3
	3月	18.3

【最大月・最小月について】

← 最大月
← 最小月

【時間帯区分について】

午前:9～12時
午後:12～17時(プール13～17時)
夜間:17～21時(プール18～21時)

利用率の変動 ②週間×時間帯別(利用率最大月)

平日	午前	14.8
	午後	11.1
	夜間	37.5
土日祝	午前	74.1
	午後	68.9
	夜間	30.6

利用率の変動 ②週間×時間帯別(利用率最小月)

平日	午前	21.9
	午後	8.1
	夜間	15.6
土日祝	午前	0.0
	午後	20.0
	夜間	11.1

スポーツ施設の収支状況

直近1年間(2017年4月～2018年3月)

収入総額 1735 万円
(千の位切捨て)

支出総額 913 万円
(千の位切捨て)

内訳

事業収入	自主事業収入	60 万円
	運動施設管理運営受託収入	1421 万円
	事業受託収入	万円
	運動施設利用料金収入	241 万円
雑収入		万円
繰越金収入		12 万円

内訳

【エリア別】合計	職員給料＋手当＋福利厚生	人件費と定義 施設合算の場合は 利用率で按分	按分2.9	万円
【施設別】 自主事業費	旅費交通費			万円
	臨時雇賃金			万円
	通信運搬費＋消耗品費			万円
【施設別】 運動施設 管理運営費	使用料及び賃借料＋保険料		7	万円
	諸謝金＋負担金＋委託料		42	万円
	通信運搬費＋消耗品費		35	万円
	修繕費		151	万円
	印刷製本費		7	万円
	光熱水料費		163	万円
	使用料及び賃借料＋保険料		89	万円
	租税公課＋負担金＋手数料		59	万円
	委託料		347	万円
	その他		10	万円

④

スポーツ施設の運営体制

職員数 人
委託人員数 人

委託人員とは…
受付業務、清掃・片付け・整備、販売、トレーニング指導、調理・配膳等に
従事するパート、アルバイト、派遣社員、委託先の社員

【公社】 管理施設（運営体制が複数施設を担当する場合）

	職員	委託人員
1 神栖市民体育館		
2 神栖市武道館		
3 神之池野球場		
4 神之池庭球場		
5 神之池陸上競技場		
6 神之池バタールゴルフ場		
7 石塚運動広場		
8 高浜野球場		
9 高浜サッカー場		
10 神栖市海浜運動公園 多目的広場		
11 神栖海浜球場		
12 神栖海浜ソフトボール場		
13 神栖海浜サッカー場		
14 神栖海浜庭球場		
15 神栖海浜温水プール		
16 神栖総合公園サッカー場		
17 神栖総合公園フットサル場		
18 豊ヶ浜野球場	○	○
19 豊ヶ浜フットサル場	○	○
20 波崎体育館	○	○
21 土合野球場	○	○
22 土合体育館	○	○
23 若松野球場		
24 若松少年野球場		
25 若松多目的広場		
26 若松庭球場		
27 若松運動場陸上競技場		
28 宝山野球場		

(スポーツ合宿利用) スポーツ施設の機能・サービスに対するニーズ充足状況

- ① 1. 施設として主体的に提供している (表示)
2. 仲介・紹介、手配などで対応している (表示)
3. 特に提供していない
- ② 1. ニーズが高い (表示)
2. ニーズはあまり高くない
3. どちらでもない・わからない

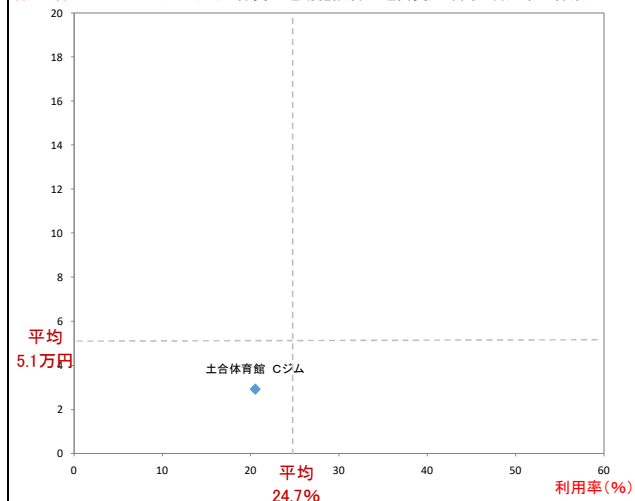
① 提供できている施設機能・サービス

② ニーズが高い施設機能・サービス

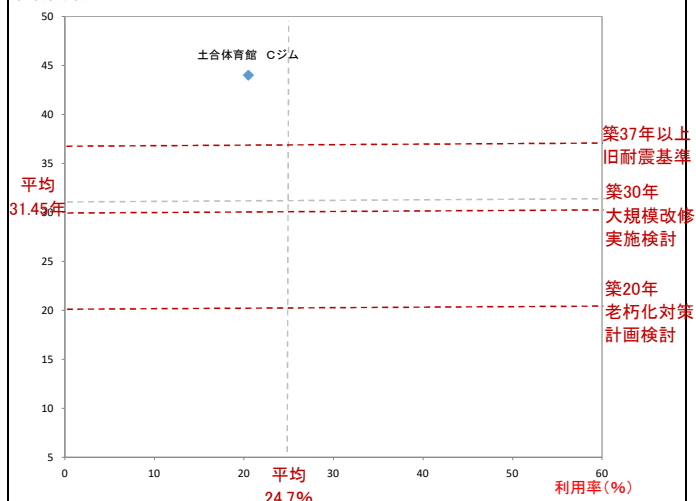
	① 提供できている施設機能・サービス	② ニーズが高い施設機能・サービス
1 プロ仕様・国際基準に対応する高品質なスポーツ空間・設備の提供		
2 安全に配慮したスポーツ空間・設備の提供	1	1
3 整備や清掃の行き届いたスポーツ空間・設備の提供	1	1
4 競技種目で使用する道具(ボール、ラケット、シャトル等)の貸出し		
5 屋外施設がコンディション不良の時(雨天等)の代替施設の提供・手配		
6 使いやすく清潔な更衣室、シャワールームの提供	1	1
7 ミーティング用の会議室・研修室の提供・手配		
8 ユニフォーム等の洗濯・乾燥設備・サービスの提供		
9 体調不良・ケガ等への対応	2	
10 最寄駅・バス停への送迎サービスや施設間の移動サービス		
11 筋力アップ、疲労回復に効果的な栄養バランスのメニュー・量の提供や摂取時間の調整		
12 スポーツ科学に基づく基礎体力・瞬発力・持久力強化プログラムや器具・機器等の提供		
13 メンタル・トレーニングの専門家からの研修・実践機会の提供		
14 戦術研究ができる映像データの再生機器、Wi-Fi接続、スクリーン等の提供		
15 チーム内のコミュニケーションを活性化するためのワークショップ運営支援		
16 同一時期にスポーツ合宿をするチーム間の練習試合のコーディネート		
17 練習や試合風景の映像記録サービス		
18 多様な競技種目の実施機会の提供		
19 スポーツ合宿をしているチーム内・チーム間のスポーツ以外の親睦・交遊機会の提供		
20 観光案内、観光ツアーのコーディネート・手配		
21 その他(具体的に)		

⑤ 利用率×(収支状況・劣化状況)のプロット分析

利用1件当たりのコスト(万円):(人件費+運動施設管理運営費)/年間の利用申込件数



築年数(年)



※平均値は神之池バスターゴルフ場を除外して算出

但し、築年数は全施設平均

プロット分析①利用率×利用1件当たりコスト(複数施設の人件費は利用率で按分) プロット分析②利用率×築年数

この施設は、利用1件当たりコストが2.9万円と施設平均を下回っています。利用率20.5%は施設平均をやや下回っています。利用向上等に努める必要があります

この施設は、旧耐震基準の建物で特に築年も44年とたいへん古ことから、早急な耐震化(耐震改修していない場合)や老朽化の状況に応じた修繕等の計画的な対策が必要です

劣化状況／利用状況

劣化状況 (やや劣化) 屋内フロア、照明設備
現地確認では、全体的に老朽化が進み、外壁にひび割れ等が散見された。

利用状況 神栖市内の利用89%、競技種目ではないその他の利用100%
(利用率の月変動) 最大月は10月33.0%、最小月は1月13.3%、20%以上は9～11月と2月の4ヵ月のみ
(週間×時間常別) 最大月・最小月の傾向が異なる
(最大月は平日夜間で37.5%・土日祝は午前・午後で70%前後／最小月は平日午前で21.9%・土日祝は午後20%が最も高)

合宿 施設の機能・サービスに対するニーズ充足状況

(ニーズ充足ができていない) 安全に配慮した設備の提供、整備や清掃の行き届いたスポーツ空間の提供、使いやすく清潔な更衣室・シャワールームの提供

(提供できている) 体調不良・ケガ等への対応は、仲介・紹介・手配で対応

総合評価

- 市民利用が中心、但し用途は競技種目以外で多様
- 施設の劣化が進む
- 安全に配慮した設備、整備・清掃の行き届いたスポーツ空間の提供に注力



課題

- 老朽化対策
- 利用率の底上げ
- 利用用途の詳細が不明(ニーズが分からない)



利活用の方向性

- 計画的に施設・設備の更新を図りつつ、用途を再考する必要があります

3028_土合体育館競技場

①

スポーツ施設の基本情報

施設名

神栖市土合体育館 競技場

所在地

〒314-0342 神栖市土合北1-7-60

所有者

神栖市

竣工年月(西暦)

1974年1月

管理者

(公財)神栖市文化・スポーツ振興公社

連絡先(電話)

0479-48-0019

訪問日時

12月13日 / 16:40~16:50

対応者

大川 学

施設種類

屋外

グラウンドの材質

☐ 人工芝(砂入り)

☐ 天然芝

☐ クレイ舗装

☐ 全天候型舗装

☐ その他()

付帯設備の有無

☐ 控席専用ベンチ

☐ 固定観客席

☐ 給排水設備

☐ 夜間照明

屋内

建物の構造

☐ 鉄骨鉄筋コンクリート造

☒ 鉄筋コンクリート造

☐ 鉄骨造

付帯設備の有無

☒ 固定観客席

●は該当項目

対応競技

屋外

施設の広さ

☐ サッカー

面

☐ 少年用サッカー

面

☐ フットサル

面

☐ テニス

面

☐ 野球

面

☐ ソフトボール

面

☐ パターゴルフ

ホール×コース

☐ トラック(200・400m)

面 ×レーン

☐ 他:種目名

面

屋内

施設の広さ

☒ バスケットボール

2 面

☒ バレーボール

2 面

☒ バドミントン/ソフトバレーホール

3 面

☒ 卓球

4 面

☒ 柔道

2 面

☒ 剣道

2 面

☐ 弓道

面

☐ 他:バレーボール

面

☐ 競泳(25m)

面 ×レーン

付帯施設

☐ 研修室

☒ トレーニングルーム

☒ 更衣室

☒ シャワールーム

☐ ジャグジー

☒ 多目的トイレ

☒ 飲料用自動販売機

☐ レストラン・軽食喫茶・飲食物販売店

☐ 該当施設なし

■部屋数→

■最大収容人数→

b 男女別

b 男女別

対応施設の有無

☐ 省エネ・省資源の対応あり

☐ バリアフリー対応あり

●は該当項目

施設の外観



施設の特徴・エピソード

全体的に老朽化が進み、外壁にひび割れ等が散見される。

②

スポーツ施設の状態

竣工年からの経過年数 44年11ヵ月 (2018年12月末現在)

屋外	状態	屋内	状態
グラウンド・コートの舗装状態 外周壁・フェンスの状態 スコアボードの状態 ダグアウト・控席用ベンチの状態 固定観覧席の状態 照明設備の状態 給水・散水設備の状態 排水設備の状態 熱中症対策の状況(屋根・ひさし・木陰等の設置) 整備用具や競技に関わる道具・設備・備品の状態 AED対策、救急搬送に関わる設備・道具の状態 災害対策(避難スペース、備蓄、防災設備)		建物の外壁の状態(ひび割れ・はく離・破損)+1 建物内の壁・天井の状態(ひび割れ・はく離・漏水)+1 屋内スポーツフロアの状態(滑り・床板割れ・凸凹)-1 照明設備の状態(設置・照度)-1 特定天井対策(つり天井の安全性)0 空調設備の状態(換気・騒音) 清掃・衛生管理状態+1 プール内排水溝口の安全対策 熱中症対策の状況(予防と対応方法の掲出)0 整備用具や競技に関わる道具・設備・備品の状態+1 AED対策、救急搬送に関わる設備・道具の状態+1 災害対策(避難スペース、備蓄、防災設備)+1	

屋外	項目数	屋内	項目数
良好(+2)		良好(+2)	
やや良好(+1)		やや良好(+1)	6
どちらともいえない(±0)		どちらともいえない(±0)	2
やや劣化(-1)		やや劣化(-1)	2
劣化(-2)		劣化(-2)	
⇒加重平均値		⇒加重平均値	0.4

劣化状態の写真 ※どの何かがわかるように簡単なキャプションをつける

安全性		
機能性		

3028_土合体育館競技場

③

スポーツ施設の利用状況

直近1年間(2017年4月～2018年3月)

年間計	利用申込件数(のべ)	1869	件
a) 利用時間枠数(のべ)		5787	枠(1時間＝1枠)

利用率(a/b)	49.8	%
b) 予約可能最大時間枠数	11628	枠(1時間＝1枠)

利用申込件数(のべ)構成 ①地域別

	割合	
神栖市内	9.7	神栖市外計 0.3
茨城県内・神栖市外	0.3	
茨城県外・首都圏(1都3県)		
その他の国内地域		
合計	10	

利用申込件数(のべ)構成 ②団体種類別

	割合
個人	8.7
団体	1.3
大会	0.0
合計	10

利用申込件数(のべ)構成 ③競技種目別

屋外	割合
合計	10

屋内	割合
バスケットボール	3.8
バレーボール	0.7
バドミントン	5.2
その他	0.2
合計	10

利用率の変動 ①月別

※予約可能最大時間枠数あたり

2017年	4月	55.0
	5月	57.6
	6月	52.1
	7月	42.2
	8月	56.0
	9月	48.9
	10月	46.3
	11月	48.3
	12月	46.8
2018年	1月	45.8
	2月	57.2
	3月	41.8

【最大月・最小月について】

← 最大月
← 最小月

【時間帯区分について】

午前:9～12時
午後:12～17時(プール13～17時)
夜間:17～21時(プール18～21時)

利用率の変動 ②週間×時間帯別(利用率最大月)

平日	午前	28.9
	午後	20.4
	夜間	78.6
土日祝	午前	77.8
	午後	68.8
	夜間	92.8

利用率の変動 ②週間×時間帯別(利用率最小月)

平日	午前	19.8
	午後	25.1
	夜間	61.3
土日祝	午前	64.4
	午後	56.0
	夜間	52.5

スポーツ施設の収支状況

直近1年間(2017年4月～2018年3月)

収入総額	1735	万円
	(千の位切捨て)	

支出総額	913	万円
	(千の位切捨て)	

内訳

事業収入	自主事業収入	60	万円
	運動施設管理運営受託収入	1421	万円
	事業受託収入		万円
	運動施設利用料金収入	241	万円
雑収入			万円
繰越金収入		12	万円
内訳			
【エリア別】合計	職員給料＋手当＋福利厚生	人件費と定義 施設合算の場合は 利用率で按分	按分0.8
	旅費交通費		万円
	臨時雇賃金		万円
【施設別】 自主事業費	通信運搬費＋消耗品費		万円
	使用料及び賃借料＋保険料	7	万円
	諸謝金＋負担金＋委託料	42	万円
	通信運搬費＋消耗品費	35	万円
【施設別】 運動施設 管理運営費	修繕費	151	万円
	印刷製本費	7	万円
	光熱水料費	163	万円
	使用料及び賃借料＋保険料	89	万円
	租税公課＋負担金＋手数料	59	万円
	委託料	347	万円
	その他	10	万円

④ スポーツ施設の運営体制

委託人員とは…
受付業務、清掃・片付け・整備、販売、トレーニング指導、調理・配膳等に
従事するパート、アルバイト、派遣社員、委託先の社員

	施設(運営体制が変更施設またはコリドー等あり)	職員	委託人員
1	神栖市民体育館		
2	神栖市武道館		
3	神之池野球場		
4	神之池庭球場		
5	神之池陸上競技場		
6	神之池パターゴルフ場		
7	石塚運動広場		
8	高浜野球場		
9	高浜サッカー場		
10	神栖市海浜運動公園 多目的広場		
11	神栖海浜球場		
12	神栖海浜ソフトボール場		
13	神栖海浜サッカー場		
14	神栖海浜庭球場		
15	神栖海浜温水プール		
16	神栖総合公園サッカー場		
17	神栖総合公園フットサル場		
18	豊ヶ浜野球場	○	○
19	豊ヶ浜フットサル場	○	○
20	波崎体育館	○	○
21	土合野球場	○	○
22	土合体育館	○	○
23	若松野球場		
24	若松少年野球場		
25	若松多目的広場		
26	若松庭球場		
27	若松運動場陸上競技場		
28	宝山野球場		

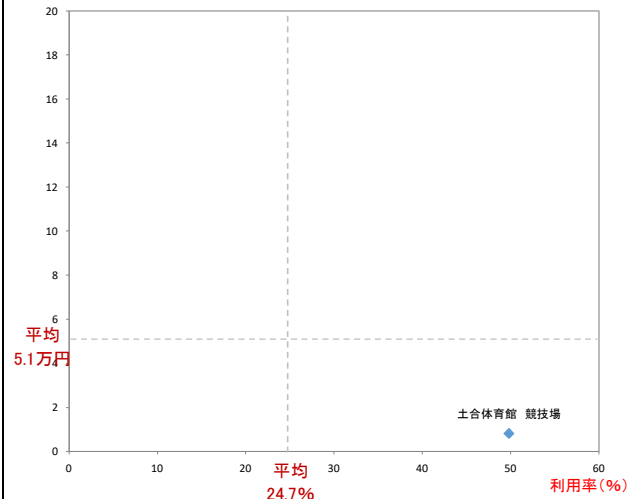
① 1. 施設として主体的に提供している (表示)
2. 仲介・紹介、手配などで対応している (表示)
3. 特に提供していない

② 1. ニーズが高い (表示)
2. ニーズはあまり高くない
3. どちらでもない・わからない

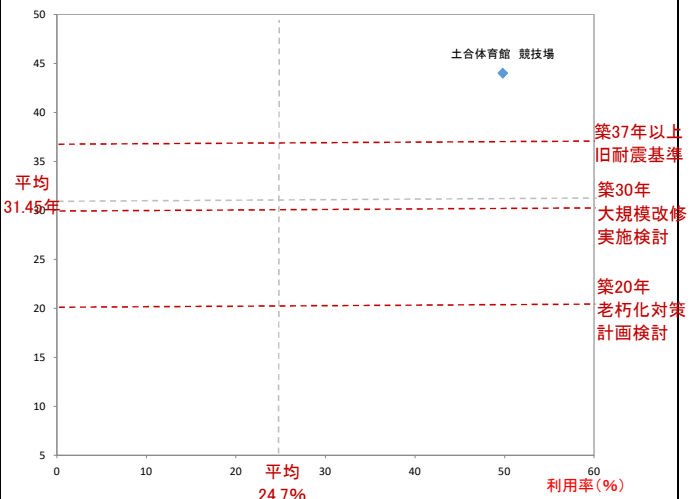
1	プロ仕様・国際基準に対応する高品質なスポーツ空間・設備の提供		
2	安全に配慮したスポーツ空間・設備の提供	1	1
3	整備や清掃の行き届いたスポーツ空間・設備の提供	1	1
4	競技種目で使用する道具（ボール、ラケット、シャトル等）の貸出し		
5	屋外施設がコンディション不良の時（雨天等）の代替施設の提供・手配		
6	使いやすく清潔な更衣室、シャワールームの提供	1	1
7	ミーティング用の会議室・研修室の提供・手配		
8	ユニフォーム等の洗濯・乾燥設備・サービスの提供		
9	体調不良・ケガ等への対応	2	
10	最寄駅・バス停への送迎サービスや施設間の移動サービス		
11	筋力アップ、疲労回復に効果的な栄養バランスのメニュー・量の提供や摂取時間の調整		
12	スポーツ科学に基づく基礎体力・瞬発力・持久力強化プログラムや器具・機器等の提供		
13	メンタル・トレーニングの専門家からの研修・実践機会の提供		
14	戦術研究ができる映像データの再生機器、Wi-Fi接続、スクリーン等の提供		
15	チーム内のコミュニケーションを活性化するためのワークショップ運営支援		
16	同一時期にスポーツ合宿をするチーム間の練習試合のコーディネート		
17	練習や試合風景の映像記録サービス		
18	多様な競技種目の実施機会の提供		
19	スポーツ合宿をしているチーム内・チーム間のスポーツ以外の親睦・交遊機会の提供		
20	観光案内、観光ツアーのコーディネート・手配		
21	その他（具体的に）		

⑤ 利用率×(収支状況・劣化状況)のプラット分析

利用1件当たりのコスト(万円):(人件費+運動施設管理運営費)/年間の利用申込件数



築年数(年)



※平均値は神之池バタゴルフ場を除外して算出

但し、築年数は全施設平均

プラット分析①利用率×利用1件当たりコスト(複数施設の人件費は利用率で按分) プラット分析②利用率×築年数

この施設は、利用1件当たりコストが0.8万円と施設平均を大きく下回っています。利用率49.8%は施設平均を大きく上回っています。引き続き安定した施設の維持と事業運営に努めることが望まれます

この施設は、旧耐震基準の建物で特に築年も44年とたいへん古ことから、早急な耐震化(耐震改修していない場合)や老朽化の状況に応じた修繕等の計画的な対策が必要です

劣化状況/利用状況

劣化状況 (やや劣化)屋内フロア、照明設備
現地確認では、全体的に老朽化が進み、外壁にひび割れ等が散見された。

利用状況 神栖市内の利用97%、個人利用87%・団体利用13%(大会利用なし)、バドミントン52%・バスケットボール38%
(利用率の月変動)最大月は5月57.6%(次いで、2月57.2%・8月56.0%)、最小月は3月41.8%・7月42.2%)
(週間×時間帯別)最大月・最小月とも平日は夜間利用が中心(最大月78.6%・最小月61.3%、午前・午後は30%を割り込む)
最大月の土日祝は午前・午後60~70%台から夜間は90%超え、最小月の土日祝は午前60%を超え午後・夜間は50%台

合宿 施設の機能・サービスに対するニーズ充足状況

(ニーズ充足ができています)安全に配慮した設備の提供、整備や清掃の行き届いたスポーツ空間の提供、使いやすく清潔な更衣室・シャワールームの提供

(提供できている)体調不良・ケガ等への対応は、仲介・紹介・手配で対応

総合評価

- 市民利用が中心で利用率が高い、大会利用なし
- 施設の劣化が進む
- 安全に配慮した設備、整備・清掃の行き届いたスポーツ空間の提供に注力



課題

- 早急の老朽化対策
- 平日の午前・午後の利用が低調



利活用の方向性

- 計画的に施設・設備の更新を図りつつ、空間を活かした多面的な利活用も視野に入れた新たなニーズの掘り起こし等を図り、平日午前・午後の利用促進を考える必要があります

3029_矢田部サッカー場

①

スポーツ施設の基本情報

施設名

矢田部サッカー場

所在地

〒314-0341 神栖市矢田部12620

所有者

茨城県

竣工年月(西暦)

2006年6月

管理者

委託管理・神栖市観光協会

連絡先(電話)

0479-48-2811

訪問日時

12月26日 / 10:00~10:20

対応者

大久保 梓

施設種類

屋外

屋内

グラウンドの材質

建物の構造

● 人工芝(砂入り)

○ 天然芝

○ クレイ舗装

○ 全天候型舗装

● その他(人工芝ゴムチップ)

○ 鉄骨鉄筋コンクリート造

● 鉄筋コンクリート造

○ 鉄骨造

付帯設備の有無

付帯設備の有無

● 控席専用ベンチ

● 固定観客席

● 給排水設備

● 夜間照明

○ 固定観客席

●は該当項目

対応競技

屋外

屋内

施設の広さ

施設の広さ

● サッカー

○ 少年用サッカー

○ フットサル

○ テニス

○ 野球

○ ソフトボール

○ パターゴルフ

○ トラック(200・400m)

○ 他:種目名

4 面

面

面

面

面

面

ホール×コース

面 ×レーン

面

○ バスケットボール

○ バレーボール

○ バドミントン/ソフトバレーホール

○ 卓球

○ 柔道

○ 剣道

○ 弓道

○ 他:バレーボール

○ 競泳(25m)

面

面

面

面

面

面

面

面 ×レーン

付帯施設

● 研修室

○ トレーニングルーム

● 更衣室

● シャワールーム

○ ジャグジー

● 多目的トイレ

● 飲料用自動販売機

○ レストラン・軽食喫茶・飲食物販売店

○ 該当施設なし

■ 部屋数→

1

■ 最大収容人数→

25

b 男女別

b 男女別

対応施設の有無

● 省エネ・省資源の対応あり

● バリアフリー対応あり

●は該当項目

施設の外観

施設の特徴・エピソード

画像調達

管理棟の壁面にひび割れが見られ、雨水が染み込んでくる。カーテン(ブラインド)の破損が激しい。管理棟から離れたピッチ(C,D)には女子トイレがない。



②

スポーツ施設の状態

竣工年からの経過年数 12年6ヵ月 (2018年12月末現在)

屋外	状態	屋内	状態
グランド・コートの舗装状態+2 外周壁・フェンスの状態+1 スコアボードの状態-1 ダグアウト・控席用ベンチの状態-1 固定観覧席の状態+2 照明設備の状態+1 給水・散水設備の状態+2 排水設備の状態+1 熱中症対策の状況(屋根・ひさし・木陰等の設置)+1 整備用具や競技に関わる道具・設備・備品の状態+1 AED対策、救急搬送に関わる設備・道具の状態+2 災害対策(避難スペース、備蓄、防災設備)+2		建物の外壁の状態(ひび割れ・はく離・破損) 建物内の壁・天井の状態(ひび割れ・はく離・漏水) 屋内スポーツフロアの状態(滑り・床板割れ・凸凹) 照明設備の状態(設置・照度) 特定天井対策(つり天井の安全性) 空調設備の状態(換気・騒音) 清掃・衛生管理状態 プール内排水溝口の安全対策 熱中症対策の状況(予防と対応方法の掲出) 整備用具や競技に関わる道具・設備・備品の状態 AED対策、救急搬送に関わる設備・道具の状態 災害対策(避難スペース、備蓄、防災設備)	

屋外	項目数	屋内	項目数
良好(+2)	5	良好(+2)	
やや良好(+1)	5	やや良好(+1)	
どちらともいえない(±0)		どちらともいえない(±0)	
やや劣化(-1)	2	やや劣化(-1)	
劣化(-2)		劣化(-2)	
⇒加重平均値	1.08	⇒加重平均値	

劣化状態の写真 ※どの何かがわかるように簡単なキャプションをつける

安全性



管理棟カーテン(ブラインド)の破損



管理棟の雨漏り

機能性



管理棟壁面の劣化



管理棟から離れたピッチには女子トイレがない

3029_矢田部サッカー場

③

スポーツ施設の利用状況

直近1年間(2017年4月～2018年3月)

年間計 利用申込件数(のべ) 594 件
a) 利用時間枠数(のべ) 4277 枠(1時間＝1枠)

利用率(a/b) 31.1 %
b) 予約可能最大時間枠数 13763 枠(1時間＝1枠)

利用申込件数(のべ) 構成 ①地域別

	割合	
神栖市内	1.0	神栖市外計
茨城県内・神栖市外		
茨城県外・首都圏(1都3県)		9.0
その他の国内地域		
合計	10	

利用申込件数(のべ) 構成 ③競技種目別

屋外	割合
サッカー	10.0
合計	10

利用率の変動 ①月別

※予約可能最大時間枠数あたり

2017年	4月	25.9
	5月	22.3
	6月	26.9
	7月	30.8
	8月	67.2
	9月	24.9
	10月	15.2
	11月	15.5
	12月	37.7
2018年	1月	21.1
	2月	19.6
	3月	55.4

【最大月・最小月について】

← 最大月
← 最小月

【時間帯区分について】

午前:9～12時
午後:12～17時(プール13～17時)
夜間:17～21時(プール18～21時)

利用申込件数(のべ) 構成 ②団体種類別

	割合
個人	
団体 *プール・弓道場以外	
大会 *プール・弓道場以外	
学校(授業) *プール	
スポーツ教室 *プール	
専用利用(貸切) *弓道場	
合計	10

屋内	割合
合計	10

利用率の変動 ②週間×時間帯別(利用率最大月)

平日	午前	70.2
	午後	68.5
	夜間	59.7
土日祝	午前	61.1
	午後	72.8
	夜間	50.0

利用率の変動 ②週間×時間帯別(利用率最小月)

平日	午前	
	午後	
	夜間	
土日祝	午前	
	午後	
	夜間	

スポーツ施設の収支状況

直近1年間(2017年4月～2018年3月)

収入総額 2788 万円
(千の位切捨て)

支出総額 2896 万円
(千の位切捨て)

内訳

事業収入	自主事業収入		36	万円
	運動施設管理運営受託収入		200	万円
	事業受託収入			万円
	運動施設利用料金収入		2153	万円
雑収入			165	万円
繰越金収入			234	万円
内訳				
【エリア別】合計	職員給料＋手当＋福利厚生	人件費と定義 施設合算の場合は 利用率で按分	1029 按分4.4	万円
	旅費交通費			万円
	臨時雇賃金		163	万円
【施設別】 自主事業費	通信運搬費＋消耗品費		28	万円
	使用料及び賃借料＋保険料			万円
	諸謝金＋負担金＋委託料		73	万円
【施設別】 運動施設 管理運営費	通信運搬費＋消耗品費		83	万円
	修繕費		171	万円
	印刷製本費			万円
	光熱水料費		284	万円
	使用料及び賃借料＋保険料		622	万円
	租税公課＋負担金＋手数料		173	万円
	委託料		222	万円
	その他		48	万円

委託人員とは…
受付業務・清掃・片付け・整備、販売、トレーニング指導、調理・配膳等に
従事するパート、アルバイト、派遣社員、委託先の社員

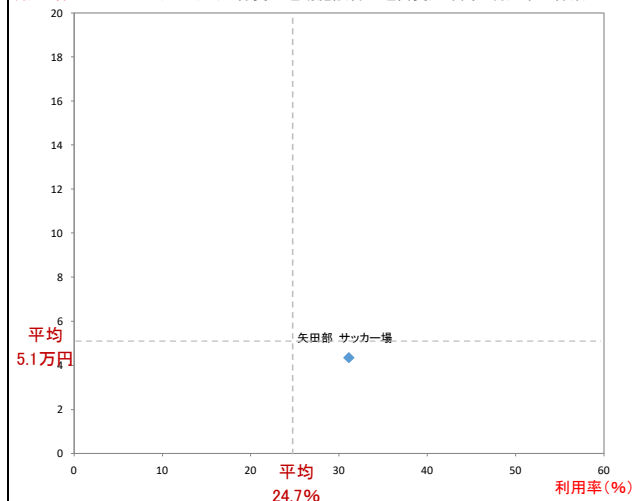
		職員	委託人員
1	神栖市民体育館		
2	神栖市武道館		
3	神之池野球場		
4	神之池庭球場		
5	神之池陸上競技場		
6	神之池バターゴルフ場		
7	石塚運動広場		
8	高浜野球場		
9	高浜サッカー場		
10	神栖市海浜運動公園 多目的広場		
11	神栖海浜球場		
12	神栖海浜ソフトボール場		
13	神栖海浜サッカー場		
14	神栖海浜庭球場		
15	神栖海浜温水プール		
16	神栖総合公園サッカー場		
17	神栖総合公園フットサル場		
18	豊ヶ浜野球場		
19	豊ヶ浜フットサル場		
20	波崎体育館		
21	土合野球場		
22	土合体育館		
23	若松野球場		
24	若松少年野球場		
25	若松多目的広場		
26	若松庭球場		
27	若松運動場陸上競技場		
28	宝山野球場		
29	矢田部サッカー場	○	○

① 1. 施設として主体的に提供している（表示） 2. 仲介・紹介、手配などで対応している（表示） 3. 特に提供していない	② 1. ニーズが高い（表示） 2. ニーズはあまり高くない 3. どちらでもない・わからない
--	---

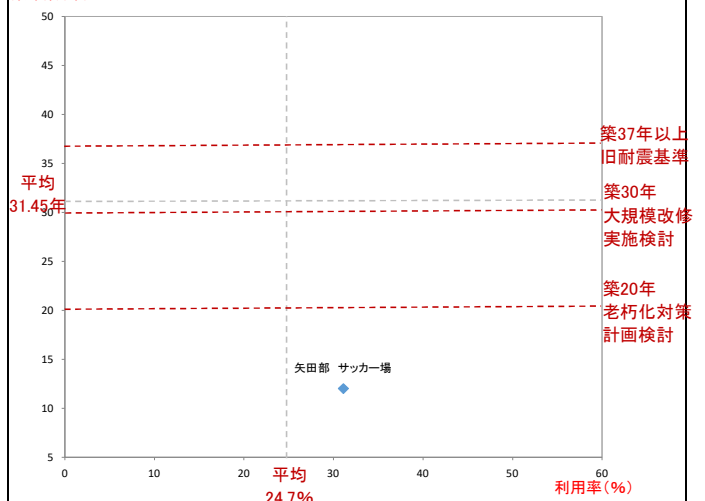
1	プロ仕様・国際基準に対応する高品質なスポーツ空間・設備の提供	1	1
2	安全に配慮したスポーツ空間・設備の提供	1	1
3	整備や清掃の行き届いたスポーツ空間・設備の提供	1	1
4	競技種目で使用する道具（ボール、ラケット、シャトル等）の貸出し	1	1
5	屋外施設がコンディション不良の時（雨天等）の代替施設の提供・手配		
6	使いやすい清潔な更衣室、シャワールームの提供	1	1
7	ミーティング用の会議室・研修室の提供・手配	1	1
8	ユニフォーム等の洗濯・乾燥設備・サービスの提供	1	1
9	体調不良・ケガ等への対応	2	1
10	最寄駅・バス停への送迎サービスや施設間の移動サービス		
11	筋力アップ、疲労回復に効果的な栄養バランスのメニュー・量の提供や摂取時間の調整		
12	スポーツ科学に基づく基礎体力・瞬発力・持久力強化プログラムや器具・機器等の提供		
13	メンタル・トレーニングの専門家からの研修・実践機会の提供		
14	戦術研究ができる映像データの再生機器、Wi-Fi接続、スクリーン等の提供	1	1
15	チーム内のコミュニケーションを活性化するためのワークショップ運営支援		
16	同一時期にスポーツ合宿をするチーム間の練習試合のコーディネート		
17	練習や試合風景の映像記録サービス		
18	多様な競技種目の実施機会の提供		
19	スポーツ合宿をしているチーム内・チーム間のスポーツ以外の親睦・交遊機会の提供		
20	観光案内、観光ツアーのコーディネート・手配	2	
21	その他（アイシング用の製氷機の設置）	1	1

⑤ 利用率×(収支状況・劣化状況)のプラット分析

利用1件当たりのコスト(万円):(人件費+運動施設管理運営費)/年間の利用申込件数



築年数(年)



※平均値は神之池バスターゴルフ場を除外して算出

但し、築年数は全施設平均

プラット分析①利用率×利用1件当たりコスト(複数施設の人件費は利用率で按分) プラット分析②利用率×築年数

この施設は、利用1件当たりコストが4.4万円と施設平均を若干下回っています。利用率31.1%は施設平均を上回っています。引き続き安定した施設の維持と事業運営に努めることが望まれます

この施設は、築12年と比較的新しいものの、高品質の施設環境を維持・提供するには、今後、早期のメンテナンス、計画的な改修、適切な設備導入等の対応を想定しておく必要があります

劣化状況／利用状況

劣化状況 (やや劣化) スコアボード、控席用ベンチ
良好な項目が多い(グラウンド、観客席、給水・散水設備、AED等の救急設備・道具、災害対策など)

利用状況 神栖市外の利用90%
(利用率の月変動) 最大月は8月67.2%(次いで、3月55.4%)、最小月は10月15.2%(次いで、11月15.5%)
(週間×時間帯別) 最大月は平日・土日祝の午前・午後・夜間は50～70%台の利用

合宿 施設の機能・サービスに対するニーズ充足状況

(ニーズ充足ができていない) 安全に配慮した設備の提供、整備や清掃の行き届いたスポーツ空間の提供、使いやすく清潔な更衣室・シャワールームの提供

現地では、管理棟内のブラインドの破損・雨漏り・壁面の劣化が確認された

特筆項目: プロ仕様・国際基準対応のスポーツ空間・設備、ミーティング用会議室・研修室の提供、AV使用・WiFi接続環境の提供、洗濯乾燥設備・サービス、競技使用道具の貸出し など

(提供できている) 体調不良・ケガ等への対応は、仲介・紹介・手配で対応

スポーツ空間に加え、スポーツを取り巻く多様なニーズに対応しているが、女子トイレの設置が管理棟に限られており女性競技者拡大にあたっては配慮が求められる

総合評価

- 市民利用が少ない
- 高品質なスポーツ環境を提供
- 利用は夏休み・春休み期間に集中(10～11月は低い期間)

課題

- 利用率の月変動が大きい
- メンテナンスが必要な箇所がいくつかある

利活用の方向性

- 利用率の月変動を少なくするためには、閑散期の市民利用の促進を図ることが重要です
- サッカーに特化したイベントや用途の拡大によってさらに市外から

3030_若松公民館 体育室

①

スポーツ施設の基本情報

施設名

若松公民館 体育室

所在地

〒314-0255 神栖市砂山15

所有者

神栖市

竣工年月(西暦)

1978年3月

管理者

若松公民館体育室

連絡先(電話)

0479-46-1115

訪問日時

12月26日／10:30～11:00

対応者

南部 あゆか

施設種類

屋外

屋内

グラウンドの材質

建物の構造

☐ 人工芝(砂入り)

☐ 天然芝

☐ クレイ舗装

☐ 全天候型舗装

☐ その他()

☐ 鉄骨鉄筋コンクリート造

☒ 鉄筋コンクリート造

☐ 鉄骨造

付帯設備の有無

付帯設備の有無

☐ 控席専用ベンチ

☐ 固定観客席

☐ 給排水設備

☐ 夜間照明

☐ 固定観客席

●は該当項目

対応競技

屋外

施設の広さ

屋内

施設の広さ

☐ サッカー

☐ 少年用サッカー

☐ フットサル

☐ テニス

☐ 野球

☐ ソフトボール

☐ パターゴルフ

☐ トラック(200・400m)

☐ 他:種目名

面

面

面

面

面

面

ホール×コース

面 ×レーン

面

☒ バスケットボール

☒ バレーボール

☒ バドミントン/ソフトバレーホール

☒ 卓球

☐ 柔道

☒ 剣道

☐ 弓道

☐ 他:バレーボール

☐ 競泳(25m)

1 面

1 面

2 面

2 面

面

1 面

面

面

面 ×レーン

付帯施設

☐ 研修室

☐ トレーニングルーム

☒ 更衣室

☐ シャワールーム

☐ ジャグジー

☐ 多目的トイレ

☒ 飲料用自動販売機

☐ レストラン・軽食喫茶・飲食物販売店

☐ 該当施設なし

■部屋数→

b 男女別

a 男女兼用 b 男女別

■最大収容人数→

対応施設の有無

☒ 省エネ・省資源の対応あり

☐ バリアフリー対応あり

●は該当項目

施設の外観

施設の特徴・エピソード



ロッカールームを含め、きれいに整備されている。県外からの合宿利用者も多い。

②

スポーツ施設の状態

竣工年からの経過年数 40年9ヵ月 (2018年12月末現在)

屋外	状態	屋内	状態
グラウンド・コートの舗装状態 外周壁・フェンスの状態 スコアボードの状態 ダグアウト・控席用ベンチの状態 固定観覧席の状態 照明設備の状態 給水・散水設備の状態 排水設備の状態 熱中症対策の状況(屋根・ひさし・木陰等の設置) 整備用具や競技に関わる道具・設備・備品の状態 AED対策、救急搬送に関わる設備・道具の状態 災害対策(避難スペース、備蓄、防災設備)		建物の外壁の状態(ひび割れ・はく離・破損)+1 建物内の壁・天井の状態(ひび割れ・はく離・漏水)+2 屋内スポーツフロアの状態(滑り・床板割れ・凸凹)+1 照明設備の状態(設置・照度)+2 特定天井対策(つり天井の安全性)+2 空調設備の状態(換気・騒音) 清掃・衛生管理状態+1 プール内排水溝口の安全対策 熱中症対策の状況(予防と対応方法の掲出) 整備用具や競技に関わる道具・設備・備品の状態+1 AED対策、救急搬送に関わる設備・道具の状態+2 災害対策(避難スペース、備蓄、防災設備)	

屋外	項目数	屋内	項目数
良好(+2)		良好(+2)	4
やや良好(+1)		やや良好(+1)	4
どちらともいえない(±0)		どちらともいえない(±0)	
やや劣化(-1)		やや劣化(-1)	
劣化(-2)		劣化(-2)	
⇒加重平均値		⇒加重平均値	1.5

劣化状態の写真 ※どの何かがわかるように簡単なキャプションをつける

安全性



更衣室を含め、きれいに整備されている。県外からの合宿利用者も多い

機能性

③

直近1年間(2017年4月～2018年3月)

年間計	利用申込件数(のべ)	825 件
	a) 利用時間枠数(のべ)	3709.5 枠(1時間=1枠)

利用率(a/b)	49.4%
b) 予約可能最大時間枠数	7514 枠(1時間=1枠)

利用申込件数(のべ)構成 ①地域別

	割合	
神栖市内	9.8	神栖市外計
茨城県内・神栖市外	0	
茨城県外・首都圏(1都3県)	0	0.2
その他の国内地域	0	
合計	10	

利用申込件数(のべ)構成 ②団体種別

	割合
競技者個人	3.9
競技団体	6.1
競技大会	0.0
その他の利用	0.4
合計	10

利用申込件数(のべ)構成 ③競技種目別

屋外		割合
	合計	10

屋内	割合
バスケットボール	2.7
バレーボール	2.3
ソフトバレーボール	0.4
バドミントン	1.2
卓球	0.3
剣道	0.1
その他	2.9
合計	10

利用率の変動 ①月別

2017年	4月	49.6
	5月	46.3
	6月	53.2
	7月	44.1
	8月	57.5
	9月	51.0
	10月	54.3
	11月	47.4
	12月	46.5
2018年	1月	35.2
	2月	35.9
	3月	68.3

※予約可能最大時間枠数あたり

【最大月・最小月について】

← 最大月
← 最小月

【時間帯区分について】

午前:9～12時
午後:12～17時(プール13～17時)
夜間:17～21時(プール18～21時)

利用率の変動 ②週間×時間帯別(利用率最大月)

平日	午前	45.1
	午後	56.8
	夜間	84.6
土日祝	午前	63.3
	午後	79.0
	夜間	85.0

利用率の変動 ②週間×時間帯別(利用率最小月)

平日	午前	20.8
	午後	8.8
	夜間	60.9
土日祝	午前	20.8
	午後	68.8
	夜間	40.6

スポーツ施設の収支状況

直近1年間(2017年4月～2018年3月)

収入総額 59 万円
(千の位切捨て)

支出総額 46 万円
(千の位切捨て)

内訳

事業収入	自主事業収入		万円
	運動施設管理運営受託収入		万円
	事業受託収入		万円
	運動施設利用料金収入	59	万円
雑収入			万円
繰越金収入			万円
内訳			
【エリア別】合計	職員給料＋手当＋福利厚生	人件費と定義 施設合算の場合は 利用率で按分	1 万円
	旅費交通費		万円
	臨時雇賃金		万円
【施設別】 自主事業費	通信運搬費＋消耗品費		万円
	使用料及び賃借料＋保険料		万円
	諸謝金＋負担金＋委託料		万円
【施設別】 運動施設 管理運営費	通信運搬費＋消耗品費		万円
	修繕費		万円
	印刷製本費		万円
	光熱水料費	46	万円
	使用料及び賃借料＋保険料		万円
	租税公課＋負担金＋手数料		万円
	委託料		万円

④

スポーツ施設の運営体制

職員数 人
委託人員数 人

委託人員とは…
受付業務、清掃・片付け・整備、販売、トレーニング指導、調理・配膳等に
従事するパート、アルバイト、派遣社員、委託先の社員

【公社】 管理施設（運営体制が複数施設を担当する場合）

	職員	委託人員
1 神栖市民体育館		
2 神栖市武道館		
3 神之池野球場		
4 神之池庭球場		
5 神之池陸上競技場		
6 神之池バタールゴルフ場		
7 石塚運動広場		
8 高浜野球場		
9 高浜サッカー場		
10 神栖市海浜運動公園 多目的広場		
11 神栖海浜球場		
12 神栖海浜ソフトボール場		
13 神栖海浜サッカー場		
14 神栖海浜庭球場		
15 神栖海浜温水プール		
16 神栖総合公園サッカー場		
17 神栖総合公園フットサル場		
18 豊ヶ浜野球場		
19 豊ヶ浜フットサル場		
20 波崎体育館		
21 土合野球場		
22 土合体育館		
23 若松野球場		
24 若松少年野球場		
25 若松多目的広場		
26 若松庭球場		
27 若松運動場陸上競技場		
28 宝山野球場		
30 若松公民館 体育館	○	

(スポーツ合宿利用)スポーツ施設の機能・サービスに対するニーズ充足状況

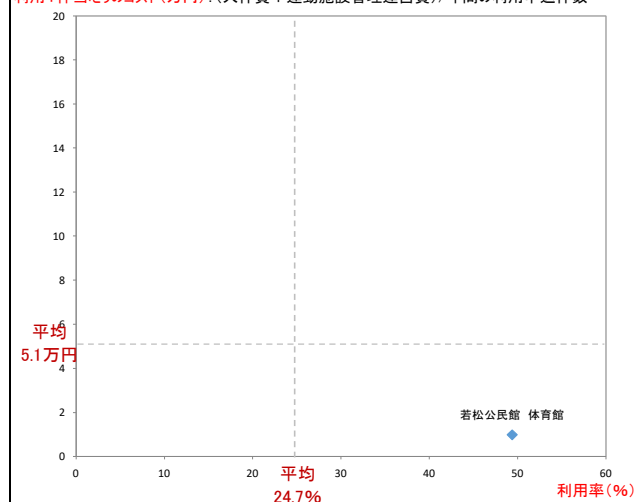
- ① 1. 施設として主体的に提供している（表示）
2. 仲介・紹介、手配などで対応している（表示）
3. 特に提供していない
- ② 1. ニーズが高い（表示）
2. ニーズはあまり高くない
3. どちらでもない・わからない

①提供できている施設機能・サービス	②ニーズが高い施設機能・サービス
1	
2	
3	
4	
5	
6	
7	
8	
9	
10	
11	
12	
13	
14	
15	
16	
17	
18	
19	
20	
21	

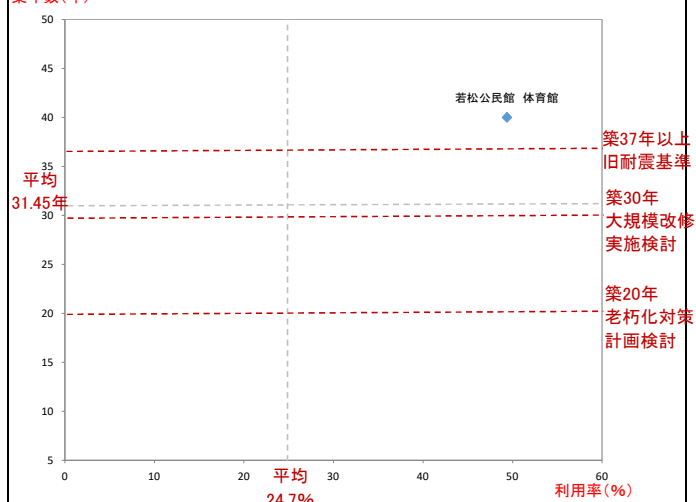
- 1 プロ仕様・国際基準に対応する高品質なスポーツ空間・設備の提供
- 2 安全に配慮したスポーツ空間・設備の提供
- 3 整備や清掃の行き届いたスポーツ空間・設備の提供
- 4 競技種目で使用する道具（ボール、ラケット、シャトル等）の貸出し
- 5 屋外施設がコンディション不良の時（雨天等）の代替施設の提供・手配
- 6 使いやすく清潔な更衣室、シャワールームの提供
- 7 ミーティング用の会議室・研修室の提供・手配
- 8 ユニフォーム等の洗濯・乾燥設備・サービスの提供
- 9 体調不良・ケガ等への対応
- 10 最寄駅・バス停への送迎サービスや施設間の移動サービス
- 11 筋力アップ、疲労回復に効果的な栄養バランスのメニュー・量の提供や摂取時間の調整
- 12 スポーツ科学に基づく基礎体力・瞬発力・持久力強化プログラムや器具・機器等の提供
- 13 メンタル・トレーニングの専門家からの研修・実践機会の提供
- 14 戦術研究ができる映像データの再生機器、Wi-Fi接続、スクリーン等の提供
- 15 チーム内のコミュニケーションを活性化するためのワークショップ運営支援
- 16 同一時期にスポーツ合宿をするチーム間の練習試合のコーディネート
- 17 練習や試合風景の映像記録サービス
- 18 多様な競技種目の実施機会の提供
- 19 スポーツ合宿をしているチーム内・チーム間のスポーツ以外の親睦・交遊機会の提供
- 20 観光案内、観光ツアーのコーディネート・手配
- 21 その他（具体的に ）

⑤ 利用率×(収支状況・劣化状況)のプラット分析

利用1件当たりのコスト(万円): (人件費+運動施設管理運営費)/年間の利用申込件数



築年数(年)



※平均値は神之池バスターゴルフ場を除外して算出

但し、築年数は全施設平均

プラット分析①利用率×利用1件当たりコスト(複数施設の人件費は利用率で按分) プラット分析②利用率×築年数

この施設は、利用1件当たりコストが1万円と施設平均をかなり下回っています。利用率49.4%は施設平均の2倍と大幅に上回っています。引き続き安定した施設の維持と事業運営に努めることが望まれます

この施設は、旧耐震基準の建物で特に築40年とたいへん古ことから、早急な耐震化(耐震改修していない場合)や老朽化の状況に応じた修繕等の計画的な対策が必要です

劣化状況/利用状況

劣化状況 劣化箇所の指摘なし、良好な設備環境(建物の内壁・天井、照明設備、特定天井対策、AED対策・緊急搬送の対応など)にある(現地確認)ロッカールームを含め、きれいに整備されている

利用状況 神栖市外の利用98%、個人利用39%・団体利用61%、バスケットボール27%・バレーボール23%・バドミントン12%・その他29%(利用率の月変動)最大月は3月68.3%(次いで、8月57.5%)、最小月は1月35.2%(次いで、2月35.9%)(週間×時間常別)最大月は夜間利用が特に多く平日・土日祝の差がない(平日84.6%・土日祝85%)
最小月の夜間利用は平日60.9%・土日祝40.6%、最小月は平日午前・午後の利用が際立って低い(午前20.8%・午後8.8%)

合宿 施設の機能・サービスに対するニーズ充足状況

(提供できている)安全に配慮した設備の提供、整備や清掃の行き届いたスポーツ空間の提供、使いやすく清潔な更衣室・シャワールームの提供、体調不良・ケガ等

総合評価

- 市民利用が中心、大会利用なし
- (現地確認)県外からの合宿利用者も多いという
- 良好な施設環境を維持



課題

- 1月2月の利用率の低迷



利活用の方向性

- 市民ニーズを確認しながら、閑散期は市外からの誘客につながる
利活用策を用意することも有効と考えられます

3031_波崎東ふれあいセンター 体育館

①

スポーツ施設の基本情報

施設名 波崎東ふれあいセンター 体育館

所在地 〒314-0408 神栖市波崎9572-1

所有者 神栖市

竣工年月(西暦) 1974年1月

管理者 神栖市民協働課

連絡先(電話) 0479-44-1012

訪問日時 12月26日/14:00~14:30
対応者 石井 大輔

施設種類	屋外	屋内
	<u>グラウンドの材質</u> ○ 人工芝(砂入り) ○ 天然芝 ○ クレイ舗装 ○ 全天候型舗装 ○ その他() <u>付帯設備の有無</u> ○ 控席専用ベンチ ○ 固定観客席 ○ 給排水設備 ○ 夜間照明	<u>建物の構造</u> ● 鉄骨鉄筋コンクリート造 ○ 鉄筋コンクリート造 ○ 鉄骨造 <u>付帯設備の有無</u> ○ 固定観客席

●は該当項目

対応競技	屋外	施設の広さ	屋内	施設の広さ
	○ サッカー 面 ○ 少年用サッカー 面 ○ フットサル 面 ○ テニス 面 ○ 野球 面 ○ ソフトボール 面 ○ パターゴルフ ホール×コース ○ トラック(200・400m) 面 ×レーン ○ 他:種目名 面		● バスケットボール 1 面 ● バレーボール 1 面 ● バドミントン/ソフトバレーホール 1 面 ○ 卓球 面 ○ 柔道 面 ○ 剣道 面 ○ 弓道 面 ○ 他:バレーボール 面 ○ 競泳(25m) 面 ×レーン	

付帯施設	○ 研修室 ○ トレーニングルーム ○ 更衣室 ○ シャワールーム ○ ジャグジー ○ 多目的トイレ ○ 飲料用自動販売機 ○ レストラン・軽食喫茶・飲食物販売店 ● 該当施設なし	■ 部屋数→ a 男女兼用 b 男女別 a 男女兼用 b 男女別	■ 最大収容人数→ <u>対応施設の有無</u> ○ 省エネ・省資源の対応あり ○ バリアフリー対応あり
------	---	---	--

●は該当項目

施設の外観



施設の特徴・エピソード

廃校した小学校を活用しているため、全体的に老朽化が激しい。

3031_波崎東ふれあいセンター 体育館

②

スポーツ施設の状態

竣工年からの経過年数 44年11ヵ月 (2018年12月末現在)

屋外	状態	屋内	状態
グラウンド・コートの舗装状態 外周壁・フェンスの状態 スコアボードの状態 ダグアウト・控席用ベンチの状態 固定観覧席の状態 照明設備の状態 給水・散水設備の状態 排水設備の状態 熱中症対策の状況(屋根・ひさし・木陰等の設置) 整備用具や競技に関わる道具・設備・備品の状態 AED対策、救急搬送に関わる設備・道具の状態 災害対策(避難スペース、備蓄、防災設備)		建物の外壁の状態(ひび割れ・はく離・破損)-2 建物内の壁・天井の状態(ひび割れ・はく離・漏水)-1 屋内スポーツフロアの状態(滑り・床板割れ・凸凹)-2 照明設備の状態(設置・照度)-1 特定天井対策(つり天井の安全性)-2 空調設備の状態(換気・騒音) 清掃・衛生管理状態0 プール内排水溝口の安全対策 熱中症対策の状況(予防と対応方法の掲出) 整備用具や競技に関わる道具・設備・備品の状態0 AED対策、救急搬送に関わる設備・道具の状態0 災害対策(避難スペース、備蓄、防災設備)0	

屋外	項目数	屋内	項目数
良好(+2)		良好(+2)	
やや良好(+1)		やや良好(+1)	
どちらともいえない(±0)		どちらともいえない(±0)	4
やや劣化(-1)		やや劣化(-1)	2
劣化(-2)		劣化(-2)	3
⇒加重平均値		⇒加重平均値	-0.89

劣化状態の写真 ※どの何かがわかるように簡単なキャプションをつける

安全性	
	
体育館外壁の劣化	体育館外壁の劣化
機能性	
	
体育館内部の劣化	体育館内壁の劣化

③

直近1年間(2017年4月～2018年3月)

年間計	利用申込件数(のべ)		件
	a) 利用時間枠数(のべ)	1269.5	枠(1時間=1枠)

利用率(a/b)	34.5%
b) 予約可能最大時間枠数	3684 枠(1時間=1枠)

利用申込件数(のべ)構成 ①地域別

	割合	神栖市外計
神栖市内		
茨城県内・神栖市外		
茨城県外・首都圏(1都3県)		
その他の国内地域		
合計	10	

利用申込件数(のべ)構成 ②団体種別

	割合
個人	
団体 *プール・弓道場以外	
大会 *プール・弓道場以外	
学校(授業) *プール	
スポーツ教室 *プール	
専用利用(貸切) *弓道場	
合計	10

利用申込件数(のべ)構成 ③競技種目別

屋外	割合
合計	100

屋内	割合
合計	10

利用率の変動 ①月別

※予約可能最大時間枠数あたり

1978年(平成10年)	4月	23.2
2017年	5月	31.9
	6月	24.4
	7月	34.3
	8月	46.1
	9月	28.7
	10月	35.9
	11月	29.0
	12月	34.2
2018年	1月	34.5
	2月	31.8
	3月	58.8

【最大月・最小月について】

← 最大月
← 最小月

【時間帯区分について】

午前:9～12時
午後:12～17時(プール13～17時)
夜間:17～21時(プール18～21時)

利用率の変動 ②週間×時間帯別(利用率最大月)

利用者の変動	時間帯	時間別利用者の平均数
平日	午前	43.5
	午後	60.0
	夜間	50.0
土日祝	午前	37.0
	午後	42.2
	夜間	39.1

利用率の変動 ②週間×時間帯別(利用率最小月)

平日	午前	4.4
	午後	0.7
	夜間	36.7
土日祝	午前	39.4
	午後	20.0
	夜間	54.5

直近1年間(2017年4月～2018年3月)

収入総額 13 万円
(千の位切捨て)

支出総額	464	万円
(千の位切捨て)		

内訳

事業収入	自主事業収入		万円
	運動施設管理運営受託収入		万円
	事業受託収入		万円
	運動施設利用料金収入	13	万円
雑収入			万円
繰越金収入			万円
内訳			
【エリア別】合計	職員給料＋手当＋福利厚生	人件費と定義 施設合算の場合は 利用率で按分	314 按分0 万円
	旅費交通費		万円
	臨時雇賃金		万円
【施設別】 自主事業費	通信運搬費＋消耗品費		万円
	使用料及び賃借料＋保険料		万円
	諸謝金＋負担金＋委託料		万円
	通信運搬費＋消耗品費		万円
【施設別】 運動施設 管理運営費	修繕費		万円
	印刷製本費		万円
	光熱水料費	150	万円
	使用料及び賃借料＋保険料		万円
	租税公課＋負担金＋手数料		万円
	委託料		万円
			万円

3031_波崎東ふれあいセンター 体育館

④ スポーツ施設の運営体制

職員数 人
委託人員数 人

委託人員とは…
受付業務、清掃・片付け・整備、販売、トレーニング指導、調理・配膳等に
従事するパート、アルバイト、派遣社員、委託先の社員

【公社】 管理施設（運営体制が複数施設を担当する場合）

	職員	委託人員
1 神栖市民体育館		
2 神栖市武道館		
3 神之池野球場		
4 神之池庭球場		
5 神之池陸上競技場		
6 神之池バレーボール場		
7 石塚運動広場		
8 高浜野球場		
9 高浜サッカー場		
10 神栖市海浜運動公園 多目的広場		
11 神栖海浜球場		
12 神栖海浜ソフトボール場		
13 神栖海浜サッカー場		
14 神栖海浜庭球場		
15 神栖海浜温水プール		
16 神栖総合公園サッカー場		
17 神栖総合公園フットサル場		
18 豊ヶ浜野球場		
19 豊ヶ浜フットサル場		
20 波崎体育館		
21 土合野球場		
22 土合体育館		
23 若松野球場		
24 若松少年野球場		
25 若松多目的広場		
26 若松庭球場		
27 若松運動場陸上競技場		
28 宝山野球場		
31 波崎東ふれあいセンター 体育館	○	

(スポーツ合宿利用) スポーツ施設の機能・サービスに対するニーズ充足状況

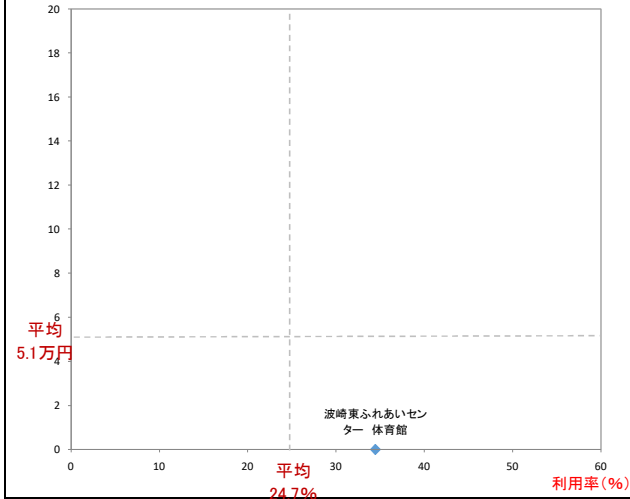
- ① 1. 施設として主体的に提供している (表示)
2. 仲介・紹介、手配などで対応している (表示)
3. 特に提供していない
- ② 1. ニーズが高い (表示)
2. ニーズはあまり高くない
3. どちらでもない・わからない

① 提供できている施設機能・サービス	② ニーズが高い施設機能・サービス
1	
2	1
3	1
4	1
5	
6	
7	1
8	
9	1
10	
11	
12	
13	
14	
15	
16	
17	
18	
19	
20	
21	

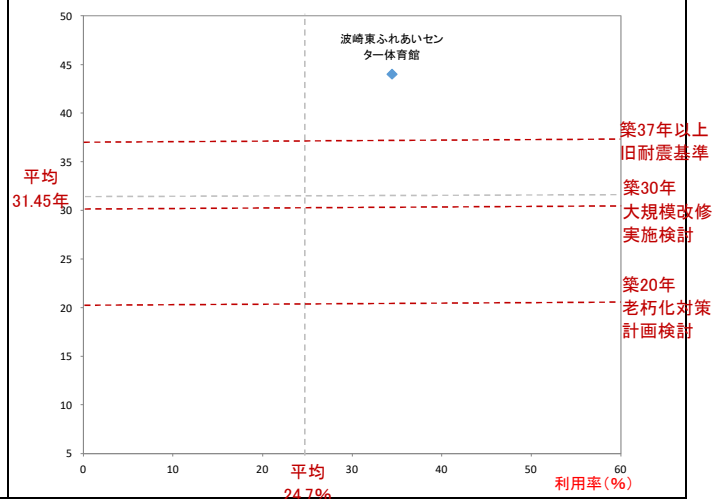
- 1 プロ仕様・国際基準に対応する高品質なスポーツ空間・設備の提供
- 2 安全に配慮したスポーツ空間・設備の提供
- 3 整備や清掃の行き届いたスポーツ空間・設備の提供
- 4 競技種目で使用する道具(ボール、ラケット、シャトル等)の貸出し
- 5 屋外施設がコンディション不良の時(雨天等)の代替施設の提供・手配
- 6 使いやすく清潔な更衣室、シャワールームの提供
- 7 ミーティング用の会議室・研修室の提供・手配
- 8 ユニフォーム等の洗濯・乾燥設備・サービスの提供
- 9 体調不良・ケガ等への対応
- 10 最寄駅・バス停への送迎サービスや施設間の移動サービス
- 11 筋力アップ、疲労回復に効果的な栄養バランスのメニュー・量の提供や摂取時間の調整
- 12 スポーツ科学に基づく基礎体力・瞬発力・持久力強化プログラムや器具・機器等の提供
- 13 メンタル・トレーニングの専門家からの研修・実践機会の提供
- 14 戦術研究ができる映像データの再生機器、Wi-Fi接続、スクリーン等の提供
- 15 チーム内のコミュニケーションを活性化するためのワークショップ運営支援
- 16 同一時期にスポーツ合宿をするチーム間の練習試合のコーディネート
- 17 練習や試合風景の映像記録サービス
- 18 多様な競技種目の実施機会の提供
- 19 スポーツ合宿をしているチーム内・チーム間のスポーツ以外の親睦・交遊機会の提供
- 20 観光案内、観光ツアーのコーディネート・手配
- 21 その他(具体的に)

⑤ 利用率×(収支状況・劣化状況)のプロット分析

利用1件当たりのコスト(万円):(人件費+運動施設管理運営費)/年間の利用申込件数



築年数(年)



※平均値は神之池バスターゴルフ場を除外して算出

但し、築年数は全施設平均

プロット分析①利用率×利用1件当たりコスト(複数施設の人件費は利用率で按分) プロット分析②利用率×築年数

この施設は、利用1件当たりコストが0万円となっています。利用率34.5%は施設平均をかなり上回っています。引き続き安定した施設の維持と事業運営に努めることが望まれます

この施設は、旧耐震基準の建物で特に築44年とたいへん古ことから、早急な耐震化(耐震改修していない場合)や老朽化の状況に応じた修繕等の計画的な対策が必要です

劣化状況／利用状況

劣化状況 (やや劣化・劣化箇所が多い)建物外壁・内壁天井・屋内スポーツフロア・照明設備・特定天井対策
廃校した小学校を活用しているため、全体的に老朽化が激しい

利用状況 利用申込件数の内訳に関するデータなし(地域別構成、団体種類構成、競技種目構成は不明)
(利用率の月変動)最大月は3月58.8%(次いで、8月46.1%)、最小月は4月23.2%)
(週間×時間帯別)最大月は平日・土日祝/時間帯に関わらず40～50%程度の利用あり
最小月の平日午前・午後のみ5%割れになるが、平日夜間は54.4%・土日祝は20～30%の利用がある

合宿 施設の機能・サービスに対するニーズ充足状況

(ニーズ充足ができていない)整備や清掃の行き届いたスポーツ空間の提供

(提供できている)安全に配慮した設備の提供、競技種目使用道具の貸出し、会議室・研修室の提供、体調不良・ケガ等への対応 など

総合評価

- 利用者属性、利用用途は不明
- 廃校を利用しているため、施設の劣化は多数あり



課題

- 老朽化対策・維持管理コスト(なし)



利活用の方向性

- 市民への開放施設としての有効活用、地域コミュニティ活性化を
主目的として利活用を制限する方向が考えられます
(スポーツ施設ではなくレクリエーション施設とする)